

平成26年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成27年度調査）の
速報案について

○ 在宅療養後方支援病院の新設や機能強化型在宅療養支援診療所等の評価の見直しによる影響、在宅における薬剤や衛生材料等の供給体制の推進等を含む在宅医療の実施状況調査

・調査の概要	1頁
・在宅医療調査	8頁
・入院医療機関調査	153頁
・訪問看護調査	173頁
・保険薬局調査	188頁
・NDBデータ	210頁
・調査票	212頁

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 27 年度調査）

在宅療養後方支援病院の新設や機能強化型在宅療養支援診療所等の
評価の見直しによる影響、在宅における薬剤や衛生材料等の
供給体制の推進等を含む在宅医療の実施状況調査
結果概要（速報）（案）

※数値は暫定値であり、一部、変わる可能性があります。

◇◆目 次◇◆

I. 調査の概要	1
1. 目的	1
2. 調査対象	1
3. 調査方法	2
4. 調査項目	2
II. 調査の結果	7
1. 回収結果	7
2. 在宅医療調査	8
(1) 施設の概要	8
①在支診・在支病の種別	8
②所在地	9
③開設者	10
④標榜診療科	11
⑤医療機関の種別（診療所）	13
⑥病床数	14
⑦自法人・関連法人が運営している施設・事業所等	15
⑧同一敷地内・隣接している施設・事業所等	17
⑨全職員数	19
⑩外来診療の予約制の採用状況	21
⑪外来延べ患者数	22
(2) 診療体制等	25
①訪問診療を行う時間等	25
②在宅医療を担当する職員数	27
③時間外対応加算1の届出の有無（診療所）	33
④在宅支援連携体制（機能強化型（連携型））	34
⑤機能強化型または通常の在支診・在支病の届出をしていない理由	35
(3) 在宅医療を提供した患者の状況等	38
①在宅医療を提供した患者数	38
②年齢別患者数	38
③主たる疾病別患者数	40
④超重症児・準超重症児の患者数	41
⑤要介護度別の患者数	41
⑥状態別患者数	44
⑦身体障害者手帳を保有する患者数	44

⑧療育手帳を保有する患者数	45
⑨精神障害者保健福祉手帳を保有する患者数.....	45
⑩1 か月の訪問診療回数別の患者数	45
⑪訪問先別の患者数.....	47
(4) 在宅医療の実施状況等	49
①治療に対する状況.....	49
②在宅療養患者数.....	53
③各診療報酬項目の算定患者数.....	55
④各診療報酬項目の算定回数（平成 27 年 6 月）	58
⑤1 年間の在宅医療に関する実績.....	65
(5) 他施設・事業所との連携状況等	69
①連携をしている施設・事業所数.....	69
②連携の内容.....	72
③定期的なカンファレンスの平均回数.....	84
④がん患者に対する他医療機関の緩和ケアの専門医との連携	84
⑤在宅患者に対する衛生材料の提供方法	85
⑥患者が連携医療機関へ緊急入院した際の連携医療機関や患者との関わり方.....	86
⑦在宅患者を連携医療機関に緊急入院させようとして入院できなかった経験.....	88
⑧連携の充足感.....	89
(6) 訪問診療を受けている患者の状況等（「患者調査」）	94
①基本属性等.....	94
(単位：歳)	95
②患者の状態等.....	100
③訪問診療の実施内容等.....	117
④往診等の状況	139
⑤医学的に必要と考えられる訪問診療回数	145
⑥往診の頻度.....	148
3. 入院医療機関調査.....	153
(1) 施設の概要	153
①開設者	153
②所在地.....	154
③標榜診療科.....	155
④職員数	156
⑤自法人・関連法人が運営する施設・事業所.....	157
⑥許可病床数.....	158
⑦新規入院患者数.....	159
⑧病床利用率.....	160
⑨平均在院日数	161

(2) 在宅療養後方支援病院における在宅療養の支援に関する取組.....	162
①在宅療養後方支援病院の施設基準の届出時期.....	162
②連携している在宅医療提供機関数.....	163
③入院希望患者数.....	164
④在宅患者の緊急入院用に確保している病床数.....	165
⑤在宅療養患者の受入状況等.....	166
⑥入院希望患者の受入ができず、他医療機関へ紹介した経験等.....	168
⑦各診療報酬項目の算定回数等.....	169
⑧入院希望患者の登録人数に関する今後の意向.....	170
(3) 在宅療養後方支援病院以外の状況等.....	171
①在宅療養後方支援病院の施設基準の届出を行っていない理由.....	171
②今後、在宅療養後方支援病院の施設基準の届出を行う予定等.....	172
4. 訪問看護調査.....	173
(1) 事業所の概要.....	173
①所在地.....	173
②開設者.....	174
③同一敷地内または隣接している施設・事業所.....	175
④訪問看護を開始した時期.....	176
⑤サテライトの有無等.....	176
⑥機能強化型訪問看護ステーションの届出の有無.....	177
⑦24時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無.....	177
⑧精神科訪問看護基本療養費の届出の有無.....	178
⑨職員数.....	178
⑩訪問看護指示書等の発行医療機関数.....	179
(2) 訪問看護の利用者の状態等.....	180
①訪問看護の利用者数.....	180
②褥瘡の状況別利用者数.....	181
③在宅褥瘡対策チームへの参加状況等.....	181
(3) 衛生材料等の供給体制等.....	184
①衛生材料等の必要量の報告等の状況.....	184
②保険薬局からの衛生材料等の提供状況.....	186
③衛生材料等の必要量・使用量の報告による効果.....	186
5. 保険薬局調査.....	188
(1) 薬局の概要.....	188
①所在地.....	188
②組織形態.....	189
③同一法人等による薬局店舗数.....	190
④チェーン薬局.....	190

⑤売上高に占める保険調剤売上の割合	191
⑥調剤基本料	191
⑦基準調剤加算	192
⑧1 か月間の取り扱い処方せん枚数	192
⑨処方せんの応需状況	193
⑩時間外対応の体制	193
⑪無菌製剤処理加算の施設基準の届出の有無等	194
⑫職員数	195
(2) 在宅における薬学的管理・指導の実施状況等	197
①在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数（延べ人数）	197
②在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定延べ患者数（医療保険）	200
③居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費の算定延べ患者数（介護保険）	201
④衛生材料の供給状況等	202
⑤特定保険医療材料の供給状況等	203
⑥医療機関との連携状況等	205
⑦衛生材料等の必要量を保険薬局が患者に提供することによる効果	206

I. 調査の概要

1. 目的

平成 26 年度診療報酬改定では、在宅医療を担う医療機関の確保と質の高い在宅医療を推進するため、緊急時に在宅医療を行う患者の後方受入を担当する医療機関に関する評価が新設された。また、在宅医療を実績に応じて適切に評価する観点から、単独又は複数の医療機関の連携による機能強化型在支診及び在支病の実績要件の見直し、常勤医師は 3 名以上確保されていないが、十分な実績を有する在支診又は在支病に対する評価が新設された。さらに、保険薬局による患者宅への注射薬や衛生材料の提供、在宅における褥瘡対策の評価等が行われた。

本調査では、このような診療報酬改定の内容を踏まえ、在宅療養後方支援病院の新設や機能強化型在支診等の評価の見直しによる影響、在宅における薬剤や衛生材料等の供給体制の推進等を含む在宅医療の実施状況について調査を行う。

<主なねらい>

- ・ 在宅医療（主として同一建物居住者以外の患者に係るもの）の実施状況の把握
- ・ 在宅医療を実施する上での各医療機関間の連携状況の把握
- ・ 在宅医療を主に行う医療機関における外来医療の実施状況の把握
- ・ 衛生材料等の提供状況の把握
- ・ 在宅患者の褥瘡の管理状況の把握
- ・ 保険薬局の在宅患者訪問薬剤管理指導の実施状況の把握

2. 調査対象

本調査では、「在宅医療調査」「入院医療機関調査」「訪問看護調査」「保険薬局調査」の 4 つの調査を実施した。各調査の対象は、次のとおりである。

○在宅医療調査

- ・ 保険医療機関のうち無作為抽出した、①在宅療養支援診療所 1,000 施設、②在宅療養支援病院 500 施設、③在宅時医学総合管理料又は特定施設入居時等医学総合管理料の届出を行っている診療所（①は除く）500 施設の合計 2,000 施設。

○入院医療機関調査

- ・ ①在宅療養後方支援病院の届出施設（悉皆）、②地域包括ケア病棟入院料及び地域包括ケア入院医療管理料を算定している 200 床以上の病院（悉皆）。①②合わせて 447 施設。

○訪問看護調査

- ・ 全国の訪問看護ステーションの中から無作為抽出した 500 事業所。

○保険薬局調査

- ・ 在宅患者調剤加算の施設基準の届出をしている全国の保険薬局の中から無作為抽出した 1,000 施設。

3. 調査方法

- ・対象施設の開設者・管理者が記入する自記式調査票の郵送配布・回収とした。
- ・調査回答期限後、督促を実施した。
- ・調査実施時期は、平成 27 年 7 月 6 日～平成 27 年 8 月 24 日。

4. 調査項目

- ・調査項目は以下の通り。

区分	主な調査項目
(1)在宅医療調査	<ul style="list-style-type: none">○施設の概要<ul style="list-style-type: none">・ 所在地、開設者、標榜診療科、種別・ 許可病床数、在宅患者緊急一時入院病床の病床数・ 同一法人・関連法人の運営施設・事業所等、同一敷地内または隣接の施設・事業所等○施設の診療体制<ul style="list-style-type: none">・ 外来延べ患者数、外来診療の予約制の導入状況・ 職員数○訪問診療の取組状況等<ul style="list-style-type: none">・ 訪問診療を行う時間・ 在宅医療を実施する職員数、在宅医療を担当する常勤の医師数、緩和ケア病棟での勤務歴が 3 か月以上ある常勤の医師数、在宅褥瘡管理者の有無と人数、他医療機関との連携窓口を担当する職員として配置している職種とその人数・ 時間外対応加算 1 の届出の有無・ 在宅医療を開始した時期・ 在宅療養支援病院（在支病）・診療所（在支診）の届出区分・ 機能強化型在支病・在支診の届出をしていない理由、在支診の届出をしていない理由・ 機能強化型（連携型）の場合の在宅支援連携体制（届出をしている連携医療機関数、在宅医療を担当する常勤の医師数（連携施設を含む））・ 在支病・在支診の届出時期、機能強化型の場合の届出時期○在宅医療提供患者の属性等（平成 27 年 6 月 1 か月間）<ul style="list-style-type: none">・ 在宅医療を提供した患者数、年齢別患者数、主たる疾患別患者数、超重症児・準超重症児の患者数、要介護度別患者数、状態別患者数、身体障害者手帳を保有する患者数、療育手帳を保有する患者数、精神障害者保健福祉手帳を保有する患者数、1 か月間の訪問診療回数

	<ul style="list-style-type: none"> 別患者数、訪問先別患者数 ・ 在宅患者に対する治療についての状況 ・ 1年間の在宅療養患者数、死亡患者数等 ○在宅医療の提供実績等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 各診療報酬項目の算定回数、算定した患者の実人数 ・ 歯科医療機関連携加算の算定実績がない理由 ・ 連携している他施設・事業所数、連携の内容 ・ 他施設・事業所との定期的なカンファレンス（患者の診療情報の共有）の回数 ・ がん患者に対して在宅医療を行う際に、他医療機関の緩和ケアの専門医がカンファレンスに参加するなどの連携の有無 ・ 在宅患者に対する衛生材料の提供状況 ・ 患者が連携医療機関へ緊急入院した際の連携医療機関や患者との関わり方 ・ 平成26年4月以降、在宅患者を連携医療機関に緊急入院させようとして入院できなかった経験の有無、その際の対応 ・ 連携の充足感、不足していると感じる場合の理由 ○在宅医療に関する今後の課題等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅医療に関する今後の課題等 ○患者調査 <ul style="list-style-type: none"> ・ 性別、年齢、居住場所、要介護度、認知症高齢者の日常生活自立度、精神疾患の有無、障害者手帳などの種類 ・ 現在、訪問診療を行っている原因の病名、ターミナルかどうか ・ 褥瘡の状態、経口摂取の状況、MNAスコアを用いた栄養状態の評価実施状況とMNAスコア ・ 1か月に提供した医療内容 ・ 同一建物内の訪問診療患者数 ・ 訪問診療を開始した時期 ・ 1か月間の訪問回数、医学管理料の算定状況 ・ 調査日の診察状況、診療時間、看護職員の同行 ・ 1年間の往診回数、このうち入院に至った回数、夜間の往診回数、深夜の往診回数 ・ 医学的に必要と考えられる訪問診療の回数 ・ 往診が必要になる頻度
(2)入院医療機関調査	<ul style="list-style-type: none"> ○施設の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 所在地、開設者、標榜診療科 ・ 職員数 ・ 同一法人・関連する法人が運営する施設・事業所

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平成 25 年 6 月と平成 27 年 6 月の許可病床数、新規入院患者数、病床利用率、平均在院日数 ○在宅療養後方支援病院の届出状況等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅療養後方支援病院の施設基準の届出状況 ・ 届出を行っていない理由、最大の理由 ・ 施設基準の届出時期 ・ 平成 26 年 6 月と平成 27 年 6 月の連携している在宅医療の提供医療機関数、入院希望患者数 ・ 在宅患者の緊急入院用に確保している病床数 ・ 平成 27 年 4 月～6 月の 3 か月間における在宅療養患者の入院受入患者数・回数、このうちの「入院希望患者」数、連携医療機関の「入院希望患者」以外の患者数等 ・ 入院希望患者の受入ができず他医療機関へ紹介した回数、その理由 ・ 平成 27 年 4 月～6 月の 3 か月間における在宅患者緊急入院診療加算、入院希望患者への共同診療回数、在宅患者共同診療料の算定回数等 ・ 在宅患者緊急入院診療加算の算定実績がなかった理由 ・ 入院希望患者の登録人数に関する今後の意向、その理由 ○在宅医療の医療機関間の連携における課題等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅療養後方支援病院の施設基準・算定要件についての意見 ・ 在宅医療を提供している医療機関との連携において困っていること
(3)訪問看護調査	<ul style="list-style-type: none"> ○事業所の概要 <ul style="list-style-type: none"> ・ 所在地、開設者、同一敷地内または隣接の施設・事業所 ・ 訪問看護の開始時期、サテライト設置状況、機能強化型訪問看護ステーション届出状況、24 時間対応体制加算・連絡体制加算の届出状況、精神科訪問看護基本療養費の届出状況 ・ 職員数、皮膚・排泄ケア認定看護師の人数、在宅褥瘡管理者の人数、訪問看護指示書の発行医療機関数、精神科訪問看護指示書の発行医療機関数 ○訪問看護の利用者数・訪問回数等 <ul style="list-style-type: none"> ・ 保険別利用者数 ・ 状態・状況別利用者数の変化（厚生労働大臣の定める疾病等、厚生労働大臣の定める状態等、特別訪問看護指示書の交付、精神科特別訪問看護指示書の交付） ・ 褥瘡リスクアセスメントを行った利用者数、d1 以上の褥瘡を保有している利用者数、訪問看護開始時に既に褥瘡を有していた利用者数、新たに褥瘡が発生した利用者数

	<ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅褥瘡対策チームへの参加状況、褥瘡対策チームによるアセスメントを行った利用者数、利用者の状況、カンファレンスの回数、在宅褥瘡対策チームに参加していない理由 <p>○衛生材料等の報告等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 訪問看護計画書の提出件数、このうち「衛生材料が必要な処置の有無」で「有」としたものの、精神科訪問看護計画書の提出件数、「衛生材料が必要な処置の有無」で「有」としたものの、訪問看護報告書の提出件数、このうち「衛生材料等の使用量及び使用状況」を報告したもの、「衛生材料等の種類・量の変更の必要性」で「有」としたものの、精神科訪問看護報告書の提出件数、このうち、「衛生材料等の使用量及び使用状況」を報告したもの、「衛生材料等の種類・量の変更の必要性」で「有」としたもの ・ 保険薬局からの衛生材料等の提供状況 ・ 訪問看護計画書や訪問看護報告書で衛生材料等の必要量・使用量を報告することによる効果 ・ 衛生材料等の必要量を主治医に報告する仕組みについての意見
(4)保険薬局調査	<p>○薬局の概要</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 所在地（都道府県）、組織形態、同一法人等による薬局店舗数、チェーン薬局、売上高に占める保険調剤売上の割合 ・ 調剤基本料の種類、基準調剤加算の状況、1 か月間の処方せんの取扱い枚数、処方せんの応需状況、時間外対応の体制、無菌製剤処理加算の施設基準の届出状況 ・ 職員数、訪問薬剤管理指導のため患者等に訪問する（医療・介護）職員数、ケアマネジャー資格保有者数 <p>○在宅における薬学的管理・指導の実施状況等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数（医療保険・介護保険）、在宅での薬学的管理・指導の指示を行った医師数、薬剤師 1 人・1 日あたりの最大患者数（医療保険・介護保険）とその曜日、薬剤師 1 人・1 週間あたりの最大患者数（医療保険・介護保険） ・ 在宅患者訪問薬剤管理指導料 1・2 の算定延べ患者数 ・ 居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費（同一建物以外・同一建物）の算定延べ患者数 ・ 在宅で薬学的管理・指導を実施している患者に対して、医師・医療機関から衛生材料を提供するよう指示された経験の有無、衛生材料を提供した患者数、指示を行った医療機関数、改定前後における対象患者数の変化 ・ 在宅で薬学的管理・指導を実施している患者に対して、医師・医療機関から特定保険医療材料を提供するよう指示された経験の有無、

	<p>特定保険医療材料を提供した患者数、指示を行った医療機関数、改定前後における対象患者数の変化</p> <ul style="list-style-type: none">• 連携を行っている医療機関の有無、連携医療機関数• 医療機関の医師・薬剤師等との連携を進めていく意向の有無• 衛生材料・特定保険医療材料の必要量を保険薬局が患者に提供することによる効果• 主治医の指示に従い、保険薬局が衛生材料等の必要量を患者に供給する仕組みに関する意見等
--	---

Ⅱ. 調査の結果

1. 回収結果

図表 1 回収の状況

	①発送数	②有効回答数	③有効回答率 (②/①)
在宅医療調査	2,000	795	39.8%
入院医療機関調査	447	233	52.1%
訪問看護調査	500	350	70.0%
保険薬局調査	1,000	725	72.5%

2. 在宅医療調査

【調査対象等】

調査対象：全国の保険医療機関のうち無作為抽出した、
①在宅療養支援診療所 1,000 施設、
②在宅療養支援病院 500 施設、
③在宅時医学総合管理料又は特定施設入居時等医学総合管理料の届出を行っている診療所（①は除く） 500 施設、
の合計 2,000 施設。

回答数：795 施設

回答者：管理者

（1）施設の概要

①在支診・在支病の種別

図表 2 在支診・在支病の種別【診療所】(n=610)

	機能強化型在支診 (単独型)	機能強化型在支診 (連携型)	在支診	在支診以外の 診療所
回答施設数	13	117	406	74

図表 3 在支診・在支病の種別【病院】(n=185)

	機能強化型在支 病(単独型)	機能強化型在支 病(連携型)	在支病
回答施設数	25	52	108

②所在地

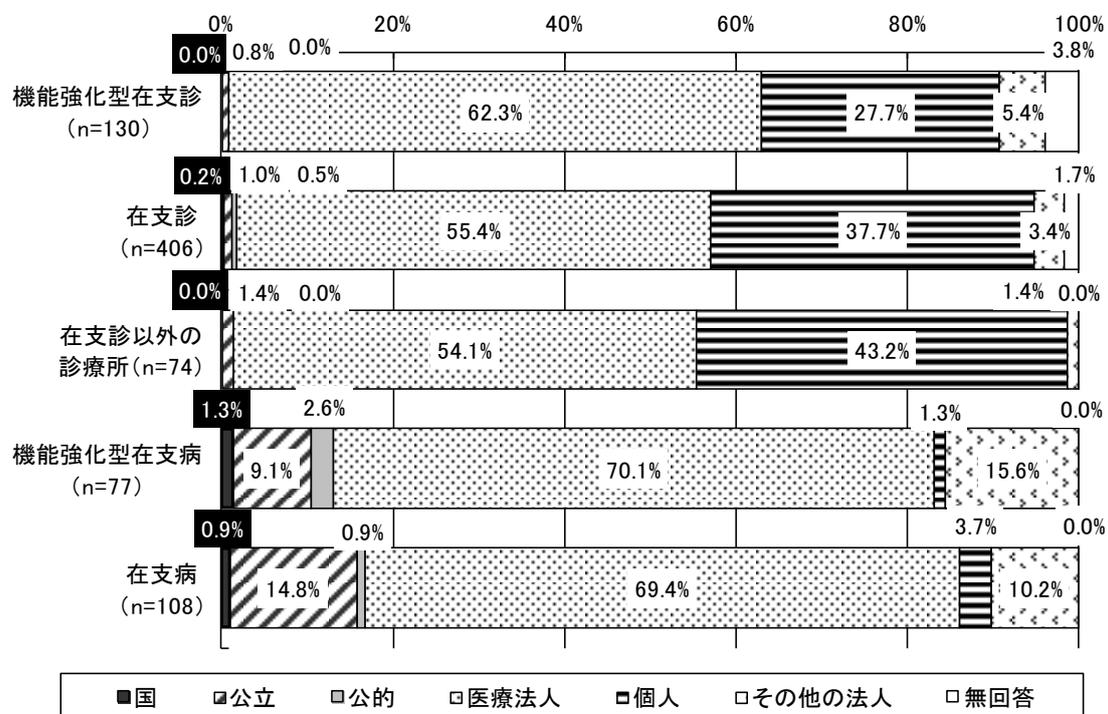
図表 4 所在地別施設数

	機能強化型 在支診	在支診	在支診以外の 診療所	機能強化型 在支病	在支病
全体	130	406	74	77	108
北海道	7	6	1	3	8
青森県	1	2	3	0	3
岩手県	4	4	2	0	1
宮城県	3	3	0	3	2
秋田県	0	4	0	0	0
山形県	0	5	1	0	2
福島県	0	5	1	1	1
茨城県	1	6	0	1	2
栃木県	3	3	1	1	1
群馬県	0	9	1	0	0
埼玉県	2	14	3	4	1
千葉県	2	6	1	5	2
東京都	10	40	8	13	8
神奈川県	16	21	3	1	4
新潟県	2	1	1	1	2
富山県	0	2	0	3	1
石川県	3	6	0	0	1
福井県	0	3	0	0	1
山梨県	0	3	0	0	2
長野県	4	4	3	3	1
岐阜県	6	6	4	1	0
静岡県	4	11	2	0	3
愛知県	9	21	5	1	3
三重県	2	4	5	0	1
滋賀県	2	5	0	1	0
京都府	2	8	1	2	1
大阪府	11	52	6	6	3
兵庫県	7	19	4	3	6
奈良県	1	3	2	1	0
和歌山県	5	1	2	2	2
鳥取県	0	2	0	0	0
島根県	0	6	1	1	2
岡山県	2	11	1	1	6
広島県	5	19	2	3	2
山口県	1	6	1	1	0
徳島県	2	5	0	0	2
香川県	0	4	2	1	2
愛媛県	3	6	0	1	2
高知県	0	0	0	0	3
福岡県	5	26	4	5	7
佐賀県	0	6	0	1	0
長崎県	1	8	1	4	1

	機能強化型 在支診	在支診	在支診以外の 診療所	機能強化型 在支病	在支病
熊本県	1	4	0	2	6
大分県	1	8	0	1	2
宮崎県	0	4	0	0	2
鹿児島県	0	10	2	0	8
沖縄県	2	2	0	0	1
無回答	0	2	0	0	0

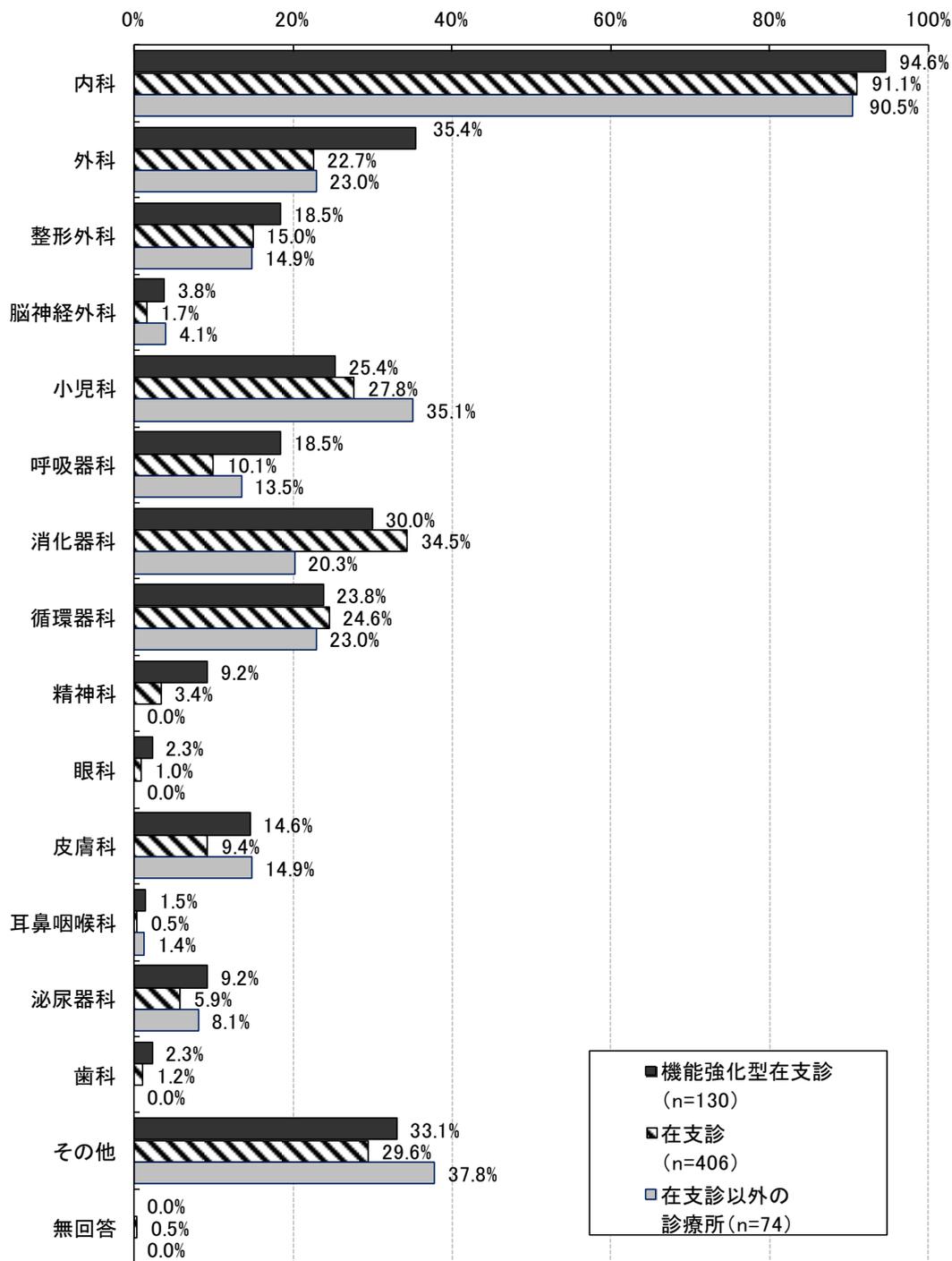
③開設者

図表 5 開設者

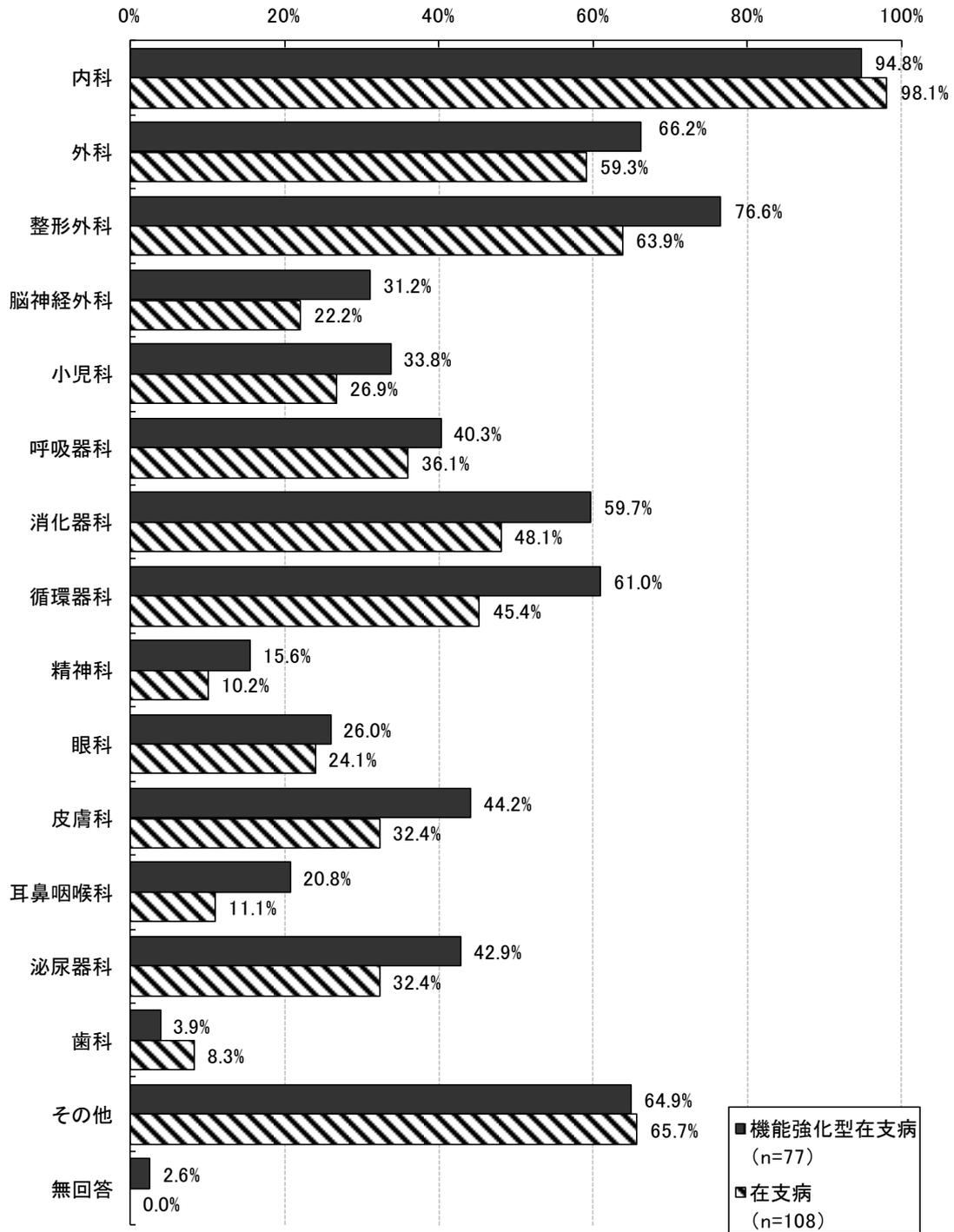


④標榜診療科

図表 6 標榜診療科【診療所】(複数回答)

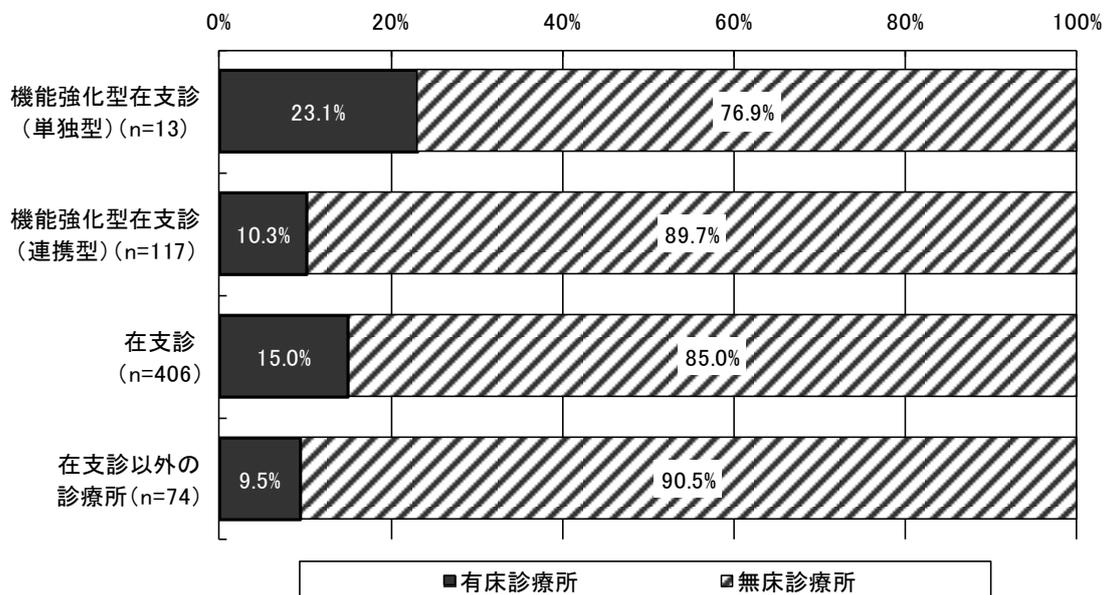


図表 7 標榜診療科【病院】（複数回答）



⑤医療機関の種別（診療所）

図表 8 医療機関の種別【診療所】



⑥病床数

1) 許可病床数

図表 9 許可病床数【有床診療所】

(単位：床)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	3	18.7	0.6	19.0
機能強化型在支診(連携型)	12	16.6	5.5	19.0
在支診(診療所)	60	15.8	4.9	18.5
在支診以外の診療所	7	17.6	2.7	19.0

図表 10 許可病床数【病院】

(単位：床)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支病(単独型)	25	116.8	54.4	110.0
機能強化型在支病(連携型)	52	124.4	52.2	125.0
在支診(病院)	108	103.3	51.0	96.0

2) 在宅患者緊急一時入院病床数

図表 11 在宅患者緊急一時入院病床数【有床診療所】

(単位：床)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	3	0.0	-	0.0
機能強化型在支診(連携型)	12	2.3	5.1	0.0
在支診(診療所)	55	0.4	2.1	0.0
在支診以外の診療所	7	0.0	-	0.0

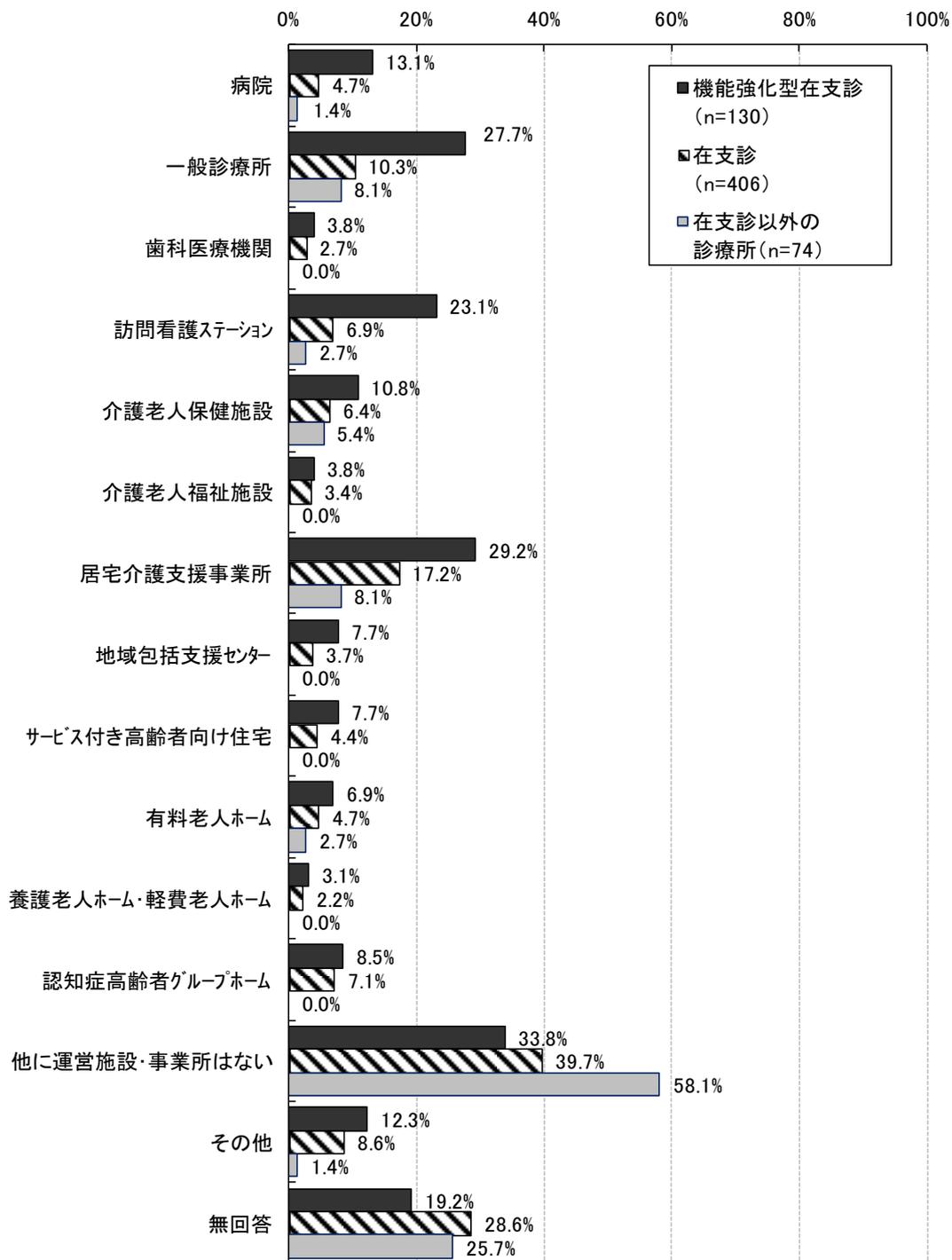
図表 12 在宅患者緊急一時入院病床数【病院】

(単位：床)

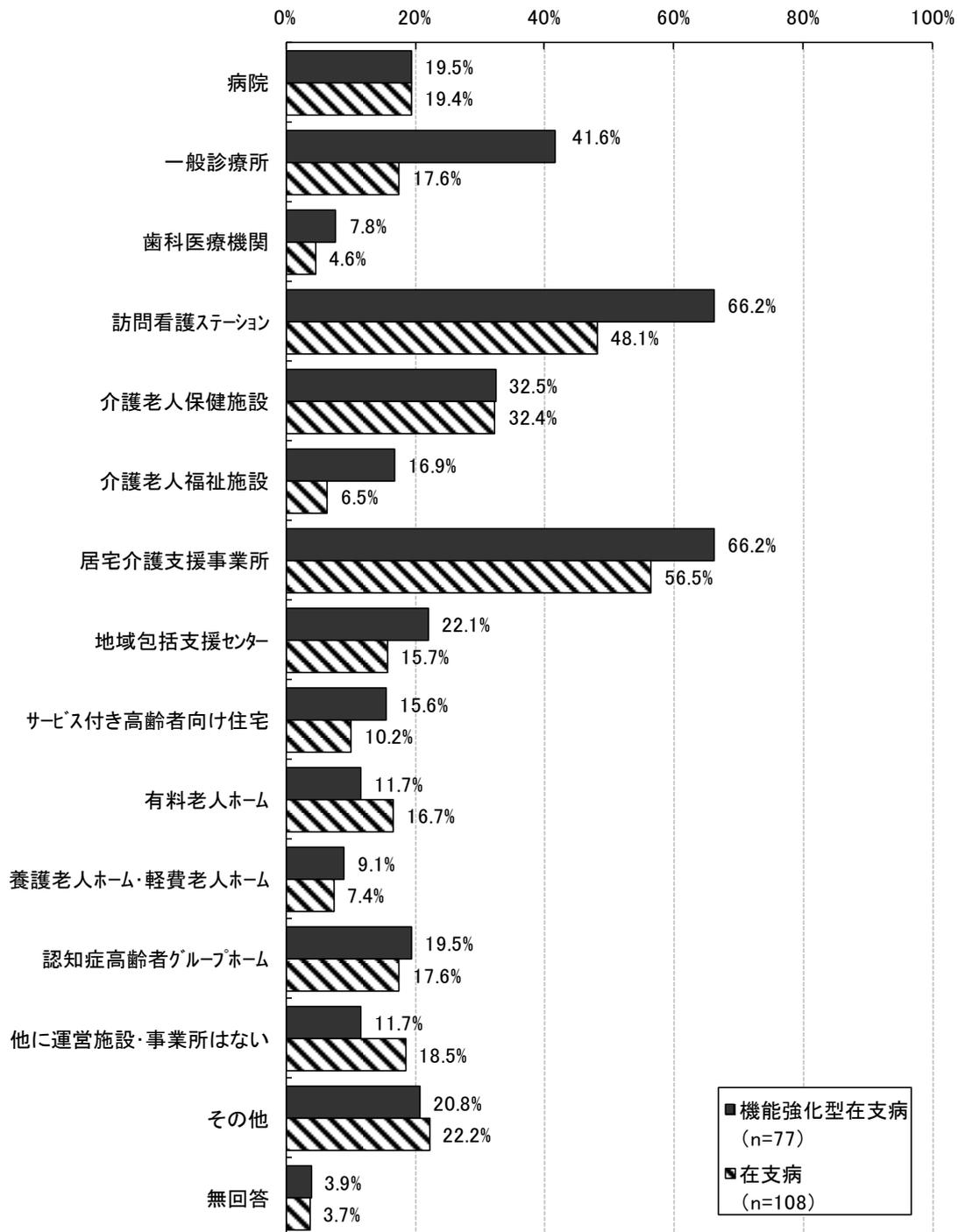
	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支病(単独型)	21	0.5	1.0	0.0
機能強化型在支病(連携型)	44	2.3	8.5	0.0
在支診(病院)	94	0.7	3.6	0.0

⑦自法人・関連法人が運営している施設・事業所等

図表 13 自法人・関連法人が運営している施設・事業所等【診療所】（複数回答）

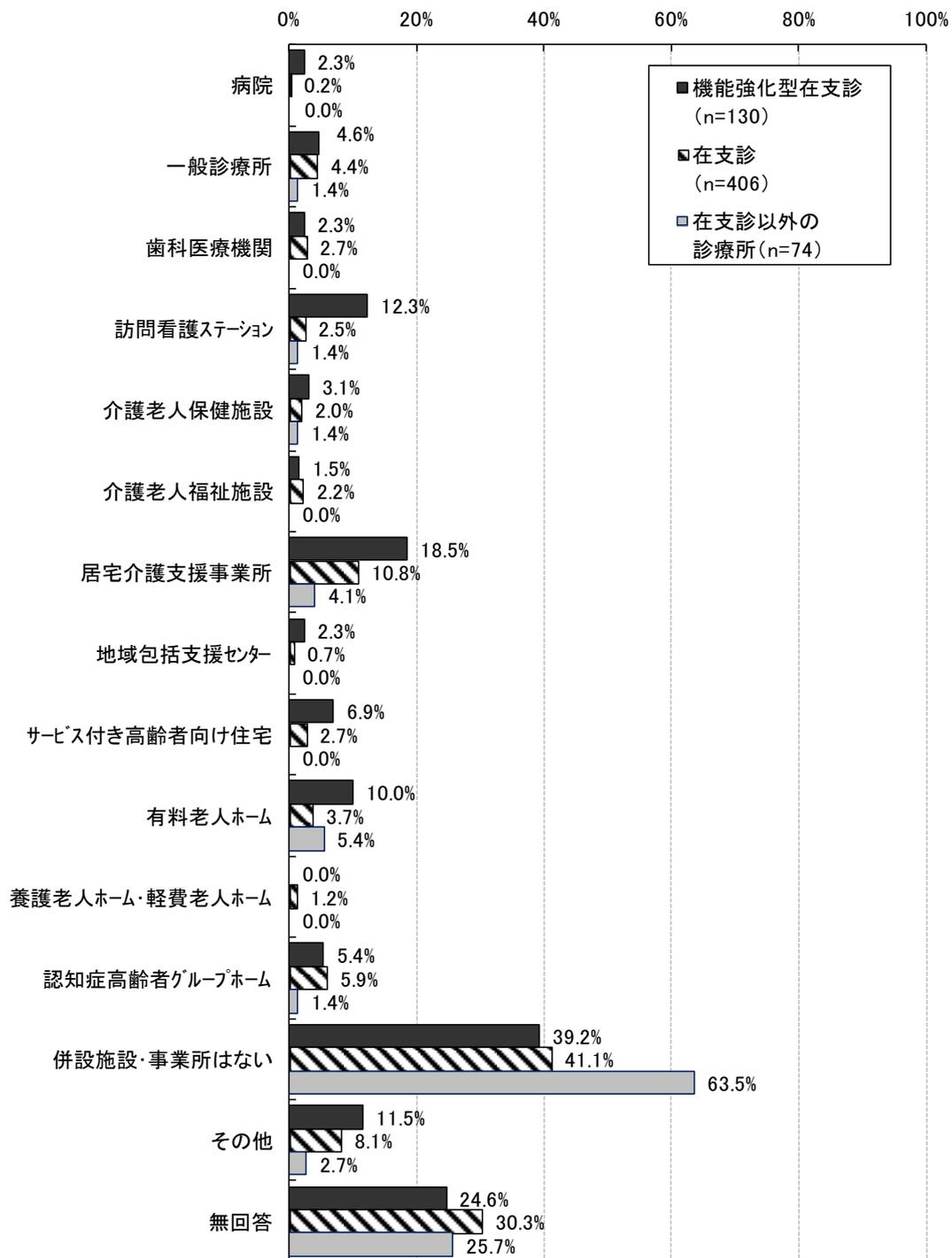


図表 14 自法人・関連法人が運営している施設・事業所等【病院】（複数回答）

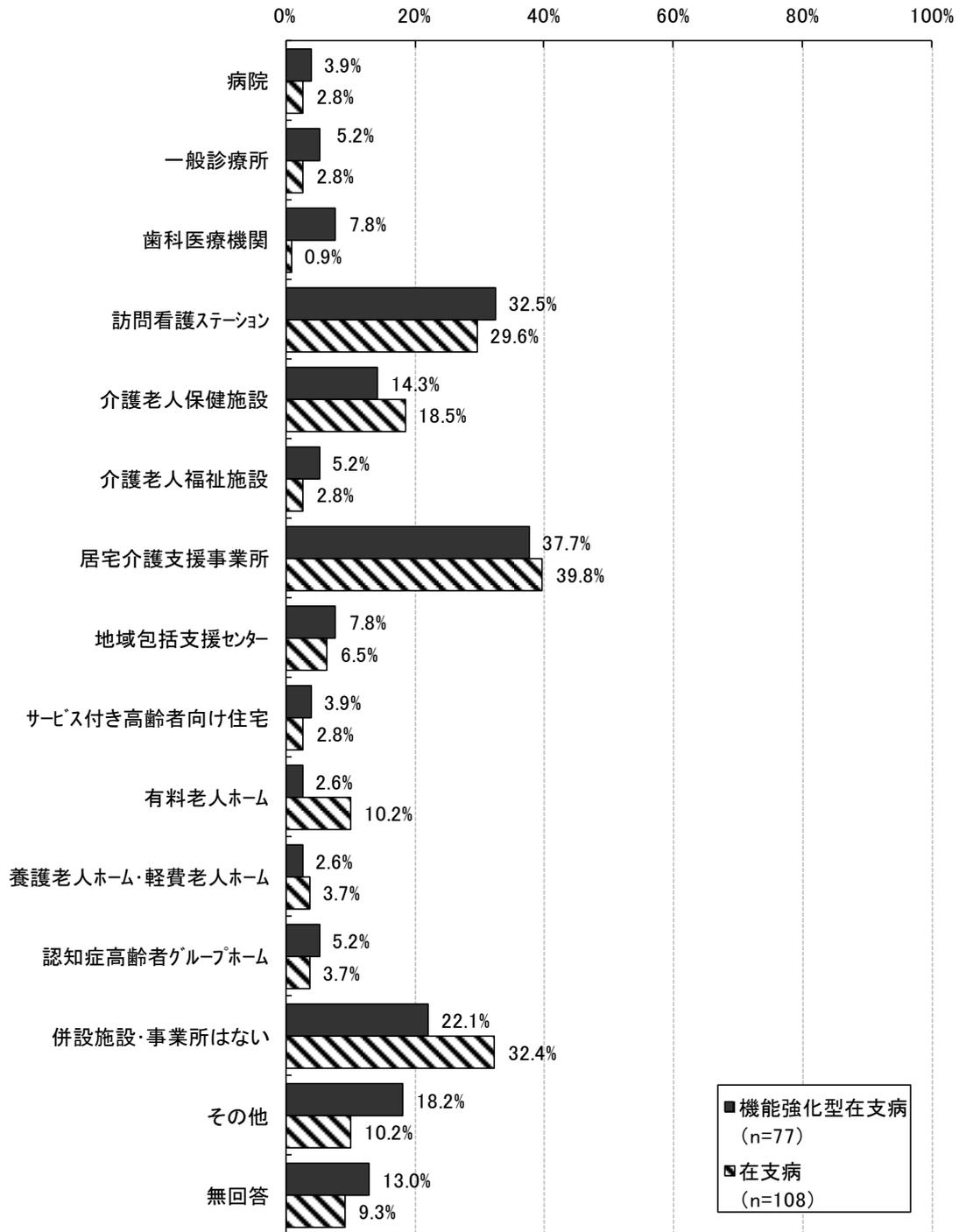


⑧同一敷地内・隣接している施設・事業所等

図表 15 同一敷地内・隣接している施設・事業所等【診療所】（複数回答）



図表 16 同一敷地内・隣接している施設・事業所等【病院】（複数回答）



⑨全職員数

図表 17 全職員数【機能強化型在支診】(常勤換算、n=125)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
医師	2.0	2.0	1.1
歯科医師	0.0	0.4	0.0
保健師・助産師・看護師	3.1	4.6	2.0
准看護師	1.5	2.2	1.0
薬剤師	0.1	0.3	0.0
リハビリ職	0.8	2.8	0.0
管理栄養士	0.1	0.3	0.0
その他の医療職	0.7	2.6	0.0
社会福祉士	0.2	0.6	0.0
その他の職員	4.1	5.9	2.9
合計	12.7	14.8	8.0

図表 18 全職員数【在支診】(常勤換算、n=392)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
医師	1.4	1.3	1.0
歯科医師	0.0	0.1	0.0
保健師・助産師・看護師	1.8	2.4	1.0
准看護師	1.6	1.9	1.0
薬剤師	0.1	0.4	0.0
リハビリ職	0.3	1.1	0.0
管理栄養士	0.1	0.5	0.0
その他の医療職	0.5	1.2	0.0
社会福祉士	0.0	0.3	0.0
その他の職員	3.3	5.6	2.0
合計	9.2	9.9	6.5

図表 19 全職員数【在支診以外の診療所】（常勤換算、n=69）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医師	1.3	0.7	1.0
歯科医師	0.0	-	0.0
保健師・助産師・看護師	1.6	1.8	1.0
准看護師	1.5	1.8	1.0
薬剤師	0.0	0.2	0.0
リハビリ職	0.1	0.4	0.0
管理栄養士	0.1	0.2	0.0
その他の医療職	0.3	0.7	0.0
社会福祉士	0.0	0.2	0.0
その他の職員	2.9	3.6	2.0
合計	7.9	6.9	6.1

図表 20 全職員数【機能強化型在支病】（常勤換算、n=73）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医師	14.3	9.7	11.5
歯科医師	0.1	0.4	0.0
保健師・助産師・看護師	63.9	48.5	51.8
准看護師	13.5	9.7	11.5
薬剤師	4.0	2.9	4.0
リハビリ職	19.6	20.1	11.1
管理栄養士	2.3	1.3	2.0
その他の医療職	17.4	16.8	12.1
社会福祉士	2.0	1.6	2.0
その他の職員	50.3	29.1	50.0
合計	187.7	109.5	192.1

図表 21 全職員数【在支病】（常勤換算、n=104）

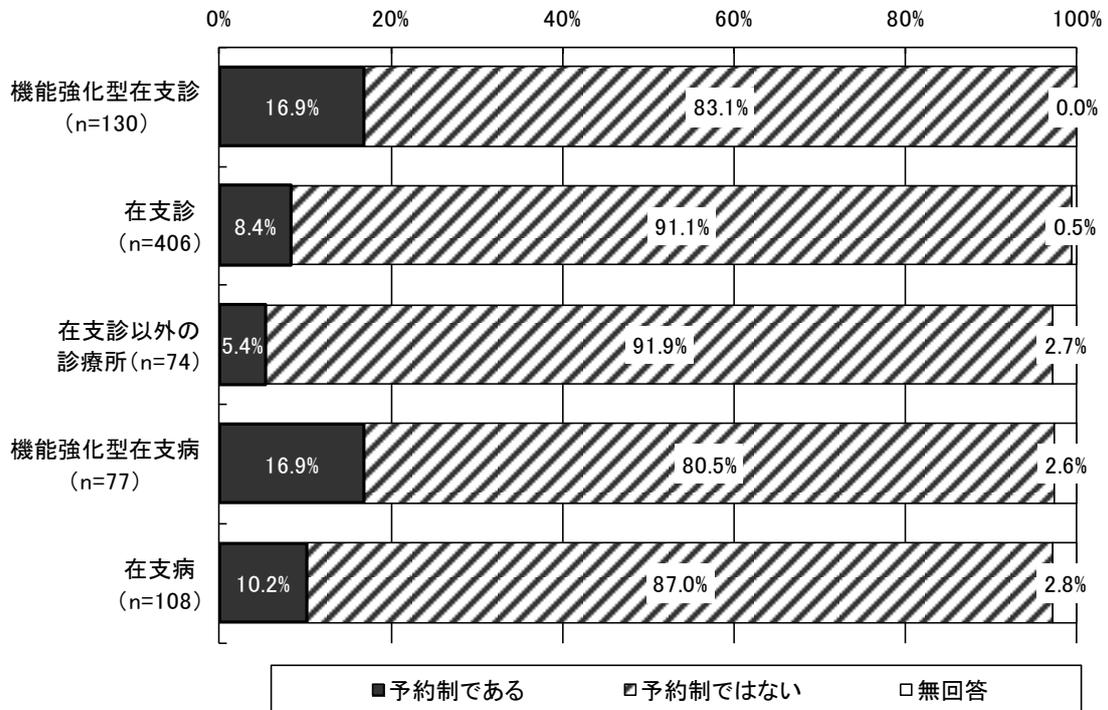
（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医師	8.5	5.3	6.8
歯科医師	0.1	0.4	0.0
保健師・助産師・看護師	43.7	38.6	30.2
准看護師	11.1	7.1	10.3
薬剤師	2.9	2.1	2.0
リハビリ職	15.4	18.0	7.1
管理栄養士	2.0	1.5	2.0
その他の医療職	11.0	13.3	6.0
社会福祉士	1.4	1.6	1.0
その他の職員	39.9	29.1	30.5
合計	136.0	88.7	108.3

⑩外来診療の予約制の採用状況

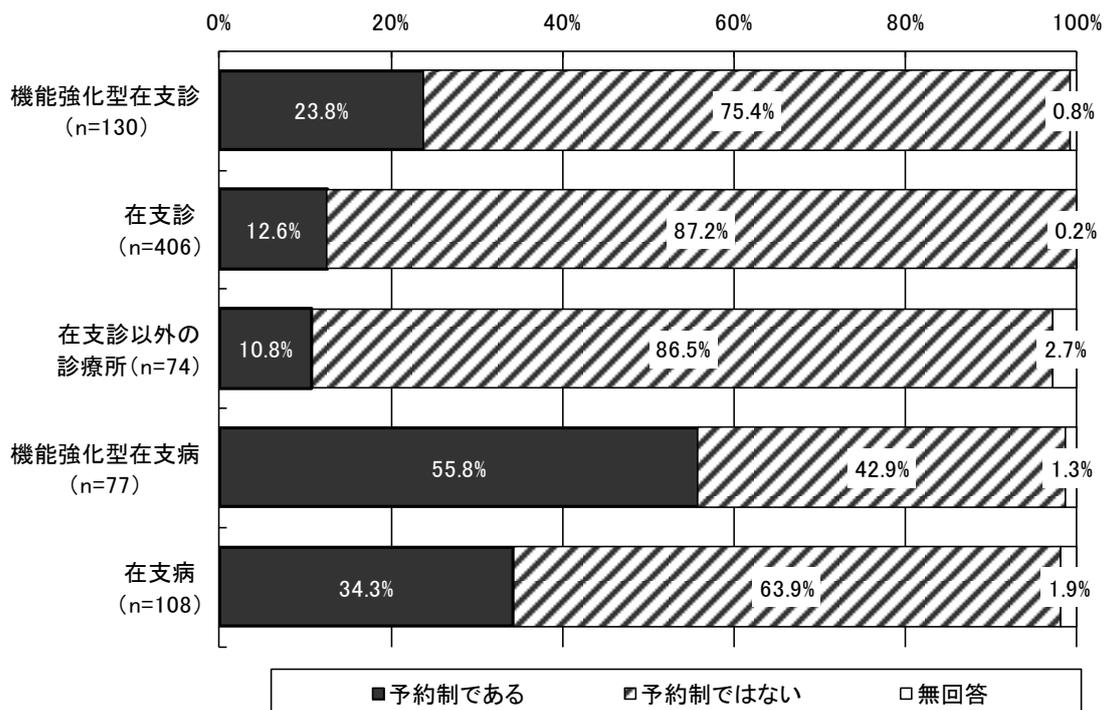
1) 初診

図表 22 外来診療（初診）における予約制の採用状況



2) 再診

図表 23 外来診療（再診）における予約制の採用状況



⑪外来延べ患者数

1) 初診患者数

図表 24 初診患者数【機能強化型在支診（単独型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	10	333.2	638.8	133.0
平成 27 年 5 月	10	421.0	804.4	169.0
平成 27 年 6 月	10	451.7	965.4	149.5

図表 25 初診患者数【機能強化型在支診（連携型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	117	101.5	106.1	76.0
平成 27 年 5 月	117	99.0	100.3	66.0
平成 27 年 6 月	117	103.7	107.3	69.0

図表 26 初診患者数【在支診】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	375	121.7	147.1	77.0
平成 27 年 5 月	377	118.6	151.6	71.0
平成 27 年 6 月	376	121.2	157.7	68.0

図表 27 初診患者数【在支診以外の診療所】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	66	152.3	156.6	92.0
平成 27 年 5 月	66	149.0	150.1	87.5
平成 27 年 6 月	66	151.7	154.3	93.5

図表 28 初診患者数【機能強化型在支病（単独型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	24	459.7	390.5	362.0
平成 27 年 5 月	24	460.8	390.0	392.5
平成 27 年 6 月	24	481.9	398.3	408.5

図表 29 初診患者数【機能強化型在支病（連携型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	50	562.6	781.6	354.5
平成 27 年 5 月	50	570.1	762.7	342.0
平成 27 年 6 月	47	599.1	841.7	376.0

図表 30 初診患者数【在支病】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	107	290.9	374.4	183.0
平成 27 年 5 月	107	296.6	386.8	189.0
平成 27 年 6 月	106	308.3	396.5	200.5

2) 再診延べ患者数

図表 31 再診延べ患者数【機能強化型在支診（単独型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	10	2,842.1	3,585.0	1,497.0
平成 27 年 5 月	10	2,605.7	3,299.2	1,284.0
平成 27 年 6 月	10	2,828.7	3,589.9	1,492.5

図表 32 再診延べ患者数【機能強化型在支診（連携型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	117	975.0	931.9	773.0
平成 27 年 5 月	117	924.7	873.9	730.0
平成 27 年 6 月	117	989.1	954.9	787.0

図表 33 再診延べ患者数【在支診】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	376	962.2	821.5	808.5
平成 27 年 5 月	377	928.8	792.9	776.0
平成 27 年 6 月	375	982.2	866.8	812.0

図表 34 再診延べ患者数【在支診以外の診療所】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	68	1,059.7	901.2	755.5
平成 27 年 5 月	68	1,006.9	850.2	698.0
平成 27 年 6 月	68	1,080.3	967.0	736.0

図表 35 再診延べ患者数【機能強化型在支病（単独型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	24	4,725.2	3,907.7	3,725.5
平成 27 年 5 月	24	4,476.0	3,725.4	3,407.0
平成 27 年 6 月	24	4,881.0	4,154.7	3,925.0

図表 36 再診延べ患者数【機能強化型在支病（連携型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	49	4,146.2	3,025.4	3,337.0
平成 27 年 5 月	49	3,910.8	2,745.8	3,148.0
平成 27 年 6 月	46	4,294.4	3,086.0	3,264.0

図表 37 再診延べ患者数【在支病】

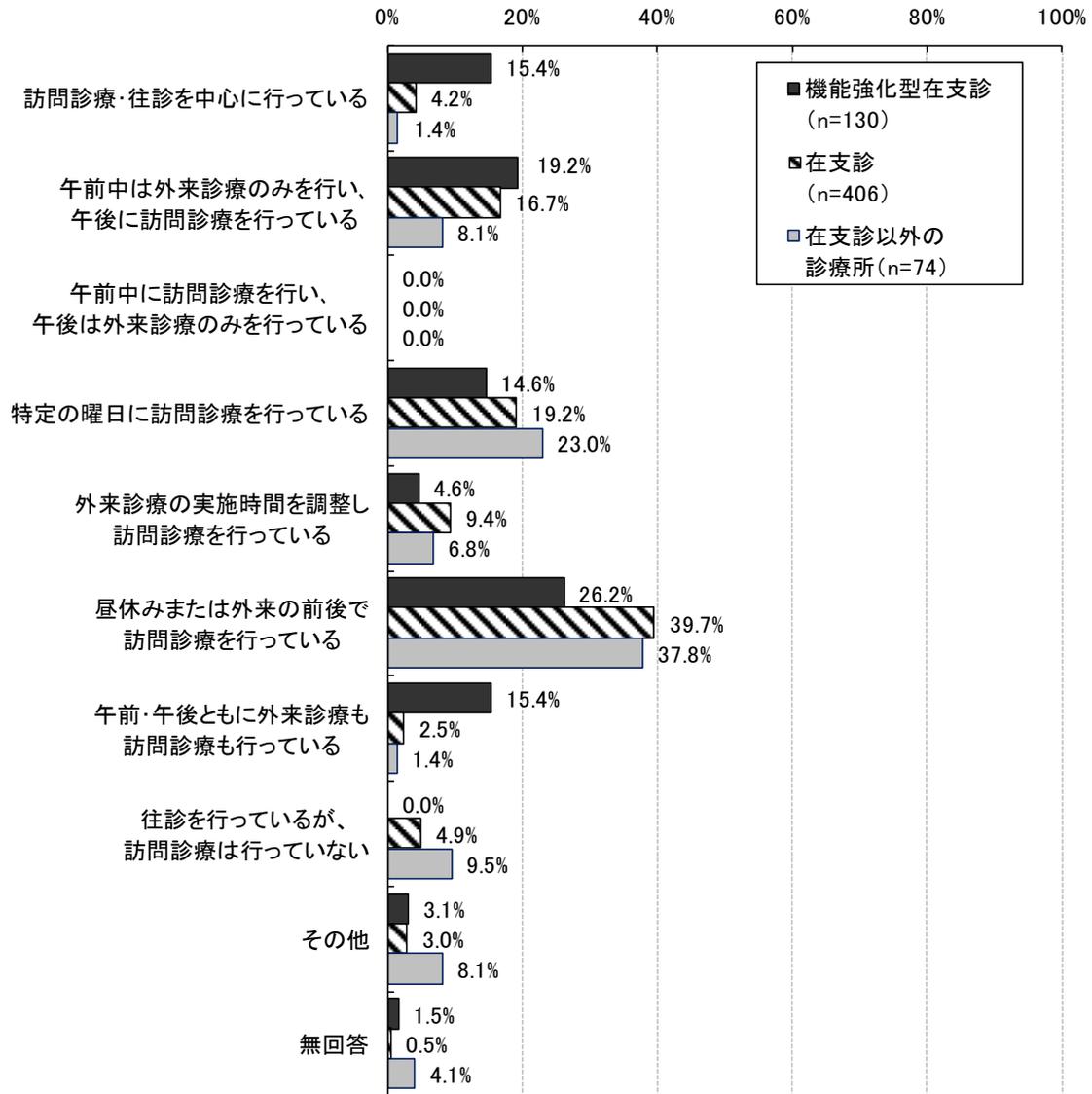
(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
平成 27 年 4 月	107	2,615.7	2,405.5	1,982.0
平成 27 年 5 月	107	2,447.4	2,219.1	1,920.0
平成 27 年 6 月	106	2,577.2	2,380.7	2,000.0

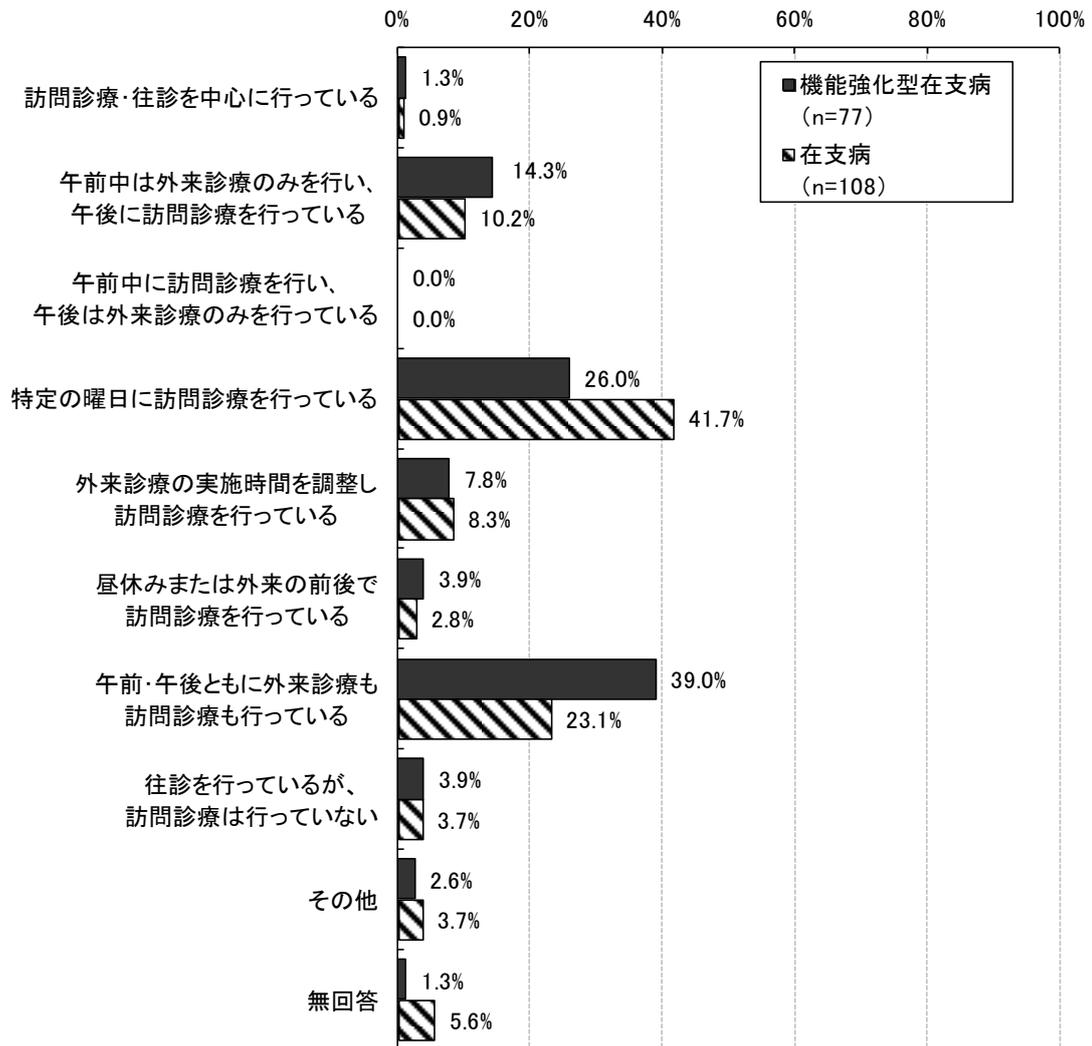
(2) 診療体制等

①訪問診療を行う時間等

図表 38 訪問診療を行う時間等【診療所】(単数回答)



図表 39 訪問診療を行う時間等【病院】（単数回答）



②在宅医療を担当する職員数

1) 在宅医療を担当する職員数

図表 40 在宅医療を担当する職員数【機能強化型在支診（単独型）】（常勤換算、n=13）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医師	3.0	1.6	3.0
歯科医師	0.0	-	0.0
保健師・助産師・看護師	3.2	3.1	2.0
准看護師	0.7	0.9	0.0
薬剤師	0.0	-	0.0
リハビリ職	0.6	2.0	0.0
管理栄養士	0.0	-	0.0
その他の医療職	0.2	0.4	0.0
社会福祉士	0.1	0.3	0.0
その他の職員	2.1	4.1	0.0
合計	9.7	8.7	7.0

図表 41 在宅医療を担当する職員数【機能強化型在支診（連携型）】（常勤換算、n=114）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医師	1.5	1.1	1.0
歯科医師	0.0	0.3	0.0
保健師・助産師・看護師	1.2	1.5	1.0
准看護師	0.5	1.1	0.0
薬剤師	0.0	-	0.0
リハビリ職	0.1	0.5	0.0
管理栄養士	0.0	0.1	0.0
その他の医療職	0.1	0.5	0.0
社会福祉士	0.1	0.3	0.0
その他の職員	0.4	1.3	0.0
合計	4.0	3.7	3.0

図表 42 在宅医療を担当する職員数【在支診】（常勤換算、n=393）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医師	1.1	0.4	1.0
歯科医師	0.0	0.1	0.0
保健師・助産師・看護師	0.7	1.3	0.0
准看護師	0.5	0.9	0.0
薬剤師	0.0	0.1	0.0
リハビリ職	0.1	0.4	0.0
管理栄養士	0.0	0.1	0.0
その他の医療職	0.0	0.2	0.0
社会福祉士	0.0	0.1	0.0
その他の職員	0.2	0.7	0.0
合計	2.6	2.2	2.0

図表 43 在宅医療を担当する職員数【在支診以外の診療所】（常勤換算、n=62）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医師	0.9	0.3	1.0
歯科医師	0.0	-	0.0
保健師・助産師・看護師	0.5	0.7	0.0
准看護師	0.4	0.7	0.0
薬剤師	0.0	0.1	0.0
リハビリ職	0.0	0.0	0.0
管理栄養士	0.0	-	0.0
その他の医療職	0.0	-	0.0
社会福祉士	0.0	0.1	0.0
その他の職員	0.0	0.3	0.0
合計	1.8	1.3	1.4

図表 44 在宅医療を担当する職員数【機能強化型在支病（単独型）】（常勤換算、n=25）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医師	3.7	3.3	3.0
歯科医師	0.0	0.2	0.0
保健師・助産師・看護師	2.7	2.4	2.0
准看護師	0.4	0.6	0.0
薬剤師	0.1	0.3	0.0
リハビリ職	1.0	1.6	0.0
管理栄養士	0.0	0.2	0.0
その他の医療職	0.0	-	0.0
社会福祉士	0.0	0.2	0.0
その他の職員	0.5	2.2	0.0
合計	8.6	4.9	7.5

図表 45 在宅医療を担当する職員数【機能強化型在支病（連携型）】（常勤換算、n=49）
（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医師	2.6	1.9	2.0
歯科医師	0.0	-	0.0
保健師・助産師・看護師	1.4	1.3	1.0
准看護師	0.5	0.9	0.0
薬剤師	0.1	0.4	0.0
リハビリ職	0.7	1.7	0.0
管理栄養士	0.0	0.2	0.0
その他の医療職	0.0	0.1	0.0
社会福祉士	0.0	0.2	0.0
その他の職員	0.4	0.8	0.0
合計	5.8	3.6	5.0

図表 46 在宅医療を担当する職員数【在支病】（常勤換算、n=102）
（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
医師	2.0	1.5	2.0
歯科医師	0.0	0.1	0.0
保健師・助産師・看護師	1.8	2.3	1.0
准看護師	0.4	1.1	0.0
薬剤師	0.1	0.3	0.0
リハビリ職	0.6	1.5	0.0
管理栄養士	0.1	0.3	0.0
その他の医療職	0.1	0.4	0.0
社会福祉士	0.1	0.3	0.0
その他の職員	0.2	0.6	0.0
合計	5.5	4.7	4.7

2) 在宅医療を担当する常勤の医師数（自施設単独）

図表 47 在宅医療を担当する常勤の医師数（自施設単独）

（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	12	3.3	2.2	3.0
機能強化型在支診(連携型)	116	1.4	1.0	1.0
在支診	398	1.1	0.5	1.0
在支診以外の診療所	70	0.9	0.4	1.0
機能強化型在支病(単独型)	25	5.0	4.1	3.0
機能強化型在支病(連携型)	51	2.7	1.4	3.0
在支病	104	2.4	1.2	2.0

3) 緩和ケア病棟での勤務歴が3か月以上ある常勤の医師数

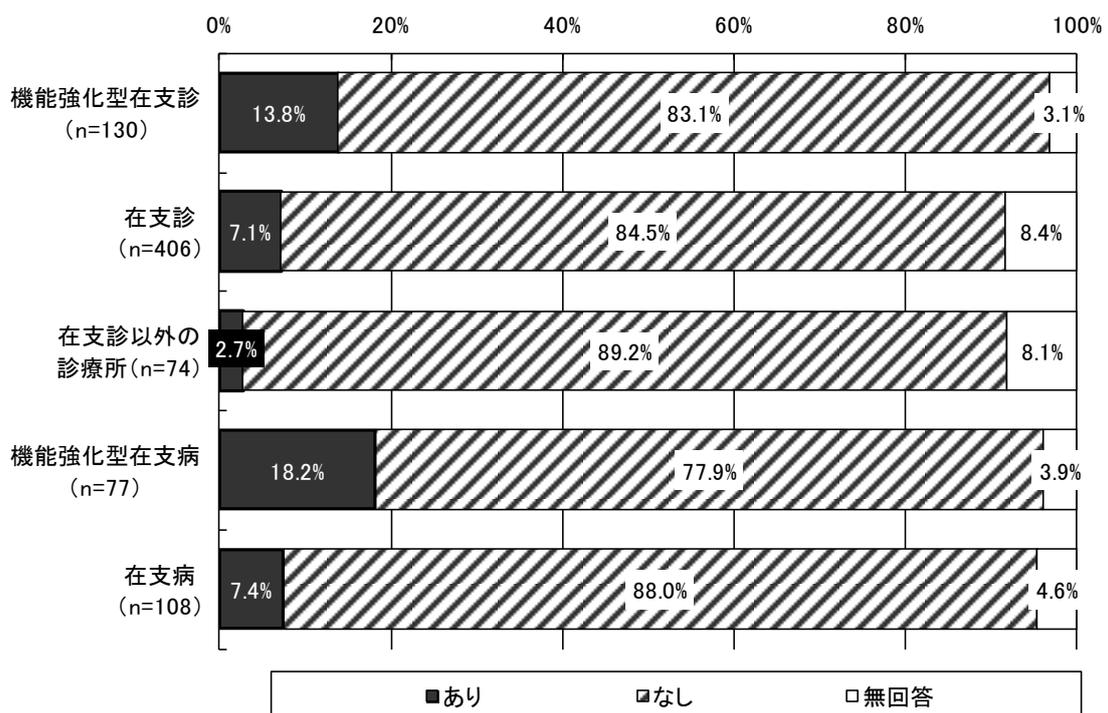
図表 48 緩和ケア病棟での勤務歴が3か月以上ある常勤の医師数

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	12	0.08	0.29	0.00
機能強化型在支診(連携型)	104	0.18	0.59	0.00
在支診	334	0.13	0.64	0.00
在支診以外の診療所	66	0.00	-	0.00
機能強化型在支病(単独型)	23	0.22	0.60	0.00
機能強化型在支病(連携型)	46	0.26	1.08	0.00
在支病	98	0.14	0.56	0.00

4) 在宅褥瘡管理者の有無と人数

図表 49 在宅褥瘡管理者の有無



図表 50 在宅褥瘡管理者数（在宅褥瘡管理者がいる施設）

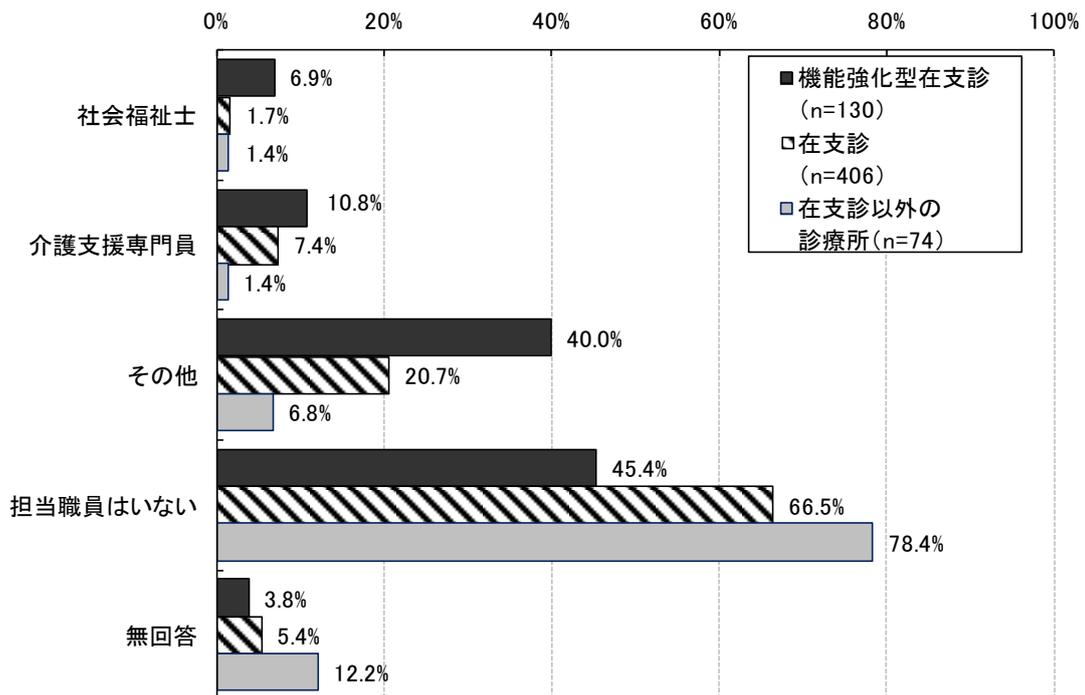
（単位：人）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	0	-	-	-
機能強化型在支診(連携型)	18	2.6	3.4	1.0
在支診	28	1.9	1.9	1.0
在支診以外の診療所	2	1.0	-	1.0
機能強化型在支病(単独型)	7	1.6	0.8	1.0
機能強化型在支病(連携型)	7	1.1	0.4	1.0
在支病	7	1.4	0.8	1.0

（注）在宅褥瘡管理者の人数について回答のあった施設を集計対象とした。

5) 他医療機関との連携窓口を担当する職員として配置している職種とその人数

図表 51 他医療機関との連携窓口を担当する職員として配置している職種【診療所】
（複数回答）



図表 52 他医療機関との連携窓口を担当する職員数【機能強化型在支診】
(各職種がいる施設)

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
社会福祉士	9	1.8	1.0	2.0
介護支援専門員	14	1.6	0.7	1.5
その他	52	1.4	0.7	1.0

図表 53 他医療機関との連携窓口を担当する職員数【在支診】(各職種がいる施設)

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
社会福祉士	7	1.1	0.4	1.0
介護支援専門員	30	1.5	0.9	1.0
その他	83	1.4	0.8	1.0

図表 54 他医療機関との連携窓口を担当する職員数【在支診以外の診療所】

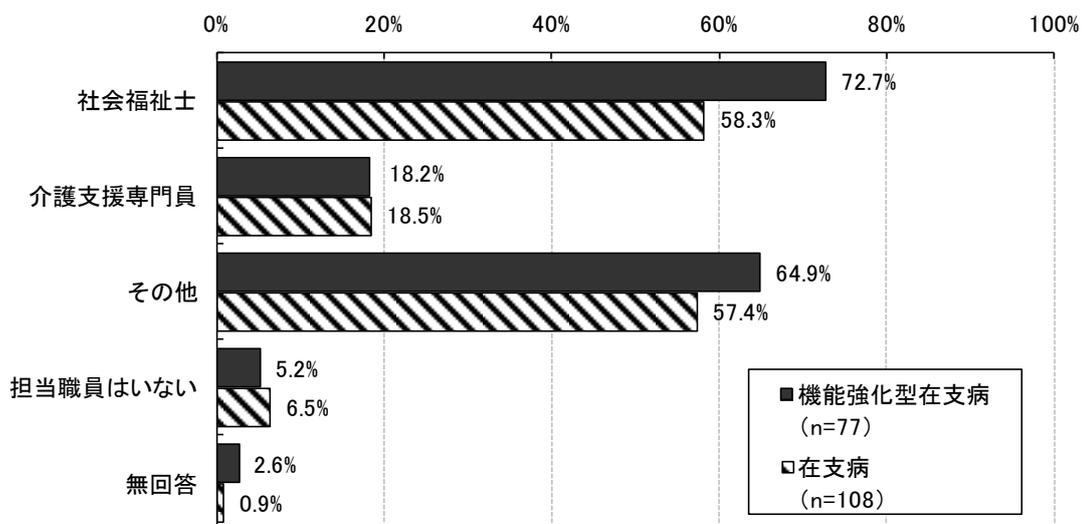
(各職種がいる施設)

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
社会福祉士	1	1.0	-	1.0
介護支援専門員	1	6.0	-	6.0
その他	5	1.2	0.4	1.0

図表 55 他医療機関との連携窓口を担当する職員として配置している職種【病院】

(複数回答)



図表 56 他医療機関との連携窓口を担当する職員数【機能強化型在支病】
(各職種がいる施設)

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
社会福祉士	56	2.1	1.1	2.0
介護支援専門員	14	1.2	0.6	1.0
その他	50	1.6	0.9	1.0

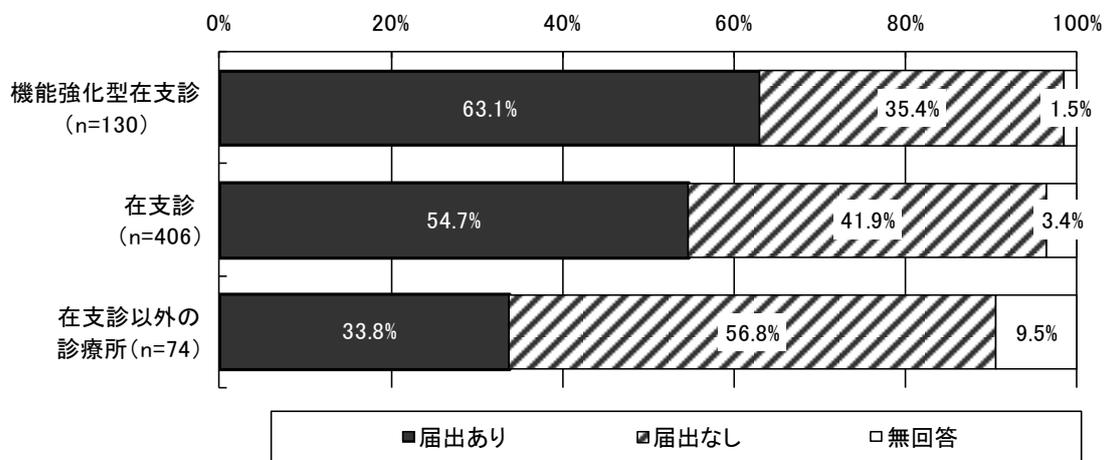
図表 57 他医療機関との連携窓口を担当する職員数【在支病】(各職種がいる施設)

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
社会福祉士	63	1.8	1.2	1.0
介護支援専門員	20	1.5	1.1	1.0
その他	62	1.5	0.7	1.0

③時間外対応加算1の届出の有無(診療所)

図表 58 時間外対応加算1の届出の有無【診療所】



④在宅支援連携体制（機能強化型（連携型））

1) 機能強化型在支診（連携型）

図表 59 届出をしている連携医療機関数【機能強化型在支診（連携型）】(n=113)

(単位：施設)

	平均値	標準偏差	中央値
連携診療所数(病床あり)	0.4	0.7	0.0
連携診療所数(病床なし)	3.0	2.1	3.0
連携病院数	0.7	0.8	1.0
合計	4.1	2.1	4.0

図表 60 在宅医療を担当する常勤の医師数（自施設＋連携施設）

【機能強化型在支診（連携型）】(n=111)

(単位：人)

平均値	標準偏差	中央値
5.5	2.5	5.0

2) 機能強化型在支病（連携型）

図表 61 届出をしている連携医療機関数【機能強化型在支病（連携型）】(n=51)

(単位：施設)

	平均値	標準偏差	中央値
連携診療所数(病床あり)	0.3	1.1	0.0
連携診療所数(病床なし)	2.2	1.4	2.0
連携病院数	0.4	0.5	0.0
合計	2.9	1.8	3.0

図表 62 在宅医療を担当する常勤の医師数（自施設＋連携施設）

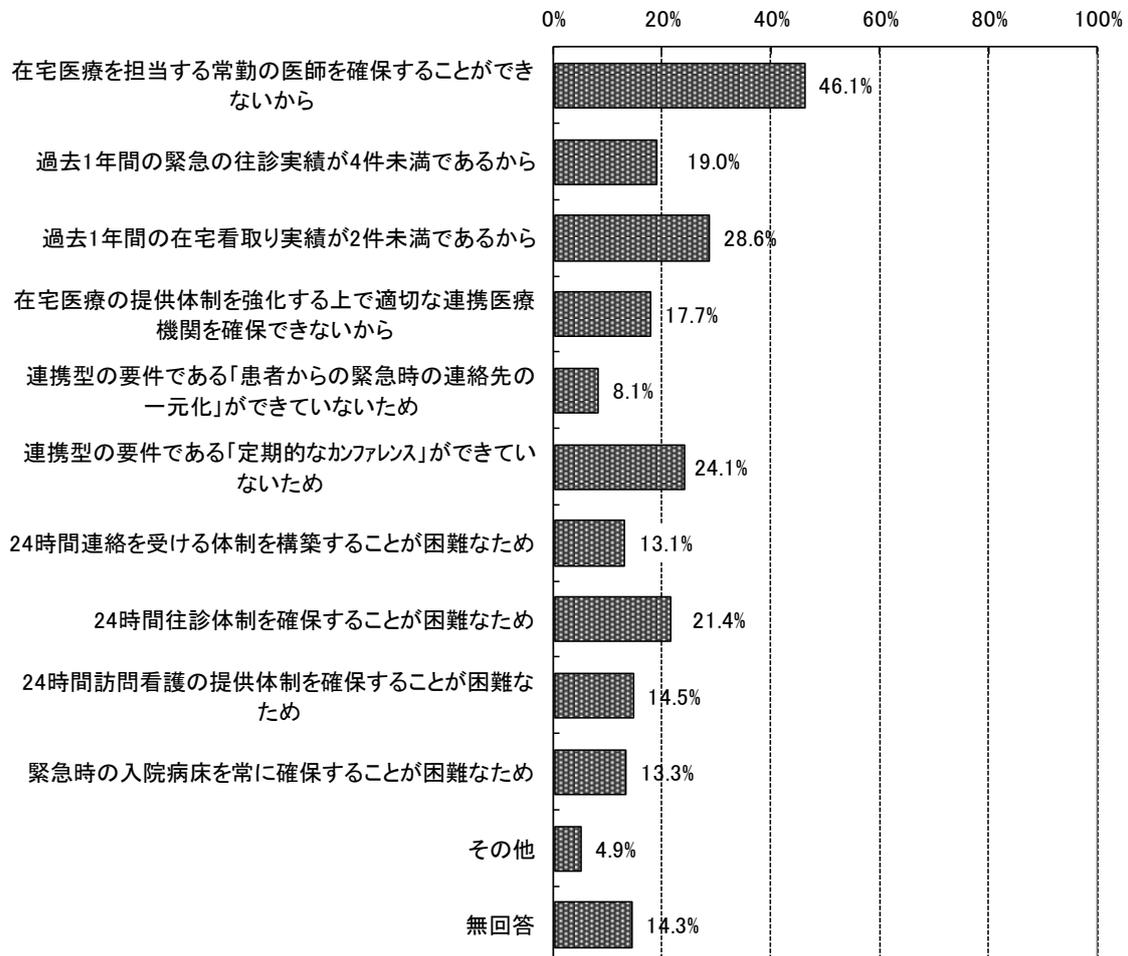
【機能強化型在支病（連携型）】(n=51)

(単位：人)

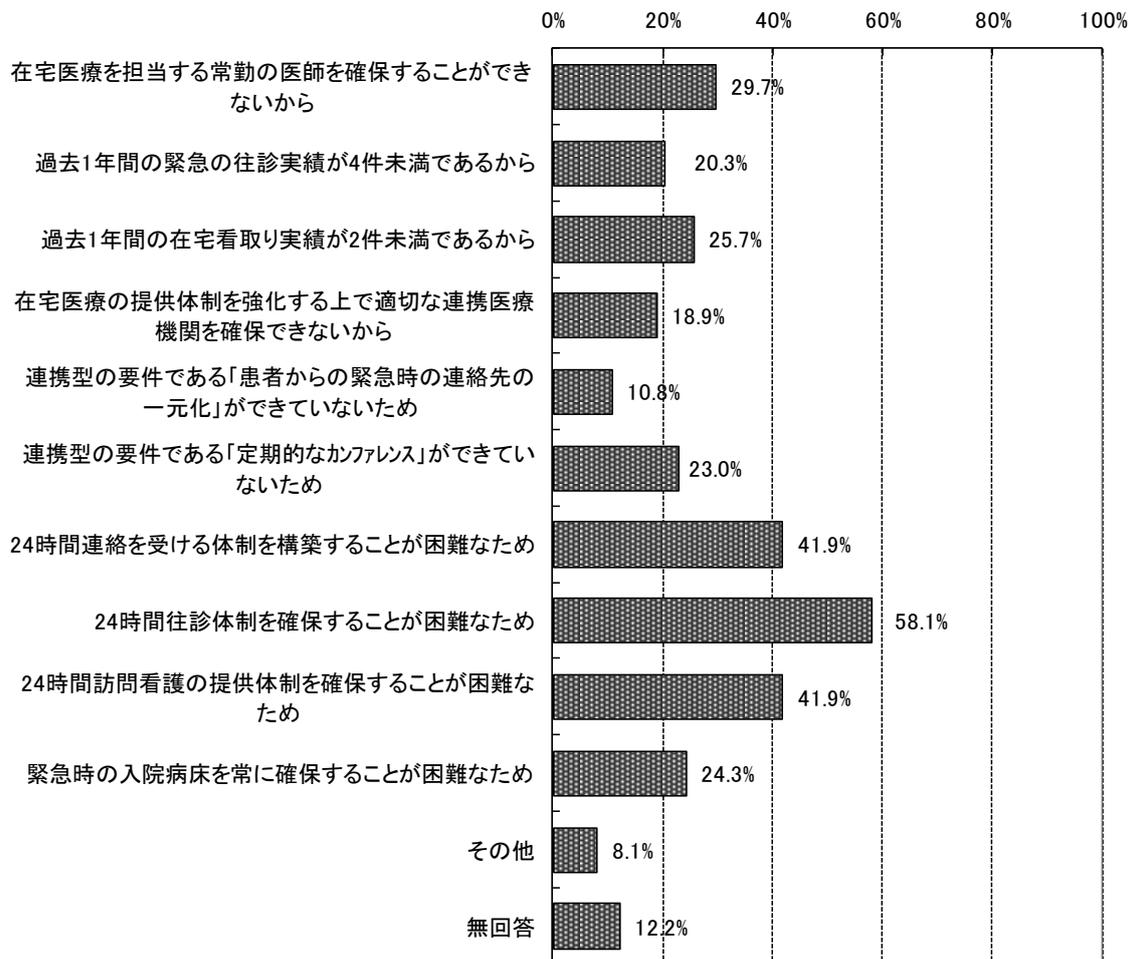
平均値	標準偏差	中央値
5.7	2.4	5.0

⑤機能強化型または通常の在支診・在支病の届出をしていない理由

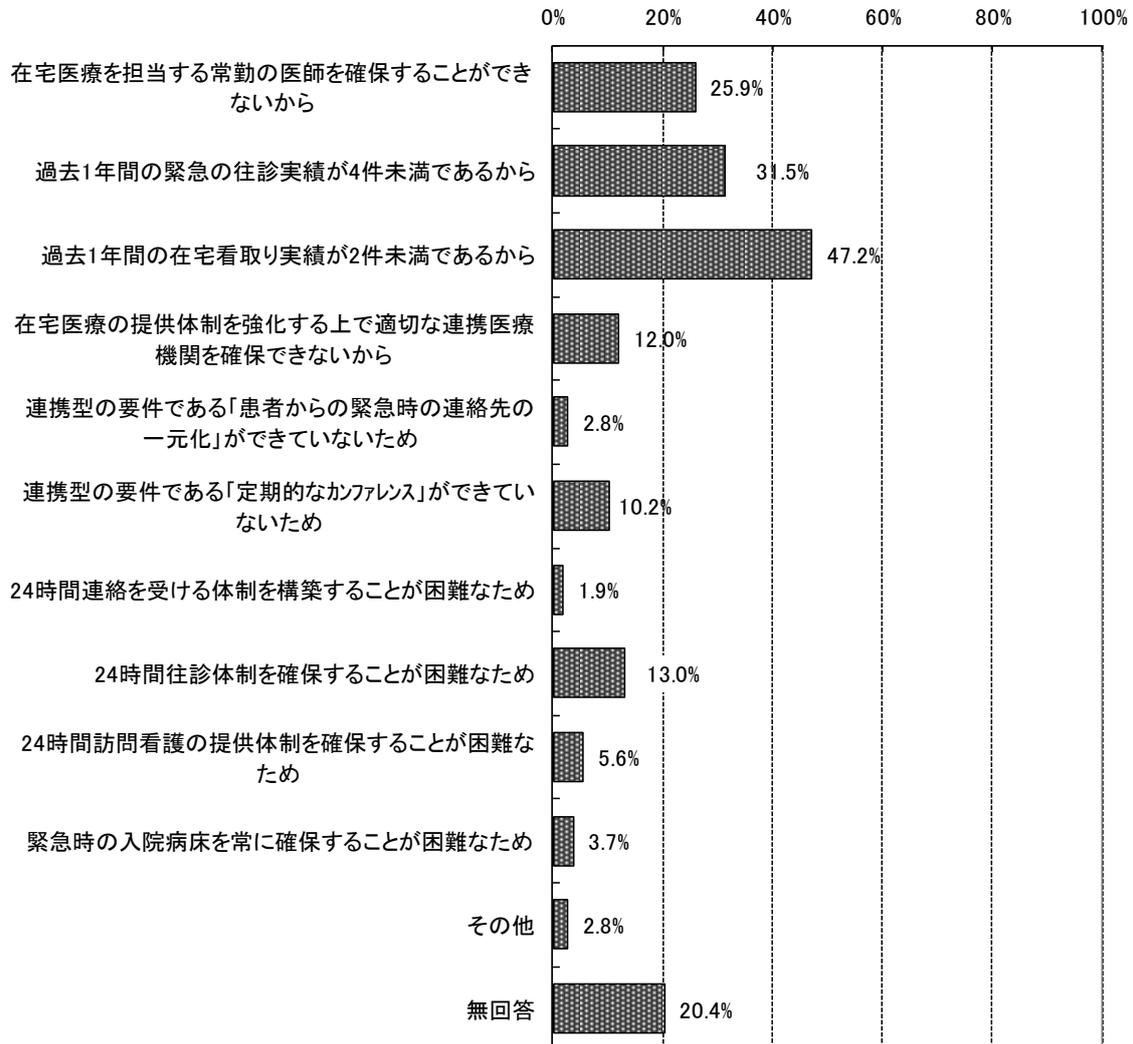
図表 63 機能強化型在支診の届出をしていない理由【在支診】(複数回答、n=406)



図表 64 在支診の届出をしていない理由【在支診以外の診療所】（複数回答、n=74）



図表 65 機能強化型在支病の届出をしていない理由【在支病】(複数回答、n=108)



(3) 在宅医療を提供した患者の状況等

①在宅医療を提供した患者数

図表 66 在宅医療を提供した患者数

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	13	144.2	150.9	97.0
機能強化型在支診(連携型)	117	85.9	126.8	32.0
在支診	394	27.2	47.9	11.0
在支診以外の診療所	68	8.6	16.2	2.0
機能強化型在支病(単独型)	25	79.1	77.3	65.0
機能強化型在支病(連携型)	51	81.5	85.1	51.0
在支病	107	30.2	36.9	17.0

(注) 平成 27 年 6 月 1 か月間に、主治医として訪問診療・緊急往診を実施した患者数 (実人数)。

②年齢別患者数

図表 67 年齢別患者数【機能強化型在支診(単独型)】(n=13)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
3 歳未満	0.0	-	0.0
3 歳以上 6 歳未満	0.0	-	0.0
6 歳以上 15 歳未満	0.0	-	0.0
15 歳以上 40 歳未満	1.2	2.1	0.0
40 歳以上 65 歳未満	6.0	11.3	1.0
65 歳以上 75 歳未満	19.7	33.6	4.0
75 歳以上	117.4	115.7	89.0

図表 68 年齢別患者数【機能強化型在支診(連携型)】(n=113)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
3 歳未満	0.0	-	0.0
3 歳以上 6 歳未満	0.0	0.1	0.0
6 歳以上 15 歳未満	0.0	0.2	0.0
15 歳以上 40 歳未満	0.5	1.0	0.0
40 歳以上 65 歳未満	3.2	5.7	1.0
65 歳以上 75 歳未満	6.9	10.3	3.0
75 歳以上	73.6	112.4	28.0

図表 69 年齢別患者数【在支診】(n=390)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
3 歳未満	0.0	0.1	0.0
3 歳以上 6 歳未満	0.0	0.4	0.0
6 歳以上 15 歳未満	0.0	0.5	0.0
15 歳以上 40 歳未満	0.1	0.6	0.0
40 歳以上 65 歳未満	0.8	2.5	0.0
65 歳以上 75 歳未満	2.3	6.9	0.0
75 歳以上	23.7	41.8	9.0

図表 70 年齢別患者数【在支診以外の診療所】(n=68)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
3 歳未満	0.0	-	0.0
3 歳以上 6 歳未満	0.0	-	0.0
6 歳以上 15 歳未満	0.0	-	0.0
15 歳以上 40 歳未満	0.0	0.1	0.0
40 歳以上 65 歳未満	0.2	0.7	0.0
65 歳以上 75 歳未満	0.6	2.4	0.0
75 歳以上	7.7	14.2	2.0

図表 71 年齢別患者数【機能強化型在支病（単独型）】(n=25)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
3 歳未満	0.0	-	0.0
3 歳以上 6 歳未満	0.0	-	0.0
6 歳以上 15 歳未満	0.0	0.2	0.0
15 歳以上 40 歳未満	0.3	0.8	0.0
40 歳以上 65 歳未満	1.6	2.0	1.0
65 歳以上 75 歳未満	4.8	5.0	3.0
75 歳以上	72.4	73.3	55.0

図表 72 年齢別患者数【機能強化型在支病（連携型）】(n=51)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
3 歳未満	0.0	-	0.0
3 歳以上 6 歳未満	0.0	-	0.0
6 歳以上 15 歳未満	0.0	-	0.0
15 歳以上 40 歳未満	0.1	0.4	0.0
40 歳以上 65 歳未満	3.3	5.3	1.0
65 歳以上 75 歳未満	10.2	14.4	5.0
75 歳以上	67.9	74.8	36.0

図表 73 年齢別患者数【在支病】(n=106)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
3歳未満	0.0	0.1	0.0
3歳以上6歳未満	0.0	-	0.0
6歳以上15歳未満	0.0	-	0.0
15歳以上40歳未満	0.2	1.5	0.0
40歳以上65歳未満	1.0	2.3	0.0
65歳以上75歳未満	2.9	5.5	1.0
75歳以上	25.9	33.1	13.5

③主たる疾病別患者数

図表 74 主たる疾病別患者数～悪性新生物～

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	12	8.2	8.4	6.0
機能強化型在支診(連携型)	111	5.8	16.6	1.0
在支診	344	1.4	4.7	0.0
在支診以外の診療所	57	0.2	0.6	0.0
機能強化型在支病(単独型)	24	5.0	6.2	3.5
機能強化型在支病(連携型)	46	5.1	7.9	2.0
在支病	98	0.8	1.4	0.0

図表 75 主たる疾病別患者数～認知症～

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	12	36.5	25.2	38.5
機能強化型在支診(連携型)	104	32.9	59.0	8.5
在支診	334	13.1	32.1	3.0
在支診以外の診療所	56	3.1	8.5	0.0
機能強化型在支病(単独型)	24	9.0	10.1	6.0
機能強化型在支病(連携型)	44	31.2	51.5	12.0
在支病	94	7.5	15.3	1.0

図表 76 主たる疾病別患者数～指定難病、小児慢性特定疾患～

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	11	8.9	12.7	2.0
機能強化型在支診(連携型)	98	4.3	7.3	2.0
在支診	284	1.1	2.5	0.0
在支診以外の診療所	47	0.1	0.5	0.0
機能強化型在支病(単独型)	24	2.5	4.1	1.0
機能強化型在支病(連携型)	42	3.3	4.4	2.0
在支病	88	1.1	2.3	0.0

④超重症児・準超重症児の患者数

図表 77 超重症児・準超重症児の患者数

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	9	0.0	-	0.0
機能強化型在支診(連携型)	76	0.0	0.3	0.0
在支診	234	0.1	1.3	0.0
在支診以外の診療所	48	0.0	-	0.0
機能強化型在支病(単独型)	21	0.0	-	0.0
機能強化型在支病(連携型)	40	0.0	-	0.0
在支病	87	0.0	0.1	0.0

⑤要介護度別の患者数

図表 78 要介護度別の患者数【機能強化型在支診(単独型)】(n=10)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
対象外	2.9	6.8	0.0
自立・未申請	9.3	17.6	2.0
要支援1・2	7.4	8.0	4.0
要介護1	12.3	11.5	10.0
要介護2	22.4	19.0	20.5
要介護3	25.0	18.0	20.0
要介護4	25.0	18.5	22.0
要介護5	32.5	31.0	24.5
申請中	0.2	0.4	0.0
不明・その他	0.4	0.8	0.0

図表 79 要介護度別の患者数【機能強化型在支診（連携型）】(n=109)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
対象外	0.7	1.8	0.0
自立・未申請	1.5	4.2	0.0
要支援1・2	4.2	9.3	1.0
要介護1	11.1	20.7	3.0
要介護2	14.4	23.2	5.0
要介護3	15.4	23.1	5.0
要介護4	15.9	22.6	6.0
要介護5	15.9	23.0	7.0
申請中	0.6	1.4	0.0
不明・その他	4.9	13.8	0.0

図表 80 要介護度別の患者数【在支診】(n=360)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
対象外	0.2	1.3	0.0
自立・未申請	0.5	2.1	0.0
要支援1・2	1.0	2.3	0.0
要介護1	3.4	7.2	1.0
要介護2	4.4	8.5	1.0
要介護3	4.4	8.7	1.0
要介護4	4.1	7.0	2.0
要介護5	3.9	6.3	1.5
申請中	0.1	0.6	0.0
不明・その他	1.1	3.9	0.0

図表 81 要介護度別の患者数【在支診以外の診療所】(n=66)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
対象外	0.0	0.1	0.0
自立・未申請	0.2	0.7	0.0
要支援1・2	0.3	1.1	0.0
要介護1	1.3	4.0	0.0
要介護2	1.5	3.9	0.0
要介護3	1.5	3.0	0.0
要介護4	1.3	2.7	0.0
要介護5	1.6	3.0	0.0
申請中	0.1	0.3	0.0
不明・その他	0.3	1.3	0.0

図表 82 要介護度別の患者数【機能強化型在支病（単独型）】(n=25)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
対象外	0.4	1.0	0.0
自立・未申請	1.4	3.2	0.0
要支援1・2	3.8	8.0	2.0
要介護1	10.4	21.5	6.0
要介護2	12.5	17.0	9.0
要介護3	13.3	14.0	10.0
要介護4	14.4	10.2	11.0
要介護5	14.8	10.5	13.0
申請中	0.5	1.5	0.0
不明・その他	7.5	13.9	0.0

図表 83 要介護度別の患者数【機能強化型在支病（連携型）】(n=47)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
対象外	0.3	0.9	0.0
自立・未申請	1.4	2.9	0.0
要支援1・2	3.4	6.2	0.0
要介護1	10.8	14.9	4.0
要介護2	15.1	18.3	6.0
要介護3	15.8	17.9	11.0
要介護4	15.6	17.3	7.0
要介護5	16.7	19.8	11.0
申請中	0.2	0.6	0.0
不明・その他	2.8	7.8	0.0

図表 84 要介護度別の患者数【在支病】(n=100)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
対象外	0.3	1.6	0.0
自立・未申請	0.8	2.5	0.0
要支援1・2	1.2	2.4	0.0
要介護1	3.7	6.1	1.0
要介護2	4.2	6.2	2.0
要介護3	5.1	8.2	3.0
要介護4	5.2	7.7	3.0
要介護5	5.4	9.6	2.0
申請中	0.1	0.3	0.0
不明・その他	2.4	6.6	0.0

⑥状態別患者数

図表 85 状態別患者数～人工呼吸器管理が必要な状態の患者数～

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	12	3.5	7.7	0.0
機能強化型在支診(連携型)	102	1.2	2.9	0.0
在支診	303	0.3	1.0	0.0
在支診以外の診療所	51	0.1	0.2	0.0
機能強化型在支病(単独型)	24	0.7	1.1	0.0
機能強化型在支病(連携型)	43	0.7	1.6	0.0
在支病	94	0.3	0.7	0.0

図表 86 状態別患者数

～中心静脈栄養管理、気管切開管理、または腹膜透析管理が必要な状態の患者数～

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	13	2.0	3.0	1.0
機能強化型在支診(連携型)	104	1.8	3.7	1.0
在支診	300	0.5	1.6	0.0
在支診以外の診療所	52	0.2	1.0	0.0
機能強化型在支病(単独型)	24	2.0	3.0	1.0
機能強化型在支病(連携型)	45	1.4	2.2	1.0
在支病	91	0.3	1.0	0.0

⑦身体障害者手帳を保有する患者数

図表 87 身体障害者手帳を保有する患者数

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	10	26.0	34.8	9.5
機能強化型在支診(連携型)	98	11.8	18.6	4.0
在支診	295	3.0	5.1	1.0
在支診以外の診療所	59	0.7	1.3	0.0
機能強化型在支病(単独型)	23	10.7	12.0	8.0
機能強化型在支病(連携型)	41	11.1	18.9	4.0
在支病	79	3.3	5.8	1.0

⑧療育手帳を保有する患者数

図表 88 療育手帳を保有する患者数

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	9	0.89	1.69	0.00
機能強化型在支診(連携型)	82	0.07	0.31	0.00
在支診	251	0.24	2.28	0.00
在支診以外の診療所	50	0.00	-	0.00
機能強化型在支病(単独型)	23	0.13	0.46	0.00
機能強化型在支病(連携型)	33	0.48	2.44	0.00
在支病	77	0.08	0.39	0.00

⑨精神障害者保健福祉手帳を保有する患者数

図表 89 精神障害者保健福祉手帳を保有する患者数

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	8	6.9	17.5	0.0
機能強化型在支診(連携型)	82	1.1	5.2	0.0
在支診	249	0.2	1.0	0.0
在支診以外の診療所	50	0.1	0.2	0.0
機能強化型在支病(単独型)	23	0.2	0.6	0.0
機能強化型在支病(連携型)	33	0.1	0.3	0.0
在支病	77	0.2	1.2	0.0

⑩1か月の訪問診療回数別の患者数

図表 90 1か月の訪問診療回数別の患者数【機能強化型在支診(単独型)】(n=13)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
月1回	18.2	23.9	6.0
月2回	110.8	143.0	33.0
月3回	8.3	9.9	4.0
月4回以上	6.2	8.6	2.0

図表 91 1か月の訪問診療回数別の患者数【機能強化型在支診（連携型）】(n=110)
(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
月1回	8.4	16.8	2.0
月2回	53.5	76.4	20.0
月3回	6.7	22.6	0.0
月4回以上	7.1	22.0	1.0

図表 92 1か月の訪問診療回数別の患者数【在支診】(n=375)
(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
月1回	4.2	9.8	1.0
月2回	15.6	32.8	4.0
月3回	1.9	7.0	0.0
月4回以上	4.3	25.2	0.0

図表 93 1か月の訪問診療回数別の患者数【在支診以外の診療所】(n=67)
(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
月1回	1.7	4.0	0.0
月2回	4.6	12.9	1.0
月3回	0.6	2.5	0.0
月4回以上	1.1	3.4	0.0

図表 94 1か月の訪問診療回数別の患者数【機能強化型在支病（単独型）】(n=24)
(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
月1回	29.2	28.2	22.5
月2回	46.6	75.1	27.5
月3回	2.6	4.4	1.0
月4回以上	3.6	8.2	1.0

図表 95 1か月の訪問診療回数別の患者数【機能強化型在支病（連携型）】(n=50)
(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
月1回	15.4	28.6	4.0
月2回	56.6	68.1	23.5
月3回	4.0	9.0	0.0
月4回以上	4.5	12.8	0.0

図表 96 1か月の訪問診療回数別の患者数【在支病】(n=102)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
月1回	9.4	15.7	2.0
月2回	14.8	24.3	4.0
月3回	1.9	10.7	0.0
月4回以上	2.5	11.7	0.0

⑪訪問先別の患者数

図表 97 訪問先別の患者数【機能強化型在支診（単独型）】(n=11)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
戸建て	65.5	75.8	23.0
アパート・マンション・団地等	13.3	28.0	1.0
サ高住・有料老人ホーム・認知症高齢者グループホーム等	34.2	42.8	14.0
特別養護老人ホーム	4.7	14.4	0.0
その他の施設	0.0	-	0.0

図表 98 訪問先別の患者数【機能強化型在支診（連携型）】(n=101)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
戸建て	18.2	22.0	11.0
アパート・マンション・団地等	6.2	15.4	1.0
サ高住・有料老人ホーム・認知症高齢者グループホーム等	39.6	75.3	8.0
特別養護老人ホーム	2.8	14.6	0.0
その他の施設	1.3	4.9	0.0

図表 99 訪問先別の患者数【在支診】(n=357)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
戸建て	7.3	11.6	3.0
アパート・マンション・団地等	2.8	13.0	0.0
サ高住・有料老人ホーム・認知症高齢者グループホーム等	13.2	33.2	1.0
特別養護老人ホーム	1.8	14.3	0.0
その他の施設	1.0	12.0	0.0

図表 100 訪問先別の患者数【在支診以外の診療所】(n=67)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
戸建て	3.2	5.9	1.0
アパート・マンション・団地等	0.6	2.5	0.0
サ高住・有料老人ホーム・認知症高齢者グループホーム等	3.5	10.7	0.0
特別養護老人ホーム	0.2	1.3	0.0
その他の施設	0.5	4.2	0.0

図表 101 訪問先別の患者数【機能強化型在支病（単独型）】(n=21)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
戸建て	38.3	40.2	26.0
アパート・マンション・団地等	3.1	5.6	0.0
サ高住・有料老人ホーム・認知症高齢者グループホーム等	37.1	65.8	16.0
特別養護老人ホーム	6.0	16.8	0.0
その他の施設	3.6	11.3	0.0

図表 102 訪問先別の患者数【機能強化型在支病（連携型）】(n=45)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
戸建て	20.6	31.9	5.0
アパート・マンション・団地等	8.2	18.1	2.0
サ高住・有料老人ホーム・認知症高齢者グループホーム等	40.4	61.7	5.0
特別養護老人ホーム	7.1	24.4	0.0
その他の施設	1.5	6.6	0.0

図表 103 訪問先別の患者数【在支病】(n=100)

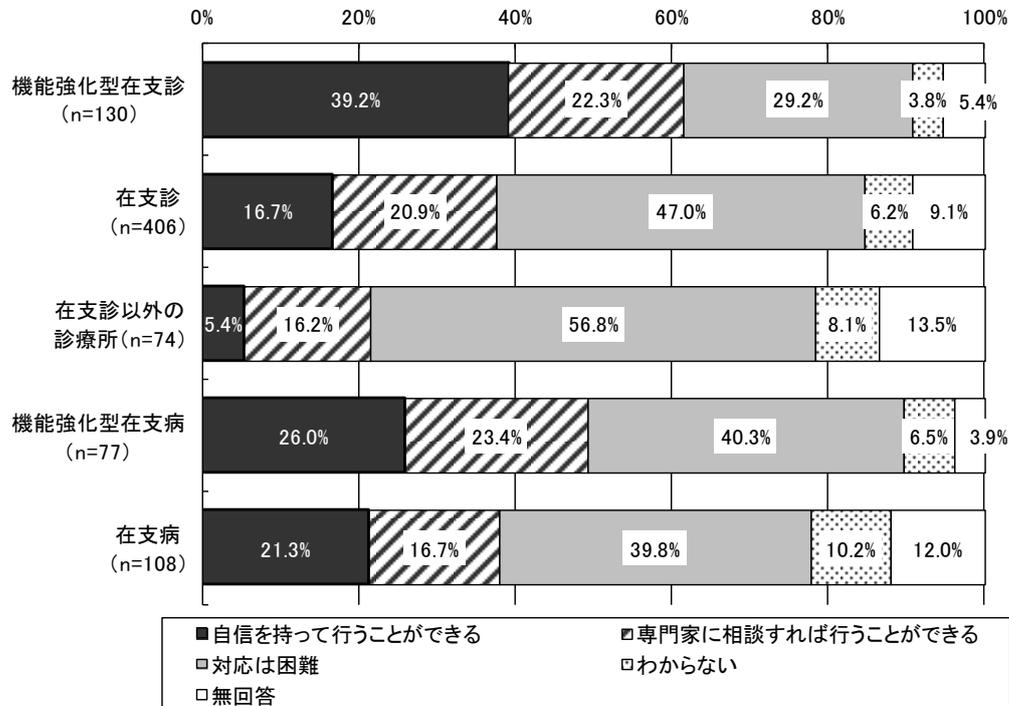
(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
戸建て	9.3	14.2	3.0
アパート・マンション・団地等	1.1	3.0	0.0
サ高住・有料老人ホーム・認知症高齢者グループホーム等	14.8	23.8	2.5
特別養護老人ホーム	1.1	10.3	0.0
その他の施設	1.0	6.7	0.0

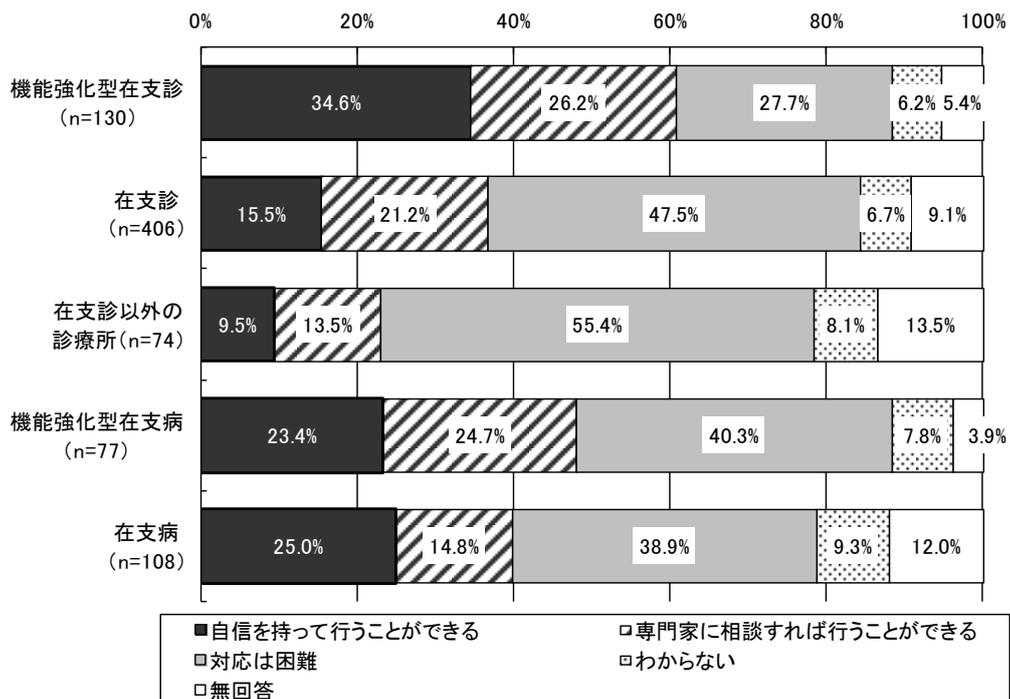
(4) 在宅医療の実施状況等

①治療に対する状況

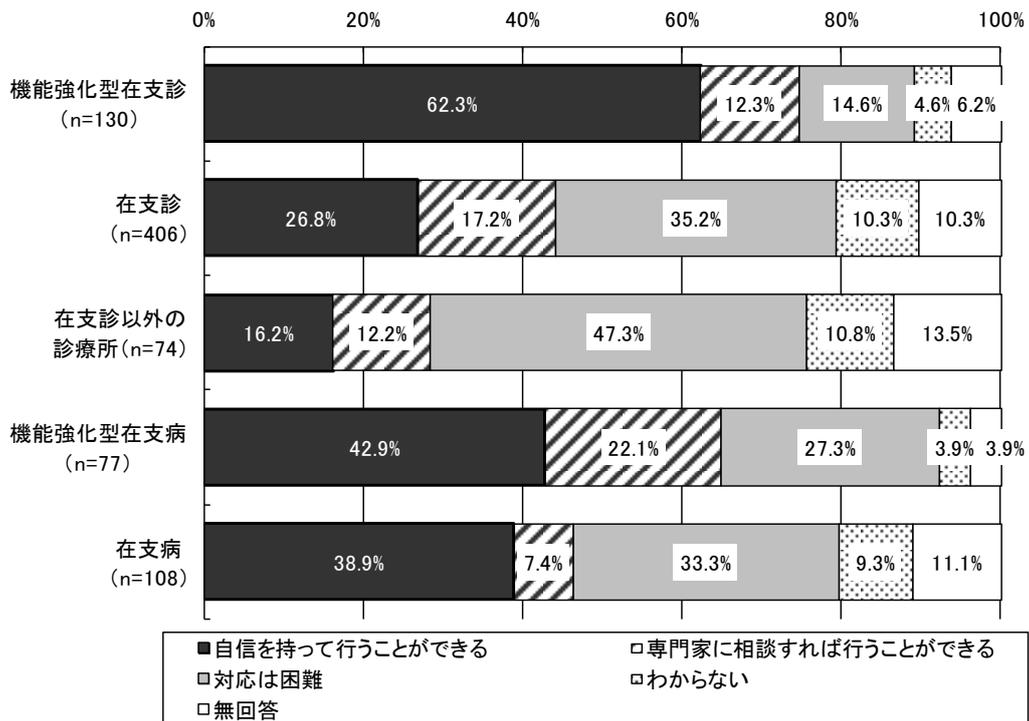
図表 104 治療に対する状況～モルヒネの持続皮下注射～



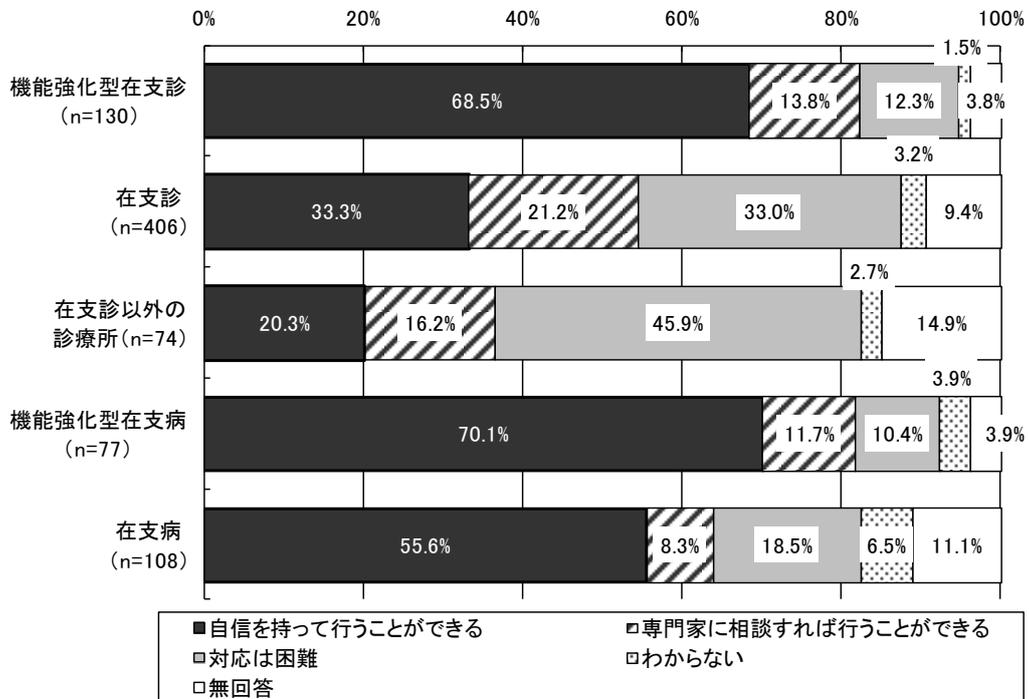
図表 105 治療に対する状況～鎮静薬の持続皮下注射～



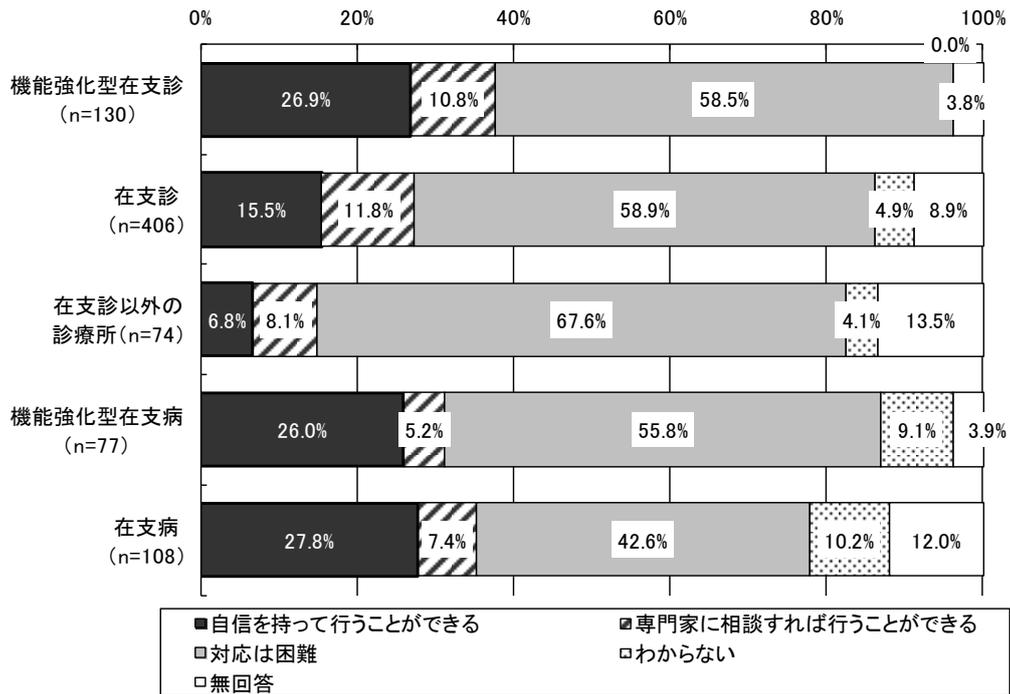
図表 106 治療に対する状況～皮下輸液～



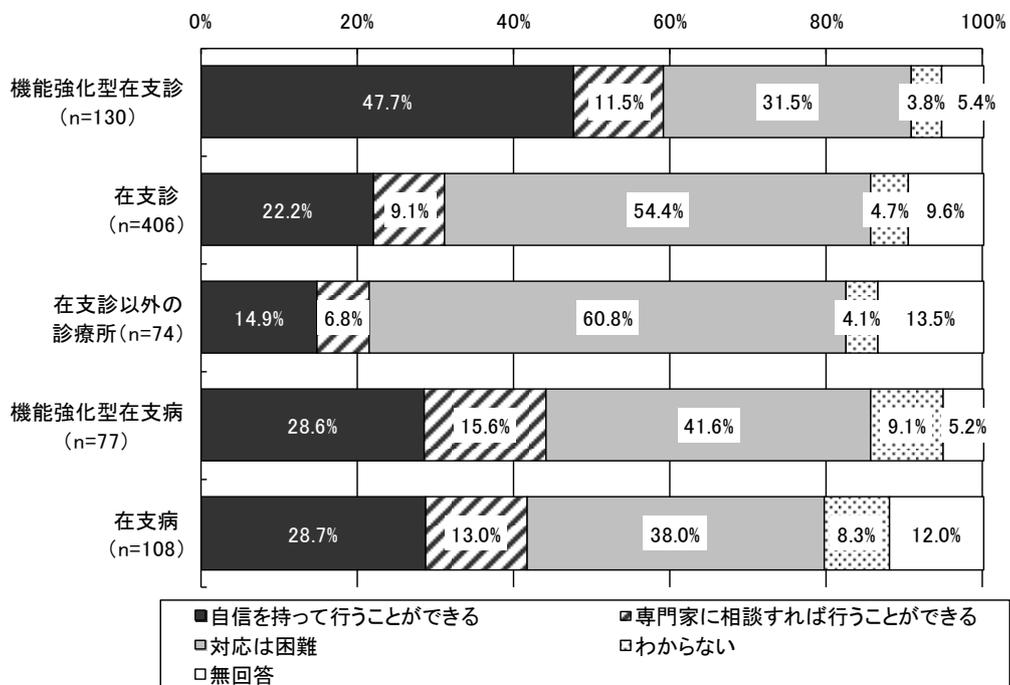
図表 107 治療に対する状況～中心静脈栄養・ポート管理～



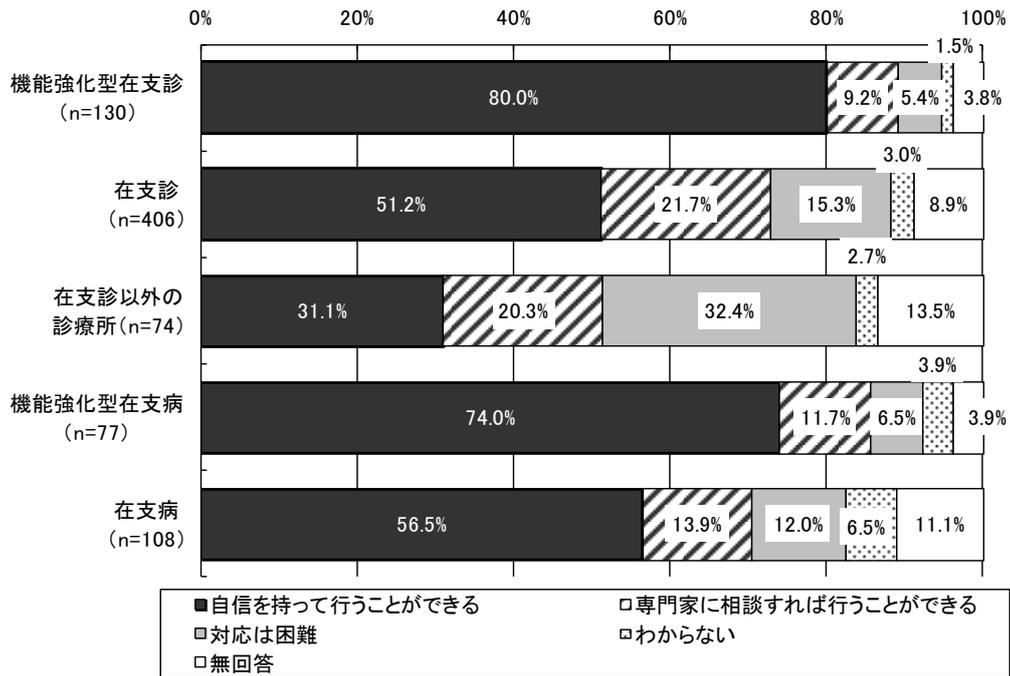
図表 108 治療に対する状況～輸血～



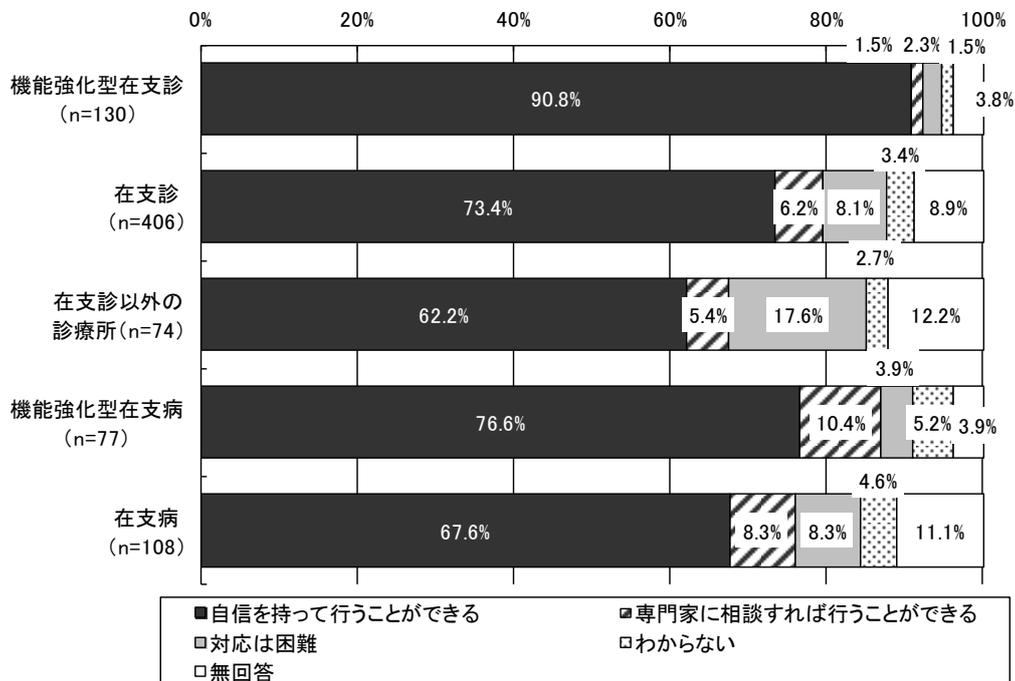
図表 109 治療に対する状況～胸水穿刺、腹水穿刺～



図表 110 治療に対する状況～経口麻薬の投与～



図表 111 治療に対する状況～末梢静脈点滴～



②在宅療養患者数

図表 112 在宅療養患者数【機能強化型在支診（単独型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)在宅療養を担当した患者数	13	512.7	1145.0	113.0
2)上記 1)のうち、死亡患者数	13	41.0	36.4	27.0
3)医療機関以外で死亡した患者数	13	27.8	21.2	21.0
4)自宅での死亡患者数	13	18.5	17.9	11.0
5)自宅以外での死亡患者数	13	9.2	10.6	5.0
6)医療機関で死亡した患者数	13	13.2	15.9	5.0
7)連携医療機関で死亡した患者数	13	6.6	9.7	1.0
8)連携医療機関以外で死亡した患者数	12	7.2	12.4	3.0

図表 113 在宅療養患者数【機能強化型在支診（連携型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)在宅療養を担当した患者数	114	133.5	200.8	58.0
2)上記 1)のうち、死亡患者数	114	24.1	38.0	13.0
3)医療機関以外で死亡した患者数	114	16.1	29.9	7.5
4)自宅での死亡患者数	114	11.1	25.7	5.0
5)自宅以外での死亡患者数	112	5.1	8.3	2.0
6)医療機関で死亡した患者数	114	8.0	10.3	4.0
7)連携医療機関で死亡した患者数	113	3.4	5.7	1.0
8)連携医療機関以外で死亡した患者数	112	4.8	8.2	1.0

図表 114 在宅療養患者数【在支診】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)在宅療養を担当した患者数	389	59.0	184.6	18.0
2)上記 1)のうち、死亡患者数	389	6.0	9.9	2.0
3)医療機関以外で死亡した患者数	389	3.7	7.3	1.0
4)自宅での死亡患者数	382	2.5	5.7	1.0
5)自宅以外での死亡患者数	379	1.3	3.8	0.0
6)医療機関で死亡した患者数	389	2.3	4.0	1.0
7)連携医療機関で死亡した患者数	384	1.2	2.4	0.0
8)連携医療機関以外で死亡した患者数	379	1.1	2.8	0.0

図表 115 在宅療養患者数【在支診以外の診療所】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)在宅療養を担当した患者数	61	9.1	13.8	3.0
2)上記 1)のうち、死亡患者数	61	1.9	3.2	1.0
3)医療機関以外で死亡した患者数	61	1.1	2.8	0.0
4)自宅での死亡患者数	56	1.1	2.8	0.0
5)自宅以外での死亡患者数	54	0.2	0.7	0.0
6)医療機関で死亡した患者数	61	0.7	1.1	0.0
7)連携医療機関で死亡した患者数	59	0.4	0.8	0.0
8)連携医療機関以外で死亡した患者数	60	0.4	0.8	0.0

図表 116 在宅療養患者数【機能強化型在支病（単独型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)在宅療養を担当した患者数	25	126.2	94.2	110.0
2)上記 1)のうち、死亡患者数	25	26.4	14.1	24.0
3)医療機関以外で死亡した患者数	25	13.6	10.2	11.0
4)自宅での死亡患者数	25	10.0	9.8	7.0
5)自宅以外での死亡患者数	23	3.9	7.2	1.0
6)医療機関で死亡した患者数	25	12.8	11.0	11.0
7)連携医療機関で死亡した患者数	24	8.6	11.6	2.0
8)連携医療機関以外で死亡した患者数	24	4.7	6.3	2.5

図表 117 在宅療養患者数【機能強化型在支病（連携型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)在宅療養を担当した患者数	50	245.0	548.8	82.0
2)上記 1)のうち、死亡患者数	50	23.6	23.9	12.5
3)医療機関以外で死亡した患者数	50	10.4	9.6	7.5
4)自宅での死亡患者数	49	7.6	8.2	5.0
5)自宅以外での死亡患者数	48	3.1	6.1	0.0
6)医療機関で死亡した患者数	50	13.2	17.5	6.0
7)連携医療機関で死亡した患者数	49	9.5	16.6	3.0
8)連携医療機関以外で死亡した患者数	49	4.0	5.2	2.0

図表 118 在宅療養患者数【機能強化型在支病（連携型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)在宅療養を担当した患者数	103	77.8	169.6	33.0
2)上記 1)のうち、死亡患者数	103	6.4	7.8	4.0
3)医療機関以外で死亡した患者数	103	3.0	5.4	1.0
4)自宅での死亡患者数	103	1.8	3.0	1.0
5)自宅以外での死亡患者数	102	1.2	3.5	0.0
6)医療機関で死亡した患者数	103	3.4	4.2	2.0
7)連携医療機関で死亡した患者数	103	1.3	2.6	0.0
8)連携医療機関以外で死亡した患者数	103	2.1	3.8	0.0

③各診療報酬項目の算定患者数

図表 119 各診療報酬項目の算定患者数【機能強化型在支診（単独型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
往診料	13	39.5	89.3	9.0
往診料 緊急往診加算	13	3.5	6.2	2.0
往診料 夜間加算	13	1.6	2.0	1.0
往診料 深夜加算	13	1.3	1.6	1.0
在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	12	108.9	118.1	65.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	12	6.2	18.9	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	12	28.9	38.6	6.5
在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	12	1.4	1.9	1.0
在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	13	0.0	-	0.0

図表 120 各診療報酬項目の算定患者数【機能強化型在支診（連携型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
往診料	114	11.5	16.8	5.0
往診料 緊急往診加算	114	0.8	1.8	0.0
往診料 夜間加算	114	1.1	2.2	0.0
往診料 深夜加算	114	0.6	1.5	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	109	50.0	68.1	23.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	109	25.3	73.9	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	109	22.0	54.5	0.0
在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	109	1.2	2.7	0.0
在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	114	0.1	1.5	0.0

図表 121 各診療報酬項目の算定患者数【在支診】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
往診料	395	5.0	12.1	2.0
往診料 緊急往診加算	395	0.4	2.0	0.0
往診料 夜間加算	395	0.3	0.8	0.0
往診料 深夜加算	395	0.1	0.4	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	376	13.5	24.6	4.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	376	4.8	18.7	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	376	7.5	22.8	0.0
在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	376	0.2	0.9	0.0
在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	387	0.2	2.5	0.0

図表 122 各診療報酬項目の算定患者数【在支診以外の診療所】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
往診料	69	1.6	3.1	0.0
往診料 緊急往診加算	69	0.1	0.3	0.0
往診料 夜間加算	69	0.1	0.3	0.0
往診料 深夜加算	69	0.1	0.3	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	68	4.6	10.0	1.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	68	1.2	5.8	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	68	1.1	5.4	0.0
在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	68	0.1	0.2	0.0
在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	69	0.0	-	0.0

図表 123 各診療報酬項目の算定患者数【機能強化型在支病(単独型)】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
往診料	25	9.8	13.2	7.0
往診料 緊急往診加算	25	1.2	1.7	1.0
往診料 夜間加算	25	0.7	1.8	0.0
往診料 深夜加算	25	0.1	0.4	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	25	44.0	39.0	38.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	25	18.2	59.2	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	25	27.4	65.1	2.0
在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	25	0.8	1.4	0.0
在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	25	0.1	0.3	0.0

図表 124 各診療報酬項目の算定患者数【機能強化型在支病（連携型）】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
往診料	52	7.2	10.5	3.0
往診料 緊急往診加算	52	2.0	8.0	0.0
往診料 夜間加算	52	0.6	1.5	0.0
往診料 深夜加算	52	0.2	0.5	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	51	35.0	43.9	22.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	51	23.3	50.7	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	51	17.4	33.0	0.0
在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	51	0.5	0.9	0.0
在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	51	0.5	3.4	0.0

図表 125 各診療報酬項目の算定患者数【在支病】

(単位：人)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
往診料	107	2.0	2.9	1.0
往診料 緊急往診加算	107	0.3	1.0	0.0
往診料 夜間加算	107	0.1	0.3	0.0
往診料 深夜加算	107	0.0	0.3	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	106	13.3	16.4	7.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	106	6.4	18.8	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	106	9.7	19.4	0.0
在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	106	0.1	0.4	0.0
在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	106	0.0	-	0.0

④各診療報酬項目の算定回数（平成27年6月）

図表 126 各診療報酬項目の算定回数【機能強化型在支診（単独型）】

（単位：回）

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)往診料	13	59.5	139.3	11.0
2)往診料 緊急往診加算	13	4.0	7.8	2.0
3)往診料 夜間加算	13	1.9	2.3	1.0
4)往診料 深夜加算	13	1.4	1.7	1.0
2)～4)の在宅療養実績加算	13	0.2	0.6	0.0
5)在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	12	211.5	222.4	153.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	12	7.3	19.1	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	12	30.2	39.6	8.5
6)在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	12	1.4	1.9	1.0
6)の在宅療養実績加算	12	0.0	-	0.0
7)在宅患者訪問診療料 看取り加算	12	1.5	2.4	0.5
8)在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	13	0.0	-	0.0
9)在宅時医学総合管理料 同一建物以外	12	102.3	110.5	64.0
9)在宅移行早期加算	12	9.4	11.2	4.0
9)重症者加算	12	2.6	5.0	0.0
9)在宅療養実績加算	12	0.4	1.4	0.0
10)在宅時医学総合管理料 同一建物	12	2.4	5.3	0.0
10)在宅移行早期加算	12	0.0	-	0.0
10)重症者加算	12	0.0	-	0.0
10)在宅療養実績加算	12	0.0	-	0.0
11)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物以外	12	7.3	19.9	0.0
11)在宅移行早期加算	12	0.9	2.4	0.0
11)重症者加算	12	0.0	-	0.0
11)在宅療養実績加算	12	0.0	-	0.0
12)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物	12	0.0	-	0.0
12)在宅移行早期加算	12	0.0	-	0.0
12)重症者加算	12	0.0	-	0.0
12)在宅療養実績加算	12	0.0	-	0.0

図表 127 各診療報酬項目の算定回数【機能強化型在支診（連携型）】

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)往診料	114	16.2	22.6	7.0
2)往診料 緊急往診加算	114	1.0	2.4	0.0
3)往診料 夜間加算	114	1.2	2.4	0.0
4)往診料 深夜加算	114	0.7	1.7	0.0
2)～4)の在宅療養実績加算	114	0.3	1.3	0.0
5)在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	109	90.7	120.4	44.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	109	52.9	195.8	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	109	39.0	110.9	0.0
6)在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	109	1.2	2.7	0.0
6)の在宅療養実績加算	111	0.0	0.1	0.0
7)在宅患者訪問診療料 看取り加算	113	1.3	2.7	0.0
8)在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	114	0.1	1.5	0.0
9)在宅時医学総合管理料 同一建物以外	103	37.8	53.0	15.0
9)在宅移行早期加算	103	3.4	7.3	0.0
9)重症者加算	103	1.2	4.4	0.0
9)在宅療養実績加算	103	0.1	0.9	0.0
10)在宅時医学総合管理料 同一建物	103	8.8	21.9	0.0
10)在宅移行早期加算	103	0.4	1.7	0.0
10)重症者加算	103	0.0	0.3	0.0
10)在宅療養実績加算	103	0.0	-	0.0
11)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物以外	103	7.6	25.0	0.0
11)在宅移行早期加算	103	0.4	1.6	0.0
11)重症者加算	103	0.1	0.4	0.0
11)在宅療養実績加算	103	0.0	-	0.0
12)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物	103	18.4	62.5	0.0
12)在宅移行早期加算	103	1.2	5.6	0.0
12)重症者加算	103	0.0	0.3	0.0
12)在宅療養実績加算	103	0.0	-	0.0

図表 128 各診療報酬項目の算定回数【在支診】

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)往診料	395	8.7	27.2	2.0
2)往診料 緊急往診加算	395	0.5	2.6	0.0
3)往診料 夜間加算	395	0.4	1.7	0.0
4)往診料 深夜加算	395	0.1	0.5	0.0
2)～4)の在宅療養実績加算	395	0.9	6.0	0.0
5)在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	376	29.5	57.0	9.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	376	10.9	43.7	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	376	19.7	81.9	0.0
6)在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	376	0.2	0.9	0.0
6)の在宅療養実績加算	379	0.2	0.8	0.0
7)在宅患者訪問診療料 看取り加算	382	0.3	0.9	0.0
8)在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	386	0.6	8.1	0.0
9)在宅時医学総合管理料 同一建物以外	278	19.0	90.7	4.0
9)在宅移行早期加算	278	1.0	3.1	0.0
9)重症者加算	278	0.3	0.9	0.0
9)在宅療養実績加算	278	11.4	88.7	0.0
10)在宅時医学総合管理料 同一建物	278	8.2	33.3	0.0
10)在宅移行早期加算	278	0.3	2.3	0.0
10)重症者加算	278	0.0	0.4	0.0
10)在宅療養実績加算	278	3.0	22.7	0.0
11)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物以外	278	2.8	16.6	0.0
11)在宅移行早期加算	278	0.2	1.2	0.0
11)重症者加算	278	0.0	-	0.0
11)在宅療養実績加算	278	1.6	14.2	0.0
12)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物	278	4.5	23.9	0.0
12)在宅移行早期加算	278	0.0	0.4	0.0
12)重症者加算	278	0.0	0.4	0.0
12)在宅療養実績加算	278	2.1	13.5	0.0

図表 129 各診療報酬項目の算定回数【在支診以外の診療所】

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)往診料	69	2.3	5.2	0.0
2)往診料 緊急往診加算	69	0.1	0.3	0.0
3)往診料 夜間加算	69	0.1	0.5	0.0
4)往診料 深夜加算	69	0.1	0.3	0.0
2)～4)の在宅療養実績加算	69	0.0	0.4	0.0
5)在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	68	9.6	24.2	2.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	68	2.5	11.7	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	68	2.4	11.9	0.0
6)在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	68	0.1	0.2	0.0
6)の在宅療養実績加算	69	0.0	-	0.0
7)在宅患者訪問診療料 看取り加算	69	0.0	0.2	0.0
8)在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	69	0.0	-	0.0
9)在宅時医学総合管理料 同一建物以外	42	4.0	8.6	1.0
9)在宅移行早期加算	42	0.1	0.3	0.0
9)重症者加算	42	0.0	0.3	0.0
9)在宅療養実績加算	42	0.0	-	0.0
10)在宅時医学総合管理料 同一建物	42	1.2	5.1	0.0
10)在宅移行早期加算	42	0.0	-	0.0
10)重症者加算	42	0.0	-	0.0
10)在宅療養実績加算	42	0.0	-	0.0
11)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物以外	42	0.0	-	0.0
11)在宅移行早期加算	42	0.0	-	0.0
11)重症者加算	42	0.0	-	0.0
11)在宅療養実績加算	42	0.0	-	0.0
12)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物	42	0.0	-	0.0
12)在宅移行早期加算	42	0.0	-	0.0
12)重症者加算	42	0.0	-	0.0
12)在宅療養実績加算	42	0.0	-	0.0

図表 130 各診療報酬項目の算定回数【機能強化型在支病（単独型）】

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)往診料	25	14.0	19.0	8.0
2)往診料 緊急往診加算	25	1.5	2.1	1.0
3)往診料 夜間加算	25	0.8	1.9	0.0
4)往診料 深夜加算	25	0.1	0.4	0.0
2)～4)の在宅療養実績加算	25	0.1	0.3	0.0
5)在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	25	71.2	82.9	56.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	25	21.0	65.4	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	25	38.2	75.4	2.0
6)在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	25	0.8	1.4	0.0
6)の在宅療養実績加算	25	0.1	0.6	0.0
7)在宅患者訪問診療料 看取り加算	25	0.8	1.1	0.0
8)在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	25	0.1	0.4	0.0
9)在宅時医学総合管理料 同一建物以外	22	28.0	39.0	18.0
9)在宅移行早期加算	22	3.0	4.7	0.0
9)重症者加算	22	0.5	1.9	0.0
9)在宅療養実績加算	22	0.0	-	0.0
10)在宅時医学総合管理料 同一建物	22	6.8	14.1	0.0
10)在宅移行早期加算	22	0.3	0.8	0.0
10)重症者加算	22	0.1	0.3	0.0
10)在宅療養実績加算	22	0.0	-	0.0
11)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物以外	22	14.1	57.3	0.0
11)在宅移行早期加算	22	0.1	0.5	0.0
11)重症者加算	22	0.0	-	0.0
11)在宅療養実績加算	22	0.0	-	0.0
12)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物	22	2.9	7.7	0.0
12)在宅移行早期加算	22	0.0	-	0.0
12)重症者加算	22	0.0	-	0.0
12)在宅療養実績加算	22	0.0	-	0.0

図表 131 各診療報酬項目の算定回数【機能強化型在宅病（連携型）】

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)往診料	52	9.1	14.5	3.0
2)往診料 緊急往診加算	52	2.1	9.1	0.0
3)往診料 夜間加算	52	0.6	1.5	0.0
4)往診料 深夜加算	52	0.2	0.5	0.0
2)～4)の在宅療養実績加算	52	0.1	0.6	0.0
5)在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	51	68.4	87.3	34.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	51	46.4	100.0	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	51	31.8	69.0	0.0
6)在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	51	0.5	0.9	0.0
6)の在宅療養実績加算	51	0.0	0.1	0.0
7)在宅患者訪問診療料 看取り加算	51	0.7	1.1	0.0
8)在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	51	1.0	6.9	0.0
9)在宅時医学総合管理料 同一建物以外	45	34.3	45.3	19.0
9)在宅移行早期加算	45	4.1	7.4	1.0
9)重症者加算	45	0.4	1.5	0.0
9)在宅療養実績加算	45	0.0	-	0.0
10)在宅時医学総合管理料 同一建物	45	19.1	42.3	0.0
10)在宅移行早期加算	45	0.4	1.1	0.0
10)重症者加算	45	0.0	-	0.0
10)在宅療養実績加算	45	0.0	-	0.0
11)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物以外	45	5.0	15.6	0.0
11)在宅移行早期加算	45	0.3	1.1	0.0
11)重症者加算	45	0.3	2.1	0.0
11)在宅療養実績加算	45	0.0	-	0.0
12)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物	45	10.0	24.6	0.0
12)在宅移行早期加算	45	0.3	1.3	0.0
12)重症者加算	45	0.0	0.1	0.0
12)在宅療養実績加算	45	0.0	-	0.0

図表 132 各診療報酬項目の算定回数【在支病】

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
1)往診料	107	2.6	4.0	1.0
2)往診料 緊急往診加算	107	0.3	1.1	0.0
3)往診料 夜間加算	107	0.1	0.3	0.0
4)往診料 深夜加算	107	0.0	0.3	0.0
2)～4)の在宅療養実績加算	107	0.2	0.9	0.0
5)在宅患者訪問診療料(同一建物以外)	106	20.5	25.7	10.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設)	106	11.1	29.7	0.0
在宅患者訪問診療料(同一建物:特定施設以外)	106	21.3	54.2	0.0
6)在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	106	0.1	0.4	0.0
6)の在宅療養実績加算	106	0.0	0.3	0.0
7)在宅患者訪問診療料 看取り加算	106	0.2	0.7	0.0
8)在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	106	0.0	-	0.0
9)在宅時医学総合管理料 同一建物以外	88	6.9	10.0	1.5
9)在宅移行早期加算	88	0.8	2.1	0.0
9)重症者加算	88	0.1	0.4	0.0
9)在宅療養実績加算	88	0.6	3.8	0.0
10)在宅時医学総合管理料 同一建物	88	6.7	17.4	0.0
10)在宅移行早期加算	88	0.2	0.6	0.0
10)重症者加算	88	0.0	-	0.0
10)在宅療養実績加算	88	0.6	5.9	0.0
11)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物以外	88	1.7	7.7	0.0
11)在宅移行早期加算	88	0.1	0.5	0.0
11)重症者加算	88	0.0	-	0.0
11)在宅療養実績加算	88	0.0	-	0.0
12)特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物	88	1.1	4.6	0.0
12)在宅移行早期加算	88	0.1	0.4	0.0
12)重症者加算	88	0.0	-	0.0
12)在宅療養実績加算	88	0.0	-	0.0

⑤1 年間の在宅医療に関する実績

図表 133 在宅がん医療総合診療料の算定回数

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	11	97.7	277.7	0.0
機能強化型在支診(連携型)	105	43.2	184.1	0.0
在支診	309	9.2	64.5	0.0
在支診以外の診療所	57	0.0	-	0.0
機能強化型在支病(単独型)	23	14.9	47.9	0.0
機能強化型在支病(連携型)	43	65.1	250.7	0.0
在支病	93	6.8	45.0	0.0

図表 134 在宅がん医療総合診療料 在宅療養実績加算の算定回数

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	11	0.0	-	0.0
機能強化型在支診(連携型)	103	1.1	11.3	0.0
在支診	308	6.0	52.4	0.0
在支診以外の診療所	57	0.0	-	0.0
機能強化型在支病(単独型)	23	0.0	-	0.0
機能強化型在支病(連携型)	41	0.0	-	0.0
在支病	93	0.0	0.1	0.0

図表 135 在宅患者緊急時等カンファレンス料の算定回数

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	11	0.0	-	0.0
機能強化型在支診(連携型)	103	1.1	11.3	0.0
在支診	308	6.0	52.4	0.0
在支診以外の診療所	57	0.0	-	0.0
機能強化型在支病(単独型)	23	0.0	-	0.0
機能強化型在支病(連携型)	41	0.0	-	0.0
在支病	93	0.0	0.1	0.0

図表 136 退院時共同指導料の算定回数

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	11	9.0	17.8	0.0
機能強化型在支診(連携型)	104	2.2	8.7	0.0
在支診	305	0.8	4.5	0.0
在支診以外の診療所	54	0.1	0.3	0.0
機能強化型在支病(単独型)	23	0.7	2.3	0.0
機能強化型在支病(連携型)	46	1.9	4.7	0.0
在支病	95	0.9	5.1	0.0

図表 137 在宅患者訪問褥瘡管理指導料の算定回数

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	11	0.0	-	0.0
機能強化型在支診(連携型)	101	0.0	0.1	0.0
在支診	302	0.1	1.7	0.0
在支診以外の診療所	55	0.4	3.2	0.0
機能強化型在支病(単独型)	23	0.1	0.4	0.0
機能強化型在支病(連携型)	42	0.1	0.5	0.0
在支病	93	0.0	0.1	0.0

図表 138 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定回数

(単位：回)

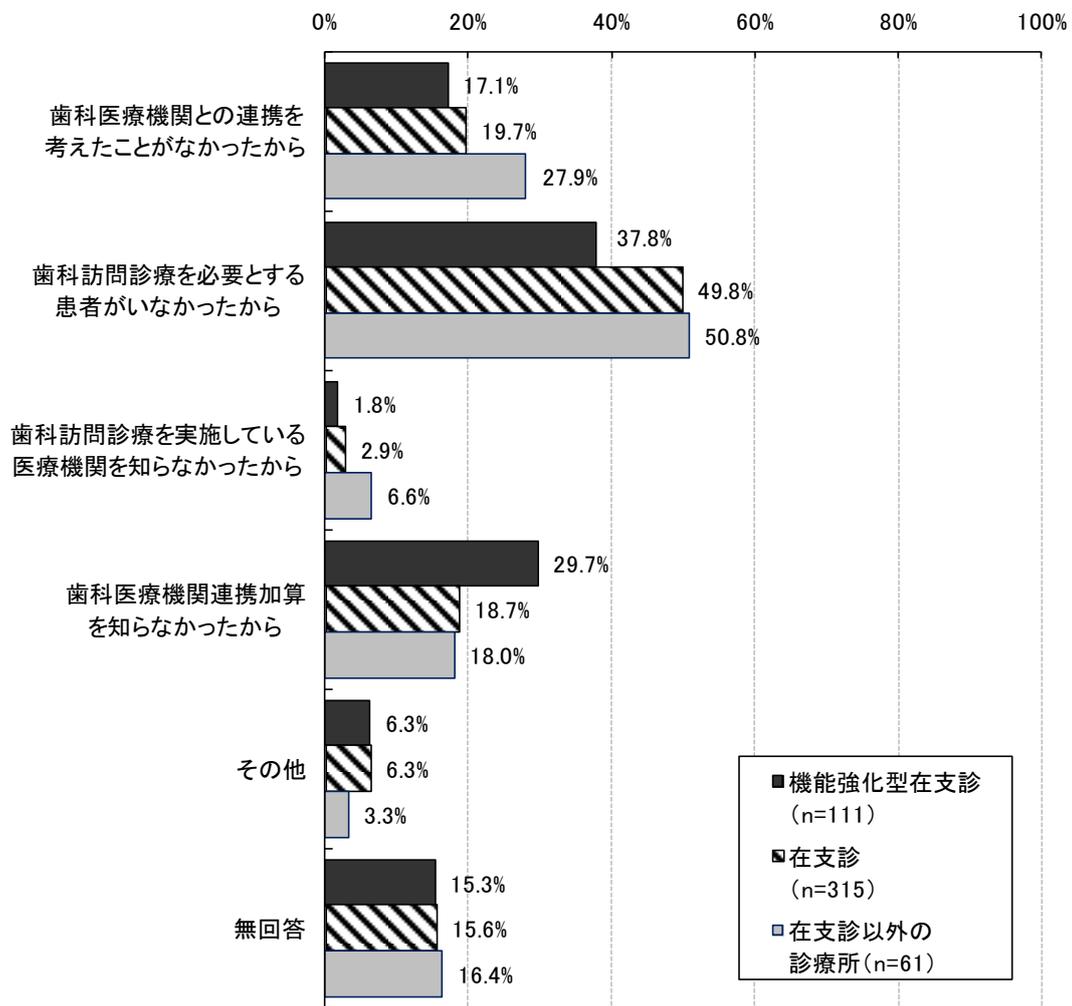
	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	11	0.1	0.3	0.0
機能強化型在支診(連携型)	101	1.1	6.2	0.0
在支診	299	1.5	20.4	0.0
在支診以外の診療所	55	0.0	0.1	0.0
機能強化型在支病(単独型)	23	2.1	9.4	0.0
機能強化型在支病(連携型)	41	1.0	6.4	0.0
在支病	93	0.3	1.6	0.0

図表 139 歯科医療機関連携加算の算定回数

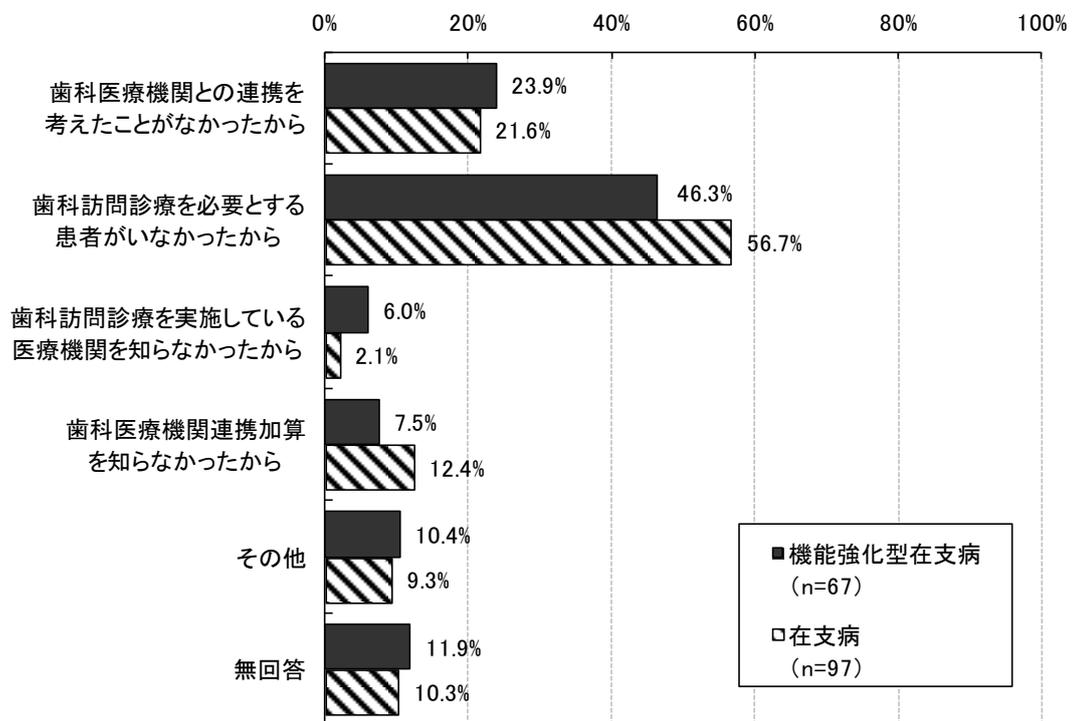
(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	12	1.1	2.6	0.0
機能強化型在支診(連携型)	105	0.4	2.6	0.0
在支診	324	0.1	0.9	0.0
在支診以外の診療所	61	0.0	-	0.0
機能強化型在支病(単独型)	23	0.0	-	0.0
機能強化型在支病(連携型)	44	0.0	-	0.0
在支病	98	0.2	2.1	0.0

図表 140 歯科医療機関連携加算を算定実績がなかった理由【診療所】
 (歯科医療機関連携加算の算定実績がなかった施設、複数回答)



図表 141 歯科医療機関連携加算を算定した実績がなかった理由【病院】
 (歯科医療機関連携加算の算定実績がなかった施設、複数回答)



(5) 他施設・事業所との連携状況等

①連携をしている施設・事業所数

図表 142 連携をしている施設・事業所数【機能強化型在支診（単独型）】

(単位：か所)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
診療所・病院	11	7.6	8.2	3.0
在宅療養後方支援病院	11	1.1	1.9	0.0
届出上の在宅療養支援病院	11	0.7	1.1	0.0
届出上の在宅療養支援診療所	11	0.5	0.9	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援病院	11	0.0	-	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援診療所	11	0.1	0.3	0.0
届出以外の医療機関	11	5.3	7.5	2.0
訪問看護ステーション	12	6.8	7.8	4.0
届出上の訪問看護ステーション	10	1.5	1.5	1.5
歯科保険医療機関	10	1.8	2.7	0.5
保険薬局	10	14.2	18.9	3.0
24時間対応が可能な保険薬局	9	1.3	1.5	1.0
居宅介護支援事業所	12	18.0	26.8	3.5
地域包括支援センター	12	2.7	2.8	1.5

図表 143 連携をしている施設・事業所数【機能強化型在支診（連携型）】

(単位：か所)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
診療所・病院	112	7.4	5.0	7.0
在宅療養後方支援病院	112	0.9	1.6	0.0
届出上の在宅療養支援病院	112	0.4	0.9	0.0
届出上の在宅療養支援診療所	112	0.7	1.6	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援病院	112	0.5	0.7	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援診療所	112	2.8	2.5	2.5
届出以外の医療機関	112	2.1	4.0	0.0
訪問看護ステーション	103	5.0	8.4	3.0
届出上の訪問看護ステーション	89	1.7	2.4	1.0
歯科保険医療機関	71	0.6	1.1	0.0
保険薬局	89	4.5	8.5	2.0
24時間対応が可能な保険薬局	81	1.2	2.1	1.0
居宅介護支援事業所	78	9.0	15.5	3.0
地域包括支援センター	75	2.1	2.9	1.0

図表 144 連携をしている施設・事業所数【在支診】

(単位：か所)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
診療所・病院	359	4.0	7.3	2.0
在宅療養後方支援病院	359	0.8	1.8	0.0
届出上の在宅療養支援病院	359	0.7	1.1	0.0
届出上の在宅療養支援診療所	359	0.7	4.9	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援病院	359	0.0	0.3	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援診療所	359	0.0	0.2	0.0
届出以外の医療機関	359	1.6	3.9	0.0
訪問看護ステーション	303	2.6	3.1	2.0
届出上の訪問看護ステーション	245	1.5	2.3	1.0
歯科保険医療機関	190	0.3	0.7	0.0
保険薬局	247	1.6	3.0	1.0
24時間対応が可能な保険薬局	211	0.7	0.9	0.0
居宅介護支援事業所	227	2.9	5.8	1.0
地域包括支援センター	233	1.1	1.5	1.0

図表 145 連携をしている施設・事業所数【在支診以外の診療所】

(単位：か所)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
診療所・病院	56	2.4	2.7	1.0
在宅療養後方支援病院	56	0.2	0.5	0.0
届出上の在宅療養支援病院	56	0.1	0.5	0.0
届出上の在宅療養支援診療所	56	0.0	-	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援病院	56	0.0	0.1	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援診療所	56	0.0	-	0.0
届出以外の医療機関	56	2.1	2.8	1.0
訪問看護ステーション	54	1.8	1.6	2.0
届出上の訪問看護ステーション	42	0.9	1.5	0.0
歯科保険医療機関	36	0.1	0.4	0.0
保険薬局	50	1.6	3.7	1.0
24時間対応が可能な保険薬局	42	0.4	0.5	0.0
居宅介護支援事業所	40	1.9	3.4	0.5
地域包括支援センター	43	0.7	1.0	0.0

図表 146 連携をしている施設・事業所数【機能強化型在支病（単独型）】

(単位：か所)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
診療所・病院	19	2.5	3.9	1.0
在宅療養後方支援病院	19	0.3	1.4	0.0
届出上の在宅療養支援病院	19	0.0	-	0.0
届出上の在宅療養支援診療所	19	0.0	-	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援病院	19	0.0	-	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援診療所	19	0.0	-	0.0
届出以外の医療機関	19	2.2	3.8	0.0
訪問看護ステーション	22	1.5	1.1	1.0
届出上の訪問看護ステーション	16	0.7	0.5	1.0
歯科保険医療機関	17	0.5	0.6	0.0
保険薬局	19	1.7	3.3	1.0
24時間対応が可能な保険薬局	16	0.1	0.3	0.0
居宅介護支援事業所	21	5.4	6.9	2.0
地域包括支援センター	20	0.8	0.9	1.0

図表 147 連携をしている施設・事業所数【機能強化型在支病（連携型）】

(単位：か所)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
診療所・病院	50	8.5	25.7	3.0
在宅療養後方支援病院	50	0.1	0.5	0.0
届出上の在宅療養支援病院	50	0.1	0.4	0.0
届出上の在宅療養支援診療所	50	0.5	1.0	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援病院	50	0.2	0.5	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援診療所	50	1.9	1.8	1.0
届出以外の医療機関	50	5.7	24.9	0.0
訪問看護ステーション	44	2.7	3.3	1.0
届出上の訪問看護ステーション	35	1.6	1.9	1.0
歯科保険医療機関	23	0.3	0.5	0.0
保険薬局	29	4.2	6.7	1.0
24時間対応が可能な保険薬局	24	0.8	1.3	0.0
居宅介護支援事業所	33	6.2	10.6	1.0
地域包括支援センター	26	0.8	1.3	0.0

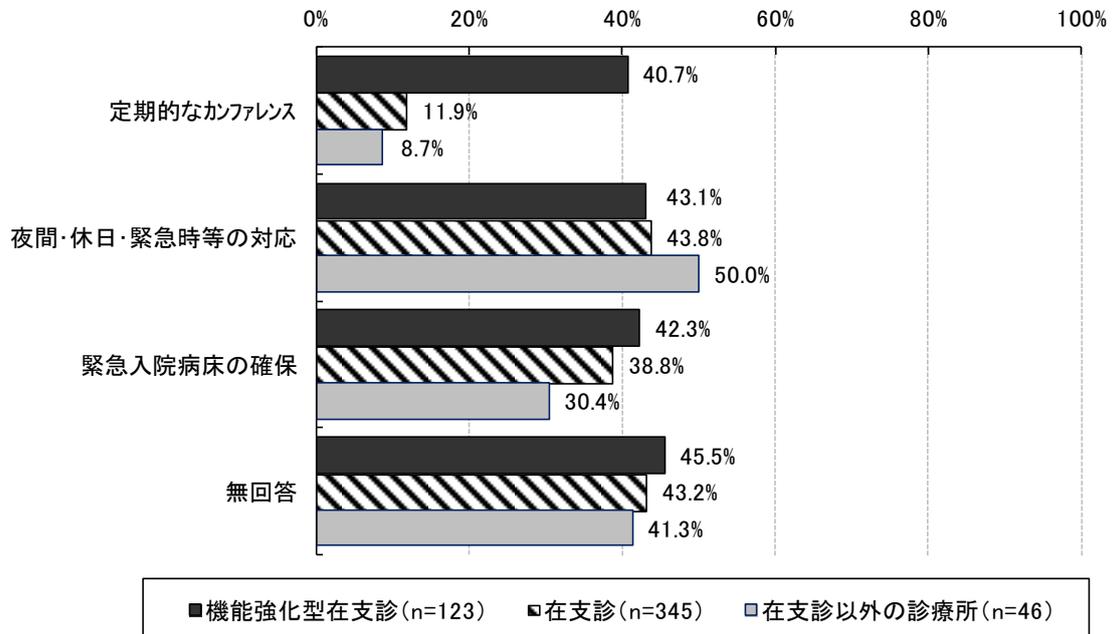
図表 148 連携をしている施設・事業所数【在支病】

(単位：か所)

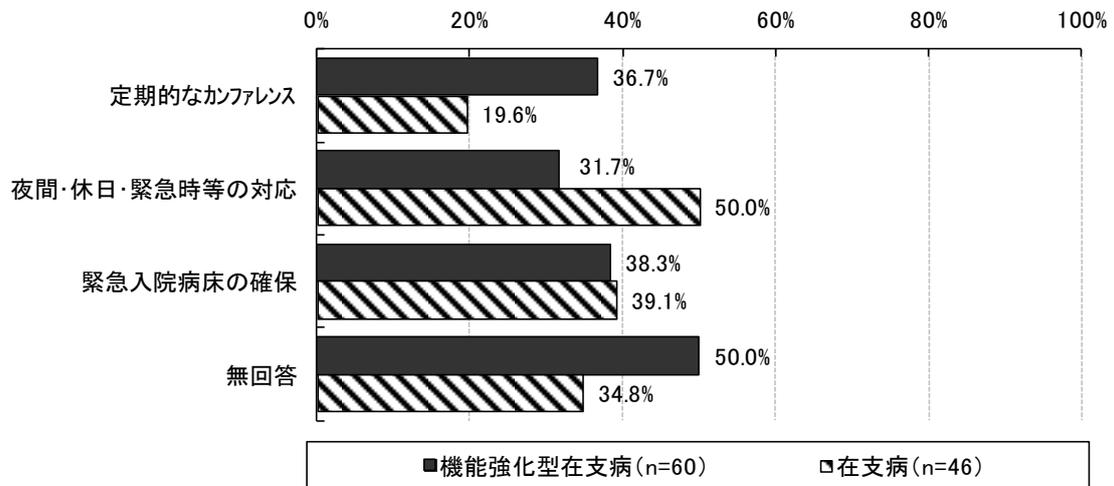
	施設数	平均値	標準偏差	中央値
診療所・病院	72	7.5	23.1	1.0
在宅療養後方支援病院	72	1.1	4.4	0.0
届出上の在宅療養支援病院	72	0.3	1.1	0.0
届出上の在宅療養支援診療所	72	0.9	2.0	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援病院	72	0.1	0.5	0.0
届出上の機能強化型在宅療養支援診療所	72	0.1	0.3	0.0
届出以外の医療機関	72	5.1	20.1	0.0
訪問看護ステーション	91	1.8	2.4	1.0
届出上の訪問看護ステーション	76	1.4	2.5	1.0
歯科保険医療機関	63	0.9	1.8	0.0
保険薬局	68	1.8	5.1	1.0
24時間対応が可能な保険薬局	56	1.0	5.3	0.0
居宅介護支援事業所	82	6.4	13.5	1.0
地域包括支援センター	69	2.3	5.0	1.0

②連携の内容

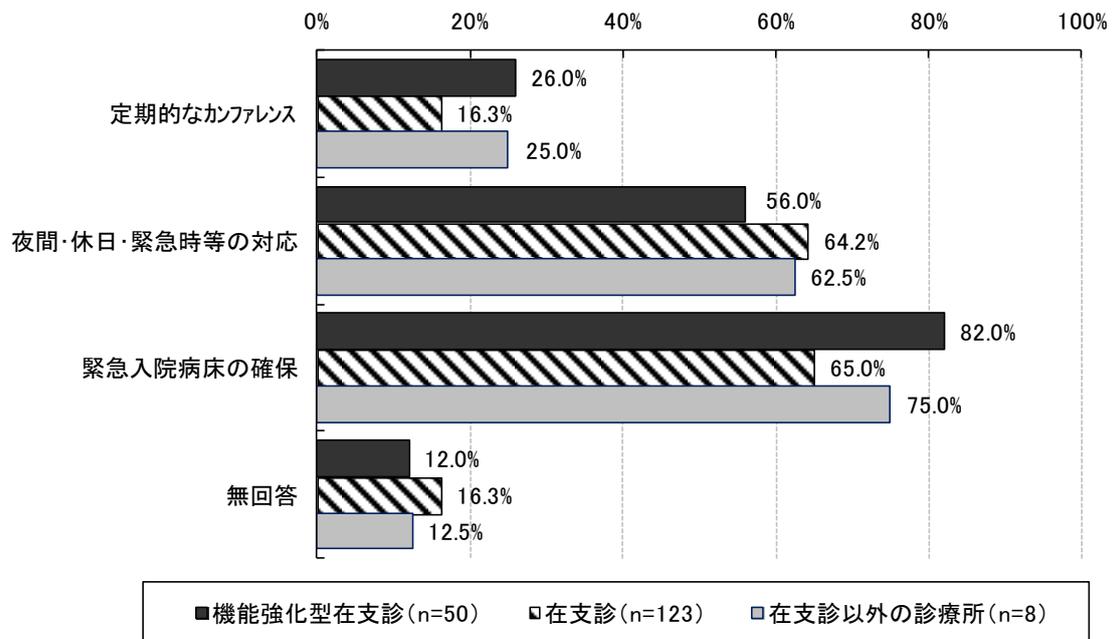
図表 149 連携の内容～診療所・病院～【診療所】(複数回答)



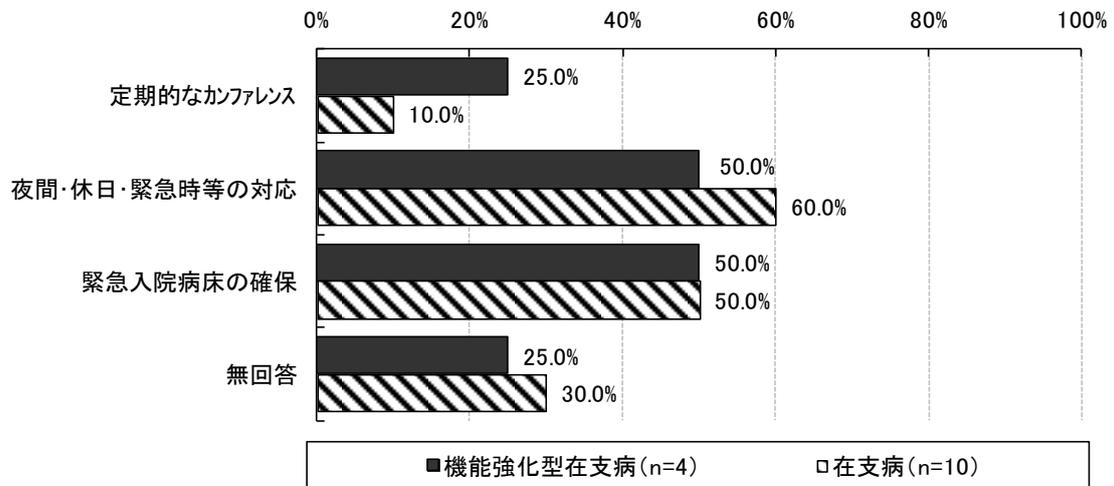
図表 150 連携の内容～診療所・病院～【病院】（複数回答）



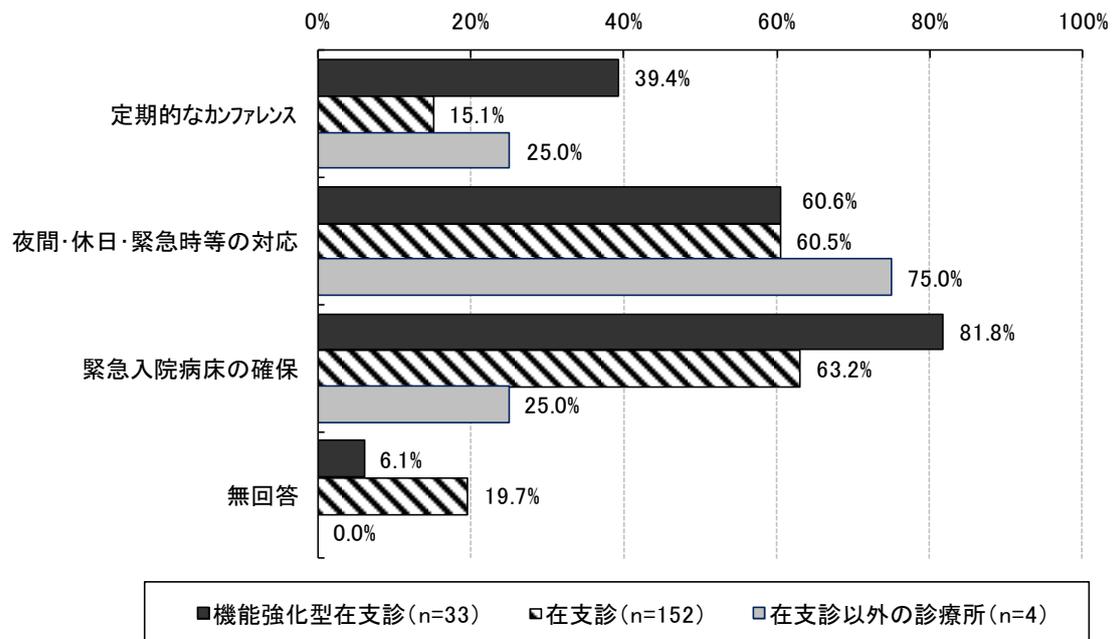
図表 151 連携の内容～在宅療養後方支援病院～【診療所】（複数回答）



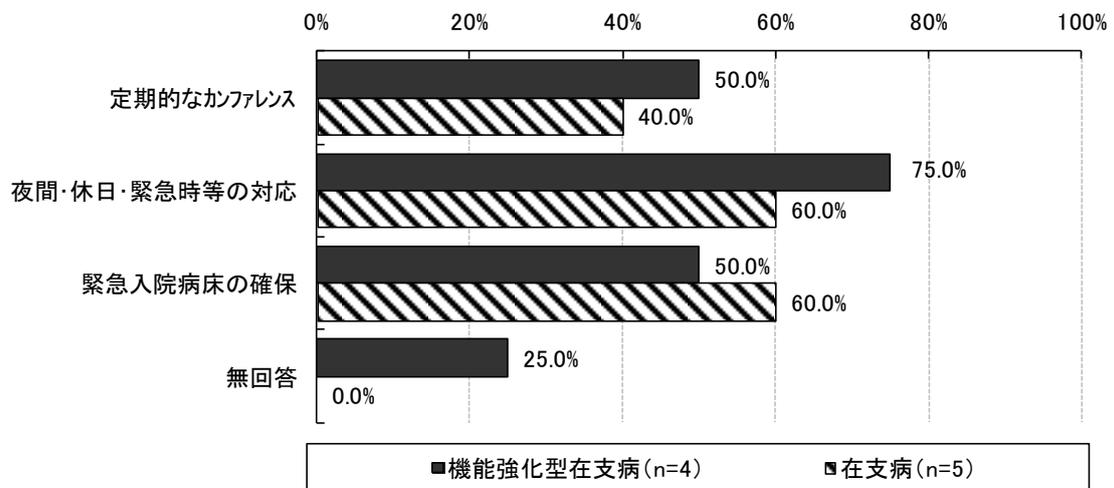
図表 152 連携の内容～在宅療養後方支援病院～【病院】（複数回答）



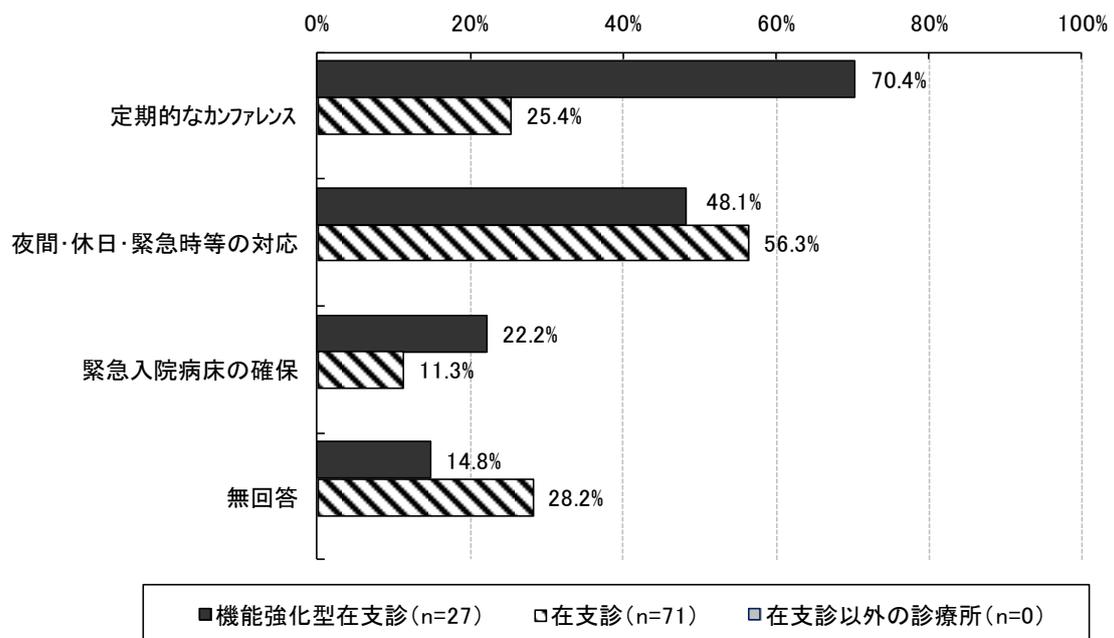
図表 153 連携の内容～届出上の在宅療養支援病院～【診療所】（複数回答）



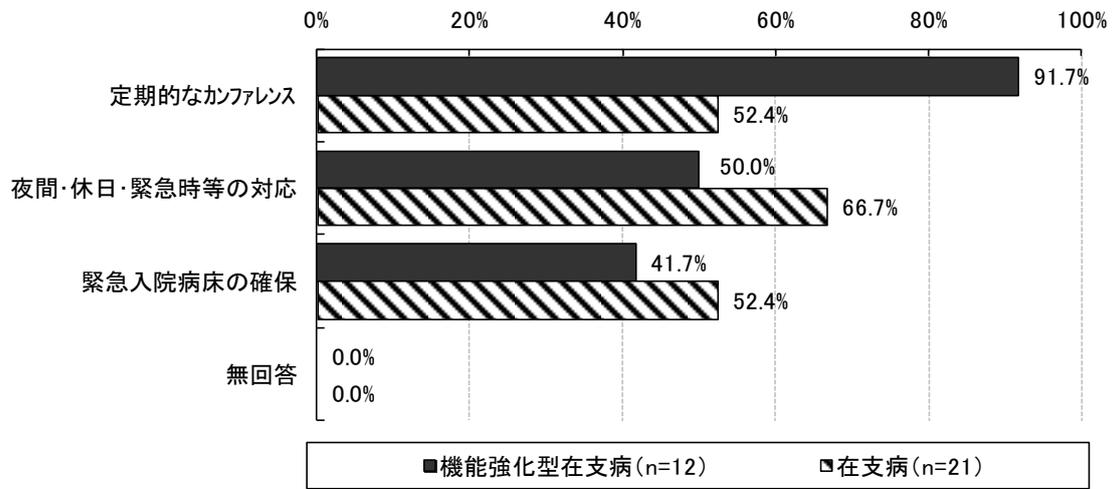
図表 154 連携の内容～届出上の在宅療養支援病院～【病院】（複数回答）



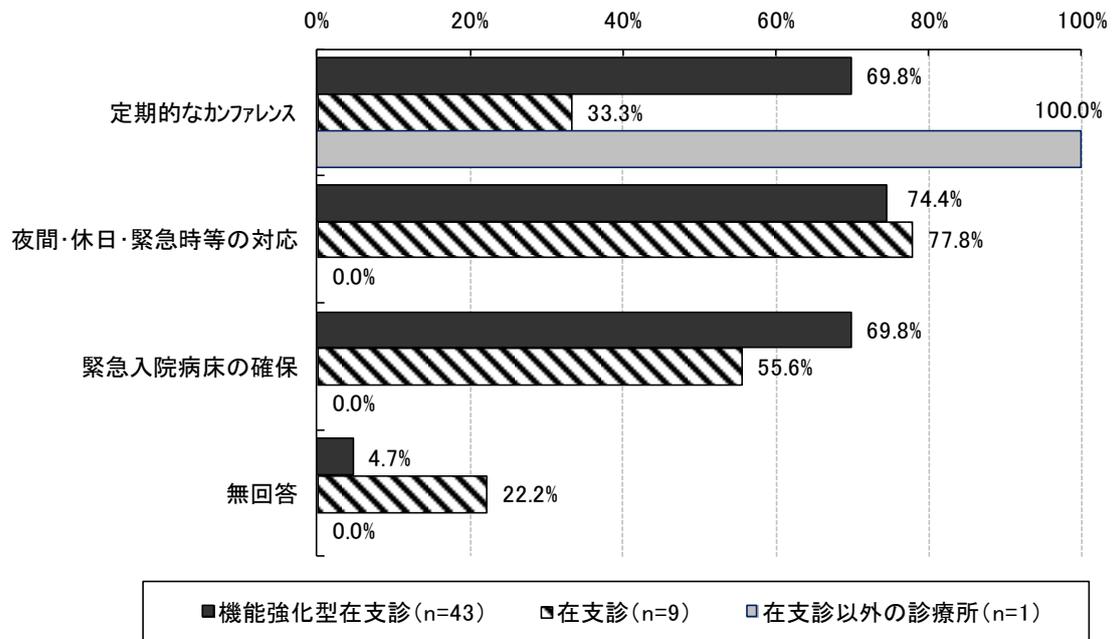
図表 155 連携の内容～届出上の在宅療養支援診療所～【診療所】（複数回答）



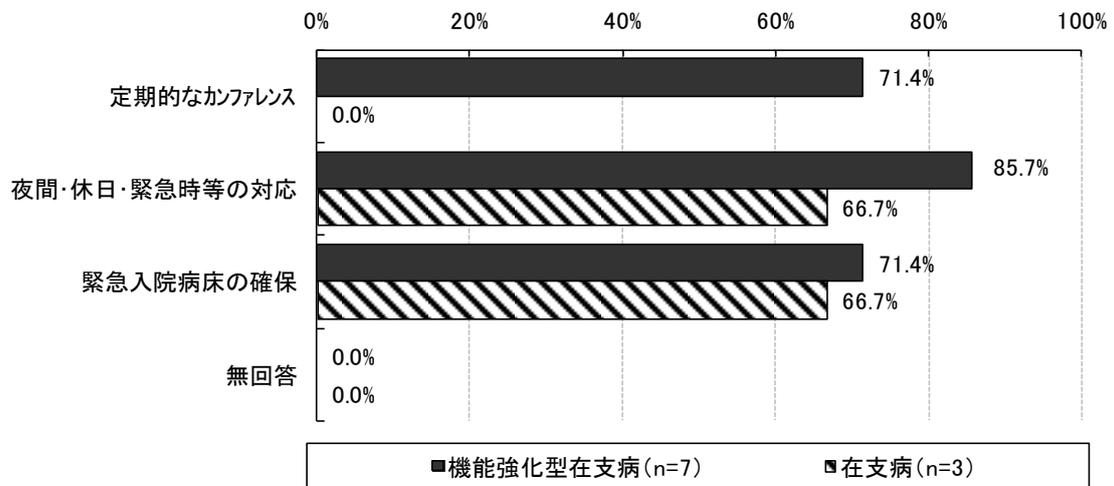
図表 156 連携の内容～届出上の在宅療養支援診療所～【病院】（複数回答）



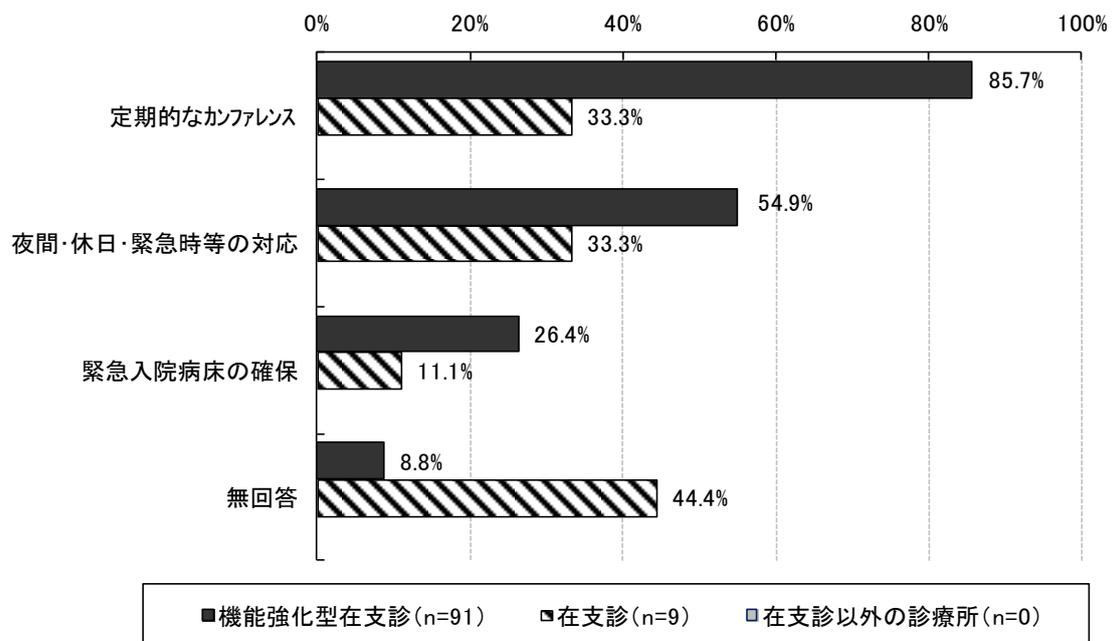
図表 157 連携の内容～届出上の機能強化型在宅療養支援病院～【診療所】（複数回答）



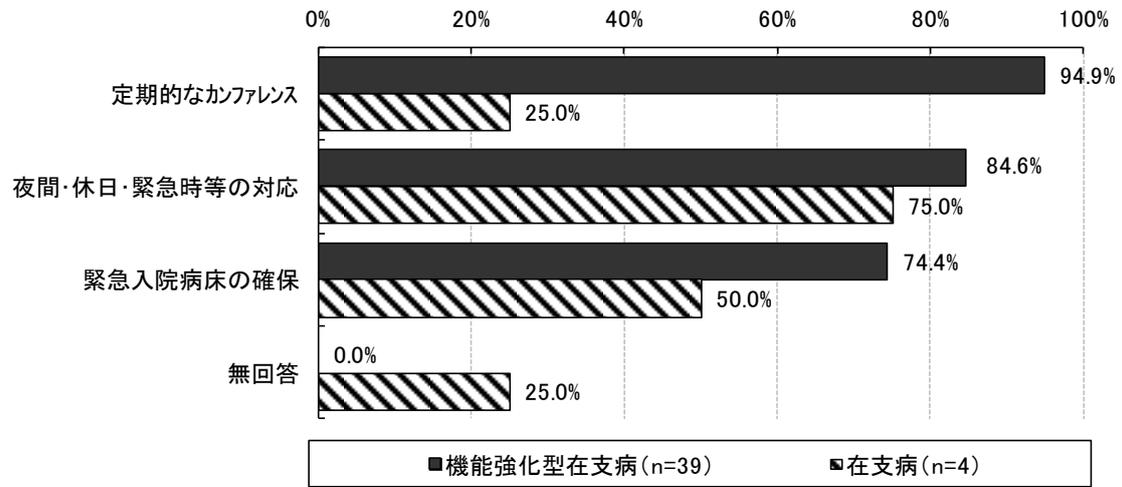
図表 158 連携の内容～届出上の機能強化型在宅療養支援病院～【病院】（複数回答）



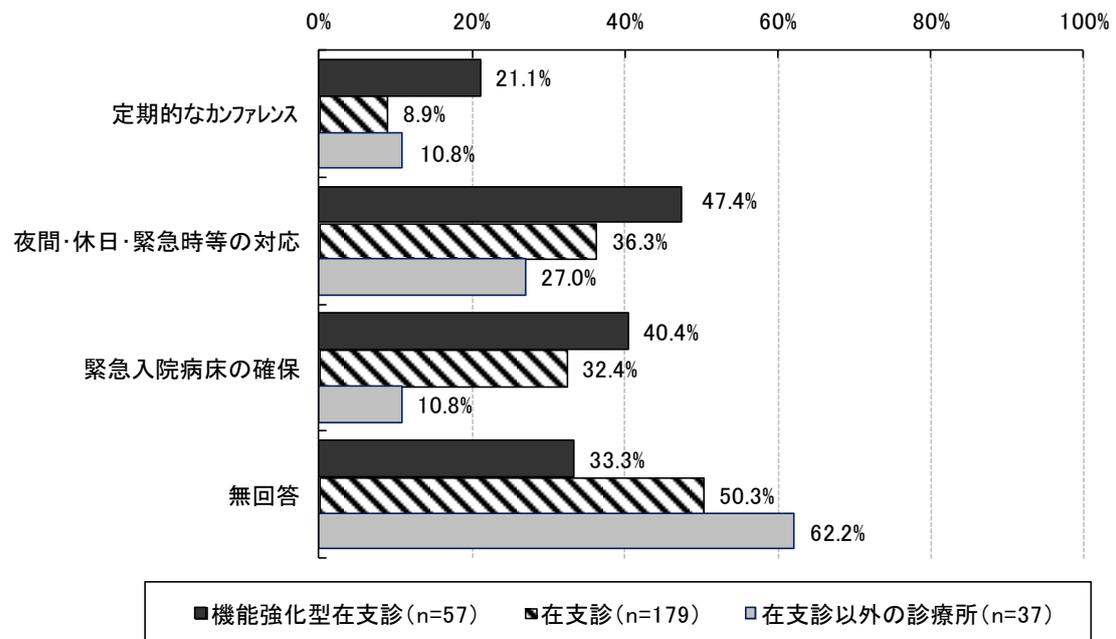
図表 159 連携の内容～届出上の機能強化型在宅療養支援診療所～【診療所】（複数回答）



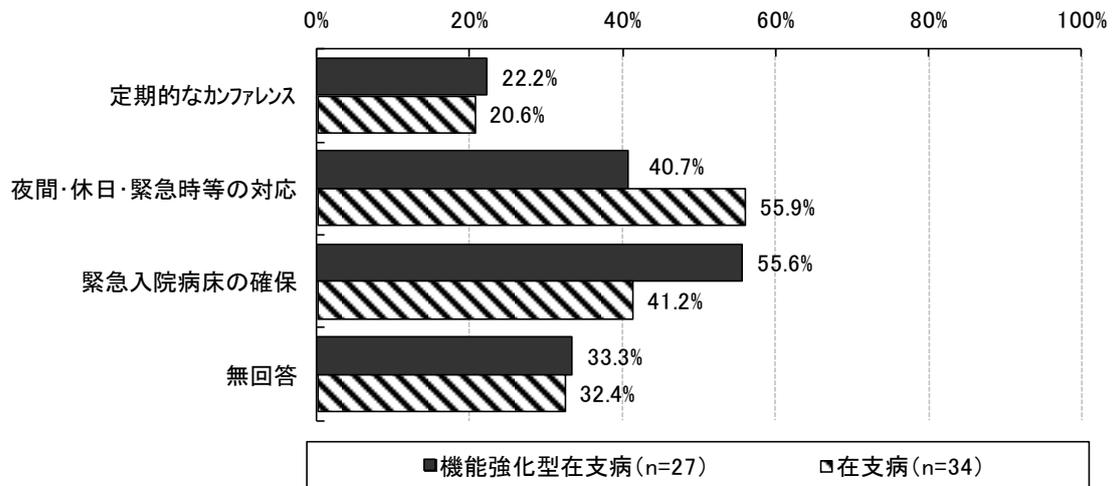
図表 160 連携の内容～届出上の機能強化型在宅療養支援診療所～【病院】（複数回答）



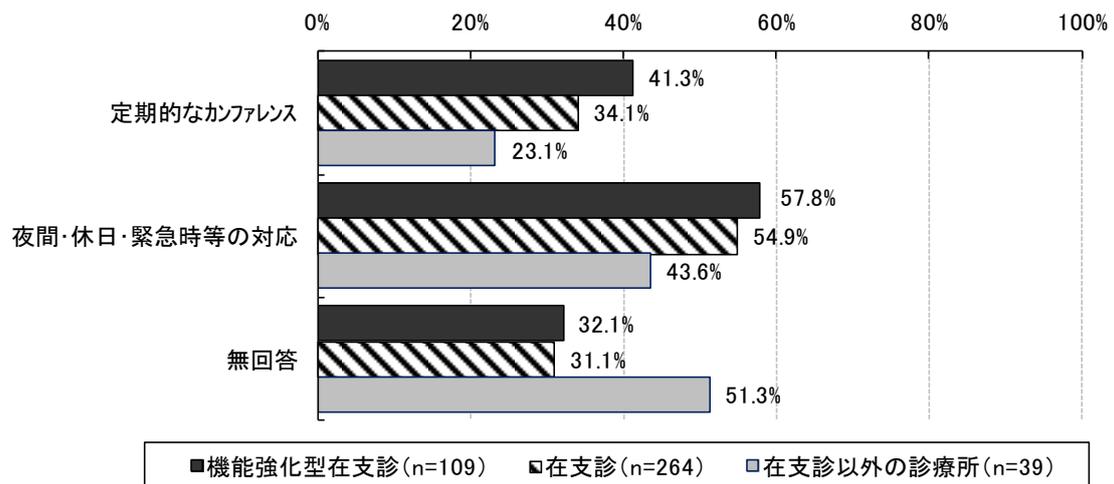
図表 161 連携の内容～届出以外の医療機関～【診療所】（複数回答）



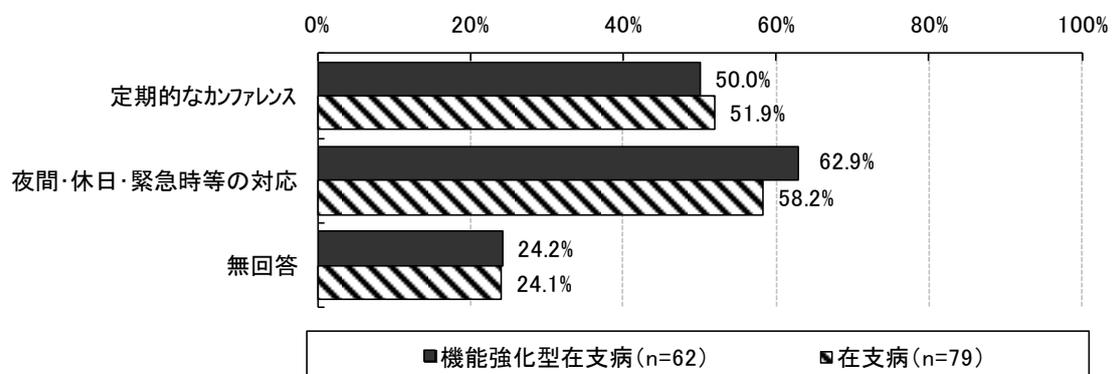
図表 162 連携の内容～届出以外の医療機関～【病院】（複数回答）



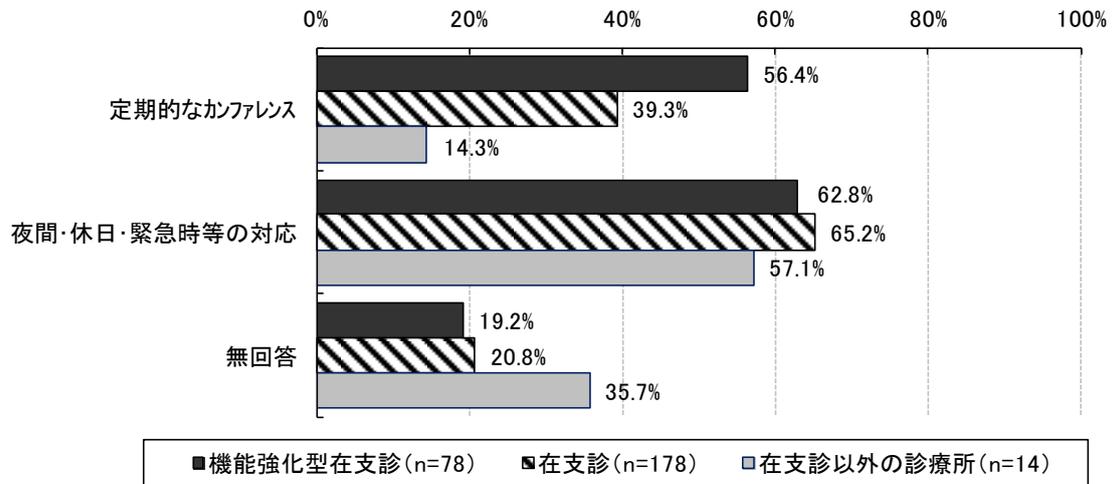
図表 163 連携の内容～訪問看護ステーション～【診療所】（複数回答）



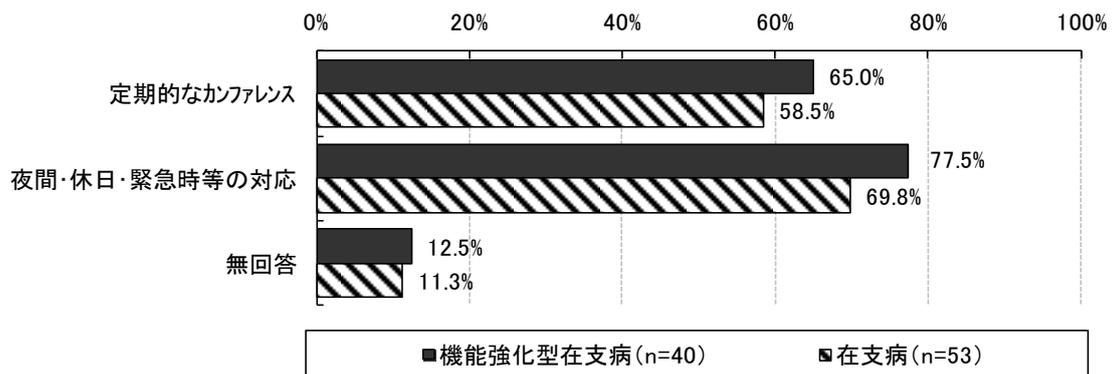
図表 164 連携の内容～訪問看護ステーション～【病院】（複数回答）



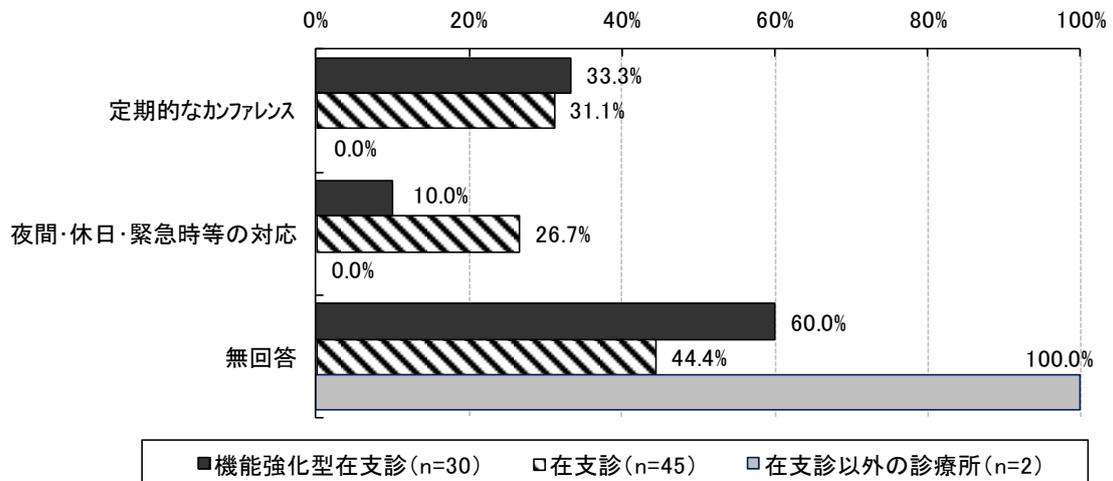
図表 165 連携の内容～届出上の訪問看護ステーション～【診療所】（複数回答）



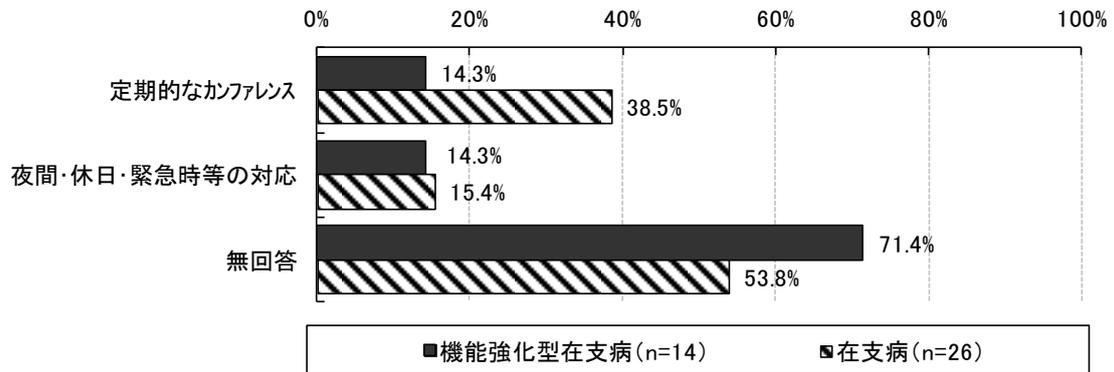
図表 166 連携の内容～届出上の訪問看護ステーション～【病院】（複数回答）



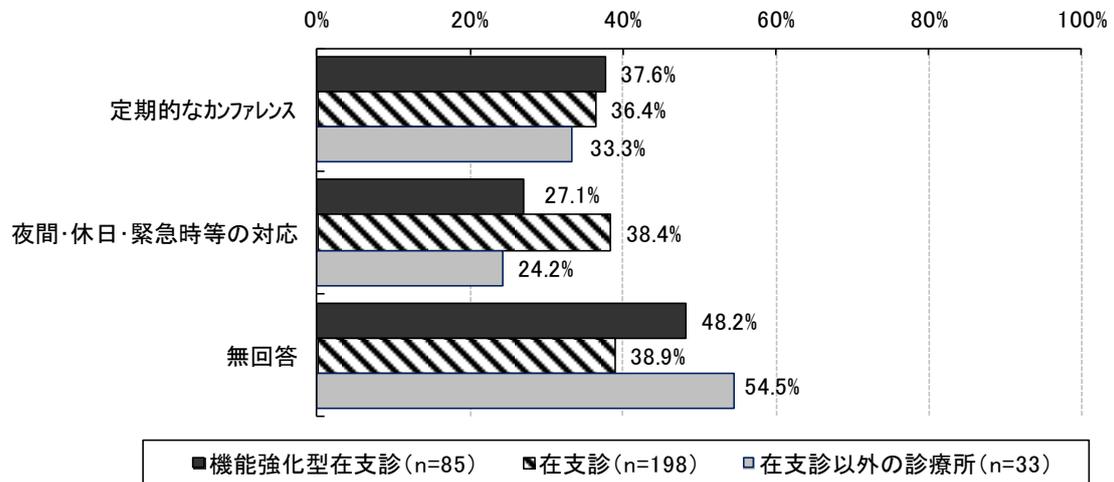
図表 167 連携の内容～歯科保険医療機関～【診療所】（複数回答）



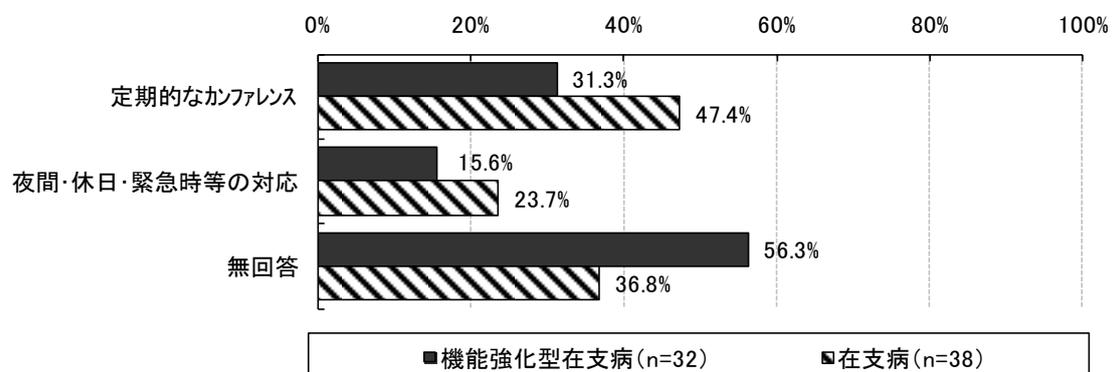
図表 168 連携の内容～歯科保険医療機関～【病院】（複数回答）



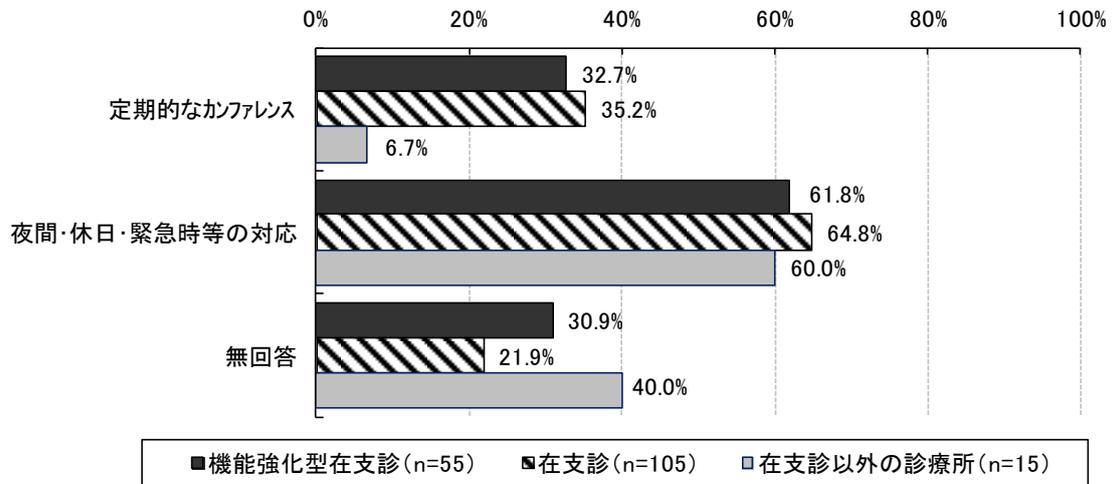
図表 169 連携の内容～保険薬局～【診療所】（複数回答）



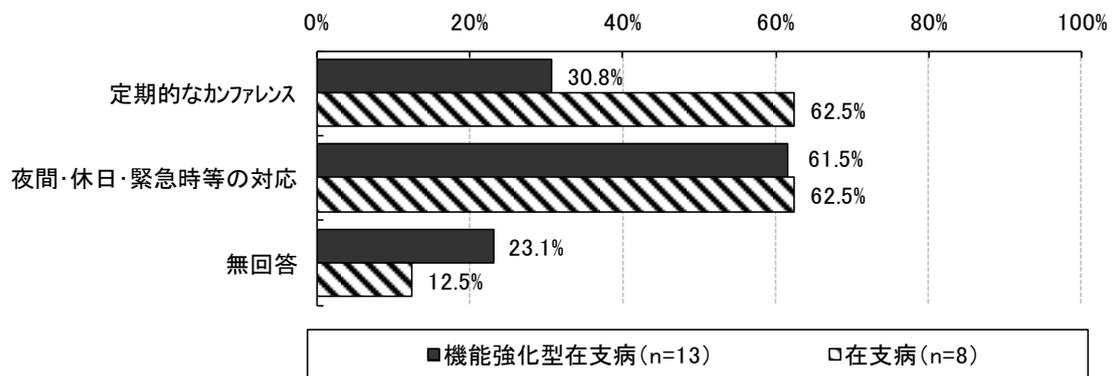
図表 170 連携の内容～保険薬局～【病院】（複数回答）



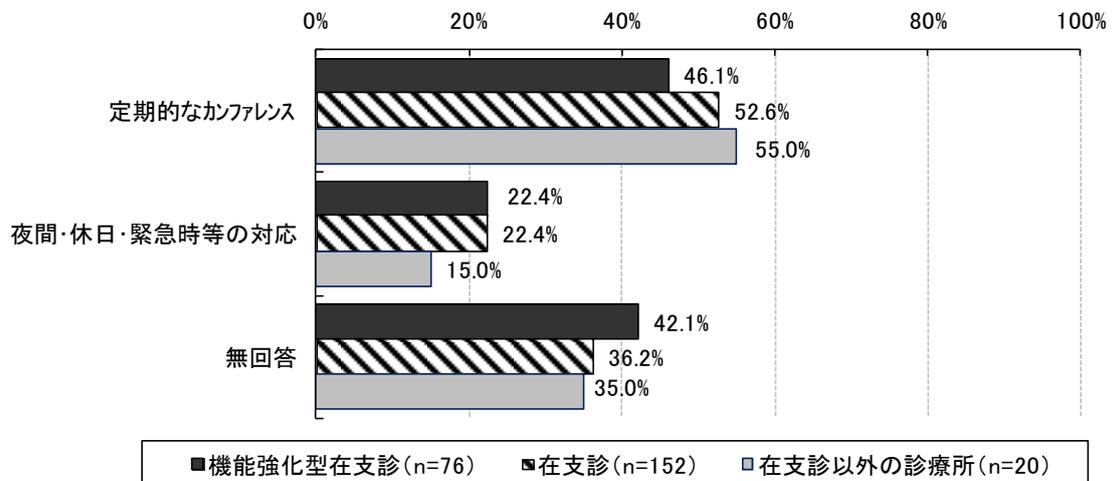
図表 171 連携の内容～24時間対応が可能な保険薬局～【診療所】（複数回答）



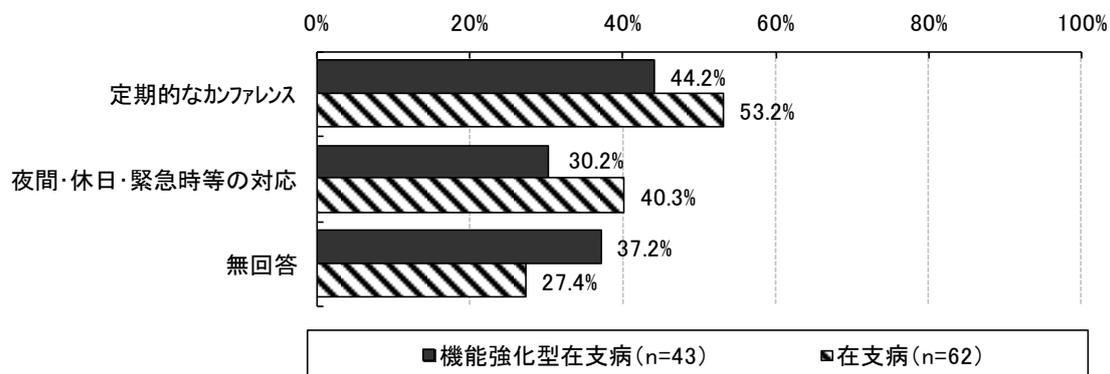
図表 172 連携の内容～24時間対応が可能な保険薬局～【病院】（複数回答）



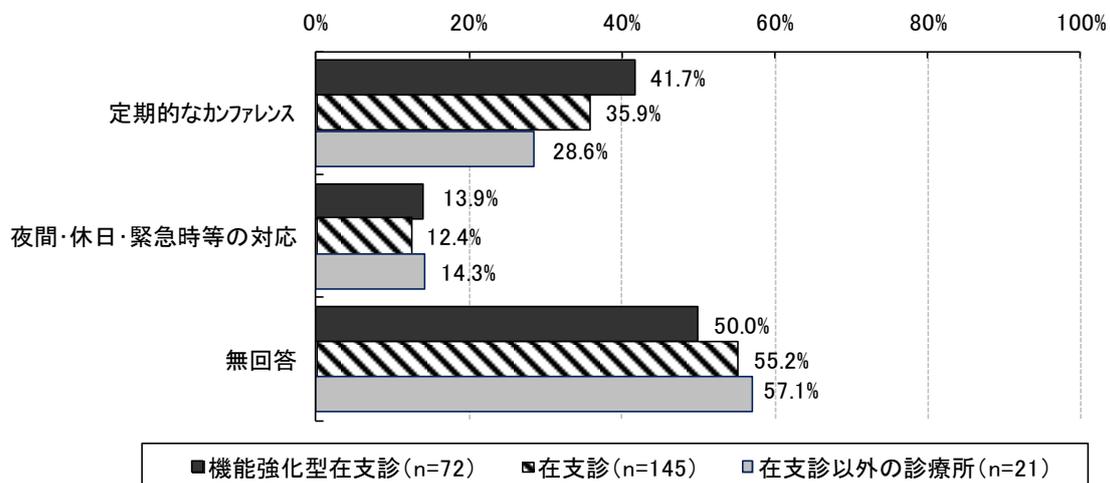
図表 173 連携の内容～居宅介護支援事業所～【診療所】（複数回答）



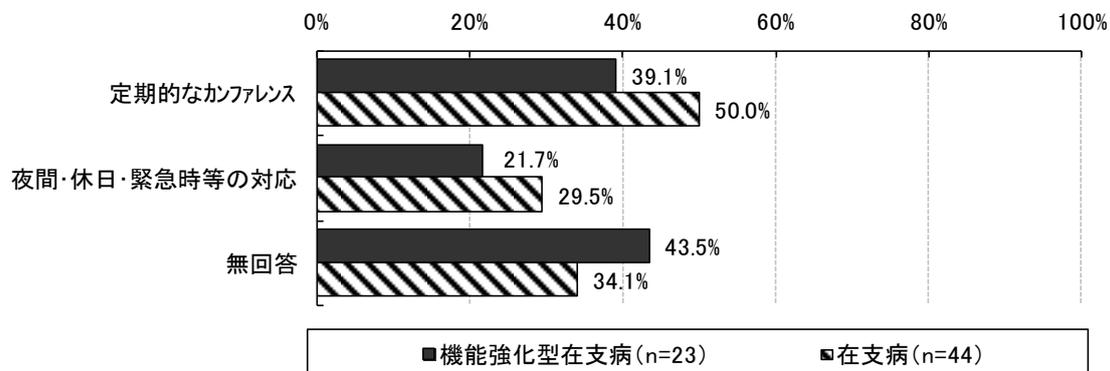
図表 174 連携の内容～居宅介護支援事業所～【病院】（複数回答）



図表 175 連携の内容～地域包括支援センター～【診療所】（複数回答）



図表 176 連携の内容～地域包括支援センター～【病院】（複数回答）



③定期的なカンファレンスの平均回数

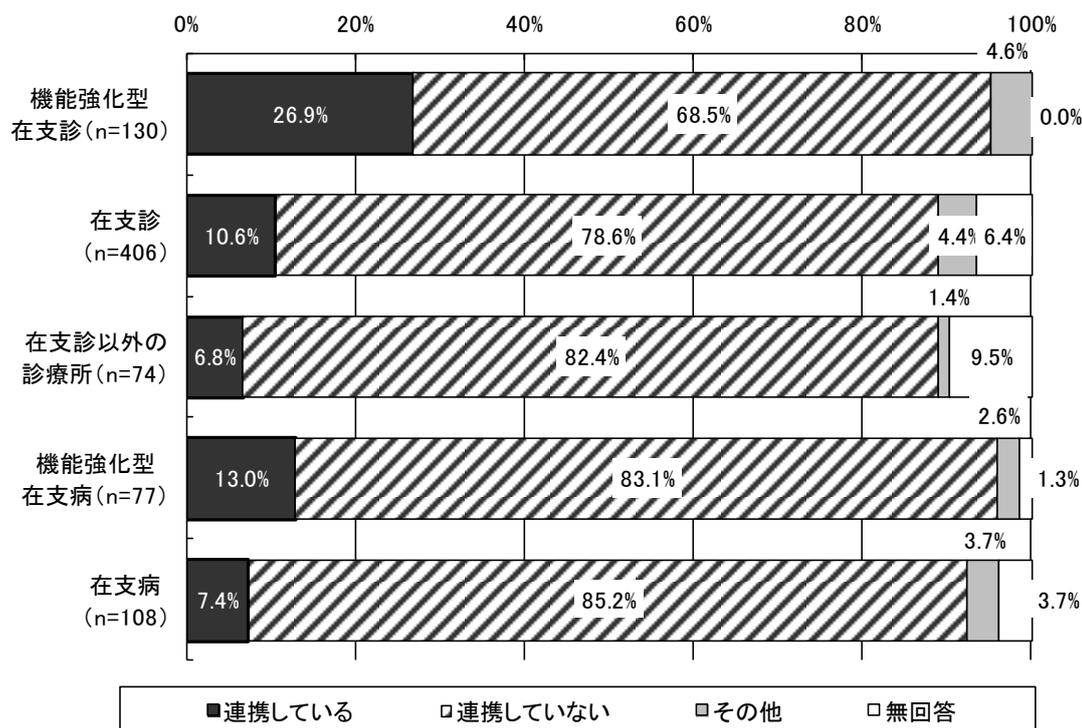
図表 177 定期的なカンファレンスの平均回数

(単位：回)

	施設数	平均値	標準偏差	中央値
機能強化型在支診(単独型)	9	3.2	3.2	1.5
機能強化型在支診(連携型)	90	1.9	3.1	1.0
在支診	135	2.0	2.6	1.0
在支診以外の診療所	17	2.9	5.6	1.0
機能強化型在支病(単独型)	10	2.4	3.2	1.0
機能強化型在支病(連携型)	45	2.4	2.9	1.0
在支病	51	1.6	1.5	1.0

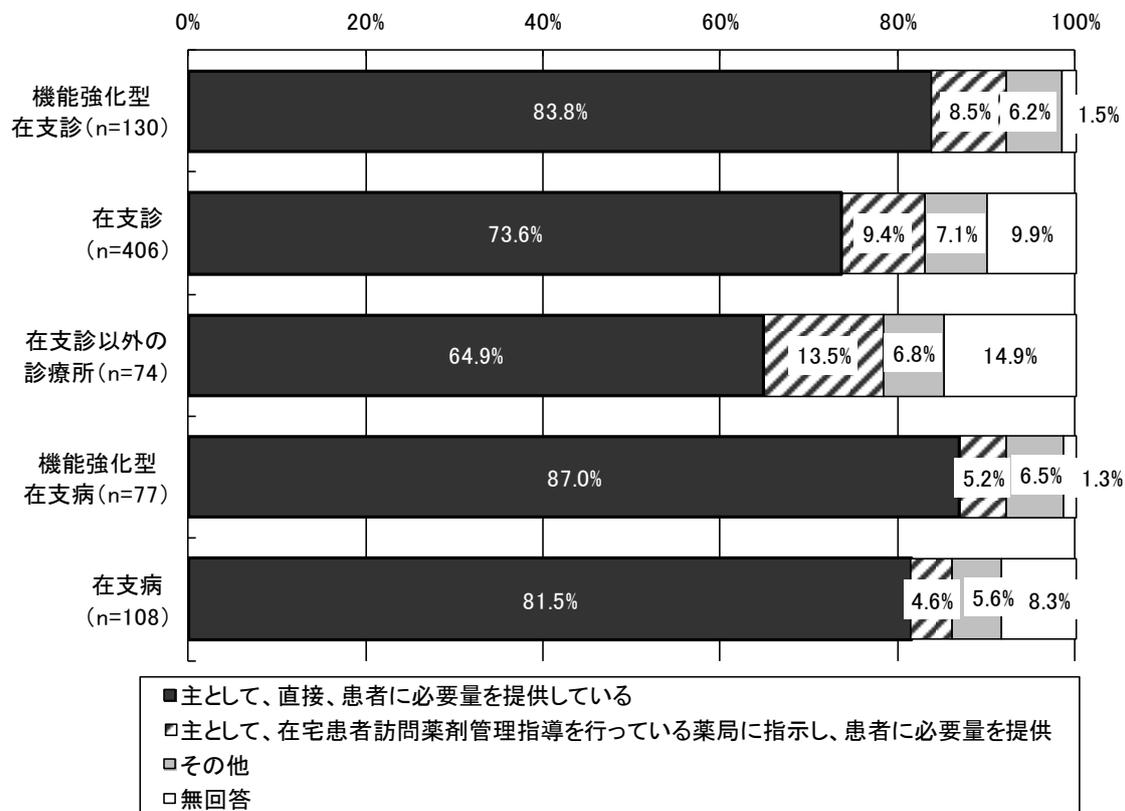
④がん患者に対する他医療機関の緩和ケアの専門医との連携

図表 178 がん患者に対する他医療機関の緩和ケアの専門医との連携



⑤在宅患者に対する衛生材料の提供方法

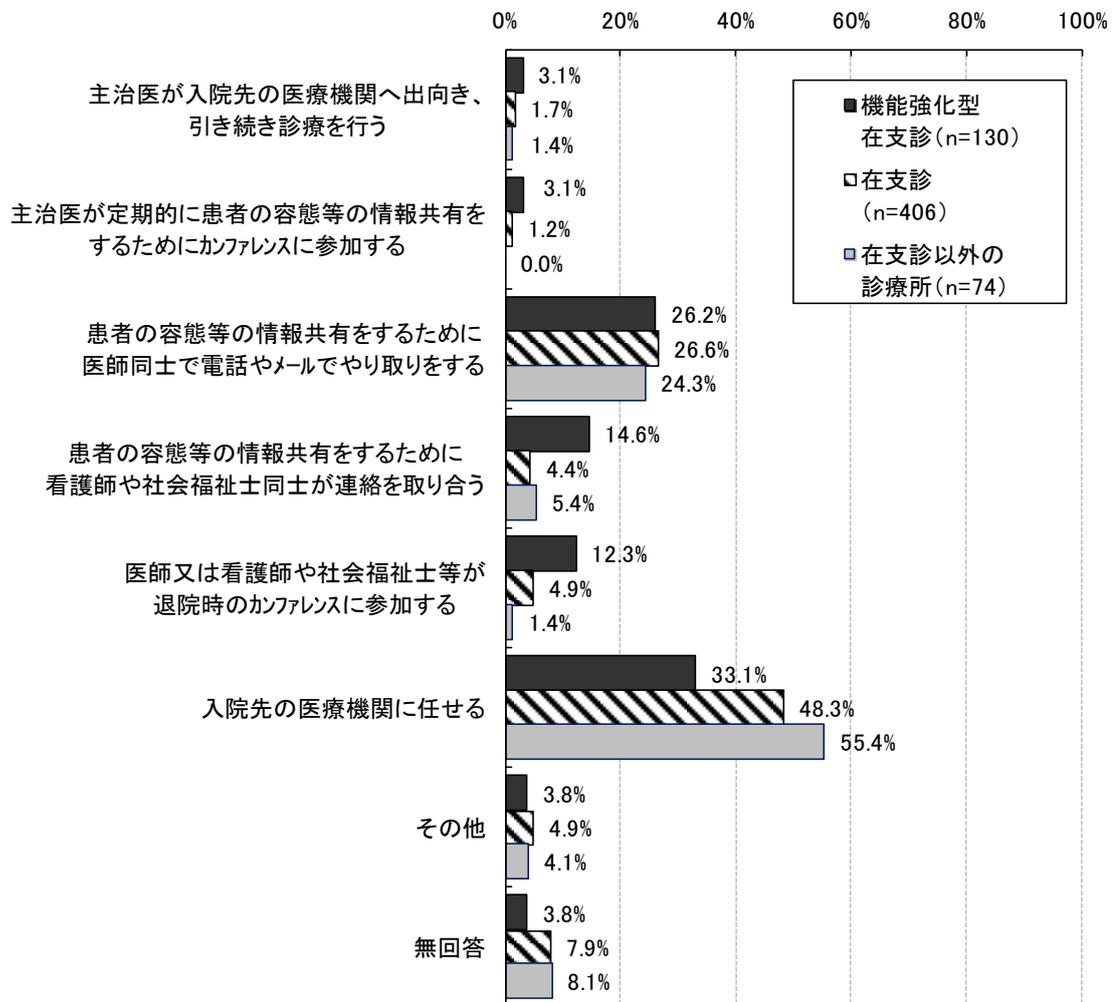
図表 179 在宅患者に対する衛生材料の提供方法



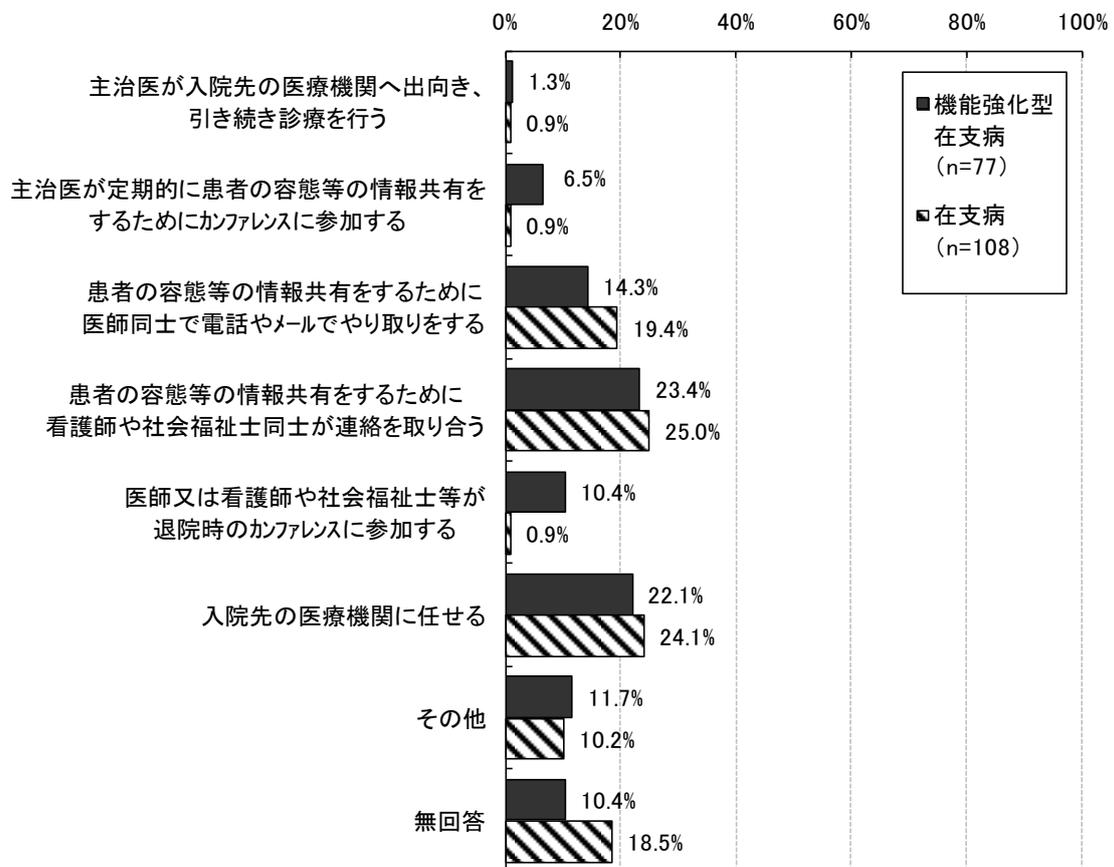
(注) 訪問看護ステーションからの訪問看護計画書・訪問看護報告書等によって把握した、在宅患者に必要な衛生材料についての対応方法を尋ねた質問。

⑥患者が連携医療機関へ緊急入院した際の連携医療機関や患者との関わり方

図表 180 患者が連携医療機関へ緊急入院した際の連携医療機関や患者との関わり方
【診療所】（最も多いもの、単数回答）

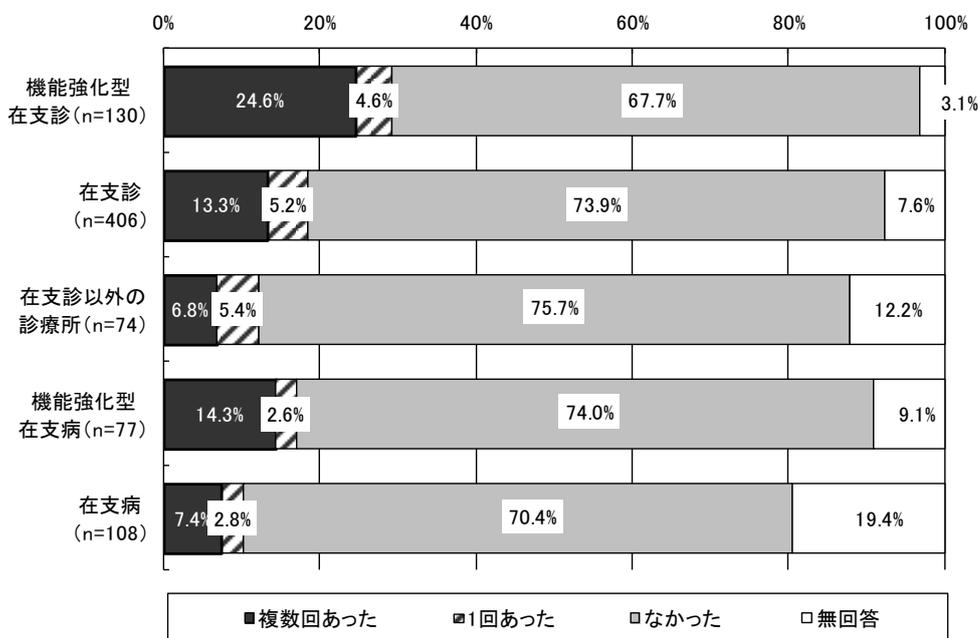


図表 181 患者が連携医療機関へ緊急入院した際の連携医療機関や患者との関わり方
【病院】（最も多いもの、単数回答）

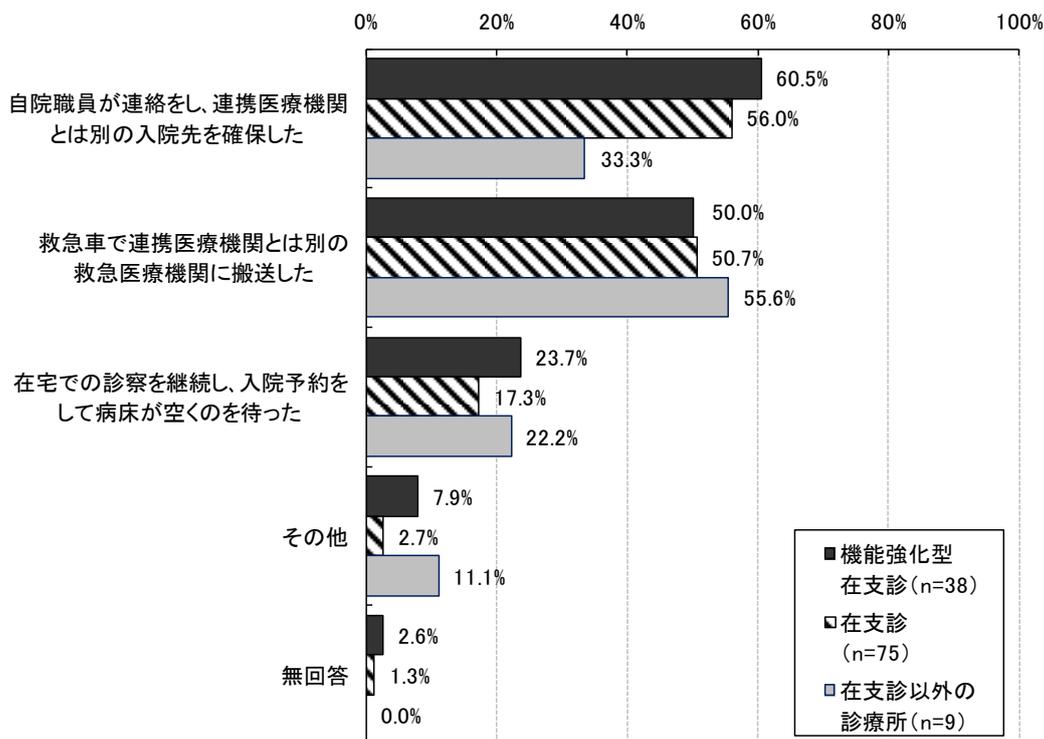


⑦在宅患者を連携医療機関に緊急入院させようとして入院できなかった経験

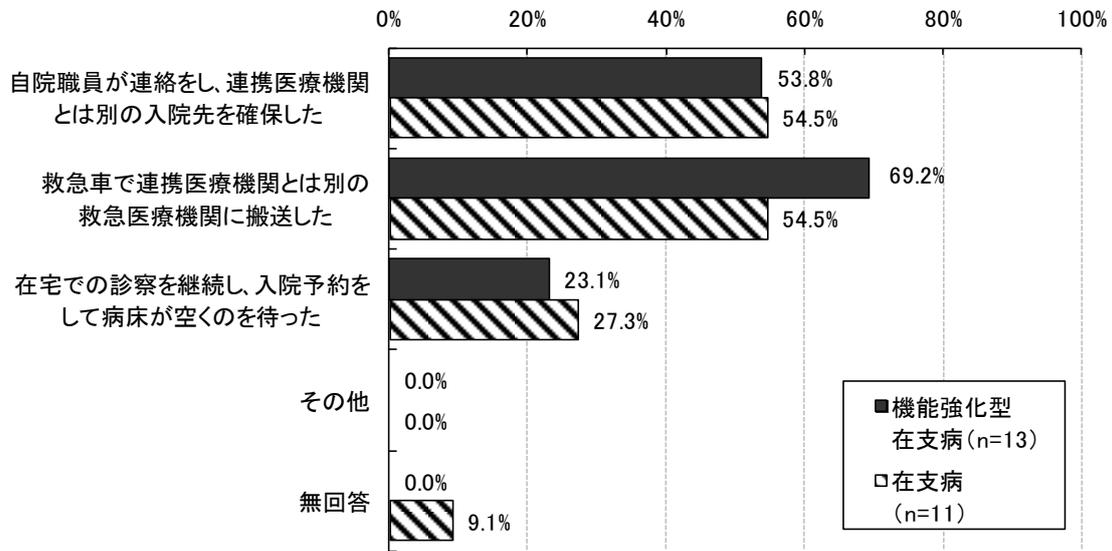
図表 182 在宅患者を連携医療機関に緊急入院させようとして入院できなかった経験
(平成 26 年 4 月以降)



図表 183 在宅患者を連携医療機関に緊急入院させようとして入院できなかった際の対応
【診療所】(平成 26 年 4 月以降、経験があった施設、複数回答)

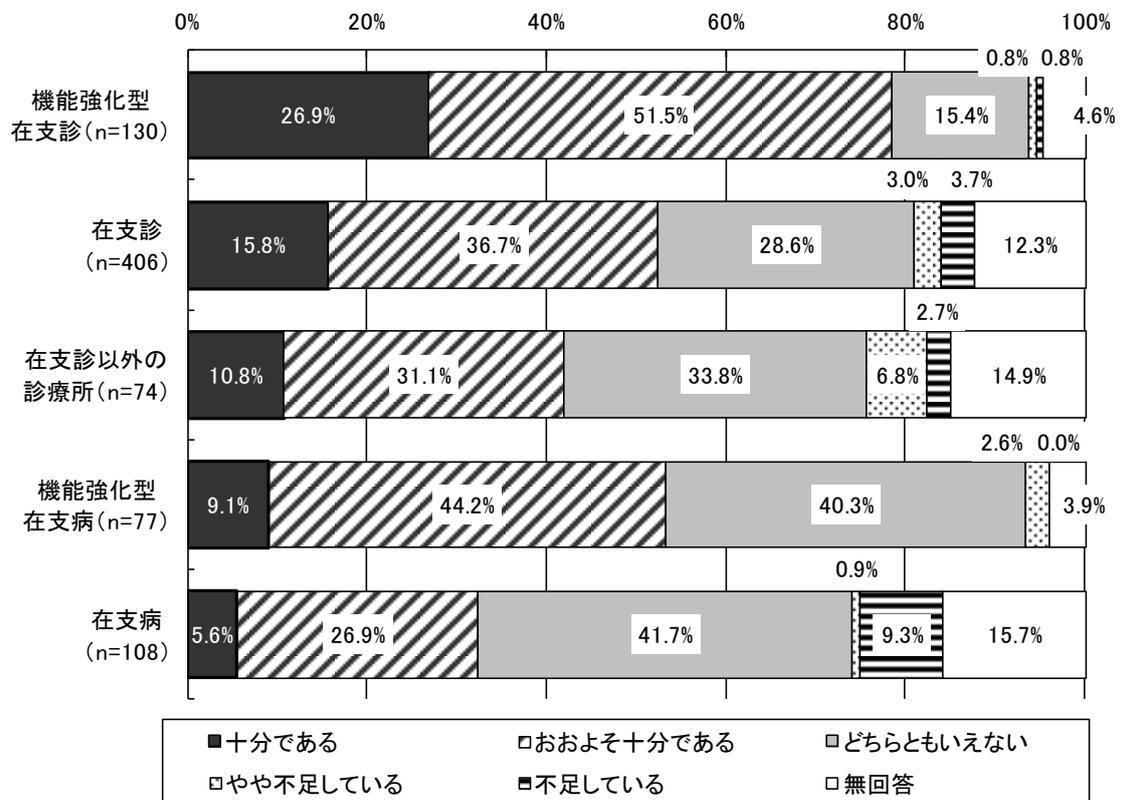


図表 184 在宅患者を連携医療機関に緊急入院させようとして入院できなかった際の対応【病院】（平成 26 年 4 月以降、経験があった施設、複数回答）

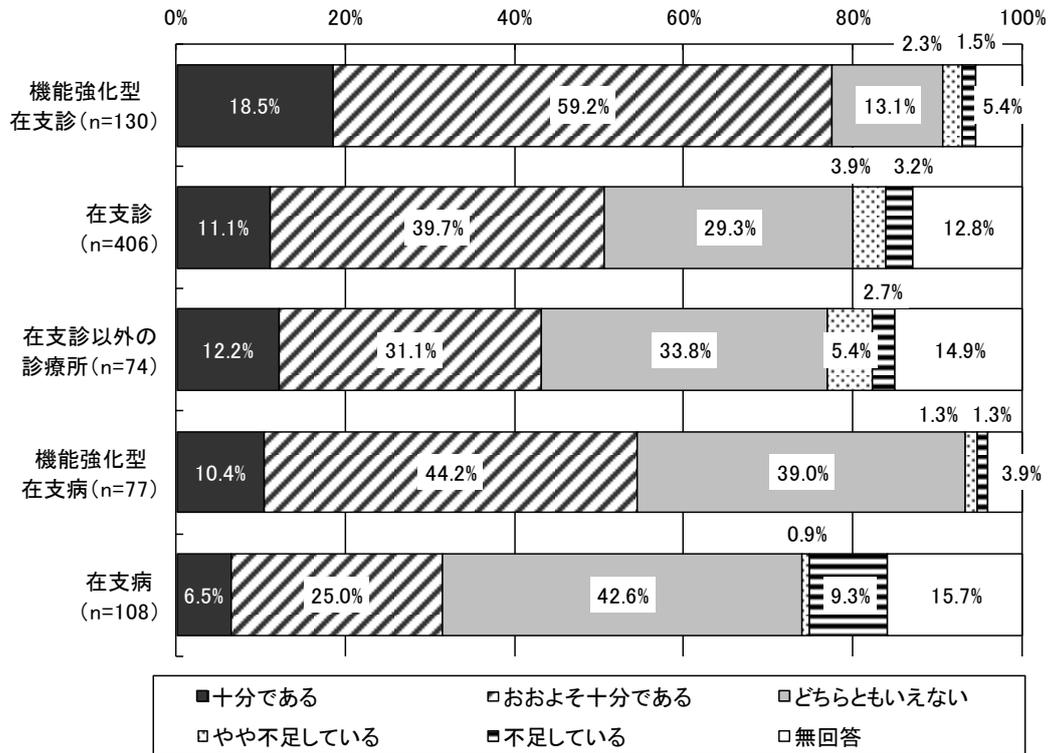


⑧連携の充足感

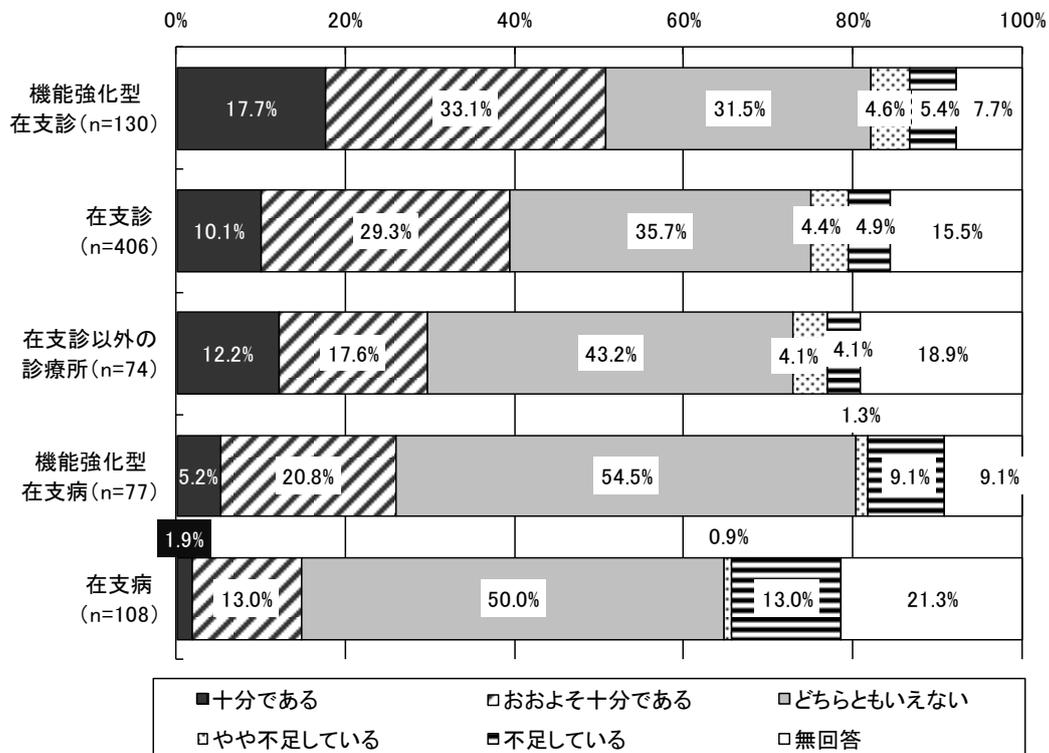
図表 185 連携の充足感～他医療機関との連携数～



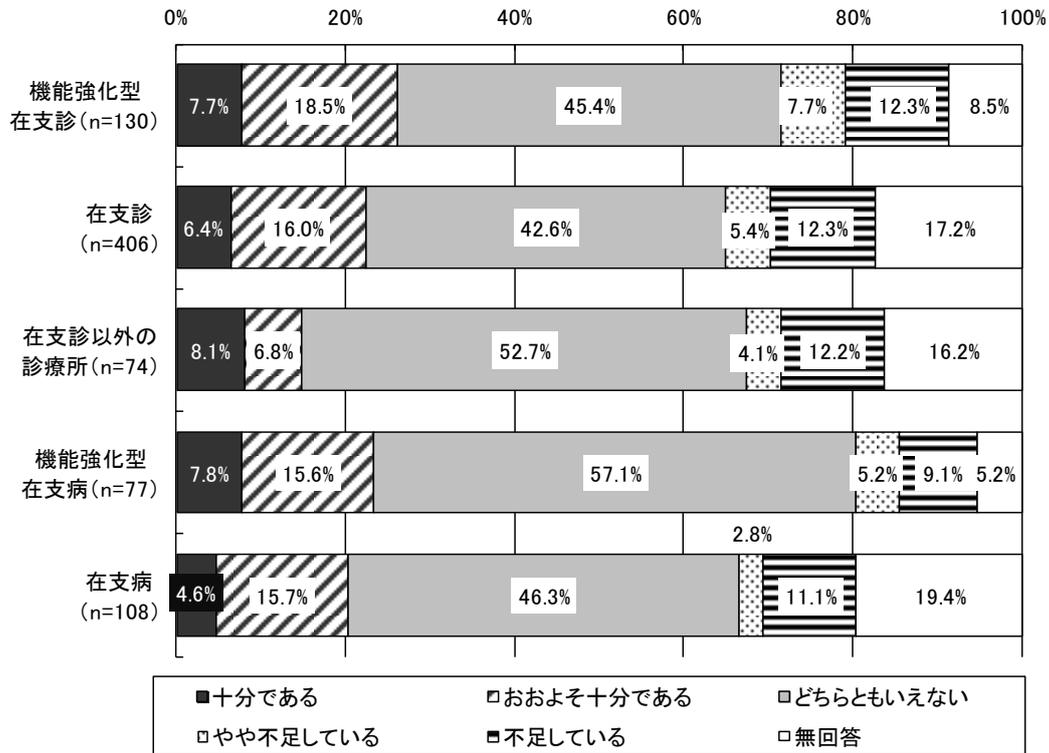
図表 186 連携の充足感～他医療機関との連携内容～



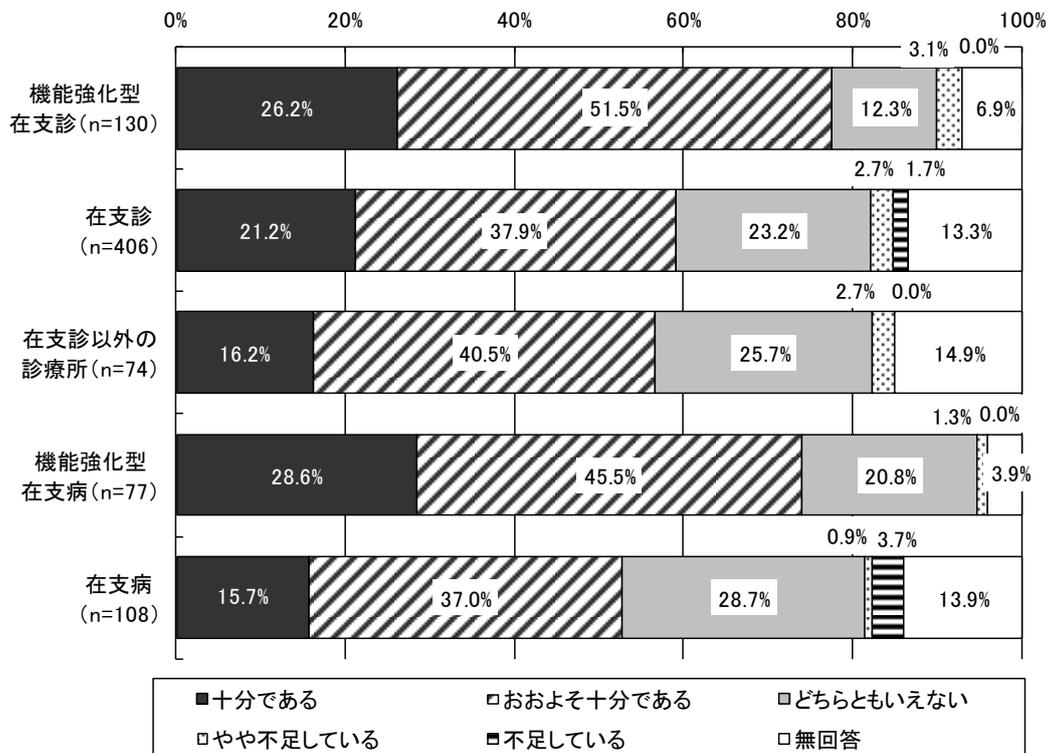
図表 187 連携の充足感～在宅療養後方支援病院との連携状況～



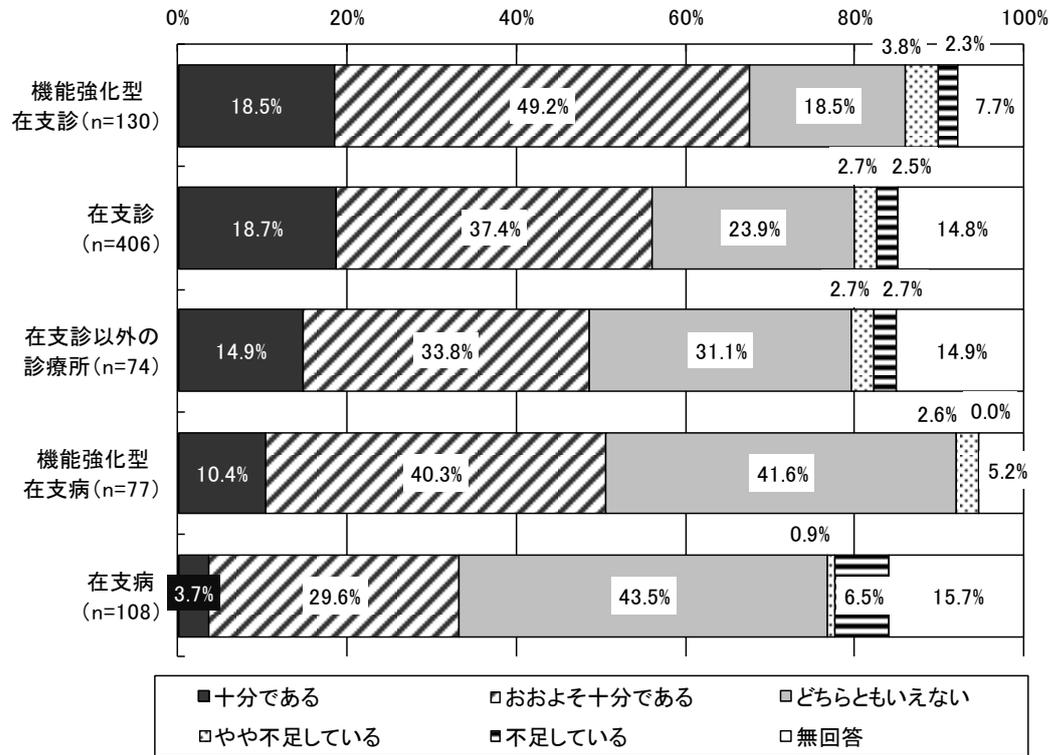
図表 188 連携の充足感～歯科医療機関との連携状況～



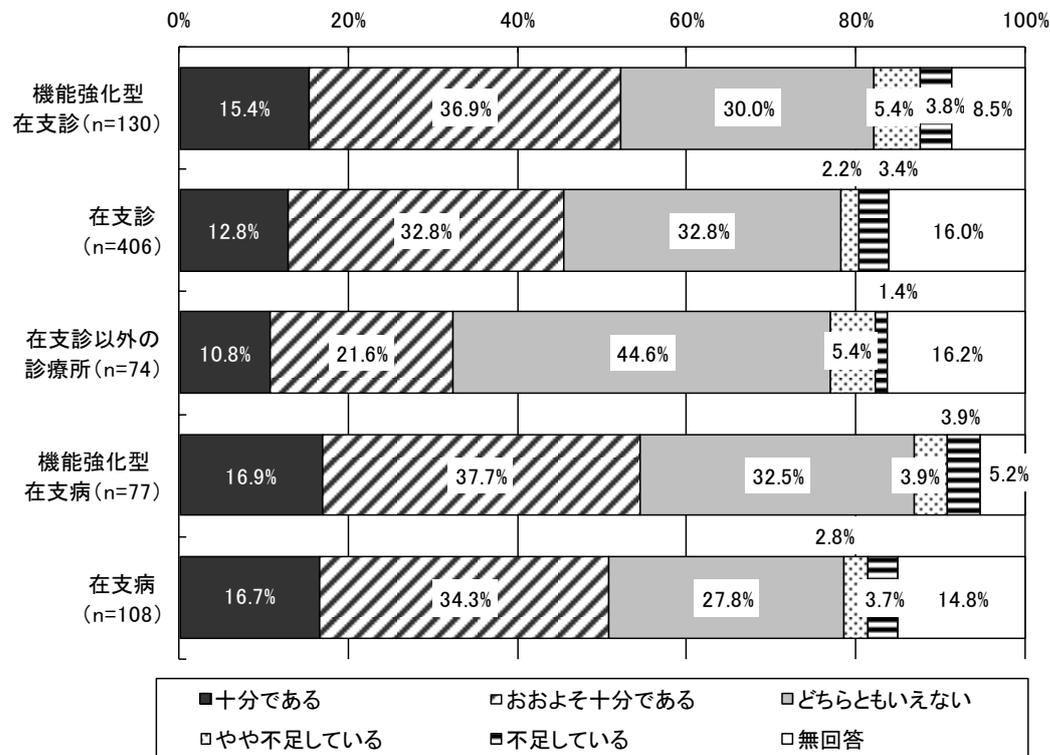
図表 189 連携の充足感～訪問看護ステーションとの連携状況～



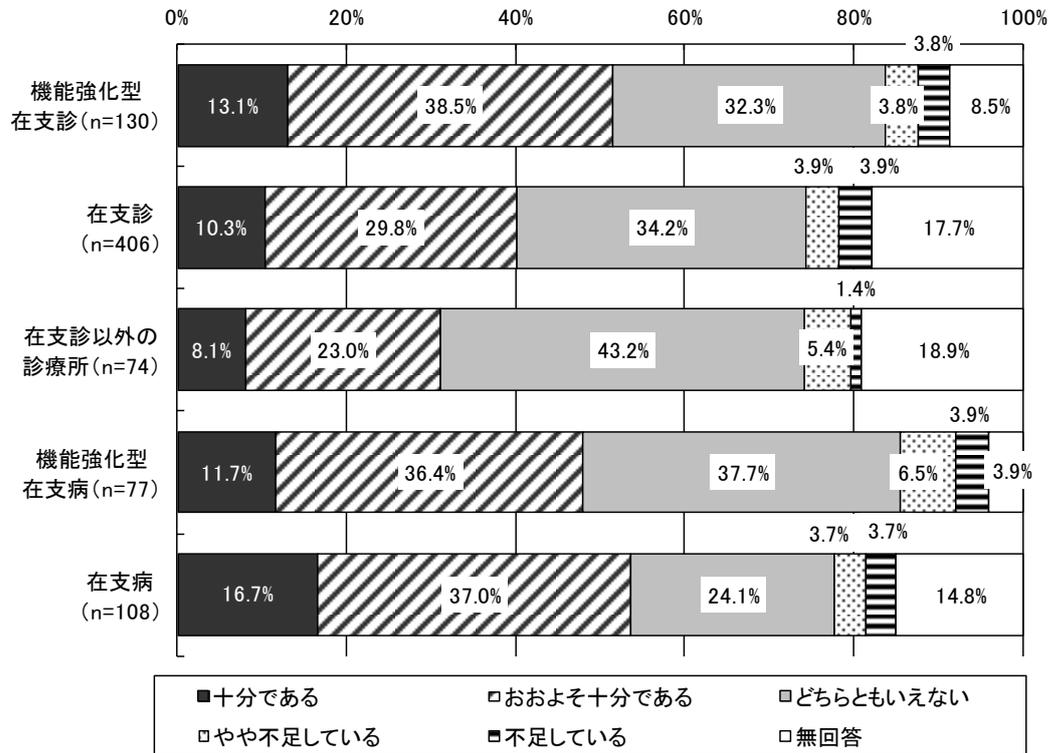
図表 190 連携の充足感～保険薬局との連携状況～



図表 191 連携の充足感～居宅介護支援事業所との連携数～



図表 192 連携の充足感～居宅介護支援事業所との連携内容～



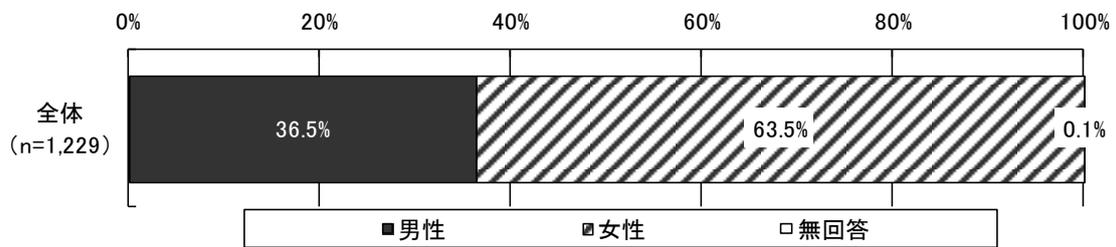
(6) 訪問診療を受けている患者の状況等 (「患者調査」)

- ・平成 27 年 7 月 10 日～7 月 16 日の 1 週間に、最初に訪問した患者と最後に訪問した患者、合計 2 名を調査対象とした。
- ・結果、1,229 名分の患者票を回収した。

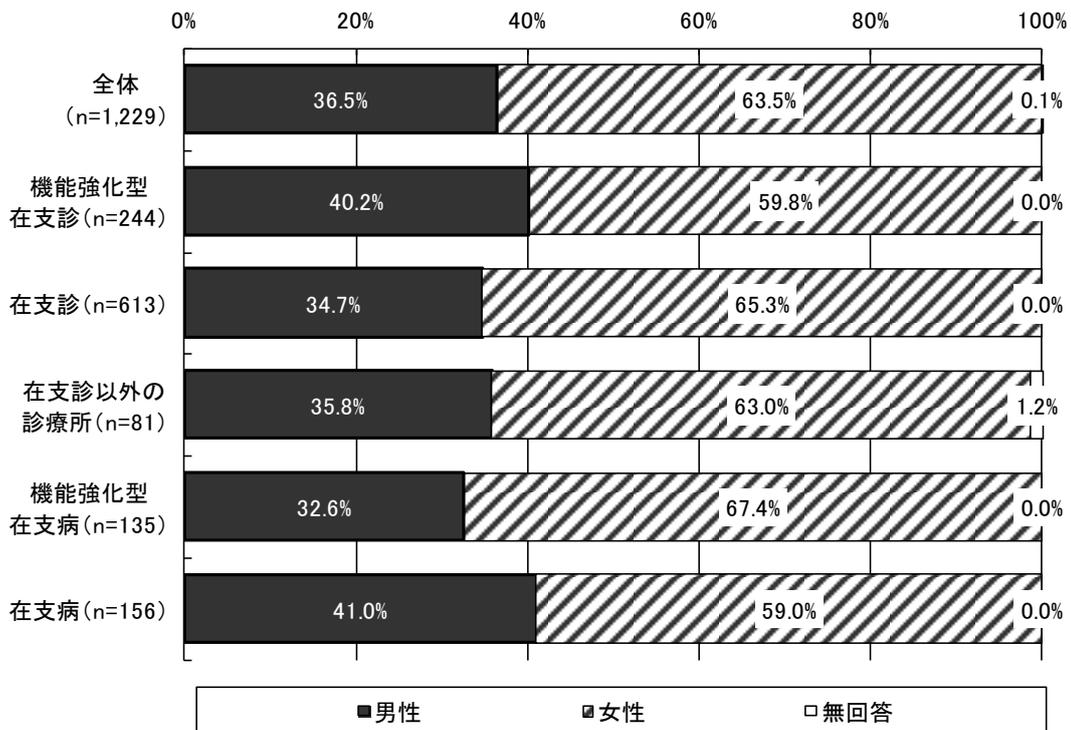
①基本属性等

1) 性別

図表 193 性別



図表 194 性別 (訪問診療医療機関種別)



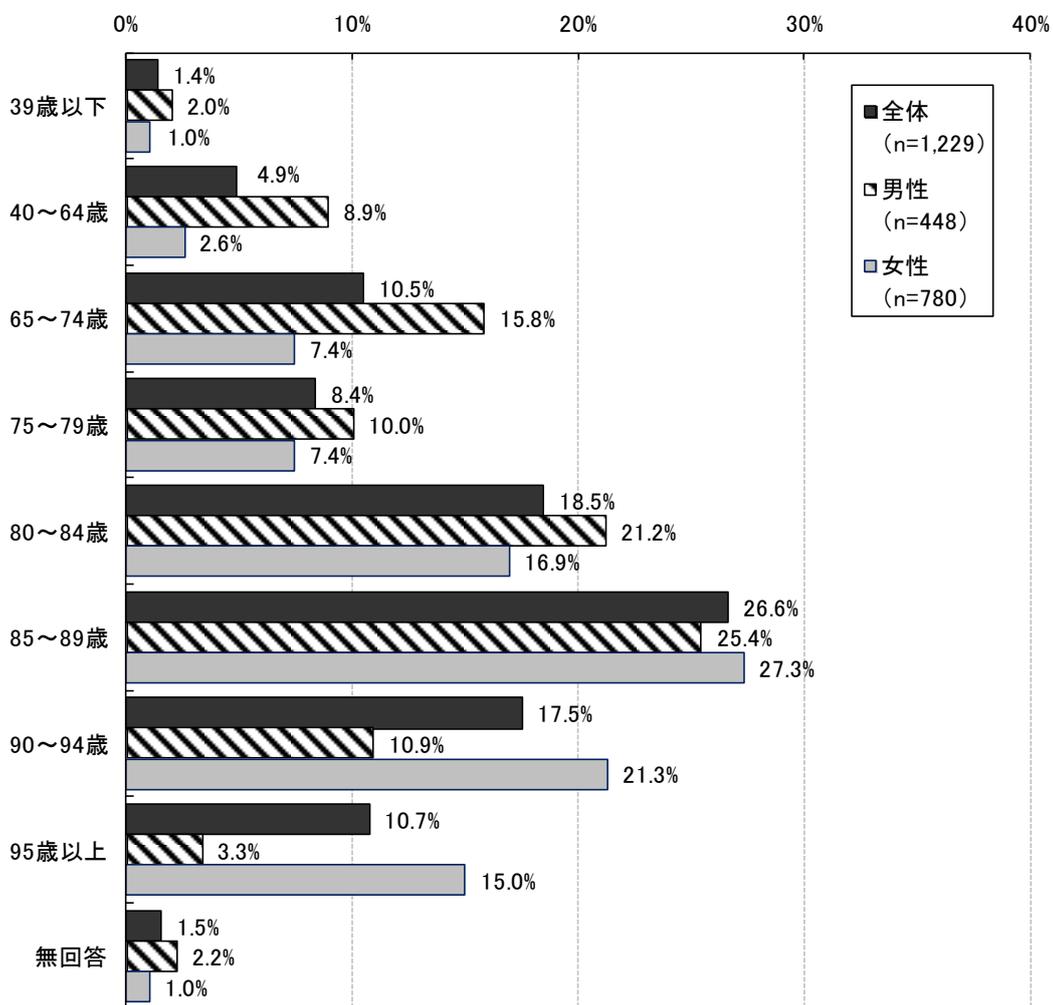
2) 年齢

図表 195 年齢

(単位：歳)

平均値	標準偏差	中央値
83.0	12.6	86.0

図表 196 年齢階級別患者分布（男女別）



図表 197 年齢（訪問診療医療機関種別）

（単位：歳）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,210	83.0	12.6	86.0
機能強化型在支診	241	80.9	13.9	84.0
在支診	602	83.5	12.5	86.0
在支診以外の診療所	79	85.8	11.8	88.0
機能強化型在支病	133	83.8	11.1	86.0
在支病	155	81.8	11.9	84.0

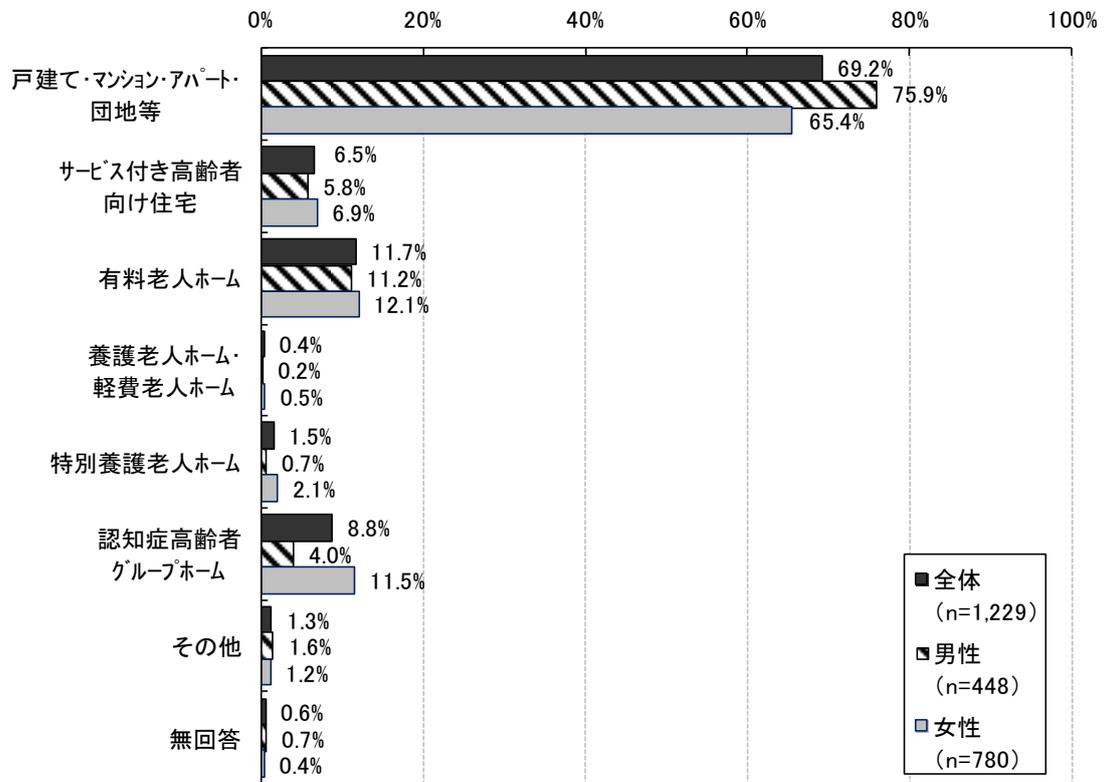
図表 198 年齢階級別分布（訪問診療医療機関種別）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	39歳以下	40～64歳	65～74歳	75～79歳	80～84歳	85～89歳	90～94歳	95歳以上	無回答
全体	1,229	17	60	129	103	227	327	215	132	19
	100.0	1.4	4.9	10.5	8.4	18.5	26.6	17.5	10.7	1.5
機能強化型在支診	244	5	15	35	25	41	65	39	16	3
	100.0	2.0	6.1	14.3	10.2	16.8	26.6	16.0	6.6	1.2
在支診	613	9	25	55	45	117	174	110	67	11
	100.0	1.5	4.1	9.0	7.3	19.1	28.4	17.9	10.9	1.8
在支診以外の診療所	81	1	2	3	9	14	19	14	17	2
	100.0	1.2	2.5	3.7	11.1	17.3	23.5	17.3	21.0	2.5
機能強化型在支病	135	1	5	19	7	25	32	26	18	2
	100.0	0.7	3.7	14.1	5.2	18.5	23.7	19.3	13.3	1.5
在支病	156	1	13	17	17	30	37	26	14	1
	100.0	0.6	8.3	10.9	10.9	19.2	23.7	16.7	9.0	0.6

3) 居住場所

図表 199 居住場所（男女別、単数回答）



図表 200 居住場所（年齢階級別、単数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	戸建て・マンション・アパート・団地等	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	養護老人ホーム・軽費老人ホーム	特別養護老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	その他	無回答
全体	1229 100.0	850 69.2	80 6.5	144 11.7	5 0.4	19 1.5	108 8.8	16 1.3	7 0.6
39歳以下	17 100.0	17 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
40～64歳	60 100.0	51 85.0	1 1.7	3 5.0	0 0.0	1 1.7	1 1.7	3 5.0	0 0.0
65～74歳	129 100.0	108 83.7	4 3.1	7 5.4	0 0.0	2 1.6	6 4.7	2 1.6	0 0.0
75～79歳	103 100.0	84 81.6	4 3.9	10 9.7	0 0.0	0 0.0	4 3.9	1 1.0	0 0.0
80～84歳	227 100.0	158 69.6	15 6.6	24 10.6	1 0.4	4 1.8	20 8.8	2 0.9	3 1.3
85～89歳	327 100.0	188 57.5	34 10.4	55 16.8	3 0.9	4 1.2	37 11.3	6 1.8	0 0.0
90～94歳	215 100.0	137 63.7	15 7.0	32 14.9	0 0.0	4 1.9	22 10.2	2 0.9	3 1.4
95歳以上	132 100.0	93 70.5	7 5.3	12 9.1	1 0.8	4 3.0	15 11.4	0 0.0	0 0.0

図表 201 居住場所（訪問診療医療機関別、単数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	戸建て・マンション・アパート・団地等	サービス付き高齢者向け住宅	有料老人ホーム	養護老人ホーム・軽費老人ホーム	特別養護老人ホーム	認知症高齢者グループホーム	その他	無回答
全体	1,229 100.0	850 69.2	80 6.5	144 11.7	5 0.4	19 1.5	108 8.8	16 1.3	7 0.6
機能強化型 在支診	244 100.0	188 77.0	12 4.9	30 12.3	1 0.4	3 1.2	10 4.1	0 0.0	0 0.0
在支診	613 100.0	416 67.9	36 5.9	70 11.4	2 0.3	11 1.8	65 10.6	10 1.6	3 0.5
在支診以外 の診療所	81 100.0	60 74.1	1 1.2	14 17.3	0 0.0	1 1.2	2 2.5	1 1.2	2 2.5
機能強化型 在支病	135 100.0	91 67.4	15 11.1	10 7.4	0 0.0	4 3.0	14 10.4	0 0.0	1 0.7
在支病	156 100.0	95 60.9	16 10.3	20 12.8	2 1.3	0 0.0	17 10.9	5 3.2	1 0.6

図表 202 同一建物内に訪問診療を行っている患者数（訪問診療医療機関別）

（単位：人）

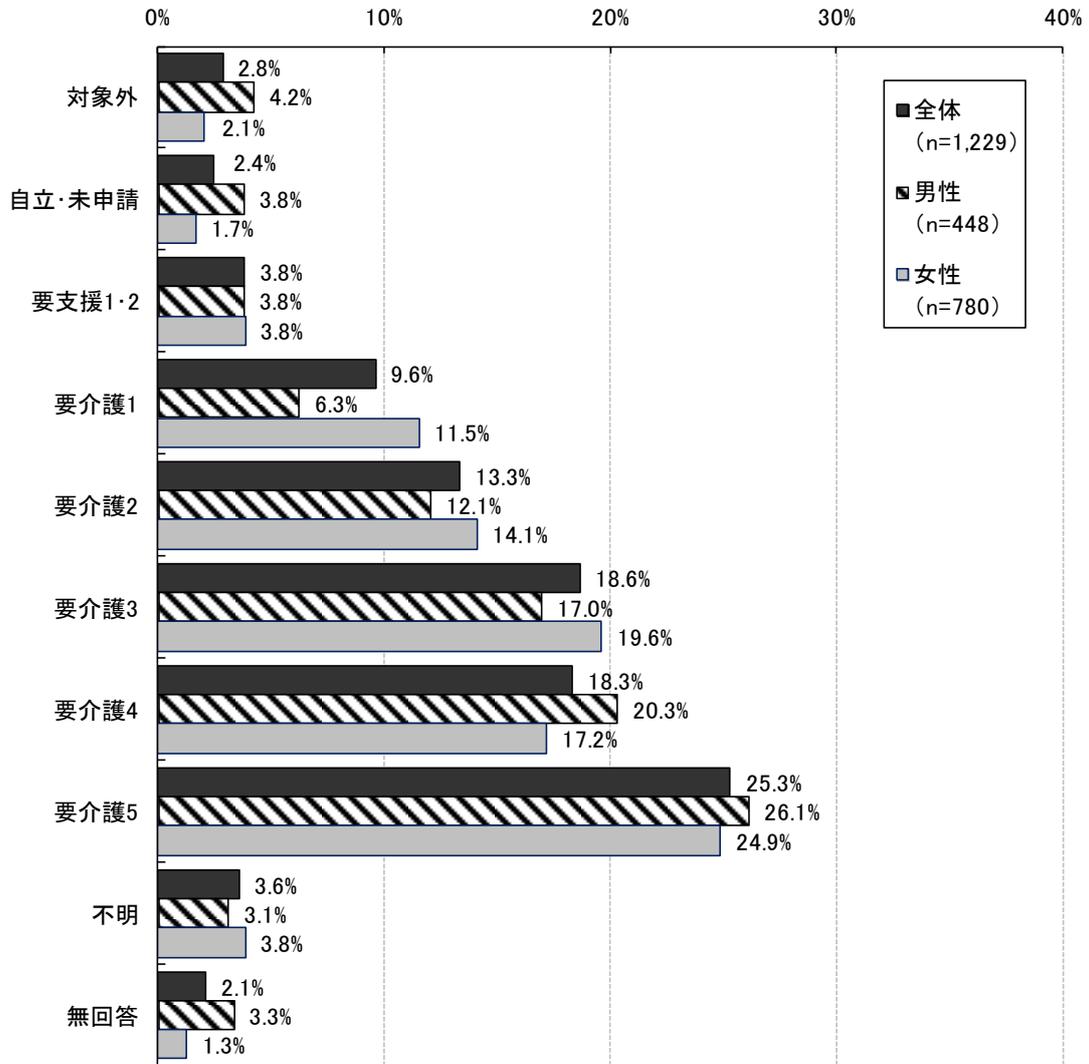
	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,147	5.6	12.7	0.0
機能強化型在支診	224	5.2	11.7	0.0
在支診	569	5.3	12.0	0.0
在支診以外の診療所	77	3.4	8.0	0.0
機能強化型在支病	127	6.6	15.1	0.0
在支病	150	7.7	15.9	0.5

（注）同一建物内に同じ医療機関の訪問診療を受けている患者数（当該患者を除く）。

②患者の状態等

1) 要介護度

図表 203 要介護度（男女別、単数回答）



図表 204 要介護度（年齢階級別）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	対象外	自立・未申請	要支援 1・2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	不明	無回答
全体	1229 100.0	35 2.8	30 2.4	47 3.8	118 9.6	164 13.3	229 18.6	225 18.3	311 25.3	44 3.6	26 2.1
39歳以下	17 100.0	17 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
40～64歳	60 100.0	18 30.0	0 0.0	1 1.7	1 1.7	3 5.0	6 10.0	6 10.0	24 40.0	0 0.0	1 1.7
65～74歳	129 100.0	0 0.0	7 5.4	2 1.6	16 12.4	10 7.8	15 11.6	21 16.3	44 34.1	10 7.8	4 3.1
75～79歳	103 100.0	0 0.0	0 0.0	2 1.9	7 6.8	15 14.6	24 23.3	17 16.5	32 31.1	4 3.9	2 1.9
80～84歳	227 100.0	0 0.0	6 2.6	14 6.2	20 8.8	41 18.1	34 15.0	44 19.4	58 25.6	5 2.2	5 2.2
85～89歳	327 100.0	0 0.0	9 2.8	18 5.5	42 12.8	50 15.3	74 22.6	58 17.7	62 19.0	11 3.4	3 0.9
90～94歳	215 100.0	0 0.0	7 3.3	5 2.3	17 7.9	31 14.4	45 20.9	44 20.5	50 23.3	10 4.7	6 2.8
95歳以上	132 100.0	0 0.0	1 0.8	4 3.0	14 10.6	13 9.8	29 22.0	31 23.5	37 28.0	2 1.5	1 0.8

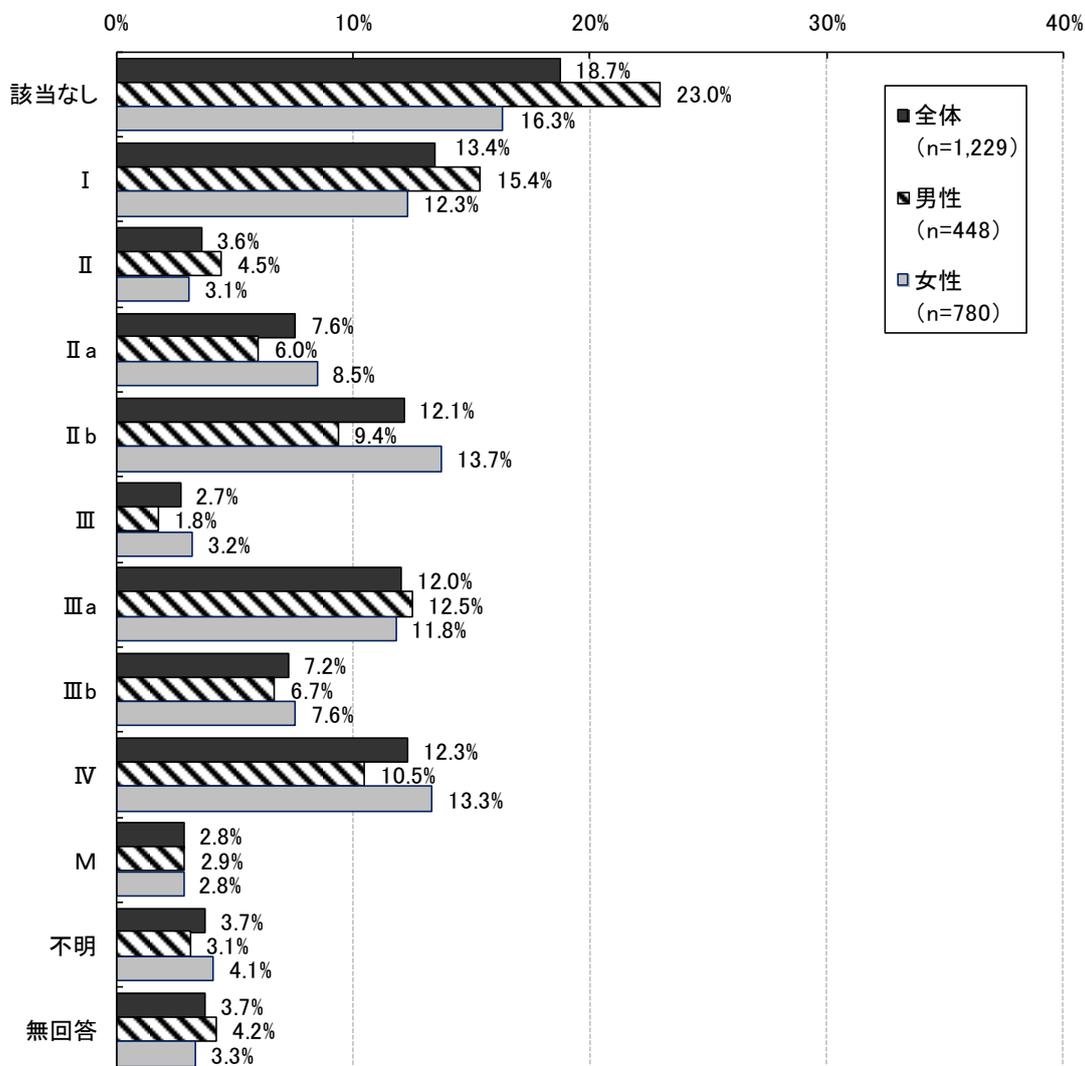
図表 205 要介護度（訪問診療医療機関種別）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	対象外	自立・未申請	要支援 1・2	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5	不明	無回答
全体	1,229 100.0	35 2.8	30 2.4	47 3.8	118 9.6	164 13.3	229 18.6	225 18.3	311 25.3	44 3.6	26 2.1
機能強化型 在支診	244 100.0	8 3.3	8 3.3	11 4.5	15 6.1	36 14.8	46 18.9	44 18.0	64 26.2	7 2.9	5 2.0
在支診	613 100.0	21 3.4	17 2.8	24 3.9	67 10.9	80 13.1	107 17.5	112 18.3	149 24.3	22 3.6	14 2.3
在支診以外 の診療所	81 100.0	1 1.2	2 2.5	2 2.5	4 4.9	11 13.6	22 27.2	13 16.0	19 23.5	5 6.2	2 2.5
機能強化型 在支病	135 100.0	2 1.5	0 0.0	4 3.0	15 11.1	14 10.4	26 19.3	33 24.4	34 25.2	6 4.4	1 0.7
在支病	156 100.0	3 1.9	3 1.9	6 3.8	17 10.9	23 14.7	28 17.9	23 14.7	45 28.8	4 2.6	4 2.6

2) 認知症高齢者の日常生活自立度

図表 206 認知症高齢者の日常生活自立度（男女別、単数回答）



図表 207 認知症高齢者の日常生活自立度（年齢階級別、単数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	該当なし	I	II	II a	II b	III	III a	III b	IV	M	不明	無回答
全体	1229	230	165	44	93	149	33	148	89	151	35	46	46
	100.0	18.7	13.4	3.6	7.6	12.1	2.7	12.0	7.2	12.3	2.8	3.7	3.7
39歳以下	17	13	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3
	100.0	76.5	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	17.6
40～64歳	60	32	7	3	2	3	0	3	1	3	2	1	3
	100.0	53.3	11.7	5.0	3.3	5.0	0.0	5.0	1.7	5.0	3.3	1.7	5.0
65～74歳	129	47	14	2	3	14	4	6	7	15	6	5	6
	100.0	36.4	10.9	1.6	2.3	10.9	3.1	4.7	5.4	11.6	4.7	3.9	4.7
75～79歳	103	19	13	7	14	7	1	9	8	12	5	5	3
	100.0	18.4	12.6	6.8	13.6	6.8	1.0	8.7	7.8	11.7	4.9	4.9	2.9
80～84歳	227	41	35	6	19	31	6	23	12	37	6	6	5
	100.0	18.1	15.4	2.6	8.4	13.7	2.6	10.1	5.3	16.3	2.6	2.6	2.2
85～89歳	327	47	44	17	20	48	14	45	29	30	5	13	15
	100.0	14.4	13.5	5.2	6.1	14.7	4.3	13.8	8.9	9.2	1.5	4.0	4.6
90～94歳	215	19	30	5	19	25	6	39	19	30	7	11	5
	100.0	8.8	14.0	2.3	8.8	11.6	2.8	18.1	8.8	14.0	3.3	5.1	2.3
95歳以上	132	8	20	4	15	20	2	21	12	23	2	3	2
	100.0	6.1	15.2	3.0	11.4	15.2	1.5	15.9	9.1	17.4	1.5	2.3	1.5

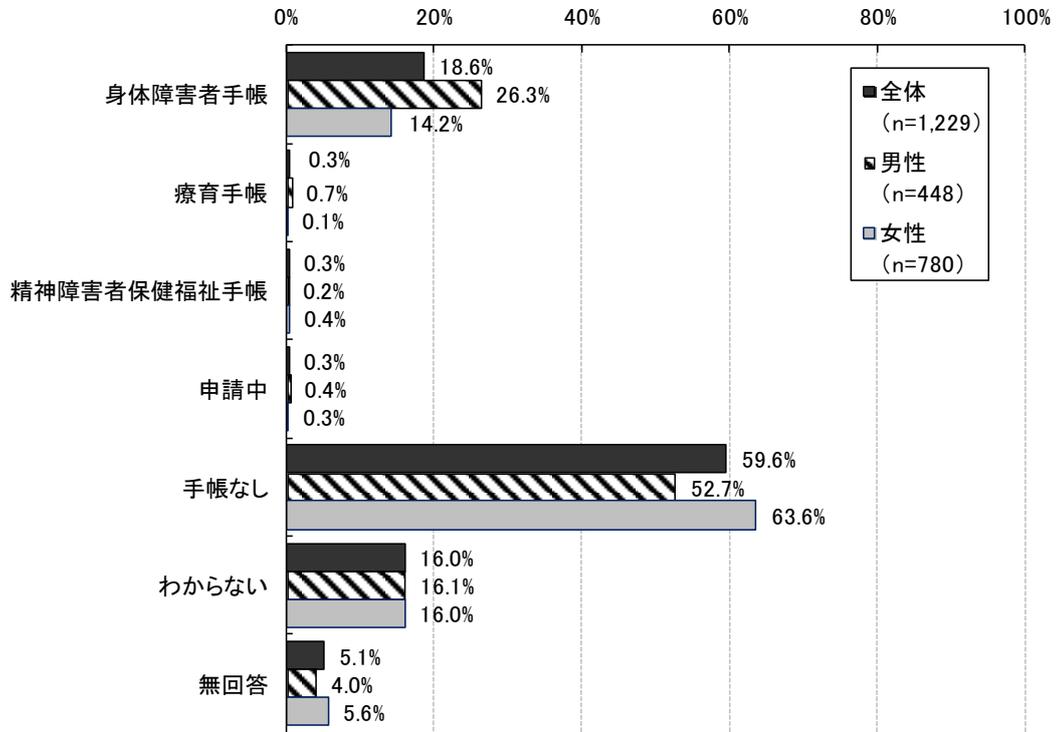
図表 208 認知症高齢者の日常生活自立度（訪問診療医療機関種別、単数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	該当なし	I	II	II a	II b	III	III a	III b	IV	M	不明	無回答
全体	1,229	230	165	44	93	149	33	148	89	151	35	46	46
	100.0	18.7	13.4	3.6	7.6	12.1	2.7	12.0	7.2	12.3	2.8	3.7	3.7
機能強化型 在支診	244	61	38	9	12	23	3	35	17	28	6	8	4
	100.0	25.0	15.6	3.7	4.9	9.4	1.2	14.3	7.0	11.5	2.5	3.3	1.6
在支診	613	112	89	21	50	72	21	65	35	75	21	18	34
	100.0	18.3	14.5	3.4	8.2	11.7	3.4	10.6	5.7	12.2	3.4	2.9	5.5
在支診以外 の診療所	81	11	9	1	12	12	2	11	9	8	1	1	4
	100.0	13.6	11.1	1.2	14.8	14.8	2.5	13.6	11.1	9.9	1.2	1.2	4.9
機能強化型 在支病	135	21	14	5	7	19	3	16	16	19	5	8	2
	100.0	15.6	10.4	3.7	5.2	14.1	2.2	11.9	11.9	14.1	3.7	5.9	1.5
在支病	156	25	15	8	12	23	4	21	12	21	2	11	2
	100.0	16.0	9.6	5.1	7.7	14.7	2.6	13.5	7.7	13.5	1.3	7.1	1.3

3) 障害者手帳などの種類

図表 209 障害者手帳などの種類（男女別、単数回答）



図表 210 障害者手帳などの種類（年齢階級別、単数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳	申請中	手帳なし	わからない	無回答
全体	1229 100.0	229 18.6	4 0.3	4 0.3	4 0.3	732 59.6	197 16.0	63 5.1
39歳以下	17 100.0	11 64.7	0 0.0	1 5.9	0 0.0	2 11.8	3 17.6	0 0.0
40～64歳	60 100.0	28 46.7	3 5.0	2 3.3	0 0.0	17 28.3	12 20.0	1 1.7
65～74歳	129 100.0	62 48.1	0 0.0	0 0.0	1 0.8	38 29.5	21 16.3	7 5.4
75～79歳	103 100.0	21 20.4	0 0.0	0 0.0	0 0.0	60 58.3	14 13.6	8 7.8
80～84歳	227 100.0	40 17.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	131 57.7	43 18.9	13 5.7
85～89歳	327 100.0	44 13.5	0 0.0	1 0.3	2 0.6	220 67.3	48 14.7	12 3.7
90～94歳	215 100.0	12 5.6	0 0.0	0 0.0	0 0.0	154 71.6	36 16.7	13 6.0
95歳以上	132 100.0	8 6.1	0 0.0	0 0.0	0 0.0	100 75.8	18 13.6	6 4.5

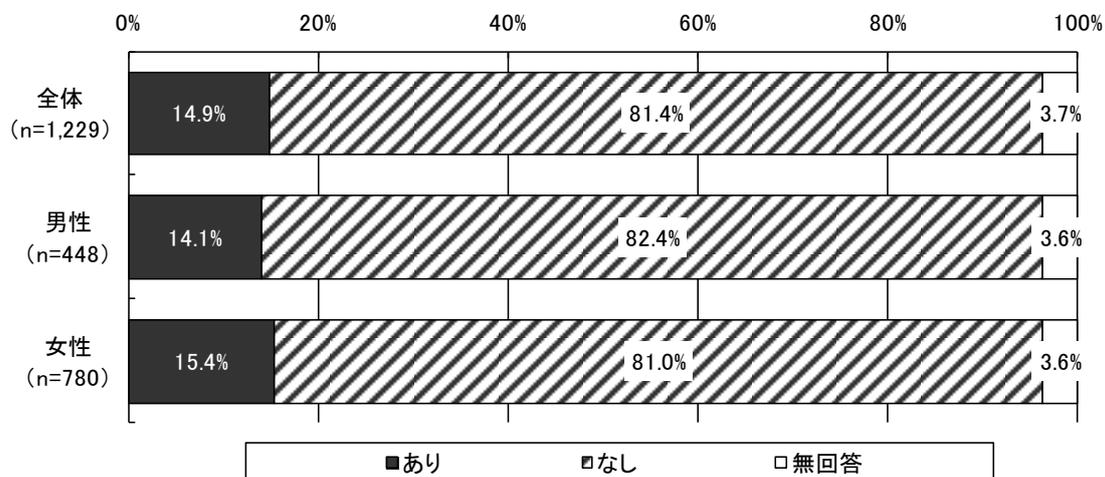
図表 211 障害者手帳などの種類（訪問診療医療機関種別、単数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

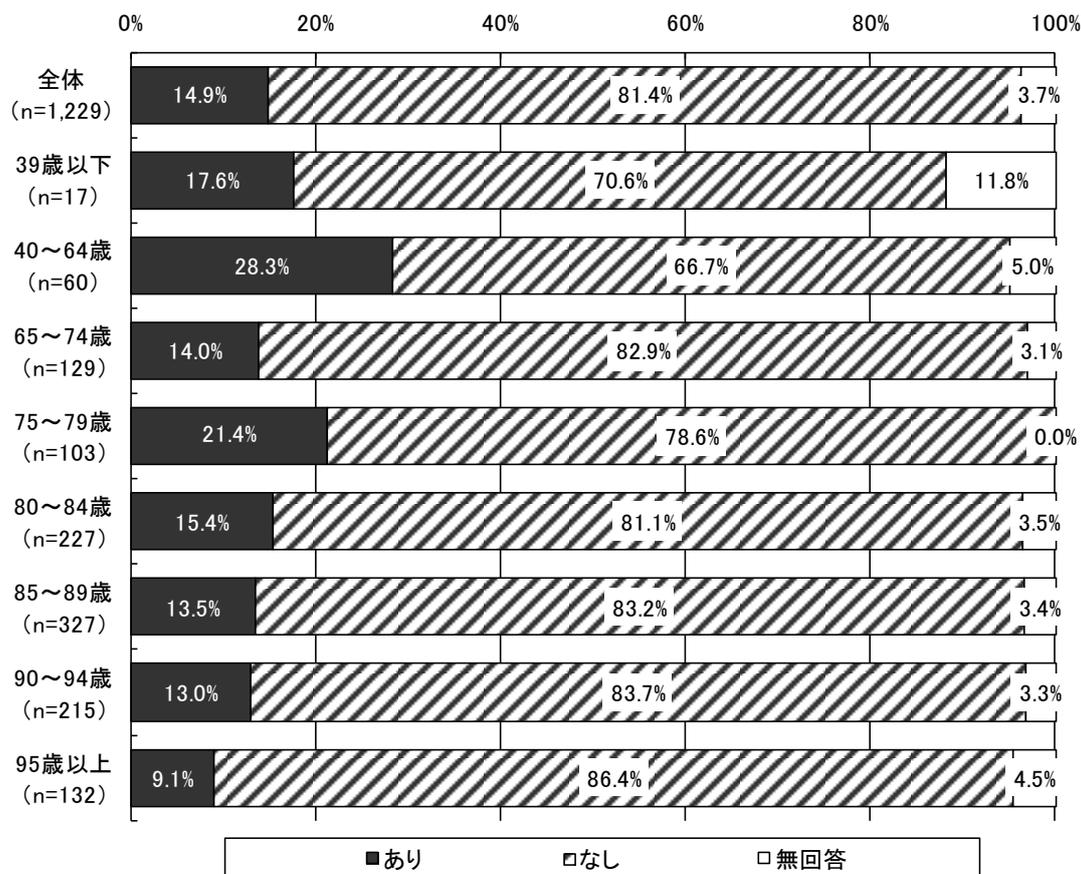
	総数	身体障害者手帳	療育手帳	精神障害者保健福祉手帳	申請中	手帳なし	わからない	無回答
全体	1,229 100.0	229 18.6	4 0.3	4 0.3	4 0.3	732 59.6	197 16.0	63 5.1
機能強化型 在支診	244 100.0	53 21.7	0 0.0	1 0.4	0 0.0	145 59.4	32 13.1	13 5.3
在支診	613 100.0	113 18.4	4 0.7	2 0.3	4 0.7	371 60.5	89 14.5	33 5.4
在支診以外の 診療所	81 100.0	12 14.8	0 0.0	1 1.2	0 0.0	52 64.2	12 14.8	5 6.2
機能強化型 在支病	135 100.0	28 20.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	80 59.3	21 15.6	6 4.4
在支病	156 100.0	23 14.7	0 0.0	0 0.0	0 0.0	84 53.8	43 27.6	6 3.8

4) 精神疾患の有無

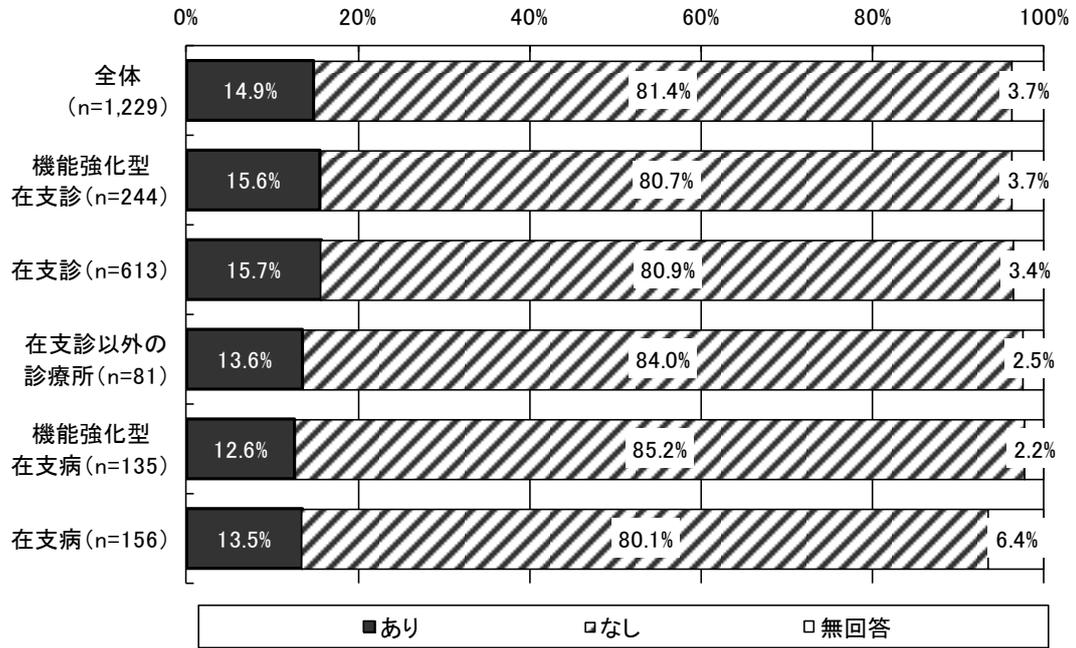
図表 212 精神疾患の有無（男女別）



図表 213 精神疾患の有無（年齢階級別）

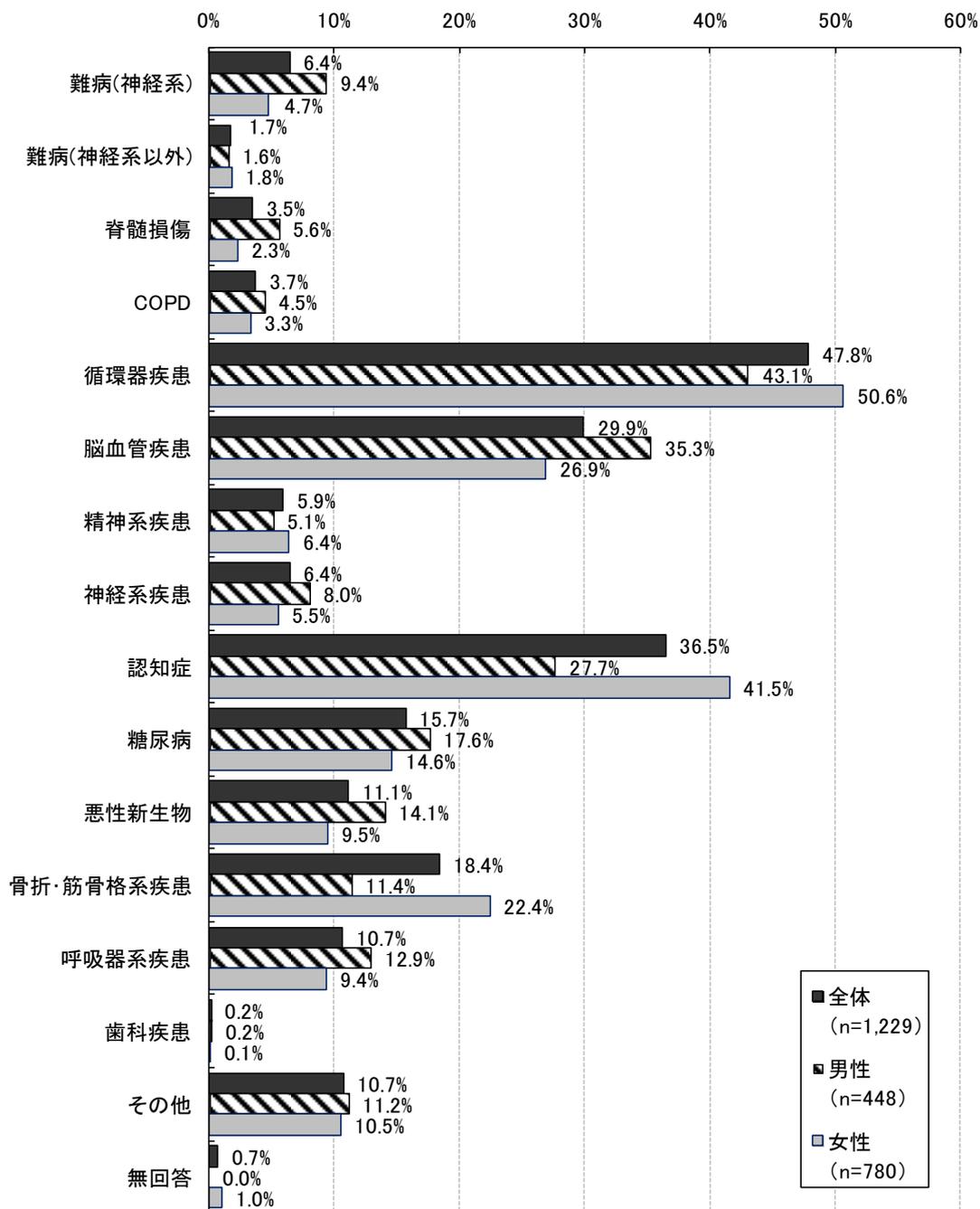


図表 214 精神疾患の有無（訪問診療医療機関種別）



5) 現在、訪問診療を行っている原因の病名

図表 215 現在、訪問診療を行っている原因の病名（複数回答）



図表 216 現在、訪問診療を行っている原因の病名（年齢階級別、複数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	難病(神経系)	難病(神経系以外)	脊髄損傷	COPD	循環器疾患	脳血管疾患	精神系疾患	神経系疾患
全体	1,229 100.0	79 6.4	21 1.7	43 3.5	46 3.7	588 47.8	368 29.9	73 5.9	79 6.4
39歳以下	17 100.0	3 17.6	3 17.6	3 17.6	0 0.0	2 11.8	1 5.9	2 11.8	4 23.5
40～64歳	60 100.0	15 25.0	0 0.0	7 11.7	0 0.0	11 18.3	15 25.0	8 13.3	5 8.3
65～74歳	129 100.0	20 15.5	1 0.8	16 12.4	2 1.6	43 33.3	42 32.6	6 4.7	13 10.1
75～79歳	103 100.0	11 10.7	7 6.8	6 5.8	6 5.8	40 38.8	38 36.9	10 9.7	11 10.7
80～84歳	227 100.0	13 5.7	4 1.8	3 1.3	10 4.4	109 48.0	82 36.1	17 7.5	16 7.0
85～89歳	327 100.0	8 2.4	4 1.2	6 1.8	17 5.2	171 52.3	92 28.1	14 4.3	19 5.8
90～94歳	215 100.0	6 2.8	1 0.5	1 0.5	3 1.4	125 58.1	59 27.4	12 5.6	7 3.3
95歳以上	132 100.0	1 0.8	0 0.0	1 0.8	8 6.1	80 60.6	33 25.0	2 1.5	2 1.5

	総数	認知症	糖尿病	悪性新生物	骨折・筋骨格系疾患	呼吸器系疾患	歯科疾患	その他	無回答
全体	1,229 100.0	448 36.5	193 15.7	137 11.1	226 18.4	131 10.7	2 0.2	132 10.7	9 0.7
39歳以下	17 100.0	0 0.0	1 5.9	2 11.8	0 0.0	4 23.5	0 0.0	4 23.5	0 0.0
40～64歳	60 100.0	2 3.3	9 15.0	9 15.0	4 6.7	3 5.0	0 0.0	8 13.3	0 0.0
65～74歳	129 100.0	21 16.3	20 15.5	23 17.8	9 7.0	13 10.1	1 0.8	13 10.1	0 0.0
75～79歳	103 100.0	31 30.1	20 19.4	13 12.6	16 15.5	15 14.6	0 0.0	9 8.7	1 1.0
80～84歳	227 100.0	84 37.0	48 21.1	32 14.1	40 17.6	19 8.4	0 0.0	16 7.0	2 0.9
85～89歳	327 100.0	138 42.2	55 16.8	32 9.8	64 19.6	36 11.0	0 0.0	43 13.1	2 0.6
90～94歳	215 100.0	103 47.9	26 12.1	18 8.4	62 28.8	21 9.8	1 0.5	20 9.3	0 0.0
95歳以上	132 100.0	65 49.2	8 6.1	4 3.0	28 21.2	19 14.4	0 0.0	19 14.4	1 0.8

図表 217 現在、訪問診療を行っている原因の病名（訪問診療医療機関種別、複数回答）

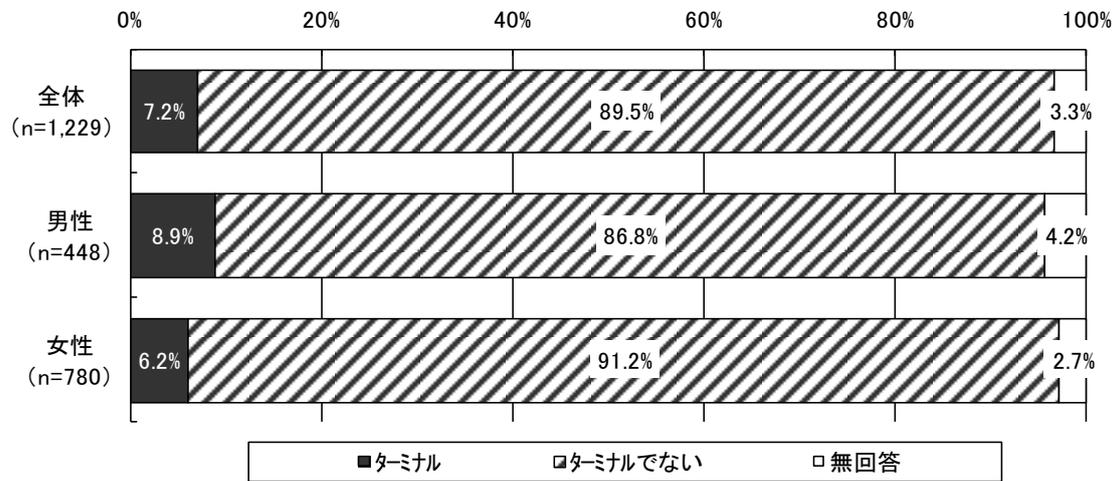
（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	難病 (神経系)	難病 (神経系 以外)	脊髄 損傷	COPD	循環器 疾患	脳血管 疾患	精神系 疾患	神経系 疾患
全体	1,229	79	21	43	46	588	368	73	79
	100.0	6.4	1.7	3.5	3.7	47.8	29.9	5.9	6.4
機能強化型 在支診	244	17	6	7	10	115	70	16	14
	100.0	7.0	2.5	2.9	4.1	47.1	28.7	6.6	5.7
在支診	613	40	11	23	19	305	193	38	42
	100.0	6.5	1.8	3.8	3.1	49.8	31.5	6.2	6.9
在支診以外 の診療所	81	1	0	4	5	33	23	4	5
	100.0	1.2	0.0	4.9	6.2	40.7	28.4	4.9	6.2
機能強化型 在支病	135	9	1	1	7	64	39	5	8
	100.0	6.7	0.7	0.7	5.2	47.4	28.9	3.7	5.9
在支病	156	12	3	8	5	71	43	10	10
	100.0	7.7	1.9	5.1	3.2	45.5	27.6	6.4	6.4

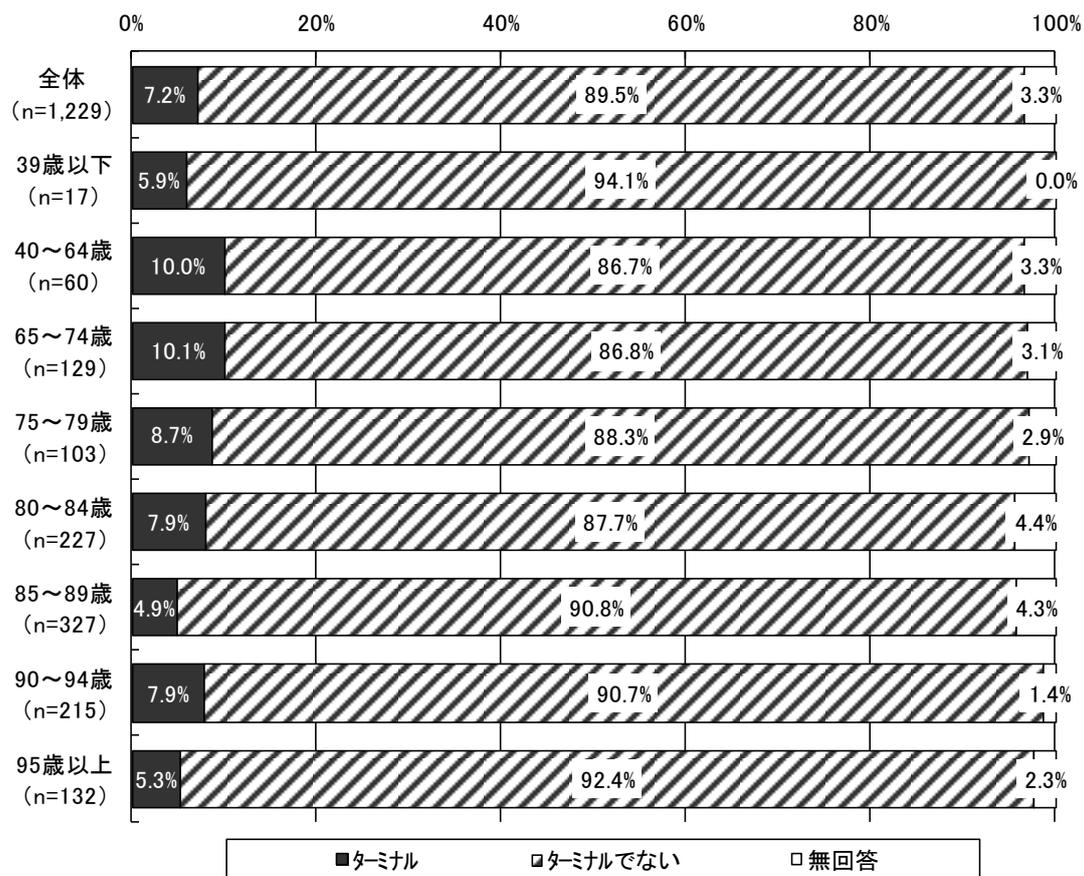
	総数	認知症	糖尿病	悪性 新生物	骨折・筋 骨格系 疾患	呼吸器 系疾患	歯科 疾患	その他	無回答
全体	1,229	448	193	137	226	131	2	132	9
	100.0	36.5	15.7	11.1	18.4	10.7	0.2	10.7	0.7
機能強化型 在支診	244	75	33	42	36	30	1	23	2
	100.0	30.7	13.5	17.2	14.8	12.3	0.4	9.4	0.8
在支診	613	241	96	57	118	53	0	66	3
	100.0	39.3	15.7	9.3	19.2	8.6	0.0	10.8	0.5
在支診以外 の診療所	81	36	14	4	21	11	0	8	2
	100.0	44.4	17.3	4.9	25.9	13.6	0.0	9.9	2.5
機能強化型 在支病	135	44	26	16	29	14	0	14	0
	100.0	32.6	19.3	11.9	21.5	10.4	0.0	10.4	0.0
在支病	156	52	24	18	22	23	1	21	2
	100.0	33.3	15.4	11.5	14.1	14.7	0.6	13.5	1.3

6) ターミナルかどうか

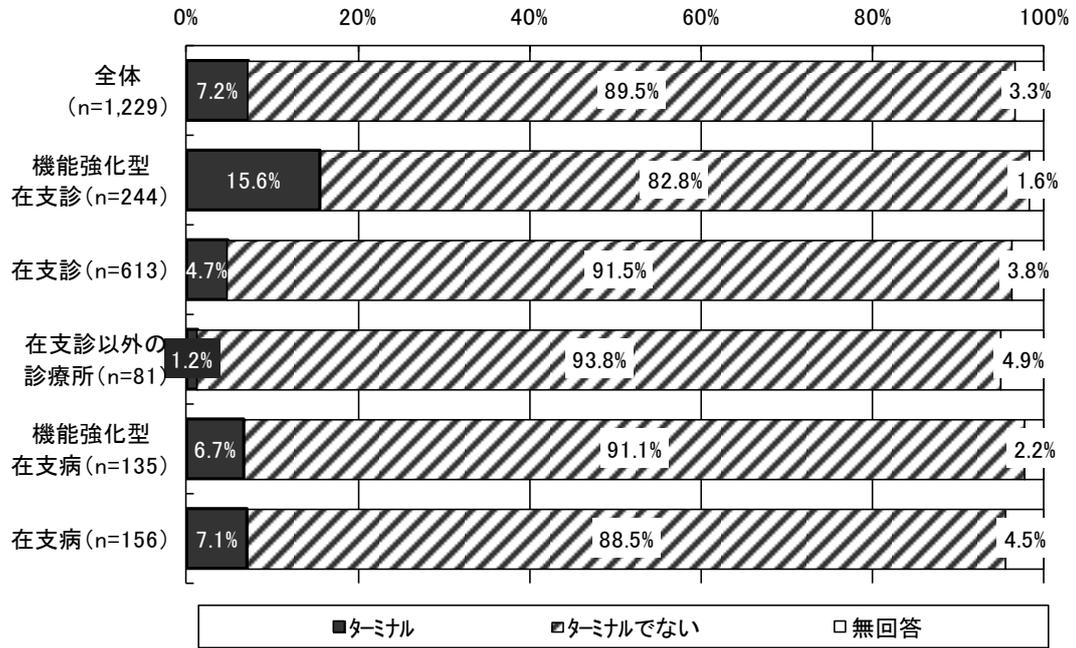
図表 218 ターミナルかどうか（男女別）



図表 219 ターミナルかどうか（年齢階級別）

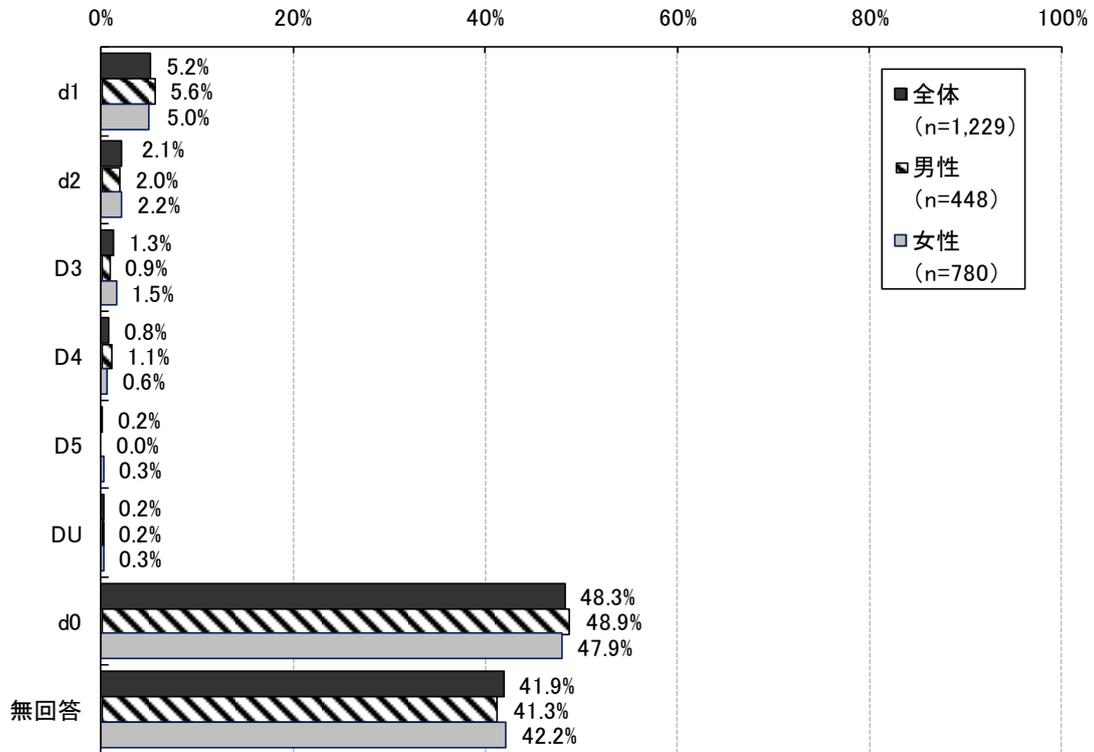


図表 220 ターミナルかどうか（訪問診療医療機関種別）



7) 褥瘡の状態

図表 221 褥瘡の状態 (男女別)



図表 222 褥瘡の状態 (年齢階級別)

(単位：上段「人」、下段「%」)

	総数	d1	d2	D3	D4	D5	DU	d0	無回答
全体	1229	64	26	16	10	2	3	593	515
	100.0	5.2	2.1	1.3	0.8	0.2	0.2	48.3	41.9
39歳以下	17	1	0	0	0	0	0	8	8
	100.0	5.9	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	47.1	47.1
40～64歳	60	3	0	0	0	0	0	30	27
	100.0	5.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0	45.0
65～74歳	129	6	5	3	3	0	0	53	59
	100.0	4.7	3.9	2.3	2.3	0.0	0.0	41.1	45.7
75～79歳	103	6	1	1	1	0	0	61	33
	100.0	5.8	1.0	1.0	1.0	0.0	0.0	59.2	32.0
80～84歳	227	15	4	3	0	0	0	103	102
	100.0	6.6	1.8	1.3	0.0	0.0	0.0	45.4	44.9
85～89歳	327	19	5	5	3	2	1	167	125
	100.0	5.8	1.5	1.5	0.9	0.6	0.3	51.1	38.2
90～94歳	215	8	5	3	2	0	1	107	89
	100.0	3.7	2.3	1.4	0.9	0.0	0.5	49.8	41.4
95歳以上	132	6	6	1	1	0	1	59	58
	100.0	4.5	4.5	0.8	0.8	0.0	0.8	44.7	43.9

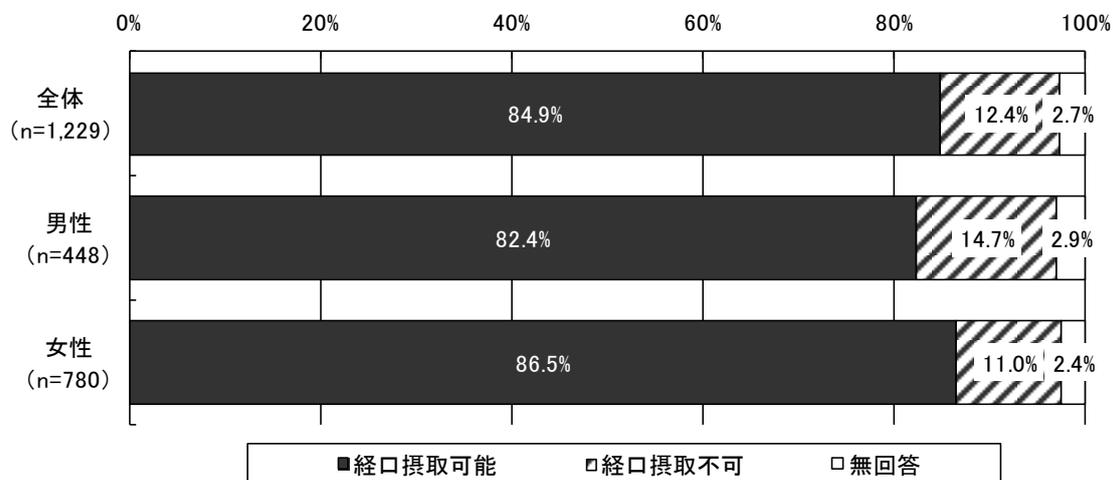
図表 223 褥瘡の状態（訪問診療医療機関種別）

（単位：上段「人」、下段「%」）

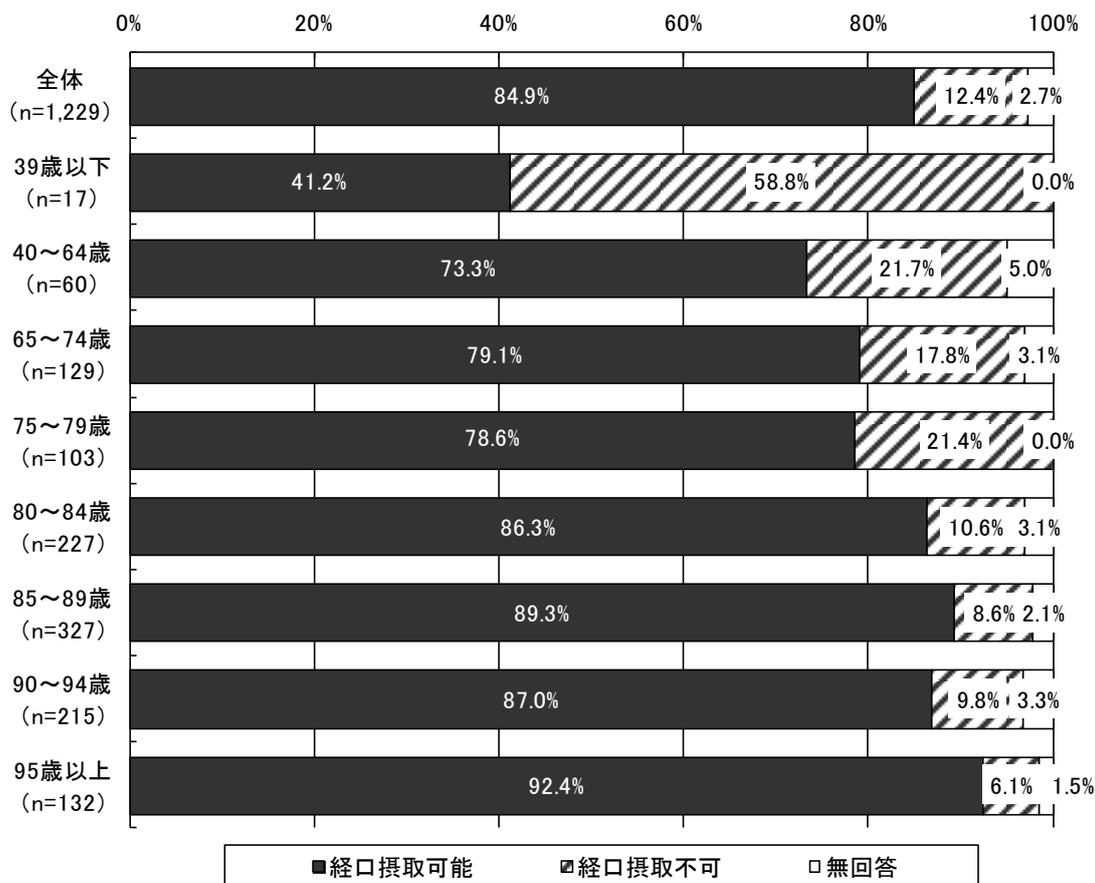
	総数	d1	d2	D3	D4	D5	DU	d0	無回答
全体	1,229	64	26	16	10	2	3	593	515
	100.0	5.2	2.1	1.3	0.8	0.2	0.2	48.3	41.9
機能強化型 在支診	244	12	9	1	4	0	0	123	95
	100.0	4.9	3.7	0.4	1.6	0.0	0.0	50.4	38.9
在支診	613	30	11	7	2	2	1	284	276
	100.0	4.9	1.8	1.1	0.3	0.3	0.2	46.3	45.0
在支診以外 の診療所	81	5	2	1	1	0	0	40	32
	100.0	6.2	2.5	1.2	1.2	0.0	0.0	49.4	39.5
機能強化型 在支病	135	13	0	5	1	0	0	69	47
	100.0	9.6	0.0	3.7	0.7	0.0	0.0	51.1	34.8
在支病	156	4	4	2	2	0	2	77	65
	100.0	2.6	2.6	1.3	1.3	0.0	1.3	49.4	41.7

8) 経口摂取の状況

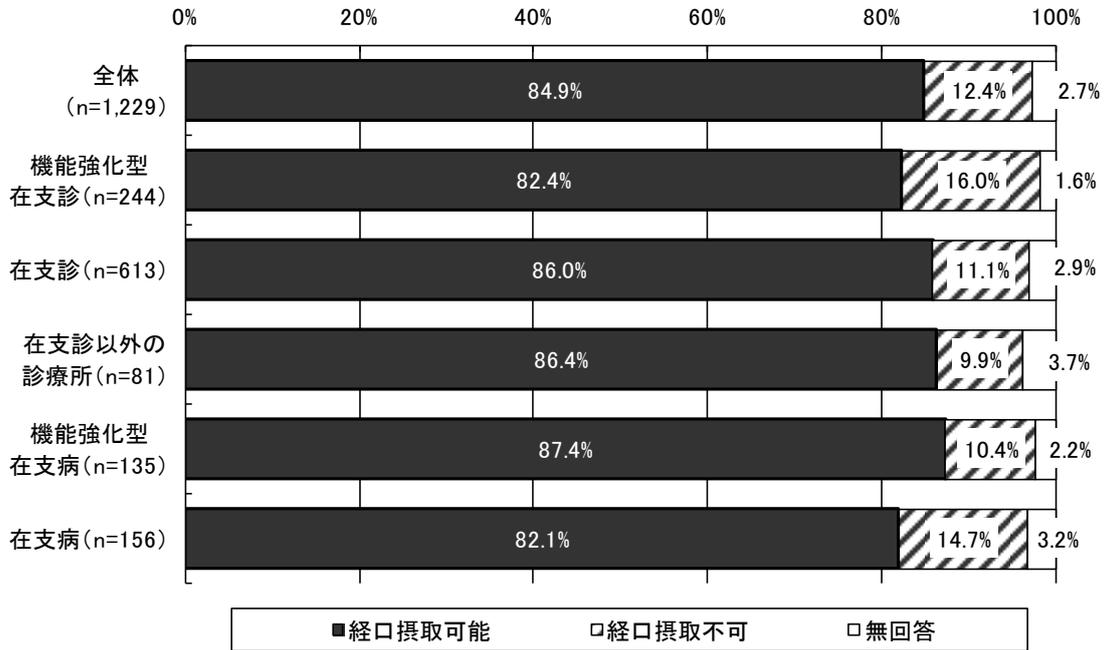
図表 224 経口摂取の状況（男女別）



図表 225 経口摂取の状況（年齢階級別）



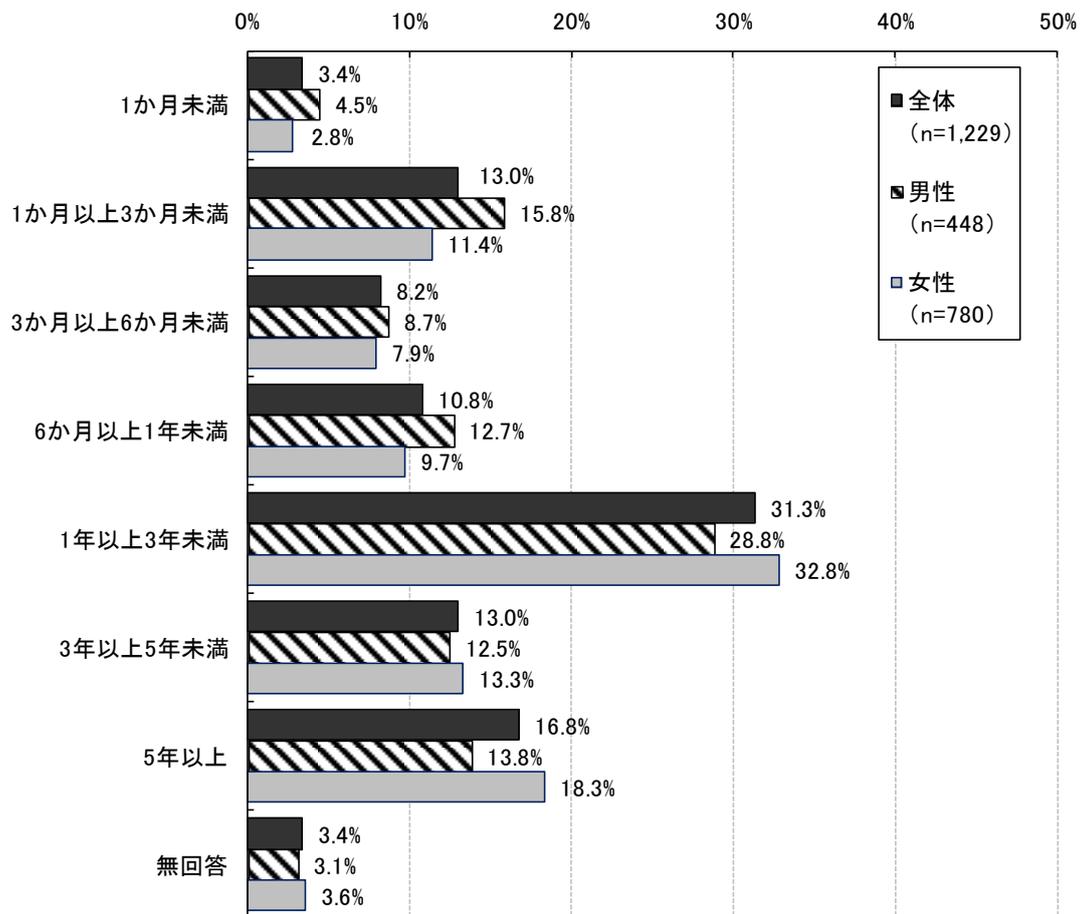
図表 226 経口摂取の状況（訪問診療医療機関種別）



③訪問診療の実施内容等

1) 訪問診療実施期間

図表 227 訪問診療実施期間（男女別、単数回答）



図表 228 訪問診療実施期間（年齢階級別、単数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	1か月未満	1か月以上 3か月未満	3か月以上 6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上	無回答
全体	1,229 100.0	42 3.4	160 13.0	101 8.2	133 10.8	385 31.3	160 13.0	206 16.8	42 3.4
39歳以下	17 100.0	0 0.0	2 11.8	0 0.0	4 23.5	4 23.5	2 11.8	4 23.5	1 5.9
40～64歳	60 100.0	1 1.7	11 18.3	7 11.7	6 10.0	16 26.7	5 8.3	13 21.7	1 1.7
65～74歳	129 100.0	7 5.4	19 14.7	6 4.7	11 8.5	45 34.9	10 7.8	27 20.9	4 3.1
75～79歳	103 100.0	4 3.9	17 16.5	10 9.7	13 12.6	24 23.3	16 15.5	17 16.5	2 1.9
80～84歳	227 100.0	5 2.2	32 14.1	27 11.9	24 10.6	60 26.4	41 18.1	29 12.8	9 4.0
85～89歳	327 100.0	14 4.3	42 12.8	20 6.1	41 12.5	116 35.5	39 11.9	47 14.4	8 2.4
90～94歳	215 100.0	8 3.7	21 9.8	25 11.6	22 10.2	67 31.2	30 14.0	34 15.8	8 3.7
95歳以上	132 100.0	2 1.5	14 10.6	5 3.8	11 8.3	49 37.1	15 11.4	31 23.5	5 3.8

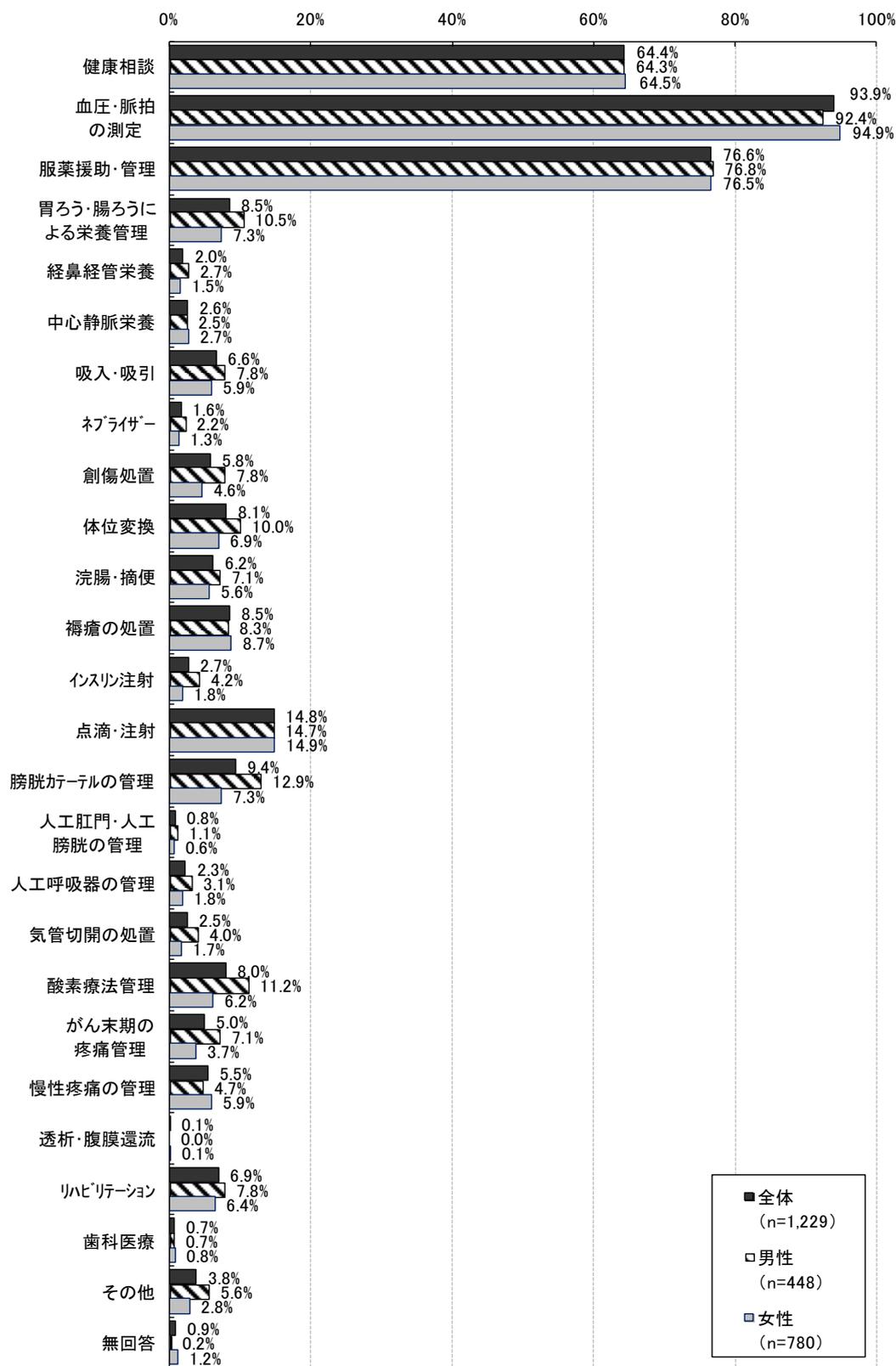
図表 229 訪問診療実施期間（訪問診療医療機関種別、単数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	1か月未満	1か月以上 3か月未満	3か月以上 6か月未満	6か月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上	無回答
全体	1,229 100.0	42 3.4	160 13.0	101 8.2	133 10.8	385 31.3	160 13.0	206 16.8	42 3.4
機能強化型 在支診	244 100.0	15 6.1	43 17.6	24 9.8	30 12.3	66 27.0	25 10.2	37 15.2	4 1.6
在支診	613 100.0	11 1.8	63 10.3	48 7.8	66 10.8	191 31.2	93 15.2	116 18.9	25 4.1
在支診以外 の診療所	81 100.0	5 6.2	8 9.9	6 7.4	6 7.4	21 25.9	12 14.8	18 22.2	5 6.2
機能強化型 在支病	135 100.0	6 4.4	19 14.1	7 5.2	13 9.6	51 37.8	17 12.6	21 15.6	1 0.7
在支病	156 100.0	5 3.2	27 17.3	16 10.3	18 11.5	56 35.9	13 8.3	14 9.0	7 4.5

2) 自施設が提供している医療内容

図表 230 自施設が提供している医療内容（男女別、複数回答）



図表 231 自施設が提供している医療内容（年齢階級別、複数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	健康 相談	血圧・ 脈拍の 測定	服薬 援助・ 管理	胃ろう・ 腸ろうに よる栄 養管理	経鼻経 管栄養	中心静 脈栄養	吸入・ 吸引	ネブライザ ー	創傷 処置
全体	1,229 100.0	791 64.4	1154 93.9	941 76.6	104 8.5	24 2.0	32 2.6	81 6.6	20 1.6	71 5.8
39歳以下	17 100.0	10 58.8	9 52.9	12 70.6	5 29.4	5 29.4	1 5.9	7 41.2	4 23.5	1 5.9
40～64歳	60 100.0	38 63.3	55 91.7	45 75.0	14 23.3	1 1.7	5 8.3	6 10.0	2 3.3	6 10.0
65～74歳	129 100.0	84 65.1	124 96.1	94 72.9	19 14.7	2 1.6	3 2.3	16 12.4	8 6.2	14 10.9
75～79歳	103 100.0	67 65.0	98 95.1	82 79.6	16 15.5	3 2.9	4 3.9	15 14.6	0 0.0	4 3.9
80～84歳	227 100.0	146 64.3	213 93.8	177 78.0	19 8.4	6 2.6	5 2.2	12 5.3	0 0.0	17 7.5
85～89歳	327 100.0	213 65.1	301 92.0	246 75.2	18 5.5	2 0.6	7 2.1	12 3.7	2 0.6	11 3.4
90～94歳	215 100.0	135 62.8	208 96.7	166 77.2	11 5.1	3 1.4	5 2.3	8 3.7	4 1.9	11 5.1
95歳以上	132 100.0	88 66.7	129 97.7	103 78.0	2 1.5	1 0.8	1 0.8	4 3.0	0 0.0	6 4.5

	総数	体位 変換	浣腸・ 排便	褥瘡の 処置	インスリン 注射	点滴・ 注射	膀胱カ ーテルの 管理	人工肛 門・人工 膀胱の 管理	人工呼 吸器の 管理	気管 切開の 処置
全体	1,229 100.0	99 8.1	76 6.2	105 8.5	33 2.7	182 14.8	115 9.4	10 0.8	28 2.3	31 2.5
39歳以下	17 100.0	2 11.8	2 11.8	2 11.8	0 0.0	2 11.8	4 23.5	0 0.0	6 35.3	8 47.1
40～64歳	60 100.0	5 8.3	8 13.3	4 6.7	3 5.0	7 11.7	12 20.0	0 0.0	10 16.7	8 13.3
65～74歳	129 100.0	11 8.5	12 9.3	12 9.3	5 3.9	21 16.3	22 17.1	3 2.3	4 3.1	9 7.0
75～79歳	103 100.0	8 7.8	7 6.8	8 7.8	2 1.9	15 14.6	12 11.7	2 1.9	2 1.9	3 2.9
80～84歳	227 100.0	23 10.1	17 7.5	23 10.1	11 4.8	31 13.7	25 11.0	4 1.8	0 0.0	0 0.0
85～89歳	327 100.0	16 4.9	10 3.1	28 8.6	7 2.1	41 12.5	21 6.4	0 0.0	4 1.2	2 0.6
90～94歳	215 100.0	19 8.8	12 5.6	14 6.5	3 1.4	36 16.7	14 6.5	0 0.0	1 0.5	0 0.0
95歳以上	132 100.0	13 9.8	5 3.8	14 10.6	0 0.0	23 17.4	5 3.8	1 0.8	1 0.8	0 0.0

	総数	酸素療法管理	がん末期の疼痛管理	慢性疼痛の管理	透析・腹膜還流	リハビリテーション	歯科医療	その他	無回答
全体	1,229 100.0	98 8.0	61 5.0	67 5.5	1 0.1	85 6.9	9 0.7	47 3.8	11 0.9
39歳以下	17 100.0	5 29.4	1 5.9	0 0.0	0 0.0	2 11.8	0 0.0	0 0.0	0 0.0
40～64歳	60 100.0	8 13.3	5 8.3	1 1.7	0 0.0	11 18.3	1 1.7	1 1.7	0 0.0
65～74歳	129 100.0	13 10.1	11 8.5	7 5.4	0 0.0	14 10.9	3 2.3	6 4.7	0 0.0
75～79歳	103 100.0	13 12.6	9 8.7	7 6.8	0 0.0	8 7.8	2 1.9	6 5.8	0 0.0
80～84歳	227 100.0	15 6.6	15 6.6	14 6.2	0 0.0	14 6.2	0 0.0	9 4.0	2 0.9
85～89歳	327 100.0	22 6.7	12 3.7	18 5.5	0 0.0	16 4.9	0 0.0	16 4.9	4 1.2
90～94歳	215 100.0	15 7.0	7 3.3	13 6.0	1 0.5	13 6.0	1 0.5	6 2.8	3 1.4
95歳以上	132 100.0	6 4.5	1 0.8	5 3.8	0 0.0	4 3.0	2 1.5	3 2.3	0 0.0

図表 232 自施設が提供している医療内容（訪問診療医療機関種別、複数回答）

（単位：上段「人」、下段「%」）

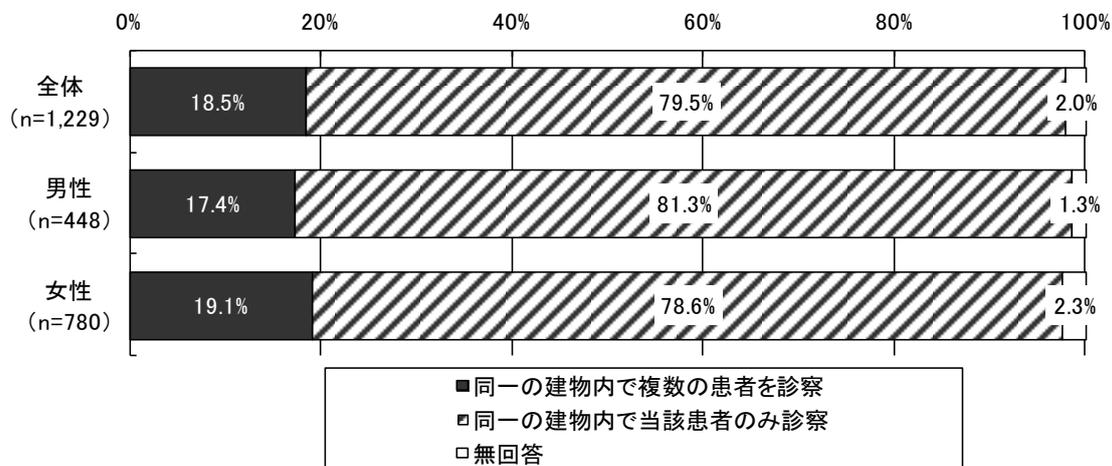
	総数	健康相談	血圧・脈拍の測定	服薬援助・管理	胃ろう・腸ろうによる栄養管理	経鼻経管栄養	中心静脈栄養	吸入・吸引	ネブライザー	創傷処置
全体	1,229 100.0	791 64.4	1154 93.9	941 76.6	104 8.5	24 2.0	32 2.6	81 6.6	20 1.6	71 5.8
機能強化型 在支診	244 100.0	166 68.0	236 96.7	185 75.8	25 10.2	5 2.0	10 4.1	20 8.2	4 1.6	19 7.8
在支診	613 100.0	390 63.6	567 92.5	467 76.2	48 7.8	10 1.6	12 2.0	32 5.2	13 2.1	25 4.1
在支診以外 の診療所	81 100.0	38 46.9	72 88.9	52 64.2	6 7.4	1 1.2	3 3.7	6 7.4	0 0.0	4 4.9
機能強化型 在支病	135 100.0	88 65.2	133 98.5	104 77.0	9 6.7	6 4.4	2 1.5	9 6.7	1 0.7	10 7.4
在支病	156 100.0	109 69.9	146 93.6	133 85.3	16 10.3	2 1.3	5 3.2	14 9.0	2 1.3	13 8.3

	総数	体位 変換	浣腸・ 摘便	褥瘡の 処置	インスリン 注射	点滴・ 注射	膀胱カテ ーテルの 管理	人工肛 門・人 工膀胱 の管理	人工呼 吸器の 管理	気管切 開の処 置
全体	1,229 100.0	99 8.1	76 6.2	105 8.5	33 2.7	182 14.8	115 9.4	10 0.8	28 2.3	31 2.5
機能強化型 在支診	244 100.0	24 9.8	24 9.8	27 11.1	7 2.9	39 16.0	23 9.4	3 1.2	8 3.3	10 4.1
在支診	613 100.0	31 5.1	30 4.9	48 7.8	17 2.8	99 16.2	53 8.6	2 0.3	12 2.0	15 2.4
在支診以外 の診療所	81 100.0	5 6.2	3 3.7	6 7.4	2 2.5	8 9.9	10 12.3	1 1.2	0 0.0	1 1.2
機能強化型 在支病	135 100.0	15 11.1	8 5.9	11 8.1	3 2.2	16 11.9	13 9.6	2 1.5	3 2.2	4 3.0
在支病	156 100.0	24 15.4	11 7.1	13 8.3	4 2.6	20 12.8	16 10.3	2 1.3	5 3.2	1 0.6

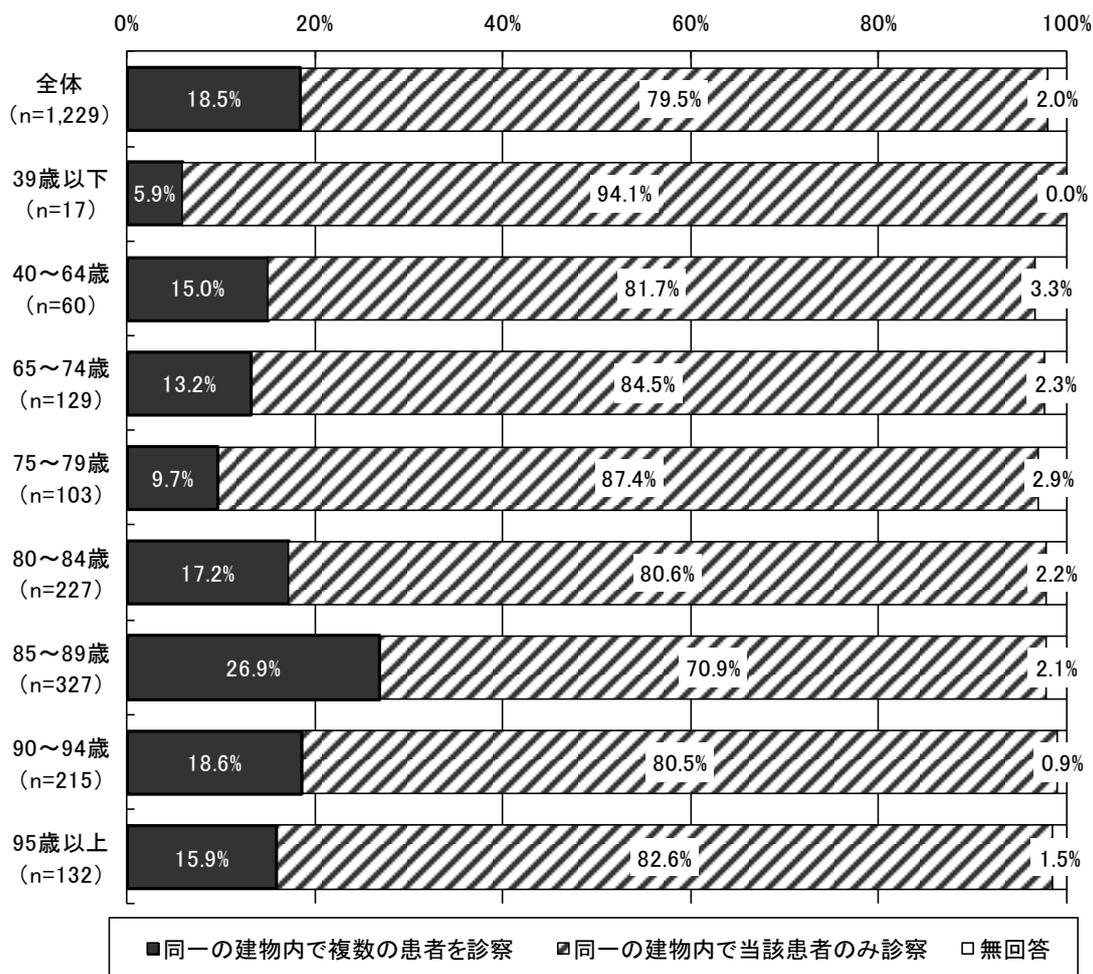
	総数	酸素療 法管理	がん末 期の疼 痛管理	慢性疼 痛の管 理	透析・ 腹膜還 流	リハビリ テーション	歯科医 療	その他	無回答
全体	1,229 100.0	98 8.0	61 5.0	67 5.5	1 0.1	85 6.9	9 0.7	47 3.8	11 0.9
機能強化型 在支診	244 100.0	29 11.9	26 10.7	13 5.3	0 0.0	18 7.4	4 1.6	9 3.7	0 0.0
在支診	613 100.0	38 6.2	18 2.9	41 6.7	0 0.0	39 6.4	5 0.8	23 3.8	6 1.0
在支診以外 の診療所	81 100.0	6 7.4	1 1.2	2 2.5	0 0.0	4 4.9	0 0.0	4 4.9	3 3.7
機能強化型 在支病	135 100.0	12 8.9	6 4.4	4 3.0	0 0.0	8 5.9	0 0.0	8 5.9	0 0.0
在支病	156 100.0	13 8.3	10 6.4	7 4.5	1 0.6	16 10.3	0 0.0	3 1.9	2 1.3

3) 調査日における診察状況

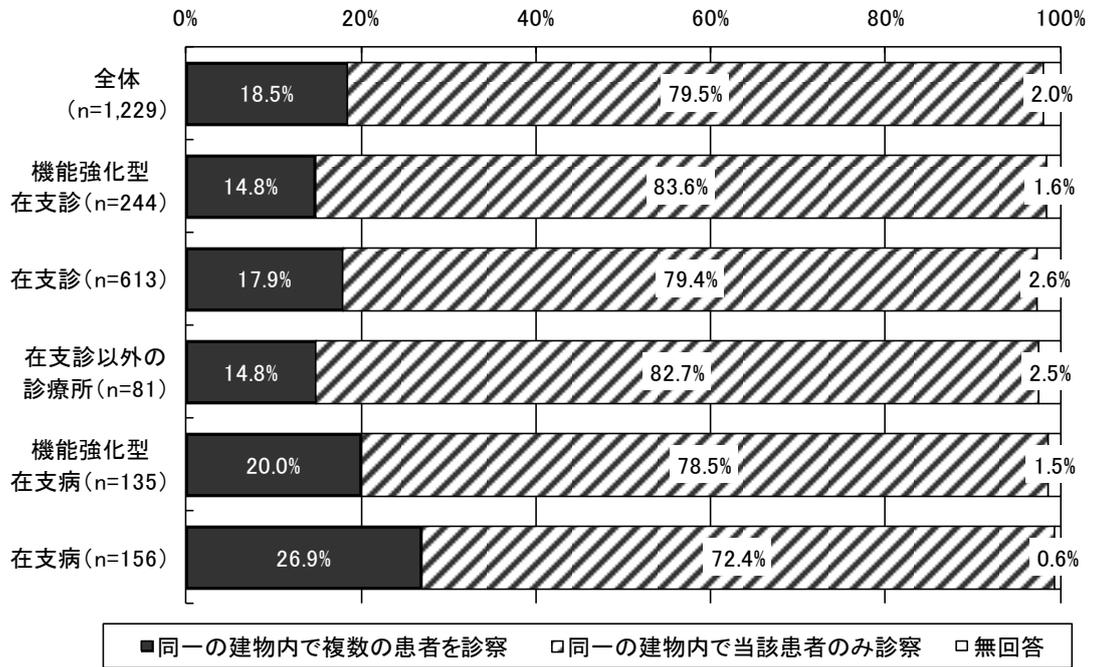
図表 233 調査日における診察状況（男女別）



図表 234 調査日における診察状況（年齢階級別）

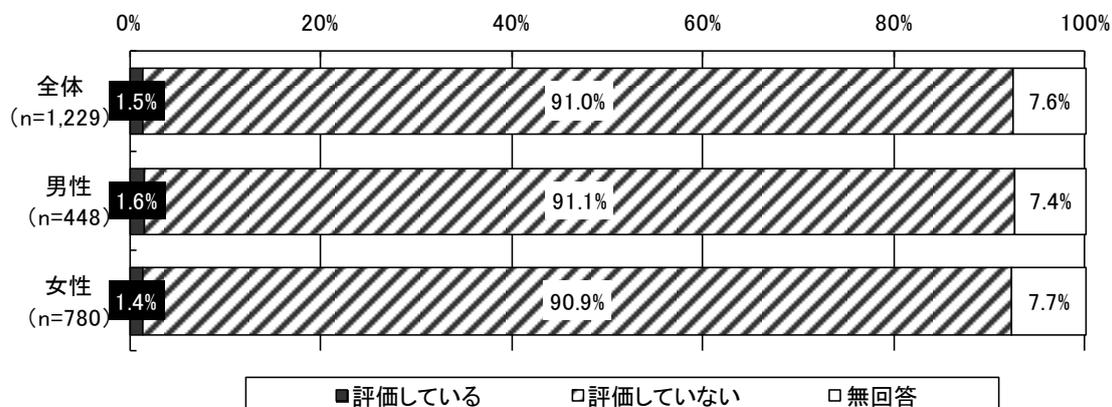


図表 235 調査日における診察状況（訪問診療医療機関種別）

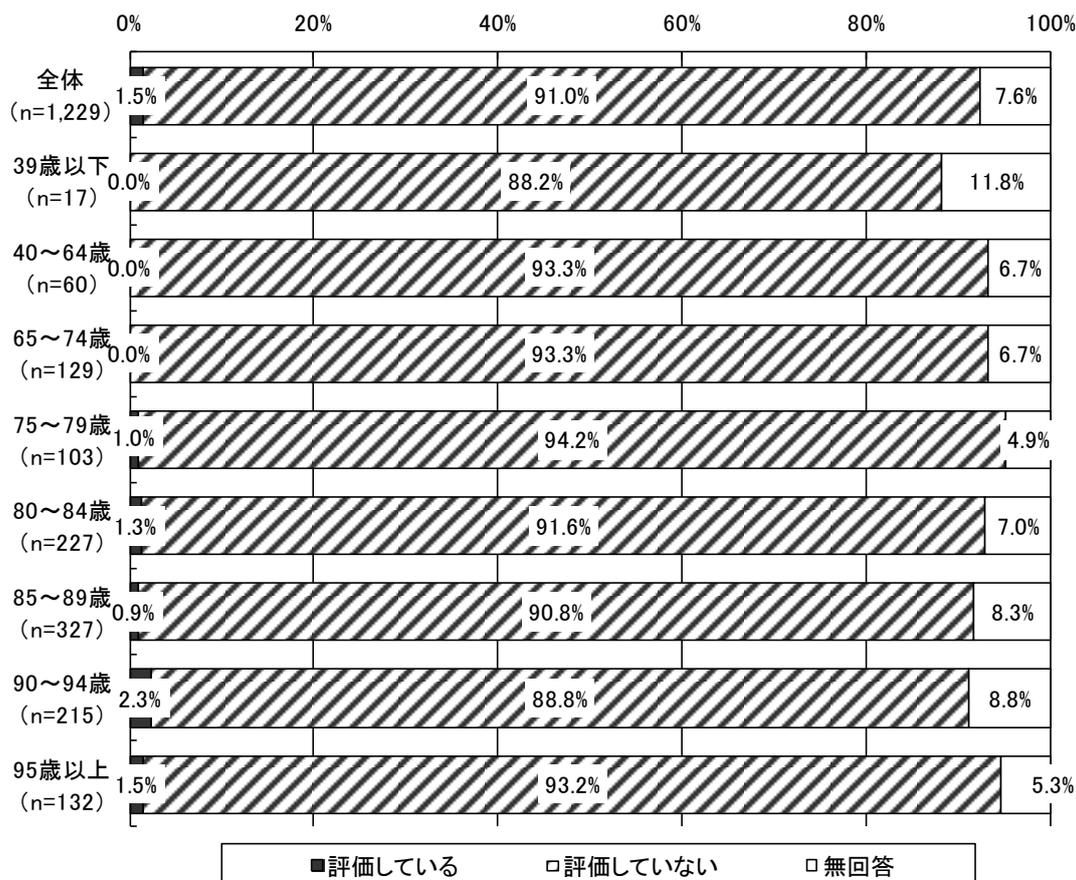


4) MNAスコアを用いた栄養状態の評価実施状況

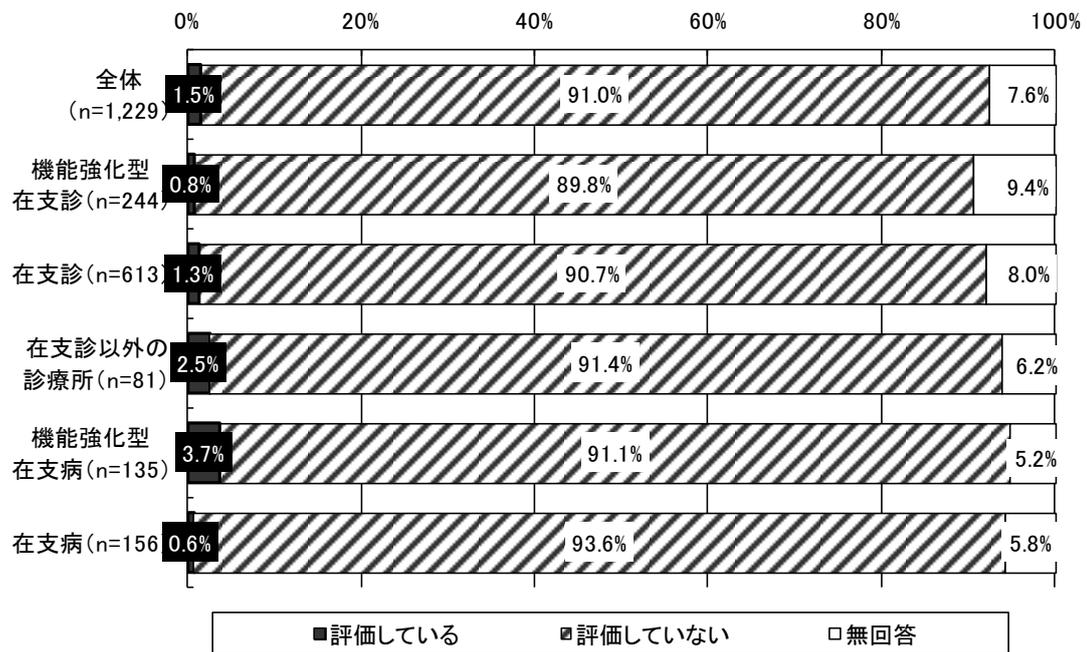
図表 236 MNAスコアを用いた栄養状態の評価実施状況（男女別）



図表 237 MNAスコアを用いた栄養状態の評価実施状況（年齢階級別）



図表 238 MNAスコアを用いた栄養状態の評価実施状況（訪問診療医療機関種別）



5) 調査日における診療時間

図表 239 調査日における診療時間（年齢階級別）

(単位：分)

	患者数	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,204	18.6	12.0	15.0
39歳以下	16	28.2	13.1	30.0
40～64歳	60	22.5	13.7	20.0
65～74歳	126	18.2	11.4	15.0
75～79歳	101	21.9	13.9	20.0
80～84歳	222	19.5	14.2	15.0
85～89歳	322	16.8	11.5	15.0
90～94歳	211	17.4	9.1	15.0
95歳以上	129	18.0	10.2	15.0

図表 240 調査日における診療時間（主たる原因疾患別）

(単位：分)

	患者数	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,204	18.6	12.0	15.0
難病(神経系)	78	20.3	10.7	20.0
難病(神経系以外)	21	20.8	16.8	15.0
脊髄損傷	42	20.1	11.8	17.5
COPD	43	18.6	10.3	15.0
循環器疾患	577	17.5	11.7	15.0
脳血管疾患	360	18.8	13.4	15.0
精神系疾患	72	18.5	11.0	15.0
神経系疾患	74	18.1	12.1	15.0
認知症	438	17.2	10.9	15.0
糖尿病	187	17.9	10.6	15.0
悪性新生物	134	22.4	13.8	20.0
骨折・筋骨格系疾患	222	18.3	10.2	15.0
呼吸器系疾患	129	19.9	14.1	17.5
歯科疾患	2	15.0	7.1	15.0
その他	128	18.3	13.4	15.0

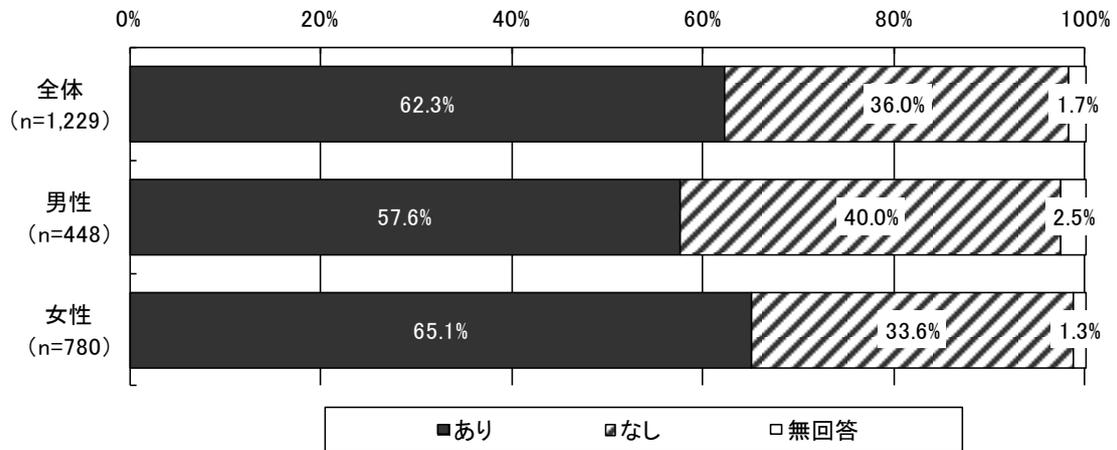
図表 241 調査日における診療時間（訪問診療医療機関種別）

（単位：分）

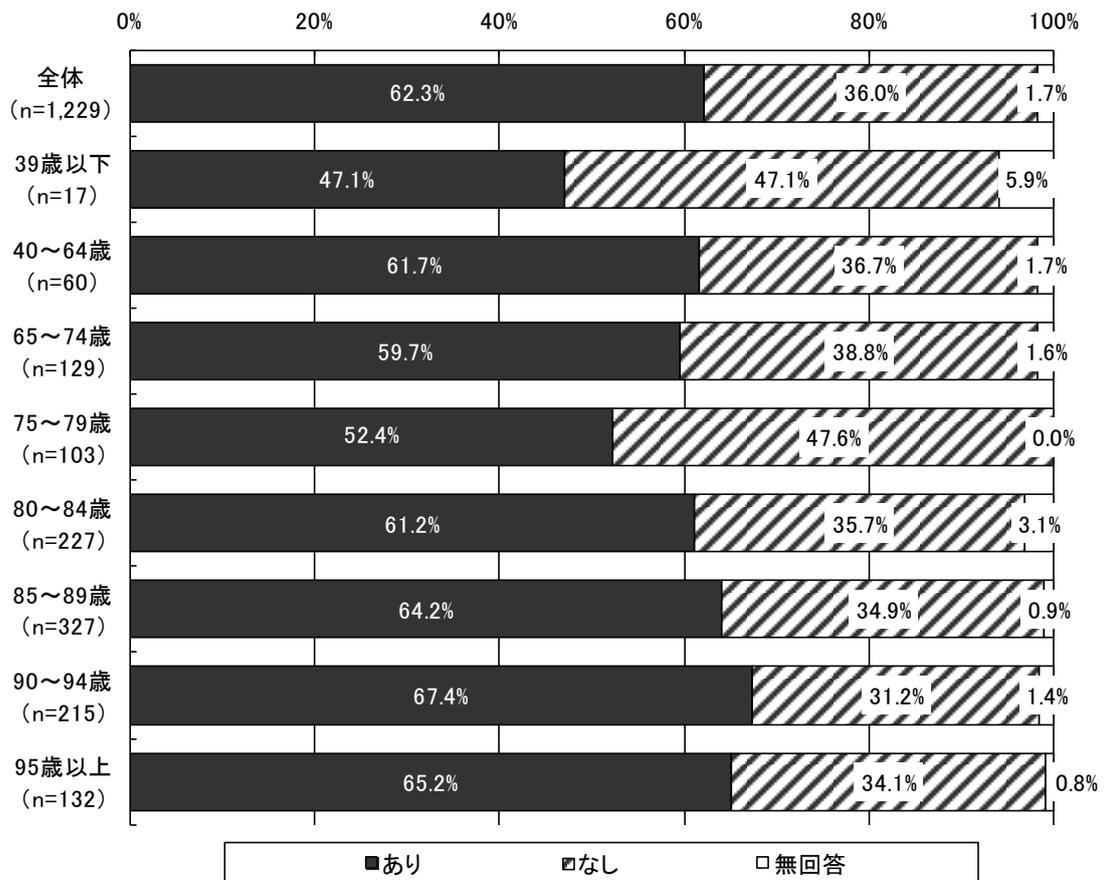
	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,204	18.6	12.0	15.0
機能強化型在支診	238	19.2	12.2	15.0
在支診	602	18.3	12.3	15.0
在支診以外の診療所	78	20.4	10.8	20.0
機能強化型在支病	131	18.4	11.0	18.0
在支病	155	18.0	11.7	15.0

6) 調査日の診療における看護職員の同行

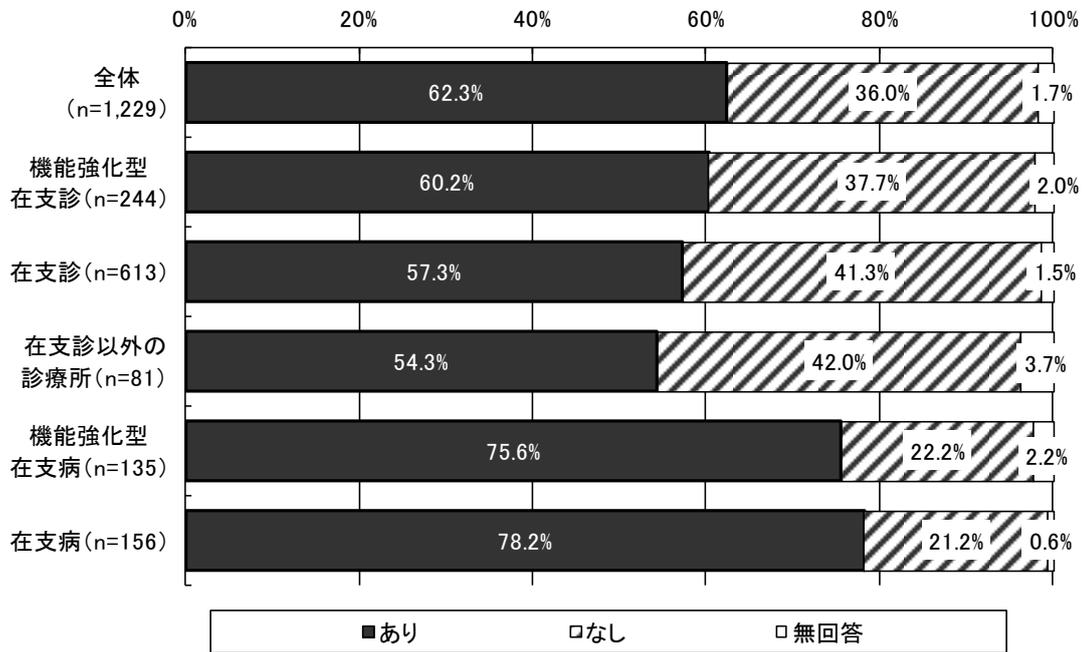
図表 242 調査日の診療における看護職員の同行（男女別）



図表 243 調査日の診療における看護職員の同行（年齢階級別）

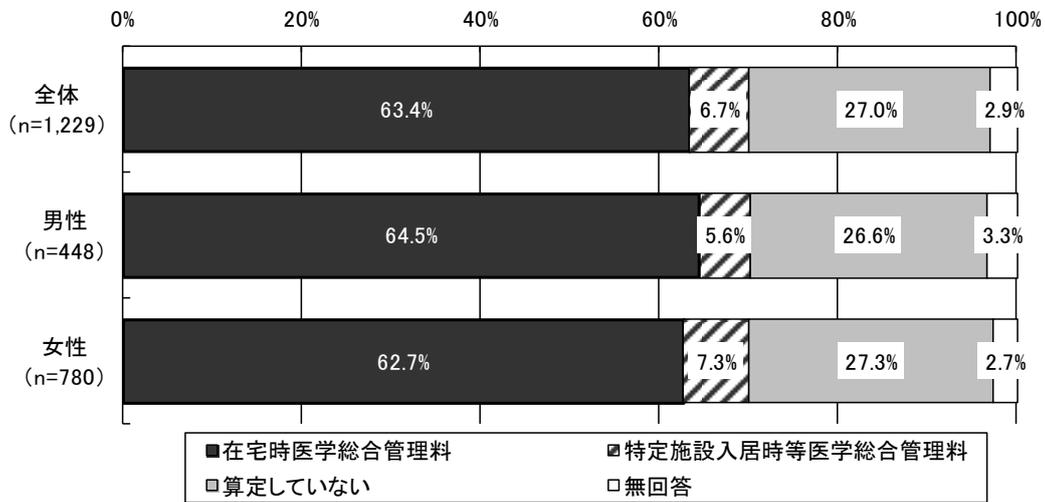


図表 244 調査日の診療における看護職員の同行（訪問診療医療機関種別）

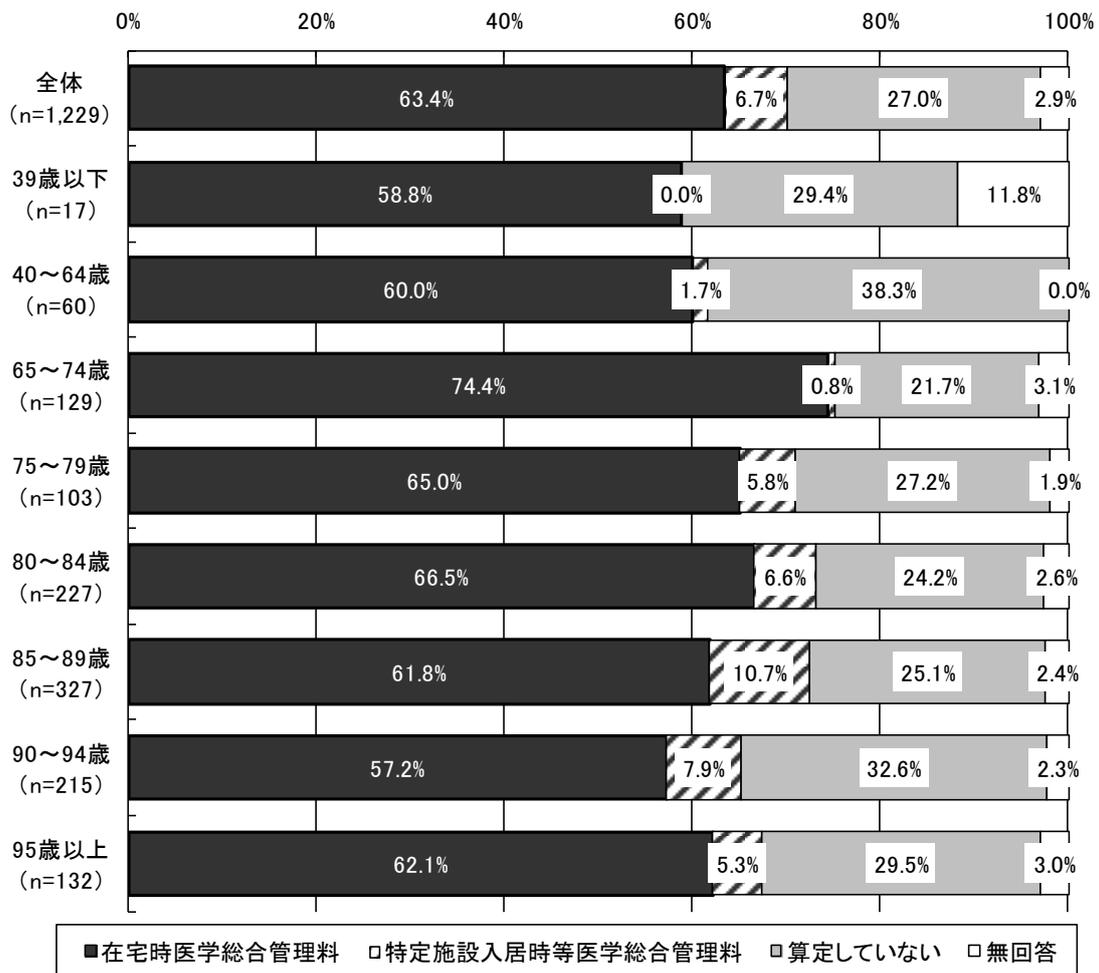


7) 医学管理料の算定状況

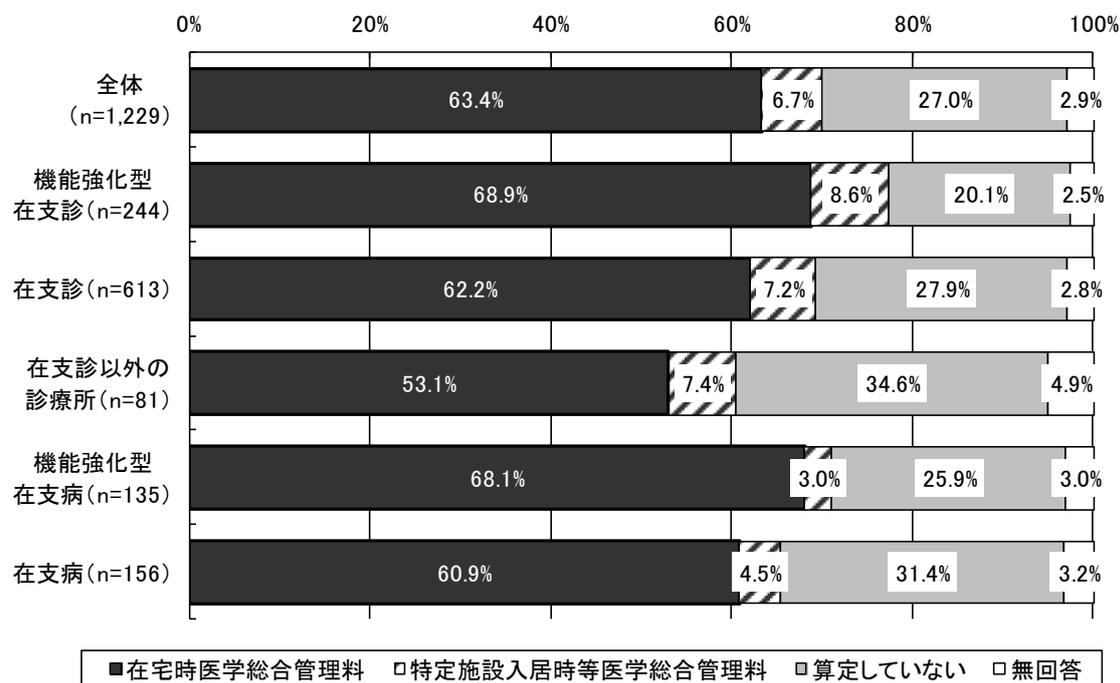
図表 245 医学管理料の算定状況（男女別）



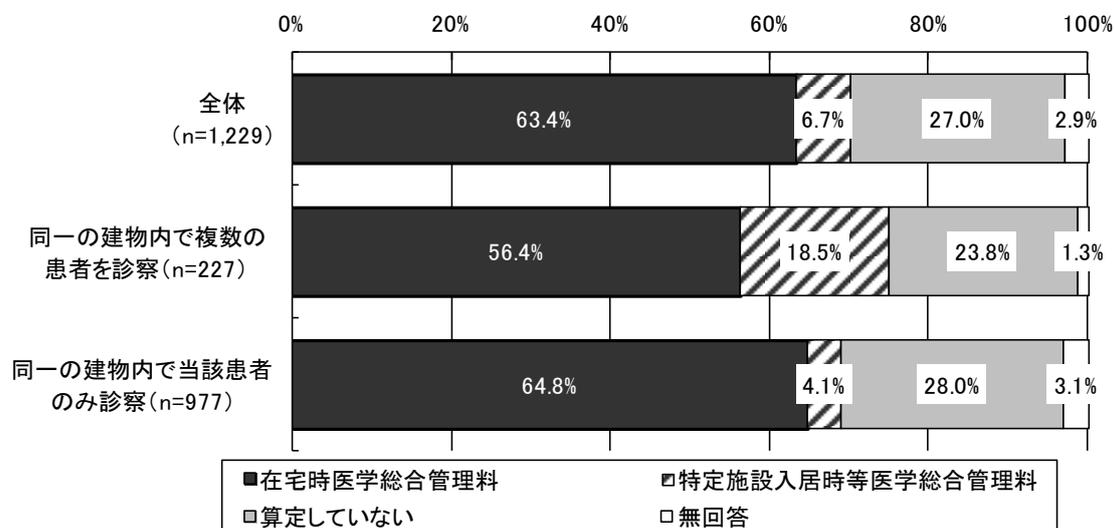
図表 246 医学管理料の算定状況（年齢階級別）



図表 247 医学管理料の算定状況（訪問診療医療機関種別）



図表 248 医学管理料の算定状況（同一日同一建物の複数患者診察状況別）



図表 249 医学管理料の算定状況（同一日同一建物の複数患者診察状況別）

（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	在宅時医学総合管理料	特定施設入居時等医学総合管理料	算定していない	無回答
全体	1,229 100.0	779 63.4	82 6.7	332 27.0	36 2.9
難病(神経系)	79 100.0	61 77.2	1 1.3	16 20.3	1 1.3
難病(神経系以外)	21 100.0	16 76.2	1 4.8	4 19.0	0 0.0
脊髄損傷	43 100.0	28 65.1	1 2.3	13 30.2	1 2.3
COPD	46 100.0	27 58.7	4 8.7	11 23.9	4 8.7
循環器疾患	588 100.0	369 62.8	53 9.0	156 26.5	10 1.7
脳血管疾患	368 100.0	245 66.6	27 7.3	86 23.4	10 2.7
精神系疾患	73 100.0	55 75.3	8 11.0	9 12.3	1 1.4
神経系疾患	79 100.0	50 63.3	8 10.1	18 22.8	3 3.8
認知症	448 100.0	294 65.6	43 9.6	103 23.0	8 1.8
糖尿病	193 100.0	125 64.8	17 8.8	45 23.3	6 3.1
悪性新生物	137 100.0	91 66.4	3 2.2	39 28.5	4 2.9
骨折・筋骨格系疾患	226 100.0	132 58.4	11 4.9	79 35.0	4 1.8
呼吸器系疾患	131 100.0	89 67.9	8 6.1	28 21.4	6 4.6
歯科疾患	2 100.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	132 100.0	78 59.1	10 7.6	38 28.8	6 4.5

8) 1 か月間の訪問回数（平成 27 年 6 月）

図表 250 1 か月間の訪問回数（年齢階級別）

（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,212	2.6	2.5	2.0
39 歳以下	17	2.8	1.7	2.0
40～64 歳	60	2.7	1.8	2.0
65～74 歳	128	2.8	2.1	2.0
75～79 歳	103	2.6	1.9	2.0
80～84 歳	223	2.6	2.1	2.0
85～89 歳	325	2.4	1.9	2.0
90～94 歳	209	2.6	4.0	2.0
95 歳以上	130	2.6	2.4	2.0

図表 251 1 か月間の訪問回数（原因病名別）

（単位：回）

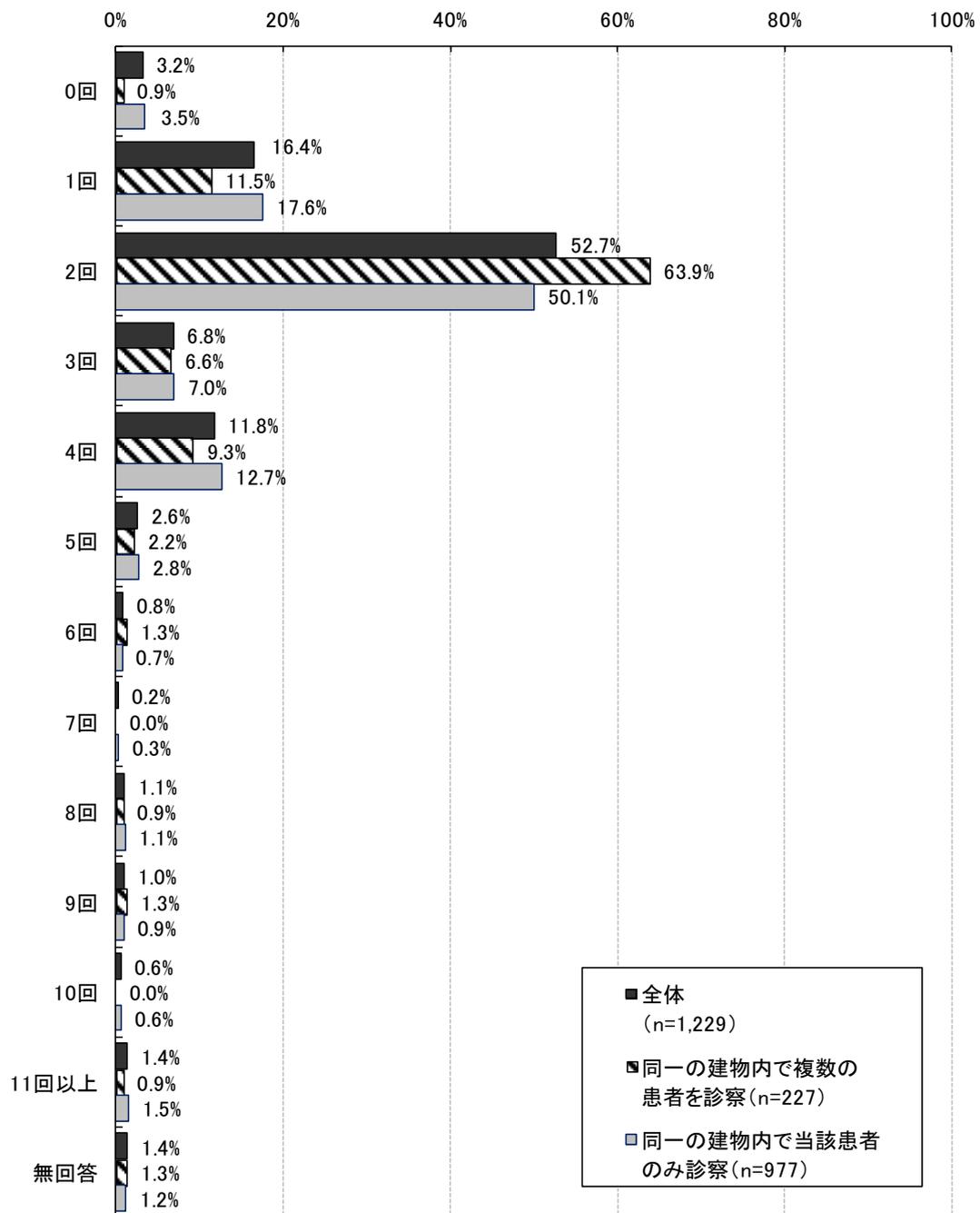
	患者数	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,212	2.6	2.5	2.0
難病(神経系)	79	2.5	1.6	2.0
難病(神経系以外)	21	3.0	1.2	3.0
脊髄損傷	43	2.3	1.2	2.0
COPD	43	2.9	2.5	2.0
循環器疾患	584	2.5	1.9	2.0
脳血管疾患	364	2.5	3.2	2.0
精神系疾患	73	2.8	1.7	2.0
神経系疾患	79	2.5	1.8	2.0
認知症	443	2.5	2.1	2.0
糖尿病	191	2.7	2.2	2.0
悪性新生物	135	3.2	2.6	2.0
骨折・筋骨格系疾患	220	2.3	1.6	2.0
呼吸器系疾患	131	2.8	2.5	2.0
歯科疾患	2	3.0	1.4	3.0
その他	130	2.7	2.2	2.0

図表 252 1 か月間の訪問回数（訪問診療医療機関種別）

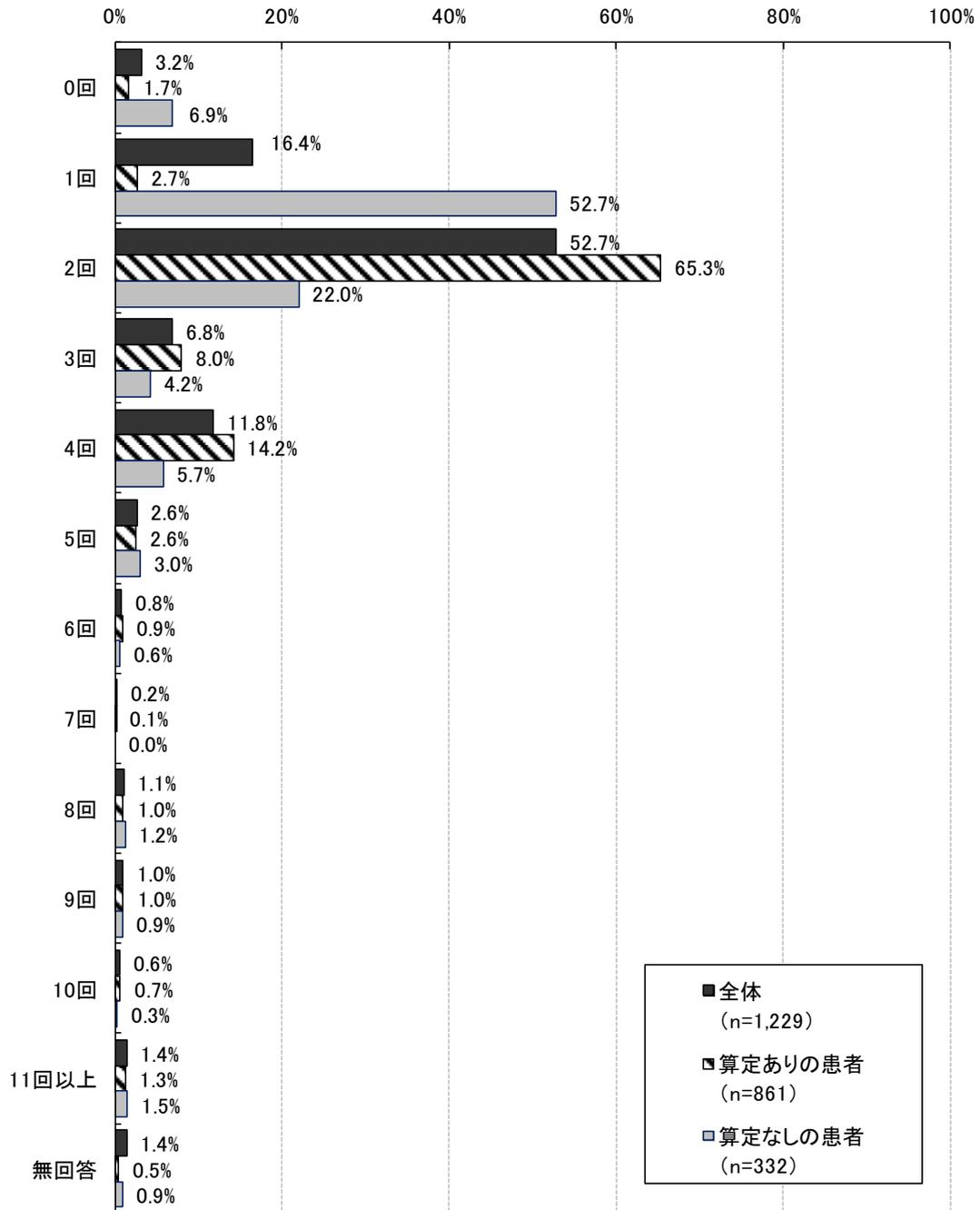
（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,212	2.6	2.5	2.0
機能強化型在支診	239	3.1	4.0	2.0
在支診	607	2.7	2.1	2.0
在支診以外の診療所	77	2.2	1.9	2.0
機能強化型在支病	134	2.1	1.4	2.0
在支病	155	2.1	1.5	2.0

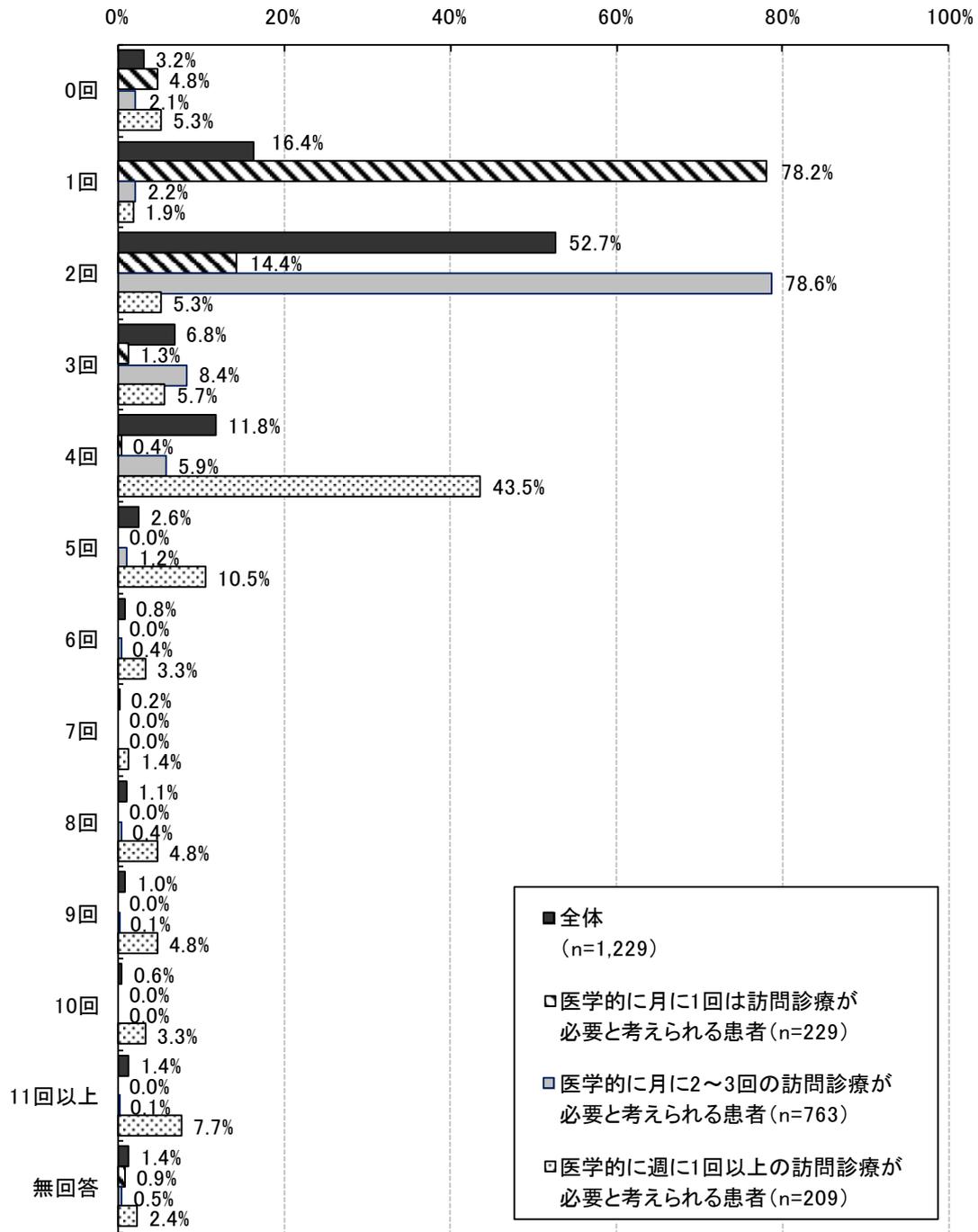
図表 253 1 か月間の訪問回数（同一日同一建物の複数患者診察状況別、単数回答）



図表 254 1 か月間の訪問回数（医学管理料の算定状況別、単数回答）



図表 255 1か月間の訪問回数(医学的に必要と考えられる1か月の訪問回数別、単数回答)



④往診等の状況

1) 往診回数

図表 256 1年間に往診を行った回数（年齢階級別）

（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,167	2.5	5.4	0.0
39歳以下	15	0.8	1.1	0.0
40～64歳	57	2.3	5.1	0.0
65～74歳	125	2.1	4.7	0.0
75～79歳	96	2.1	4.9	0.0
80～84歳	213	2.6	5.0	1.0
85～89歳	314	2.9	6.1	0.0
90～94歳	204	2.3	4.9	0.0
95歳以上	127	2.4	5.1	0.0

（注）平成26年7月～平成27年6月1年間の実績。

図表 257 1年間に往診を行った回数（訪問診療を行っている原因病名別）

（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,167	2.5	5.4	0.0
難病(神経系)	76	2.0	4.4	0.0
難病(神経系以外)	19	5.1	8.1	2.0
脊髄損傷	40	2.8	5.0	0.5
COPD	40	2.0	3.6	1.0
循環器疾患	566	2.4	5.2	0.0
脳血管疾患	345	2.4	5.5	0.0
精神系疾患	69	3.4	6.1	1.0
神経系疾患	77	2.5	5.1	0.0
認知症	427	3.0	5.9	0.0
糖尿病	184	2.8	5.8	1.0
悪性新生物	133	1.6	2.5	1.0
骨折・筋骨格系疾患	212	2.7	5.7	0.0
呼吸器系疾患	125	2.5	4.8	1.0
歯科疾患	2	1.0	1.4	1.0
その他	127	3.1	6.0	0.0

図表 258 1年間に往診を行った回数（訪問診療医療機関種別）

（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,167	2.5	5.4	0.0
機能強化型在支診	232	2.3	4.8	1.0
在支診	580	2.9	5.7	1.0
在支診以外の診療所	75	3.8	7.7	1.0
機能強化型在支病	128	1.5	3.6	0.0
在支病	152	2.0	5.1	0.0

2) 往診のうち、入院に至った回数

図表 259 1年間に往診のうち、入院に至った回数（年齢階級別）

（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,176	0.2	0.9	0.0
39歳以下	15	0.0	-	0.0
40～64歳	57	0.1	0.3	0.0
65～74歳	123	0.3	1.3	0.0
75～79歳	99	0.1	0.5	0.0
80～84歳	217	0.3	1.4	0.0
85～89歳	313	0.1	0.4	0.0
90～94歳	207	0.2	1.0	0.0
95歳以上	129	0.2	0.4	0.0

図表 260 1年間に往診のうち、入院に至った回数（訪問診療を行っている原因病名別）
（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,176	0.2	0.9	0.0
難病(神経系)	77	0.2	0.9	0.0
難病(神経系以外)	20	0.1	0.2	0.0
脊髄損傷	42	0.2	0.7	0.0
COPD	41	0.2	0.6	0.0
循環器疾患	568	0.2	0.8	0.0
脳血管疾患	351	0.2	1.0	0.0
精神系疾患	67	0.2	0.6	0.0
神経系疾患	76	0.2	0.5	0.0
認知症	434	0.2	0.8	0.0
糖尿病	187	0.3	1.0	0.0
悪性新生物	132	0.5	1.9	0.0
骨折・筋骨格系疾患	216	0.3	1.5	0.0
呼吸器系疾患	123	0.2	0.5	0.0
歯科疾患	2	0.0	-	0.0
その他	130	0.1	0.3	0.0

図表 261 1年間に往診のうち、入院に至った回数（訪問診療医療機関種別）
（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,176	0.2	0.9	0.0
機能強化型在支診	234	0.2	0.6	0.0
在支診	588	0.2	0.9	0.0
在支診以外の診療所	75	0.2	0.5	0.0
機能強化型在支病	126	0.4	1.8	0.0
在支病	153	0.1	0.3	0.0

3) 夜間の往診回数

図表 262 夜間の往診回数（年齢階級別）

（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,180	0.2	0.9	0.0
39歳以下	15	0.1	0.4	0.0
40～64歳	58	0.1	0.4	0.0
65～74歳	125	0.1	0.3	0.0
75～79歳	99	0.2	0.8	0.0
80～84歳	219	0.3	1.5	0.0
85～89歳	312	0.1	0.8	0.0
90～94歳	208	0.1	0.5	0.0
95歳以上	128	0.1	0.5	0.0

図表 263 夜間の往診回数（訪問診療を行っている原因病名別）

（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,180	0.2	0.9	0.0
難病(神経系)	77	0.4	1.7	0.0
難病(神経系以外)	20	0.7	2.7	0.0
脊髄損傷	42	0.0	0.3	0.0
COPD	40	0.2	0.5	0.0
循環器疾患	572	0.1	0.9	0.0
脳血管疾患	351	0.1	0.8	0.0
精神系疾患	68	0.1	0.6	0.0
神経系疾患	77	0.1	0.3	0.0
認知症	435	0.2	1.0	0.0
糖尿病	188	0.2	1.3	0.0
悪性新生物	134	0.3	1.3	0.0
骨折・筋骨格系疾患	217	0.3	1.5	0.0
呼吸器系疾患	125	0.1	0.6	0.0
歯科疾患	2	0.0	-	0.0
その他	130	0.2	0.7	0.0

図表 264 夜間の往診回数（訪問診療医療機関種別）

（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,180	0.2	0.9	0.0
機能強化型在支診	237	0.4	1.5	0.0
在支診	586	0.1	0.8	0.0
在支診以外の診療所	76	0.0	0.2	0.0
機能強化型在支病	127	0.0	0.2	0.0
在支病	154	0.0	0.1	0.0

4) 深夜の往診回数

図表 265 深夜の往診回数（年齢階級別）

（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,179	0.0	0.3	0.0
39歳以下	15	0.0	-	0.0
40～64歳	58	0.1	0.3	0.0
65～74歳	125	0.0	0.2	0.0
75～79歳	99	0.0	0.1	0.0
80～84歳	219	0.1	0.6	0.0
85～89歳	312	0.0	0.2	0.0
90～94歳	207	0.0	0.1	0.0
95歳以上	128	0.0	0.2	0.0

図表 266 深夜の往診回数（訪問診療を行っている原因病名別）

（単位：回）

	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,179	0.0	0.3	0.0
難病(神経系)	77	0.1	0.8	0.0
難病(神経系以外)	20	0.1	0.2	0.0
脊髄損傷	42	0.0	0.2	0.0
COPD	39	0.0	-	0.0
循環器疾患	572	0.0	0.3	0.0
脳血管疾患	350	0.0	0.3	0.0
精神系疾患	68	0.0	0.2	0.0
神経系疾患	77	0.0	-	0.0
認知症	437	0.0	0.4	0.0
糖尿病	187	0.0	0.1	0.0
悪性新生物	134	0.1	0.6	0.0
骨折・筋骨格系疾患	215	0.1	0.5	0.0
呼吸器系疾患	124	0.0	0.2	0.0
歯科疾患	2	0.0	-	0.0
その他	130	0.0	0.1	0.0

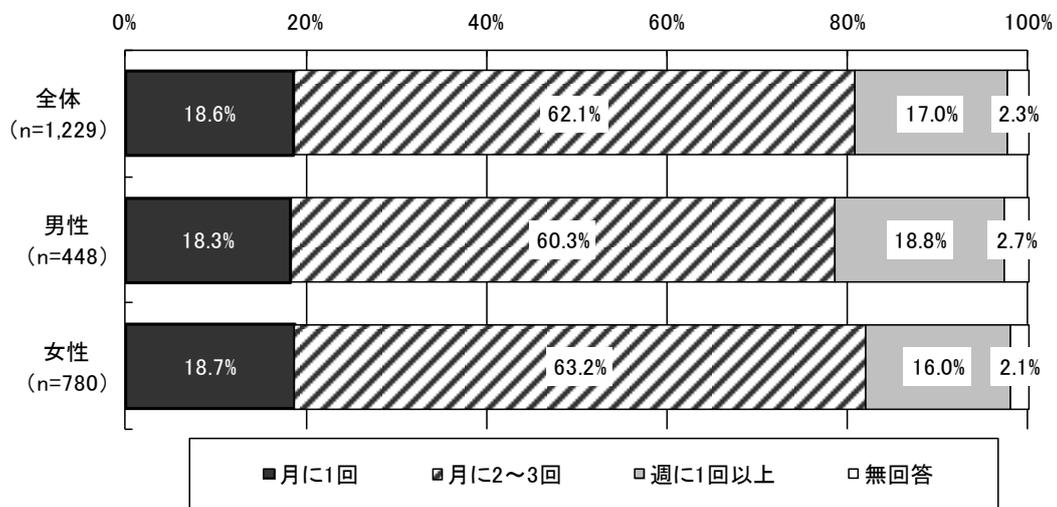
図表 267 深夜の往診回数（訪問診療医療機関種別）

（単位：回）

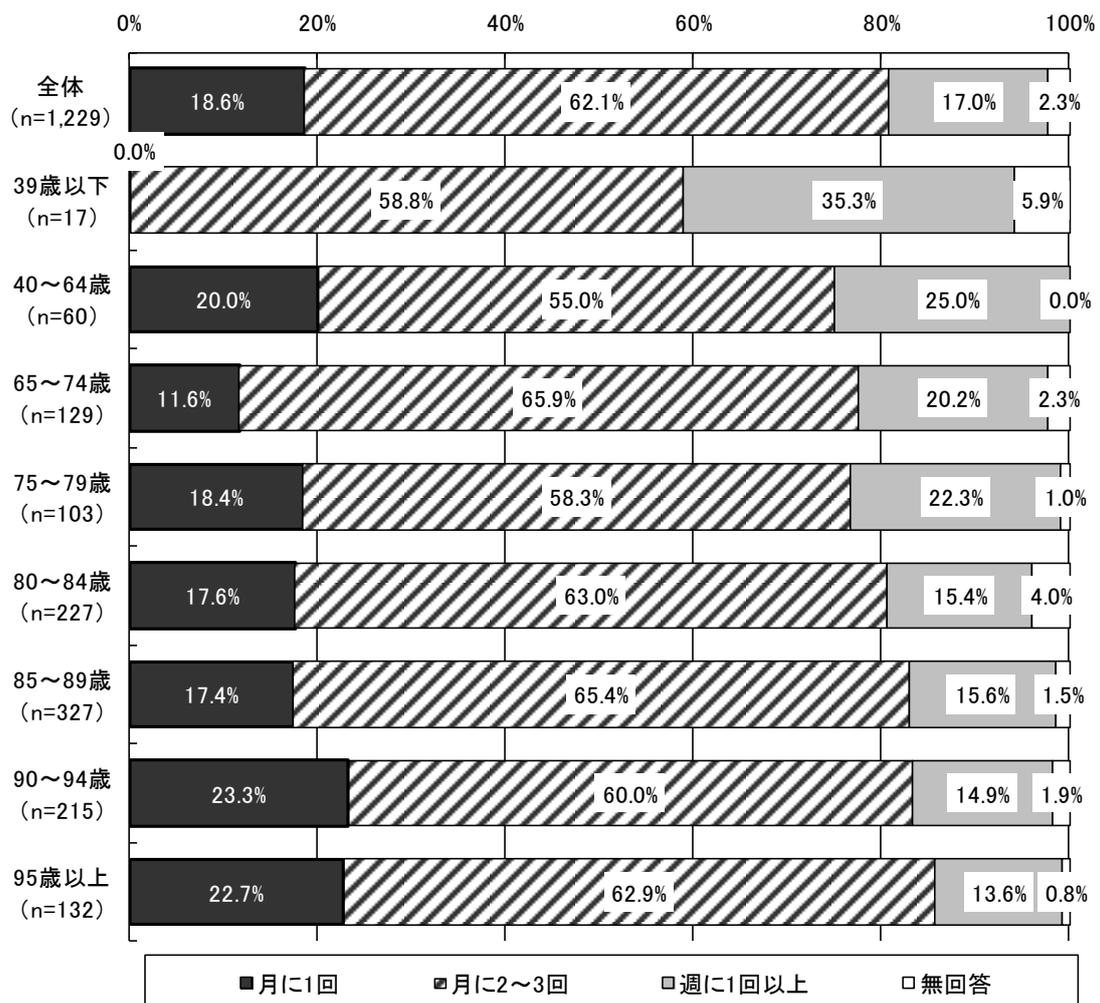
	患者数(人)	平均値	標準偏差	中央値
全体	1,179	0.0	0.3	0.0
機能強化型在支診	237	0.1	0.6	0.0
在支診	587	0.0	0.1	0.0
在支診以外の診療所	76	0.0	0.2	0.0
機能強化型在支病	126	0.0	-	0.0
在支病	153	0.0	-	0.0

⑤医学的に必要と考えられる訪問診療回数

図表 268 医学的に必要と考えられる訪問診療回数（男女別）



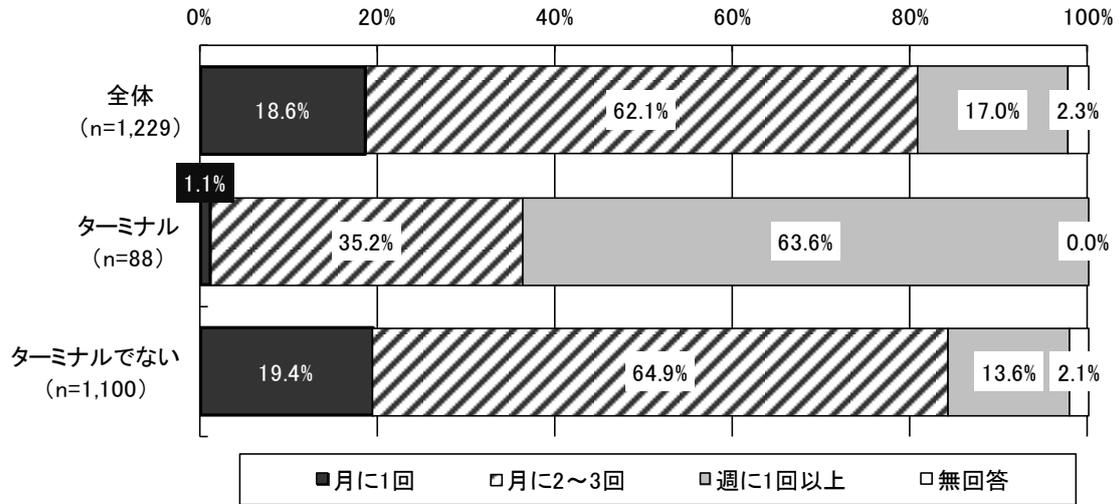
図表 269 医学的に必要と考えられる訪問診療回数（年齢階級別）



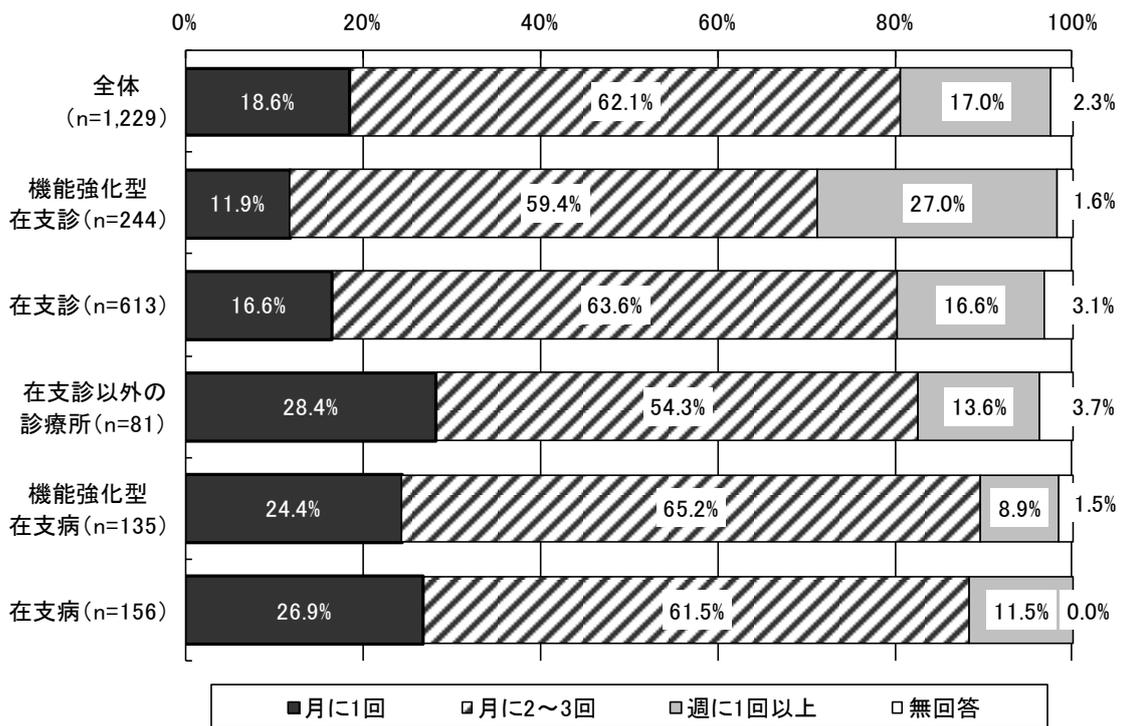
図表 270 医学的に必要と考えられる訪問診療回数（訪問診療を行っている原因病名別）

	総数	月に1回	月に 2~3回	週に1回 以上	無回答
全体	1,229 100.0	229 18.6	763 62.1	209 17.0	28 2.3
難病(神経系)	79 100.0	12 15.2	53 67.1	13 16.5	1 1.3
難病(神経系以外)	21 100.0	0 0.0	13 61.9	8 38.1	0 0.0
脊髄損傷	43 100.0	10 23.3	25 58.1	7 16.3	1 2.3
COPD	46 100.0	7 15.2	26 56.5	11 23.9	2 4.3
循環器疾患	588 100.0	104 17.7	396 67.3	78 13.3	10 1.7
脳血管疾患	368 100.0	68 18.5	238 64.7	54 14.7	8 2.2
精神系疾患	73 100.0	9 12.3	53 72.6	9 12.3	2 2.7
神経系疾患	79 100.0	14 17.7	49 62.0	12 15.2	4 5.1
認知症	448 100.0	80 17.9	303 67.6	58 12.9	7 1.6
糖尿病	193 100.0	28 14.5	128 66.3	32 16.6	5 2.6
悪性新生物	137 100.0	14 10.2	65 47.4	57 41.6	1 0.7
骨折・筋骨格系疾患	226 100.0	58 25.7	128 56.6	33 14.6	7 3.1
呼吸器系疾患	131 100.0	20 15.3	71 54.2	36 27.5	4 3.1
歯科疾患	2 100.0	0 0.0	2 100.0	0 0.0	0 0.0
その他	132 100.0	28 21.2	71 53.8	30 22.7	3 2.3

図表 271 医学的に必要と考えられる訪問診療回数（ターミナルの状況別）

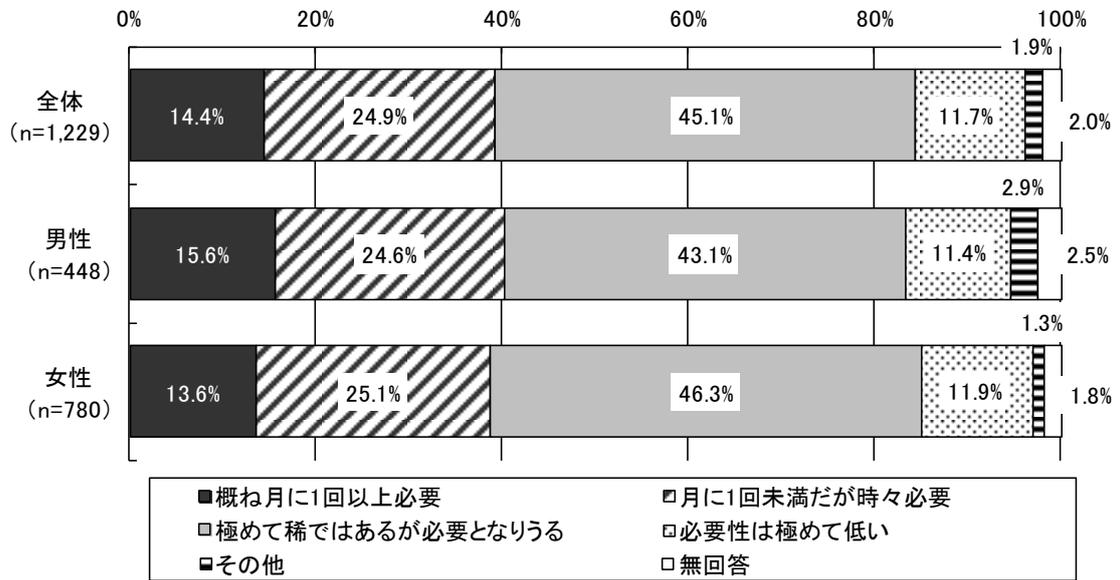


図表 272 医学的に必要と考えられる訪問診療回数（訪問診療医療機関種別）

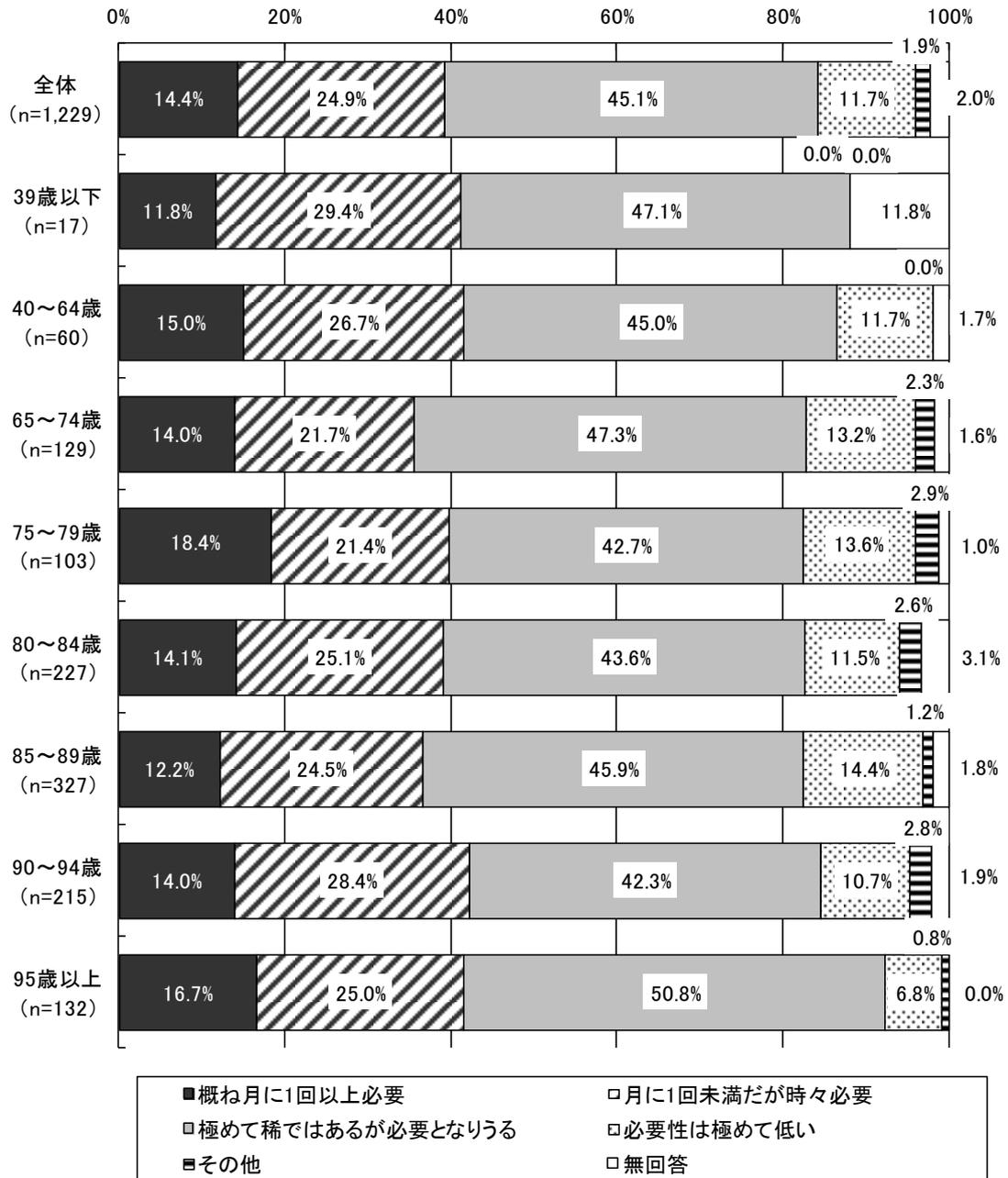


⑥往診の頻度

図表 273 往診の頻度（男女別）



図表 274 往診の頻度（年齢階級別）

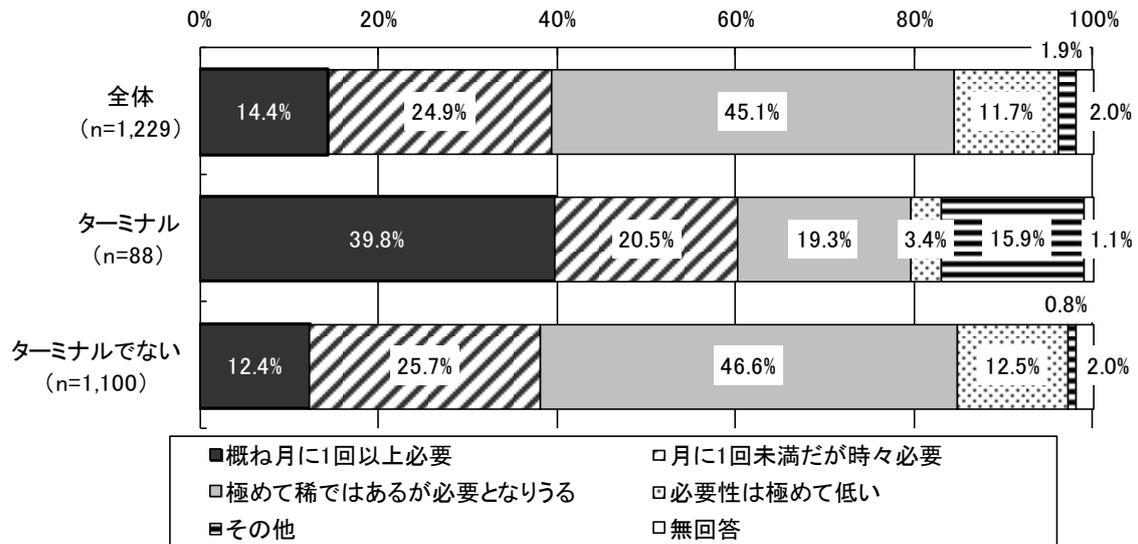


図表 275 往診の頻度（訪問診療を行っている原因病名別）

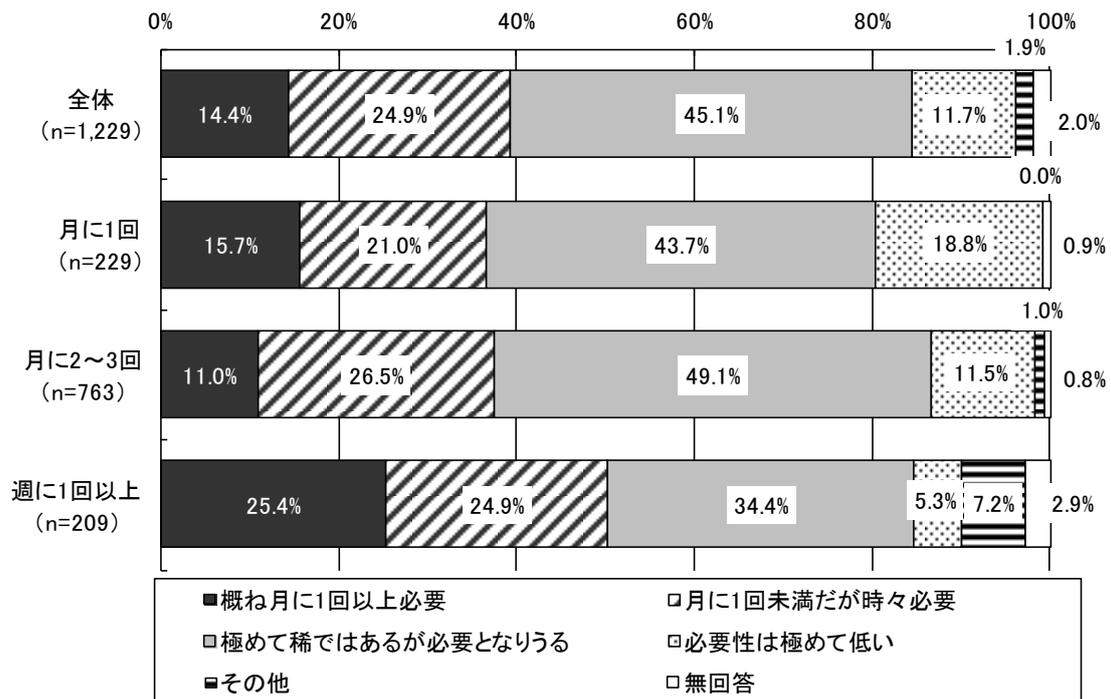
（単位：上段「人」、下段「%」）

	総数	概ね月に1回以上必要	月に1回未満だが時々必要	極めて稀ではあるが必要となりうる	必要性は極めて低い	その他	無回答
全体	1229 100.0	177 14.4	306 24.9	554 45.1	144 11.7	23 1.9	25 2.0
難病(神経系)	79 100.0	6 7.6	25 31.6	35 44.3	10 12.7	2 2.5	1 1.3
難病(神経系以外)	21 100.0	5 23.8	6 28.6	8 38.1	1 4.8	0 0.0	1 4.8
脊髄損傷	43 100.0	5 11.6	11 25.6	16 37.2	10 23.3	0 0.0	1 2.3
COPD	46 100.0	8 17.4	10 21.7	22 47.8	1 2.2	2 4.3	3 6.5
循環器疾患	588 100.0	71 12.1	148 25.2	290 49.3	68 11.6	5 0.9	6 1.0
脳血管疾患	368 100.0	46 12.5	86 23.4	189 51.4	36 9.8	4 1.1	7 1.9
精神系疾患	73 100.0	13 17.8	24 32.9	28 38.4	3 4.1	3 4.1	2 2.7
神経系疾患	79 100.0	7 8.9	17 21.5	45 57.0	6 7.6	2 2.5	2 2.5
認知症	448 100.0	64 14.3	132 29.5	197 44.0	44 9.8	8 1.8	3 0.7
糖尿病	193 100.0	25 13.0	51 26.4	89 46.1	24 12.4	3 1.6	1 0.5
悪性新生物	137 100.0	41 29.9	39 28.5	36 26.3	7 5.1	11 8.0	3 2.2
骨折・筋骨格系疾患	226 100.0	29 12.8	56 24.8	107 47.3	27 11.9	3 1.3	4 1.8
呼吸器系疾患	131 100.0	26 19.8	36 27.5	53 40.5	12 9.2	3 2.3	1 0.8
歯科疾患	2 100.0	0 0.0	1 50.0	1 50.0	0 0.0	0 0.0	0 0.0
その他	132 100.0	16 12.1	27 20.5	62 47.0	18 13.6	7 5.3	2 1.5

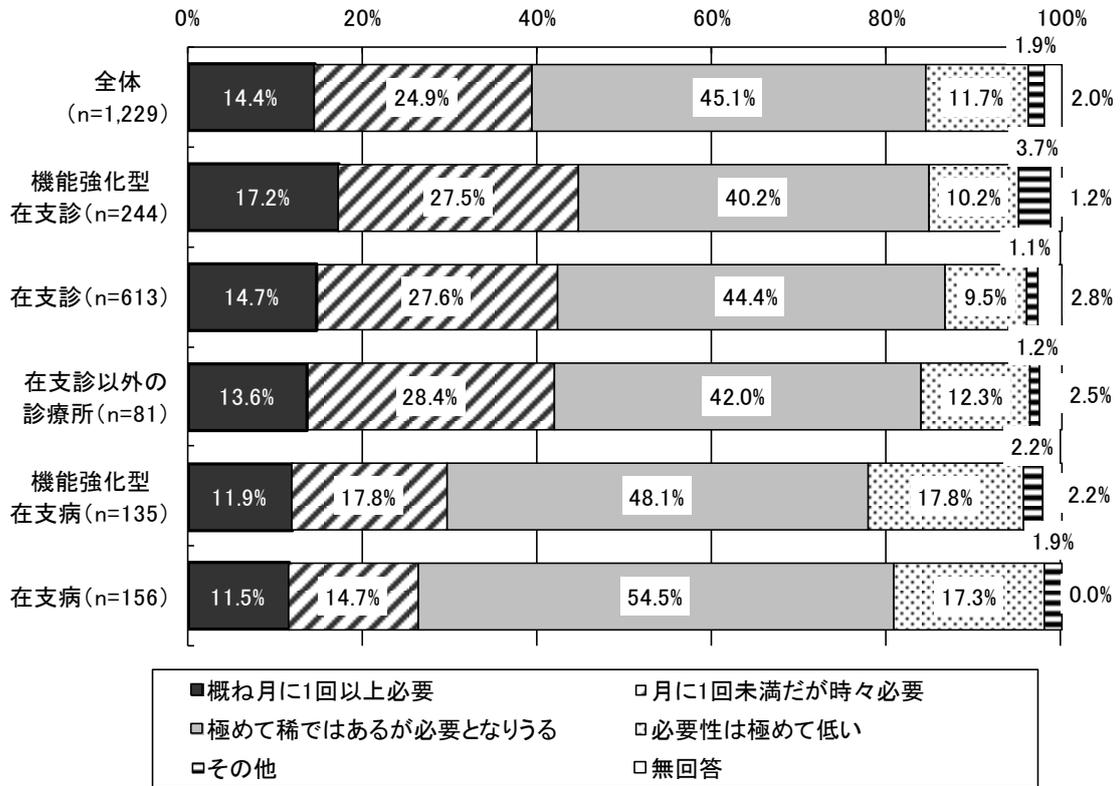
図表 276 往診の頻度（ターミナルの状況別）



図表 277 往診の頻度（医学的に必要と考えられる1か月の訪問回数別）



図表 278 往診の頻度（訪問診療医療機関種別）



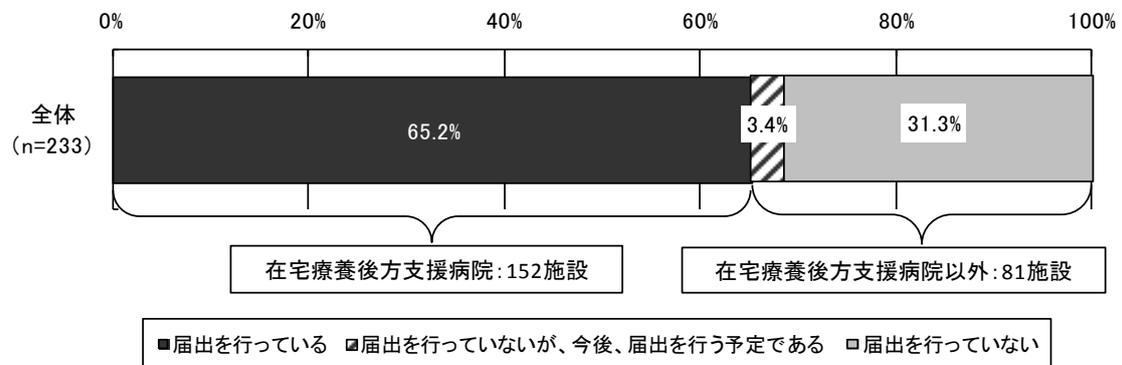
3. 入院医療機関調査

【調査対象等】

調査対象：①在宅療養後方支援病院（悉皆）
 ②地域包括ケア病棟入院料及び地域包括ケア入院医療管理料を算定している200床以上の病院（悉皆）
 ①②合わせて447施設

回答数：233施設
 回答者：管理者

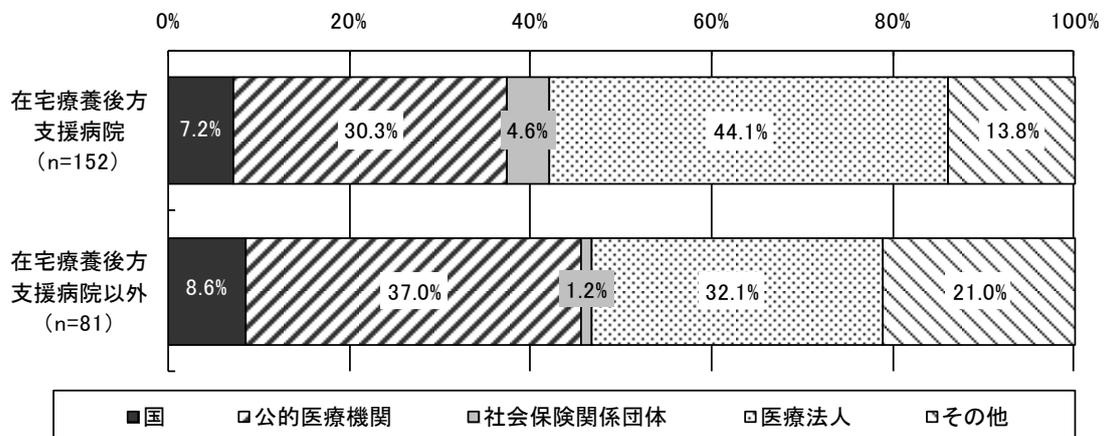
図表 279 回答施設の届出状況



(1) 施設の概要

①開設者

図表 280 開設者



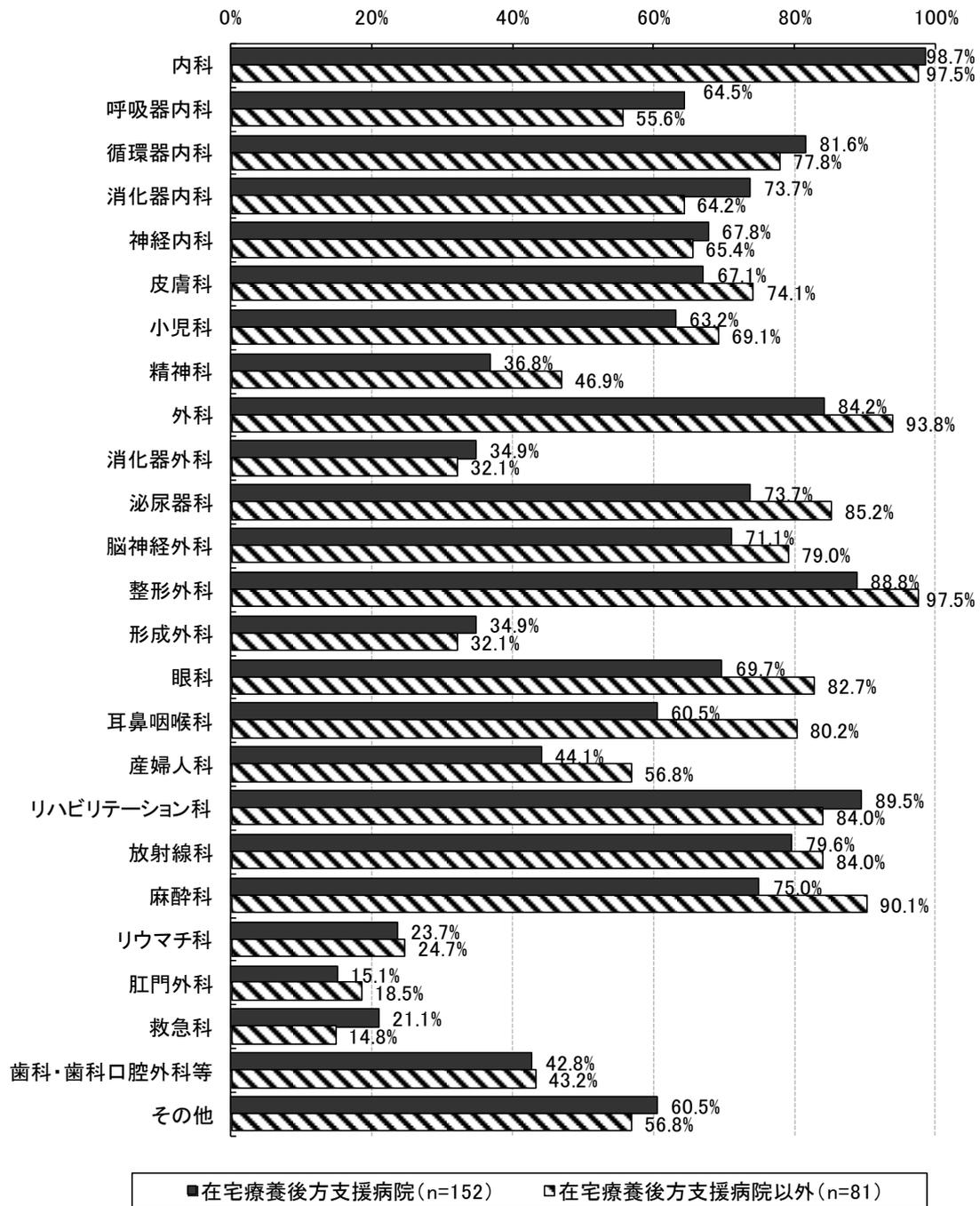
②所在地

図表 281 所在地

	届出施設		未届出施設			届出施設		未届出施設	
	施設数	構成割合	施設数	構成割合		施設数	構成割合	施設数	構成割合
北海道	10	6.6%	4	4.9%	滋賀県	1	0.7%	2	2.5%
青森県	1	0.7%	1	1.2%	京都府	7	4.6%	2	2.5%
岩手県	1	0.7%	0	0.0%	大阪府	13	8.6%	6	7.4%
宮城県	4	2.6%	0	0.0%	兵庫県	6	3.9%	3	3.7%
秋田県	2	1.3%	0	0.0%	奈良県	2	1.3%	2	2.5%
山形県	0	0.0%	1	1.2%	和歌山県	1	0.7%	2	2.5%
福島県	1	0.7%	2	2.5%	鳥取県	1	0.7%	1	1.2%
茨城県	1	0.7%	0	0.0%	島根県	0	0.0%	2	2.5%
栃木県	1	0.7%	1	1.2%	岡山県	1	0.7%	1	1.2%
群馬県	2	1.3%	0	0.0%	広島県	5	3.3%	1	1.2%
埼玉県	7	4.6%	2	2.5%	山口県	5	3.3%	2	2.5%
千葉県	4	2.6%	4	4.9%	徳島県	1	0.7%	1	1.2%
東京都	7	4.6%	3	3.7%	香川県	0	0.0%	1	1.2%
神奈川県	11	7.2%	5	6.2%	愛媛県	2	1.3%	2	2.5%
新潟県	5	3.3%	2	2.5%	高知県	0	0.0%	0	0.0%
富山県	1	0.7%	3	3.7%	福岡県	9	5.9%	3	3.7%
石川県	3	2.0%	1	1.2%	佐賀県	0	0.0%	0	0.0%
福井県	1	0.7%	1	1.2%	長崎県	3	2.0%	2	2.5%
山梨県	0	0.0%	0	0.0%	熊本県	5	3.3%	2	2.5%
長野県	6	3.9%	2	2.5%	大分県	1	0.7%	1	1.2%
岐阜県	5	3.3%	3	3.7%	宮崎県	1	0.7%	1	1.2%
静岡県	1	0.7%	1	1.2%	鹿児島県	3	2.0%	1	1.2%
愛知県	9	5.9%	5	6.2%	沖縄県	1	0.7%	1	1.2%
三重県	1	0.7%	1	1.2%	合計	152	100.0%	81	100.0%

③標榜診療科

図表 282 標榜診療科（複数回答）



④職員数

図表 283 職員数（常勤換算）

（単位：人）

	在宅療養後方支援病院 (n=150)			在宅療養後方支援病院以外 (n=79)		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
医師	52.1	52.6	40.5	46.1	25.8	41.0
歯科医師	1.0	2.0	0.0	1.1	1.6	0.0
保健師・助産師・看護師	232.7	153.0	213.0	229.9	112.3	211.0
准看護師	17.5	18.6	11.0	17.8	16.7	13.0
薬剤師	12.9	9.6	11.0	12.3	6.3	12.0
理学療法士	17.4	15.4	13.0	19.5	13.8	16.0
作業療法士	9.0	9.4	5.0	9.9	8.7	7.0
言語聴覚士	3.8	4.4	3.0	4.0	3.3	3.0
その他の医療職	42.4	36.5	37.0	45.4	26.6	40.0
看護補助者・介護職員	44.2	29.7	39.0	43.6	27.0	37.0
社会福祉士	4.1	2.6	4.0	3.8	2.4	3.0
事務職員	55.8	38.7	48.5	57.6	28.6	51.0
その他の職員	21.4	24.4	15.5	21.7	20.5	18.0
合計	514.2	297.9	456.5	512.8	226.3	466.0

（注）・非常勤職員の常勤換算は以下の方法で計算している。

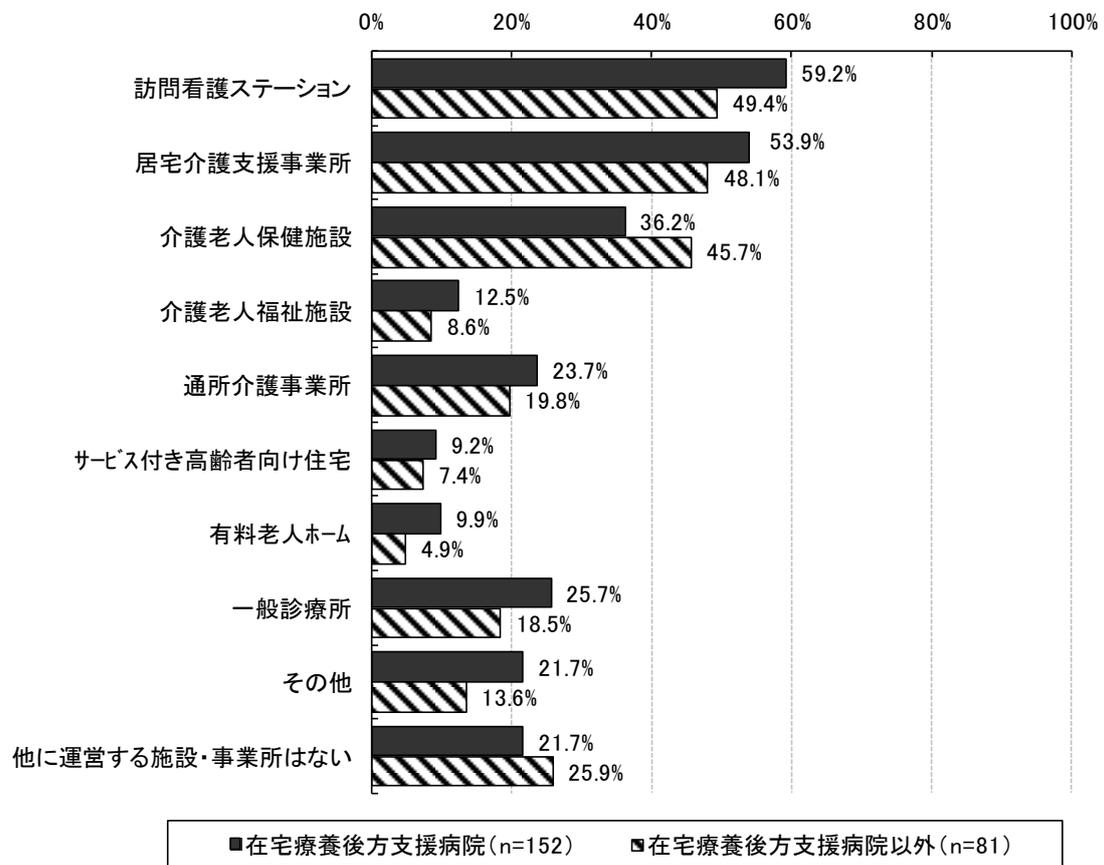
1 週間に数回勤務の場合：（非常勤職員の 1 週間の勤務時間）÷（自施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間）

1 か月に数回勤務の場合：（非常勤職員の 1 か月の勤務時間）÷（自施設が定めている常勤職員の 1 週間の勤務時間×4）

・「その他の医療職」とは、診療放射線技師、臨床検査技師等、その他の医療系資格を有する者を指す。

⑤自法人・関連法人が運営する施設・事業所

図表 284 自法人・関連法人が運営する施設・事業所（複数回答）



⑥許可病床数

図表 285 許可病床数（在宅療養後方支援病院、n=152）

（単位：床）

	平成 25 年 6 月			平成 27 年 6 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	274.4	162.7	268.0	275.2	158.9	268.0
療養病床	46.5	86.3	0.0	46.2	87.3	0.0
精神病床	14.4	65.6	0.0	13.9	63.9	0.0
結核病床	1.7	6.6	0.0	1.6	6.6	0.0
感染症病床	1.3	6.1	0.0	1.4	6.8	0.0
病院全体	338.2	143.7	308.0	338.3	138.6	308.0

図表 286 許可病床数（在宅療養後方支援病院以外、n=81）

（単位：床）

	平成 25 年 6 月			平成 27 年 6 月		
	平均値	標準偏差	中央値	平均値	標準偏差	中央値
一般病床	290.1	134.5	290.0	282.9	126.4	279.0
療養病床	30.8	52.1	0.0	30.7	51.9	0.0
精神病床	30.3	116.8	0.0	29.3	116.1	0.0
結核病床	2.4	9.1	0.0	2.4	9.1	0.0
感染症病床	0.8	1.9	0.0	0.8	1.9	0.0
病院全体	354.5	167.9	308.0	346.1	158.4	309.0

⑦新規入院患者数

図表 287 新規入院患者数（在宅療養後方支援病院）

（単位：人）

	平成 25 年 6 月				平成 27 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
一般病床	146	383.1	289.2	347.5	142	426.0	322.3	377.0
療養病床	49	12.3	19.5	4.0	47	18.0	27.5	8.0
精神病床	13	17.0	10.6	17.0	14	24.1	18.1	24.5
結核病床	13	3.1	3.6	1.0	11	4.0	3.8	3.0
感染症病床								
病院全体	144	379.1	287.5	332.5	144	421.1	318.2	373.5

（注）病床ごとに該当病床のある施設を集計対象とした。

図表 288 新規入院患者数（在宅療養後方支援病院以外）

（単位：人）

	平成 25 年 6 月				平成 27 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
一般病床	79	387.1	237.7	326.0	78	397.9	232.5	341.5
療養病床	25	7.3	8.2	5.0	25	7.0	6.4	6.0
精神病床	14	22.9	36.8	9.5	13	22.5	32.7	12.0
結核病床	10	10.7	23.3	1.0	10	10.7	26.3	1.5
感染症病床								
病院全体	76	399.9	242.1	339.0	75	412.0	237.1	348.0

（注）病床ごとに該当病床のある施設を集計対象とした。

⑧病床利用率

図表 289 病床利用率（在宅療養後方支援病院）

（単位：％）

	平成 25 年 6 月				平成 27 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
一般病床	145	79.1	12.8	81.0	143	78.4	12.2	80.0
療養病床	50	85.6	19.9	92.0	48	87.4	11.8	91.5
精神病床	14	79.9	15.3	82.0	14	78.8	14.3	79.0
結核病床	10	44.4	29.4	47.5	10	42.9	24.3	50.0
感染症病床								
病院全体	141	79.9	11.6	81.0	140	79.5	10.7	80.0

（注）病床ごとに該当病床のある施設を集計対象とした。

図表 290 病床利用率（在宅療養後方支援病院以外）

（単位：％）

	平成 25 年 6 月				平成 27 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
一般病床	78	76.6	12.5	77.5	78	75.2	12.3	75.0
療養病床	26	89.0	11.9	93.0	26	82.5	16.3	88.0
精神病床	14	63.4	34.2	74.5	14	62.7	36.0	71.5
結核病床	10	24.8	22.9	18.5	10	20.2	20.0	15.5
感染症病床								
病院全体	73	77.1	12.8	77.0	74	75.9	12.4	76.0

（注）病床ごとに該当病床のある施設を集計対象とした。

⑨平均在院日数

図表 291 平均在院日数（在宅療養後方支援病院）

（単位：日）

	平成 25 年 6 月				平成 27 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
一般病床	145	27.7	59.8	16.0	141	29.2	99.6	16.0
療養病床	47	239.9	251.3	168.0	46	201.8	163.1	137.0
精神病床								
結核病床								
感染症病床								
病院全体	138	41.8	72.1	16.0	137	39.4	72.7	16.0

（注）病床ごとに該当病床のある施設を集計対象とした。

図表 292 平均在院日数（在宅療養後方支援病院以外）

（単位：日）

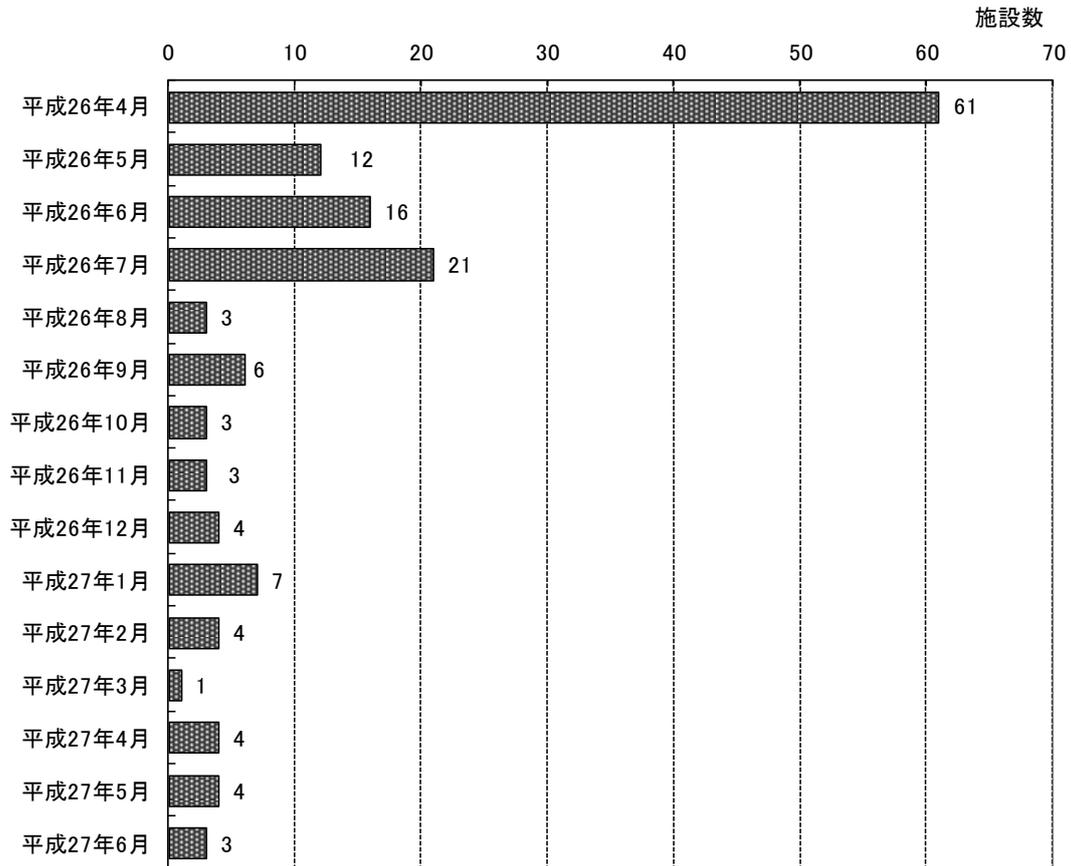
	平成 25 年 6 月				平成 27 年 6 月			
	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値	施設数 (件)	平均値	標準 偏差	中央値
一般病床	79	17.5	5.9	16.0	79	16.5	5.6	15.0
療養病床	25	195.9	269.3	113.0	25	148.0	148.5	98.0
精神病床								
結核病床								
感染症病床								
病院全体	71	22.0	12.0	17.0	70	20.4	11.0	16.5

（注）病床ごとに該当病床のある施設を集計対象とした。

(2) 在宅療養後方支援病院における在宅療養の支援に関する取組

①在宅療養後方支援病院の施設基準の届出時期

図表 293 在宅療養後方支援病院の施設基準の届出時期別施設数



②連携している在宅医療提供機関数

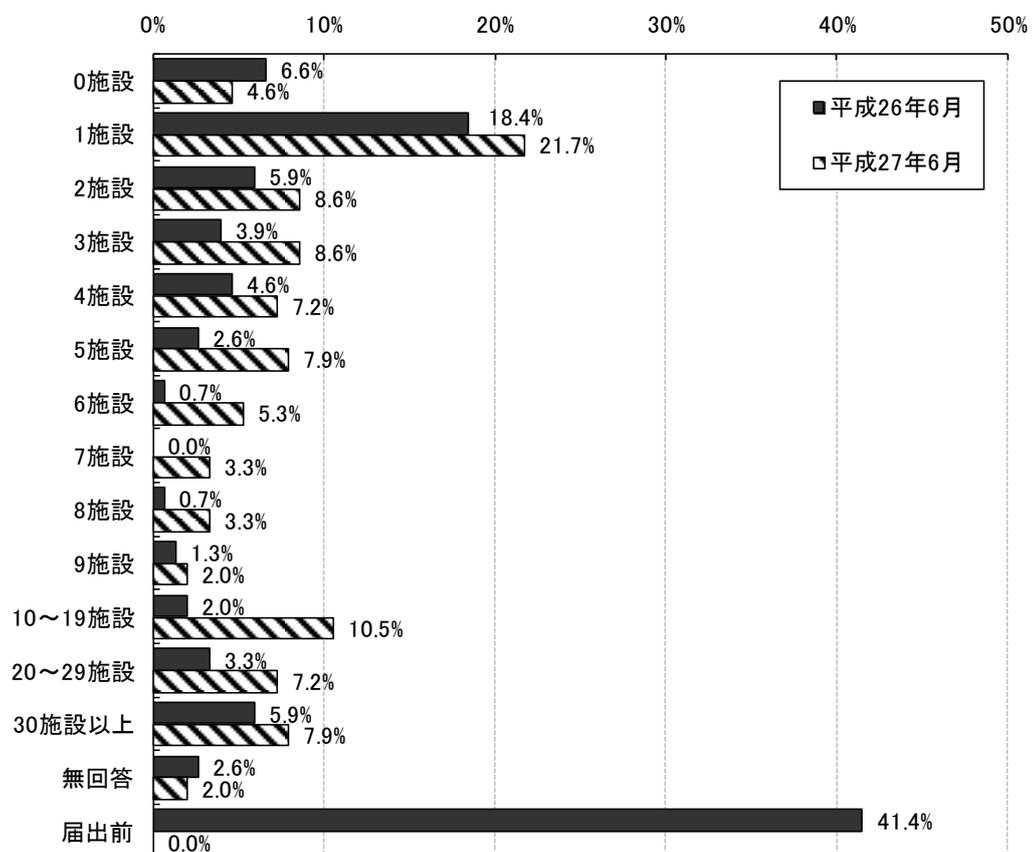
図表 294 連携している在宅医療提供機関数（在宅療養後方支援病院）

（単位：施設）

	回答施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
平成 26 年 6 月末時点	85	9.2	17.2	2.0
平成 27 年 6 月末時点	149	11.1	22.0	4.0

（注）平成 26 年 6 月末時点の回答施設数は、平成 26 年 6 月以前に届出をしていた施設。

図表 295 連携している在宅医療提供機関数分布（在宅療養後方支援病院、n=152）



③入院希望患者数

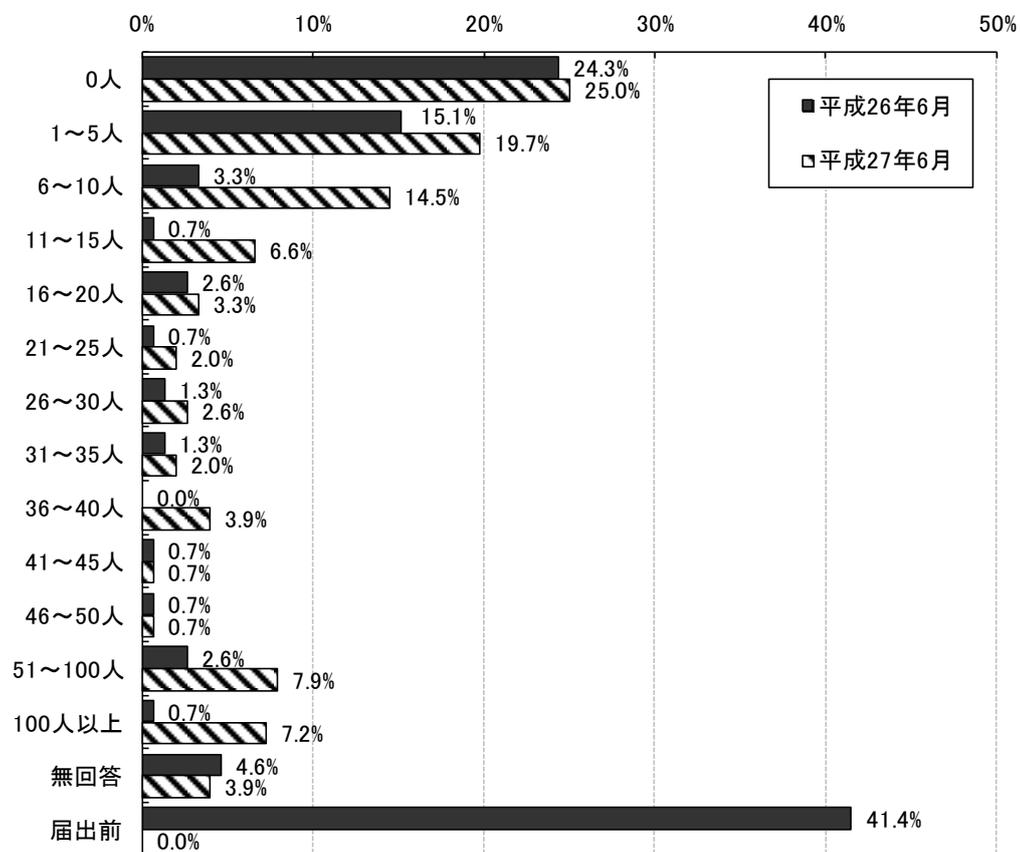
図表 296 入院希望患者数（在宅療養後方支援病院）

（単位：人）

	回答施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
平成 26 年 6 月末時点	82	15.2	61.5	1.0
平成 27 年 6 月末時点	146	28.3	68.7	6.5

（注）平成 26 年 6 月末時点の回答施設数は、平成 26 年 6 月以前に届出をしていた施設。

図表 297 入院希望患者数分布（在宅療養後方支援病院、n=152）



④在宅患者の緊急入院用に確保している病床数

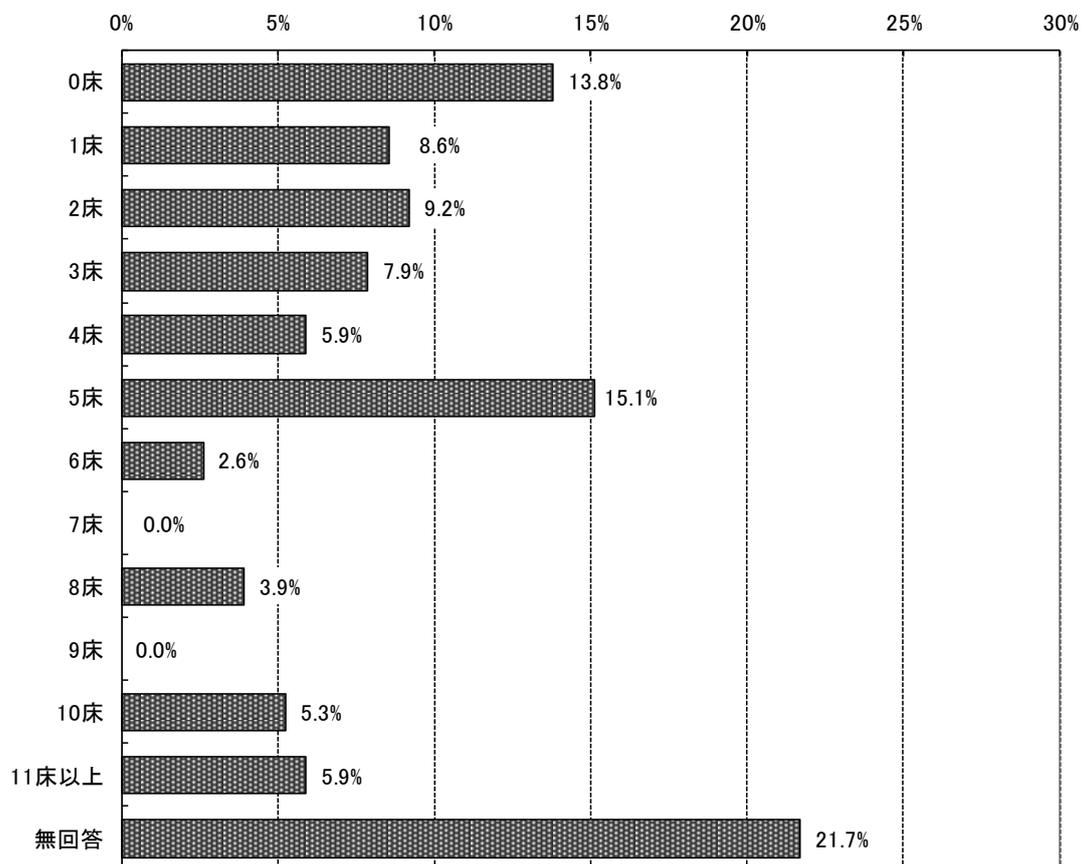
図表 298 在宅患者の緊急入院用に確保している病床数
(在宅療養後方支援病院、n=119)

(単位：床)

平均値	標準偏差	中央値
5.5	8.4	3.0

(注)在宅患者の緊急入院用に確保している病床数について回答のあった119施設を集計対象とした。

図表 299 在宅患者の緊急入院用に確保している病床数分布
(在宅療養後方支援病院、n=152)



⑤在宅療養患者の受入状況等

図表 300 在宅療養患者の入院受入患者数等（在宅療養後方支援病院）

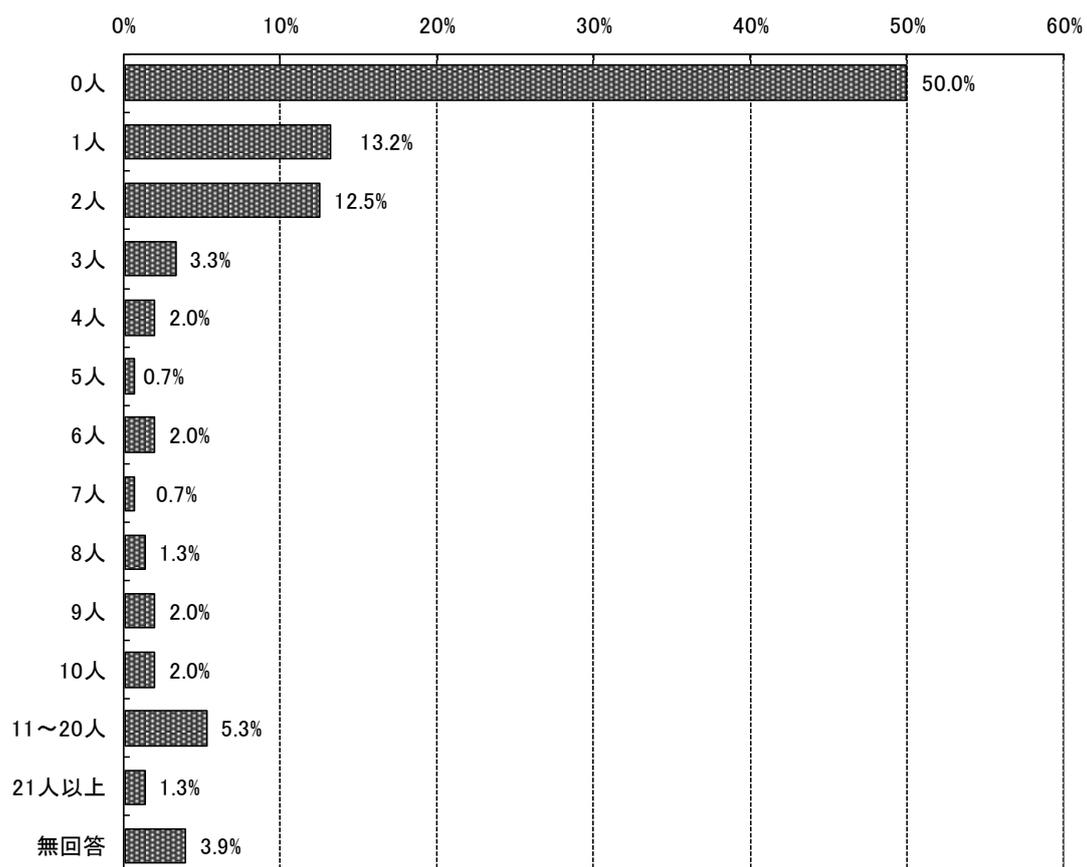
（単位：人）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
入院受入をした在宅療養患者	138	9.7	25.6	2.0
うち、入院希望患者	146	2.4	4.7	0.0
うち、入院希望患者以外(連携医療機関に限る)	142	1.6	5.5	0.0
うち、連携医療機関以外の患者	138	5.7	22.0	0.0

(注)・各項目について回答のあった施設を集計対象とした。

・平成27年4月～平成27年6月の3か月間の在宅療養患者の受入状況。

図表 301 受入を行った在宅療養患者数分布（在宅療養後方支援病院、n=152）



(注) 平成27年4月～平成27年6月の3か月間の在宅療養患者の受入状況。

図表 302 在宅療養患者の入院受入回数（在宅療養後方支援病院）

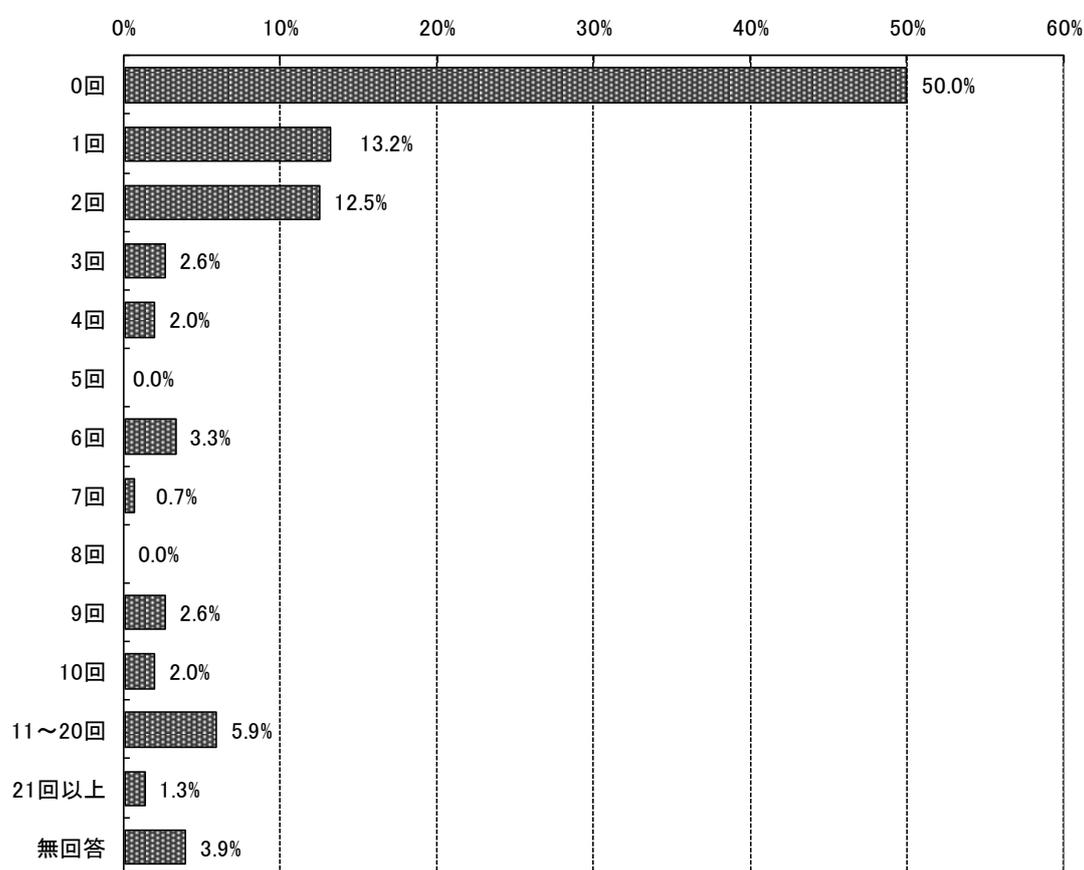
（単位：回）

	施設数(件)	平均値	標準偏差	中央値
入院受入をした在宅療養患者	138	10.0	26.7	2.0
うち、入院希望患者	146	2.5	4.9	0.0
うち、入院希望患者以外(連携医療機関に限る)	142	1.6	5.6	0.0
うち、連携医療機関以外の患者	138	5.9	23.2	0.0

(注)・各項目について回答のあった施設を集計対象とした。

・平成 27 年 4 月～平成 27 年 6 月の 3 か月間の在宅療養患者の受入状況。

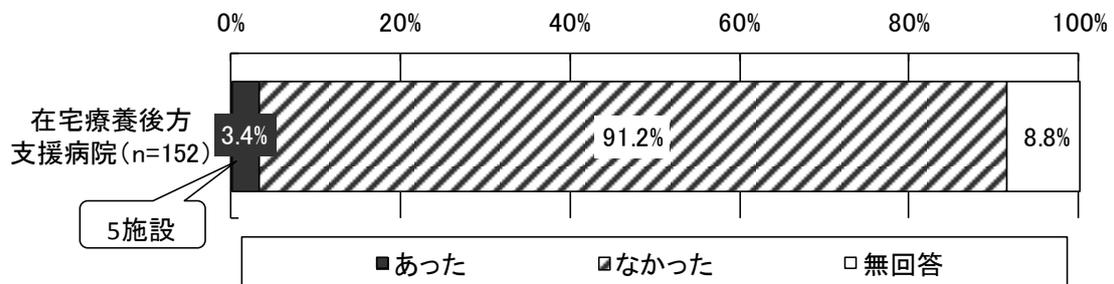
図表 303 在宅療養患者の受入回数分布（在宅療養後方支援病院、n=152）



(注) 平成 27 年 4 月～平成 27 年 6 月の 3 か月間の在宅療養患者の受入状況。

⑥入院希望患者の受入ができず、他医療機関へ紹介した経験等

図表 304 入院希望患者の受入ができず、他医療機関へ紹介した経験等
(在宅療養後方支援病院)



(注)・平成27年4月～平成27年6月の3か月間の実績。

- ・「あった」は入院希望患者の受入ができず、他医療機関へ紹介した回数が1回以上であった施設、
- 「なかった」は「0」回と回答した施設。

図表 305 入院希望患者の受入ができず、他医療機関へ紹介した回数

(入院希望患者の受入ができず、他医療機関へ紹介した経験があった在宅療養後方支援病院)

	施設数	構成割合
1回	3	60.0%
2回	0	0.0%
3回	1	20.0%
4回	1	20.0%
5回	0	0.0%
全体	5	100.0%

(注)平成27年4月～平成27年6月の3か月間の実績。

図表 306 入院希望患者の受入ができず、他医療機関へ紹介した理由

(入院希望患者の受入ができず、他医療機関へ紹介した経験があった在宅療養後方支援病院、複数回答)

	満床により、病床を確保することができなかった	医師が不足していたため	医師以外のスタッフが不足していたため	自院では対応できない専門治療が必要と判断したため	精神症状が強く自院では対応できないと判断したため	その他
施設数	1	1	0	4	0	1
構成割合	20.0%	20.0%	0.0%	80.0%	0.0%	20.0%

⑦各診療報酬項目の算定回数等

図表 307 各診療報酬項目の算定回数・実施回数（在宅療養後方支援病院）

（単位：回）

	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
在宅患者緊急入院診療加算	149	4.1	6.7	1.0
入院希望患者への共同診療	148	0.1	0.9	0.0
在宅患者共同診療料	149	0.1	0.9	0.0
往診	149	0.0	0.6	0.0
訪問診療(同一建物居住者以外)	149	0.1	0.7	0.0
訪問診療(同一建物居住者・特定施設)	149	0.0	0.0	0.0
訪問診療(同一建物居住者・特定施設以外)	149	0.0	0.0	0.0
15歳未満等	149	0.0	0.0	0.0

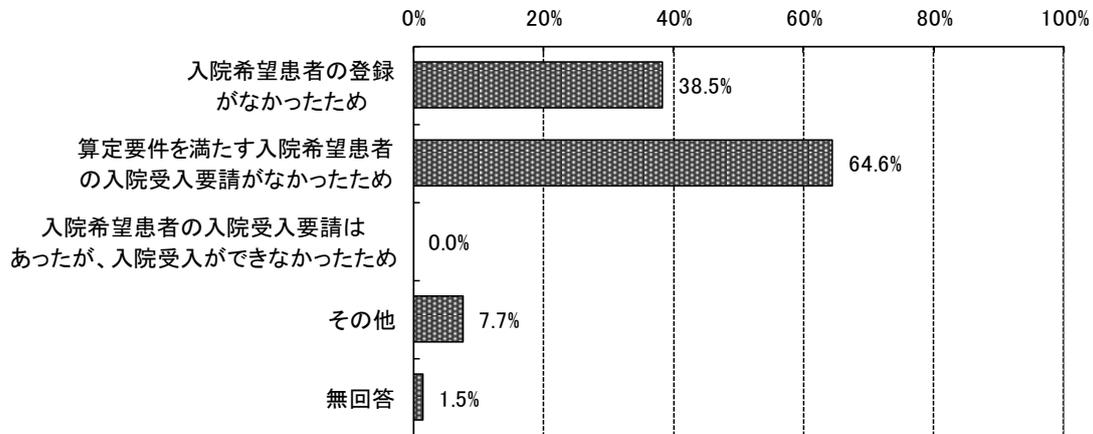
図表 308 各診療報酬項目の算定患者数（在宅療養後方支援病院）

（単位：人）

	施設数 (件)	平均値	標準偏差	中央値
在宅患者緊急入院診療加算	149	4.0	6.5	1.0
入院希望患者への共同診療回数	148	0.1	0.9	0.0
在宅患者共同診療料	149	0.1	0.9	0.0
往診	149	0.0	0.6	0.0
訪問診療(同一建物居住者以外)	149	0.1	0.7	0.0
訪問診療(同一建物居住者・特定施設)	149	0.0	0.0	0.0
訪問診療(同一建物居住者・特定施設以外)	149	0.0	0.0	0.0
15歳未満等	149	0.0	0.0	0.0

図表 309 在宅患者緊急入院診療加算の算定実績がなかった理由

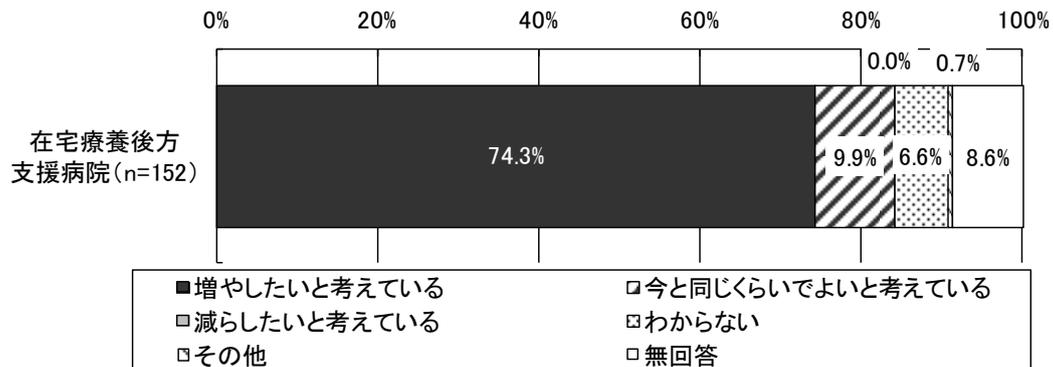
(在宅患者緊急入院診療加算の算定実績がなかった在宅療養後方支援病院、複数回答、n=65)



(注)「その他」の内容として、「在宅医療を提供する医療機関に診療報酬上の評価がないので理解が得られない。ただし、算定要件に関わらず登録医からの入院依頼はすべて受け入れている」、「届出済みだが、稼働させていない状況のため」、「患者への同意が得られていないため」、「当院併設医療機関（特別な関係）の患者であるため」、「院内外へのアピール不足。システムに関して職員の教育不足」が挙げられた。

⑧入院希望患者の登録人数に関する今後の意向

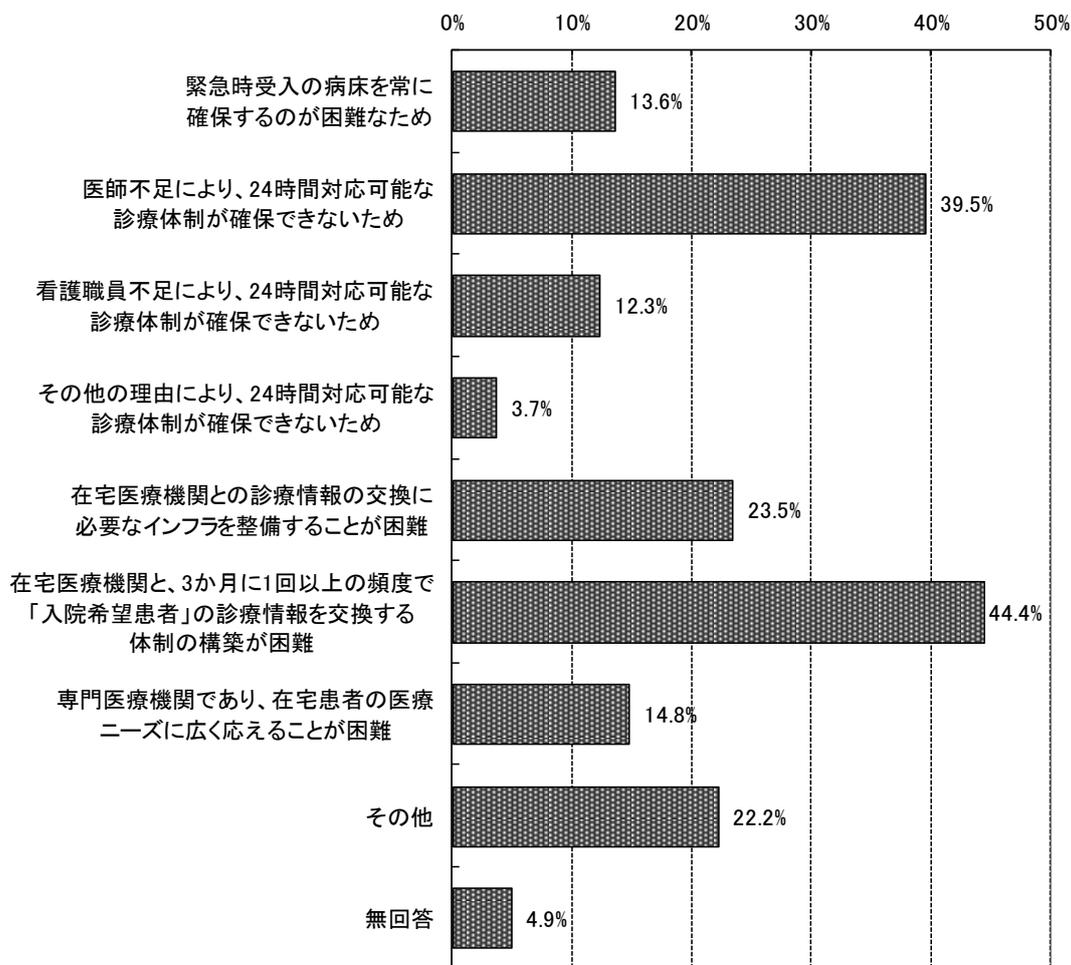
図表 310 入院希望患者の登録人数に関する今後の意向（在宅療養後方支援病院）



(3) 在宅療養後方支援病院以外の状況等

①在宅療養後方支援病院の施設基準の届出を行っていない理由

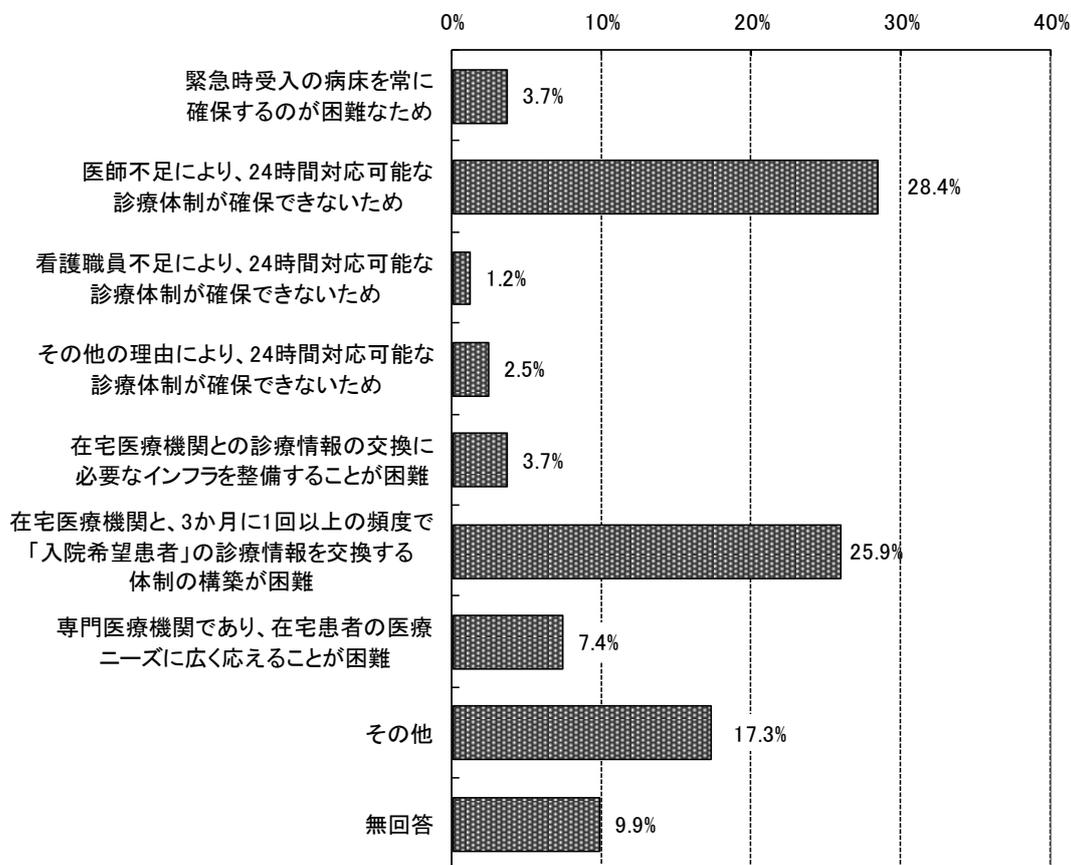
図表 311 在宅療養後方支援病院の施設基準の届出を行っていない理由
(在宅療養後方支援病院以外、複数回答、n=81)



(注)・「その他の理由により、24時間対応可能な診療体制が確保できないため」と回答した施設にその具体的な内容を尋ねたところ、「救急医療（特に専門分野）を提供できる十分な体制を確保できないため」、「24時間対応するには医師・看護職員が十分でないため」、「夜間、診療科が限られているため」が挙げられた。

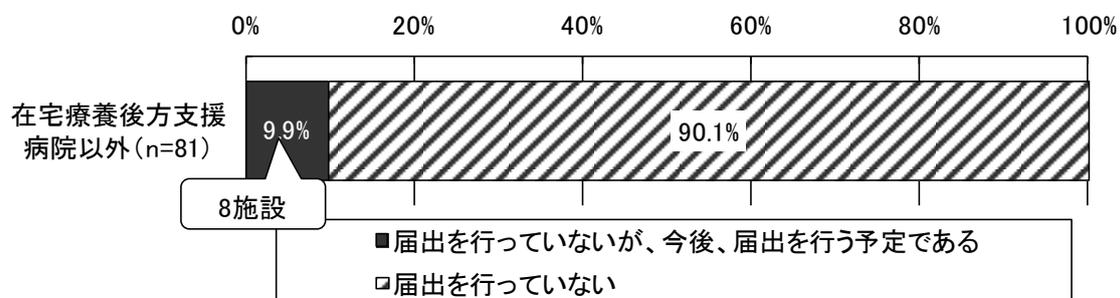
・「その他」の内容として、「対象疾病が限定されており、地域医師会との話し合いが進まないため」、「医師会で方針が決まっていない」、「同地域に医師会立の病院あり」、「地域的に需要があるか調査中」、「連携医療機関からの要望がないため」、「在宅医療を提供する医療機関がないため」、「対象連携機関が少ないため」、「連携医療機関と診療情報を支援する体制が不十分」、「医師のマンパワー不足のため」、「施設基準を満たすことが困難であるため」、「夜間は十分な検査体制がないため、地域の輪番で対応している。その要件で良ければ届出可能」、「急性期患者を中心にベッドコントロールを行っているため」、「当院は二次救急輪番制の急性期病院であり、救急患者受入れには24時間体制を採っている。また、今年4月地域包括ケア病棟を開設し、付属施設として訪問看護ステーションもあり、在宅患者の診療及び救急受入れを実施しているため、在宅療養後方支援病院の届出はしていない」、「労力に見合う診療報酬となっていない」、「現在も地域医師会と連携し、在宅患者の受入れは行っている。今後施設基準の届出は検討する」等が挙げられた。

図表 312 在宅療養後方支援病院の施設基準の届出を行っていない最大の理由
(在宅療養後方支援病院以外、単数回答、n=81)



②今後、在宅療養後方支援病院の施設基準の届出を行う予定等

図表 313 在宅療養後方支援病院の施設基準の届出を行う予定等
(在宅療養後方支援病院以外、複数回答、n=81)



(注) 「今後、届出を行う予定である」と回答した施設における届出予定時期は、「平成27年7月」が1施設、「平成27年8月」が2施設、「平成27年10月」が2施設、「平成28年1月」が1施設、「平成28年」が1施設、無回答が1施設であった。

4. 訪問看護調査

【調査対象等】

調査対象：全国の訪問看護ステーションの中から無作為抽出した 500 事業所

回答数：350 事業

回答者：管理者

(1) 事業所の概要

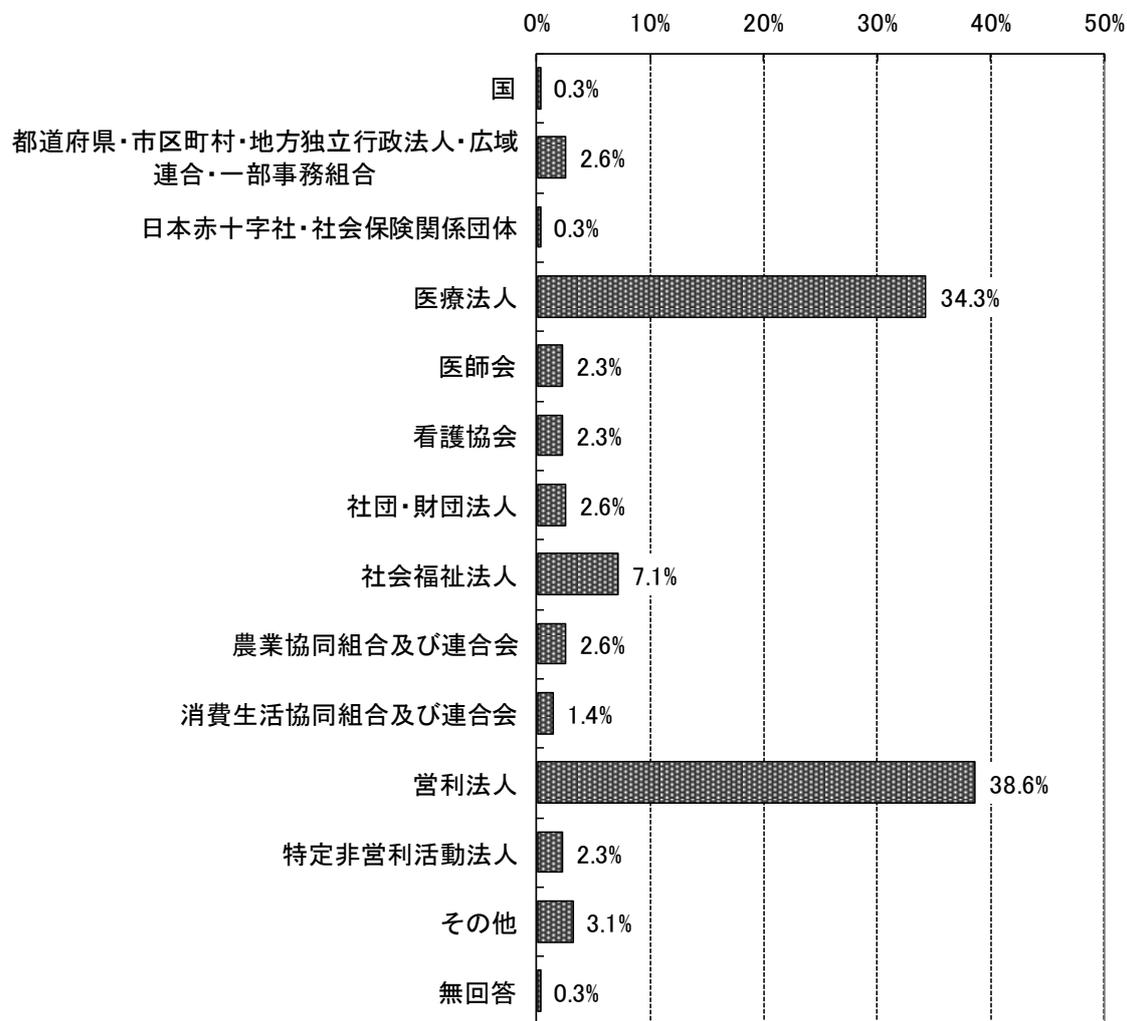
①所在地

図表 314 所在地

都道府県	事業所数	構成割合	都道府県	事業所数	構成割合
北海道	7	2.0%	滋賀県	2	0.6%
青森県	8	2.3%	京都府	4	1.1%
岩手県	1	0.3%	大阪府	29	8.3%
宮城県	3	0.9%	兵庫県	21	6.0%
秋田県	2	0.6%	奈良県	2	0.6%
山形県	6	1.7%	和歌山県	2	0.6%
福島県	4	1.1%	鳥取県	3	0.9%
茨城県	4	1.1%	島根県	4	1.1%
栃木県	6	1.7%	岡山県	6	1.7%
群馬県	7	2.0%	広島県	5	1.4%
埼玉県	12	3.4%	山口県	3	0.9%
千葉県	10	2.9%	徳島県	4	1.1%
東京都	40	11.4%	香川県	1	0.3%
神奈川県	23	6.6%	愛媛県	7	2.0%
新潟県	8	2.3%	高知県	3	0.9%
富山県	2	0.6%	福岡県	19	5.4%
石川県	4	1.1%	佐賀県	2	0.6%
福井県	5	1.4%	長崎県	5	1.4%
山梨県	2	0.6%	熊本県	12	3.4%
長野県	11	3.1%	大分県	8	2.3%
岐阜県	4	1.1%	宮崎県	4	1.1%
静岡県	10	2.9%	鹿児島県	4	1.1%
愛知県	13	3.7%	沖縄県	1	0.3%
三重県	7	2.0%	合計	350	100.0%

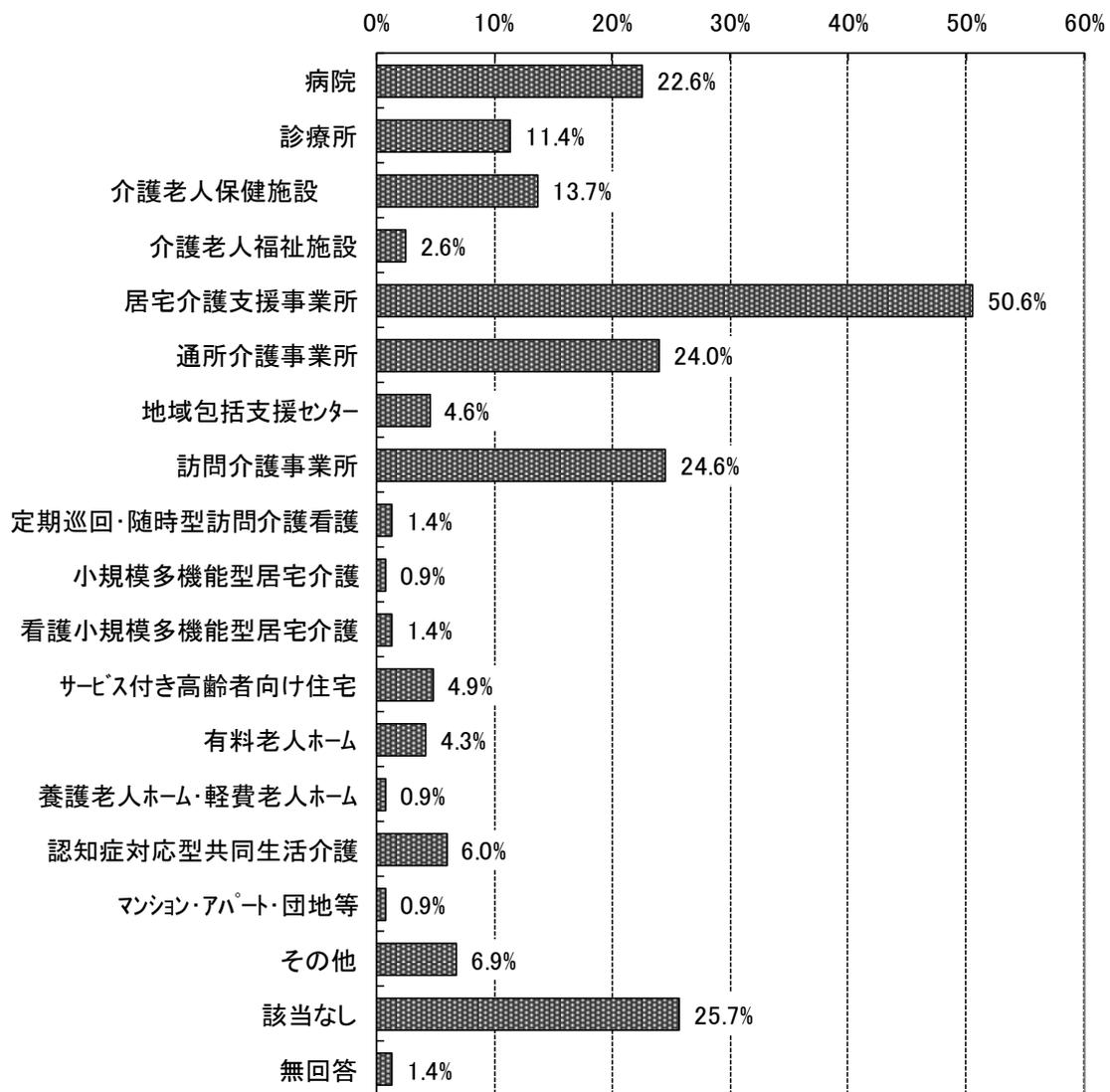
②開設者

図表 315 開設者（単数回答、n=350）



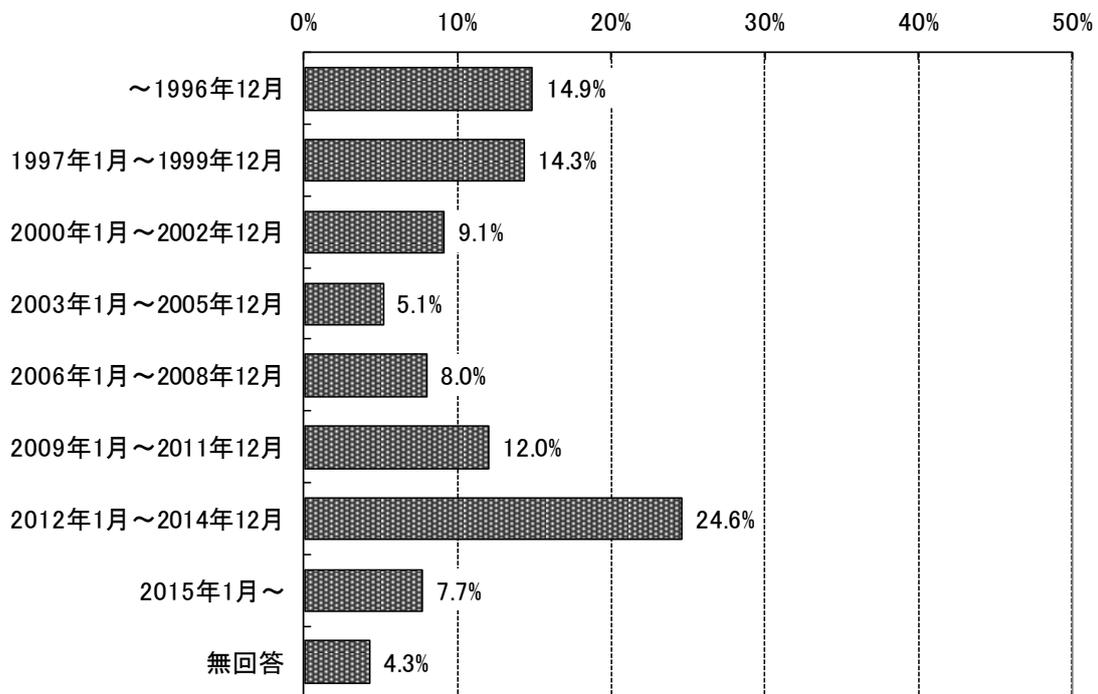
③同一敷地内または隣接している施設・事業所

図表 316 同一敷地内または隣接している施設・事業所（複数回答、n=350）



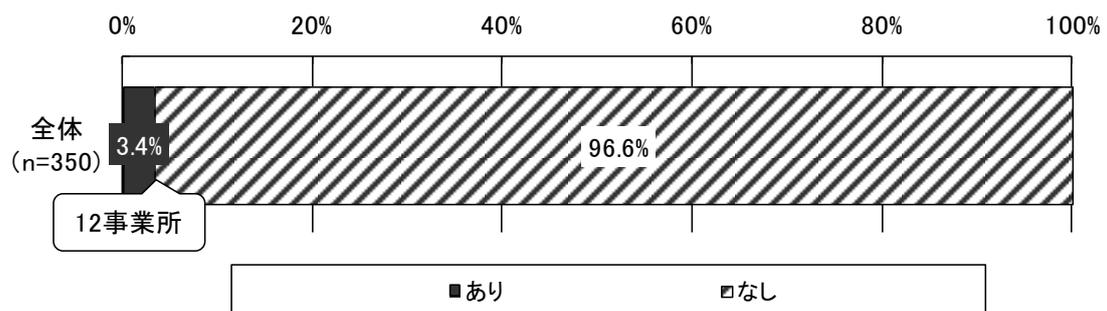
④訪問看護を開始した時期

図表 317 訪問看護を開始した時期



⑤サテライトの有無等

図表 318 サテライトの有無



図表 319 サテライトの数 (サテライトのある訪問看護ステーション、n=12)

(単位：か所)

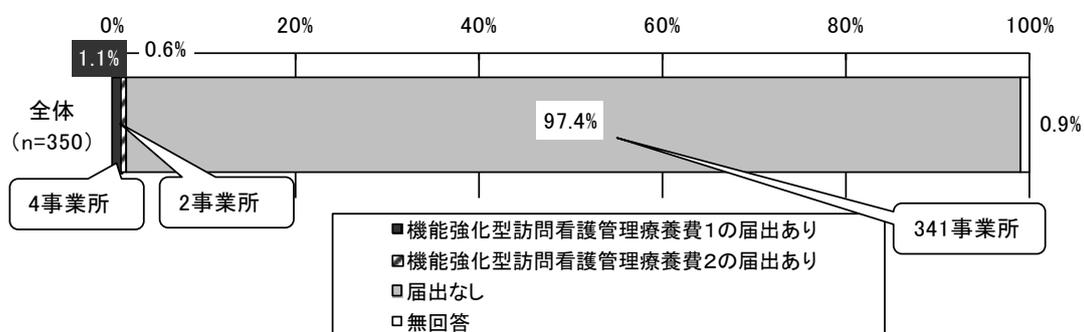
平均値	標準偏差	中央値
1.08	0.29	1.00

図表 320 サテライトの数別事業所数（サテライトのある訪問看護ステーション）

	事業所数	構成割合
1か所	11	91.7%
2か所	1	8.3%
全体	12	100.0%

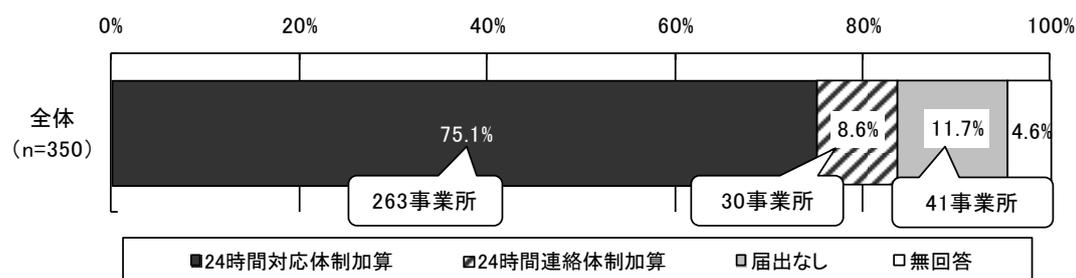
⑥機能強化型訪問看護ステーションの届出の有無

図表 321 機能強化型訪問看護ステーションの届出の有無

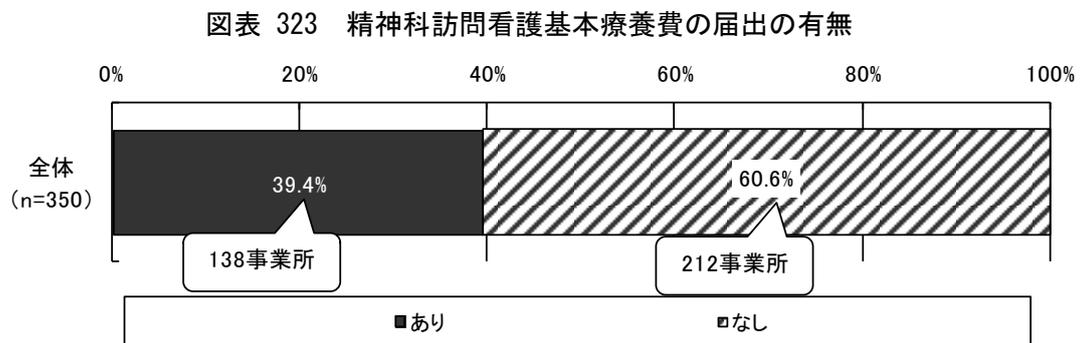


⑦24時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無

図表 322 24時間対応体制加算・連絡体制加算の届出の有無



⑧精神科訪問看護基本療養費の届出の有無



⑨職員数

図表 324 職員数 (n=337)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
保健師・助産師・看護師	4.2	2.4	3.7
准看護師	0.4	0.8	0.0
リハビリ職(PT・OT・ST)	1.3	3.0	0.1
その他	0.5	0.9	0.0
看護補助者・介護職員	0.0	0.6	0.0
精神保健福祉士	0.0	0.1	0.0
事務職員	0.4	0.6	0.0
合計	6.4	4.6	5.2

(注) 平成 27 年 6 月の職員数について記載のあった 337 事業所を集計対象とした。

図表 325 皮膚・排泄ケア認定看護師数 (n=340)

(単位：人)

平均値	標準偏差	中央値
0.01	0.09	0.00

(注) ・皮膚・排泄ケア認定看護師数について記載のあった 340 事業所を集計対象とした。
 ・皮膚・排泄ケア認定看護師がいる事業所は 3 事業所であり、いずれも「1 人」であった。

図表 326 在宅褥瘡管理者の人数 (n=335)

(単位：人)

平均値	標準偏差	中央値
0.06	0.30	0.00

- (注) ・在宅褥瘡管理者の人数について記載のあった 335 事業所を集計対象とした。
 ・在宅褥瘡管理者がいる事業所は 16 事業所であり、「1 人」が 11 事業所、「2 人」が 5 事業所であった。

⑩訪問看護指示書等の発行医療機関数

図表 327 訪問看護指示書の発行医療機関数 (n=341)

(単位：か所)

平均値	標準偏差	中央値
11.1	13.0	7.0

- (注) ・訪問看護指示書の発行医療機関数について記載のあった 341 事業所を集計対象とした。
 ・訪問看護指示書は医療保険の訪問看護に対する指示書に限る。

図表 328 精神科訪問看護指示書の発行医療機関数

(精神科訪問看護基本療養費の届出事業所、n=133)

(単位：か所)

平均値	標準偏差	中央値
4.1	7.2	1.0

- (注) 精神科訪問看護基本療養費の届出事業所のうち、精神科訪問看護指示書の発行医療機関数について記載のあった 133 事業所を集計対象とした。

(2) 訪問看護の利用者の状態等

①訪問看護の利用者数

図表 329 訪問看護の利用者数（実人数、平成 27 年 6 月 1 か月間、n=340）

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
利用者数(医療保険と介護保険の合計)	71.8	73.5	51.0
医療保険のみの利用者数	17.6	21.1	11.0
医療保険と介護保険の両方を使った利用者数	2.0	8.9	0.0
別表7に該当する利用者数	7.1	9.1	4.0
別表8に該当する利用者数	5.5	9.8	2.0
特別訪問看護指示書を交付された利用者数	1.3	2.2	1.0
精神科特別訪問看護指示書を交付された利用者数	2.3	12.3	0.0

(注)・上記の利用者数について全て記載のあった 340 事業所を集計対象とした。

・「別表 7」とは、以下の疾病等を指す。

末期の悪性腫瘍、多発性硬化症、重症筋無力症、スモン、筋萎縮性側索硬化症、脊髄小脳変性症、ハンチントン病、進行性筋ジストロフィー症、パーキンソン病関連疾患（進行性核上性麻痺、大脳皮質基底核変性症及びパーキンソン病（ホーエン・ヤールの重症度分類がステージ 3 以上であって生活機能障害度がⅡ度又はⅢ度のものに限る。)), 多系統萎縮症（線条体黒質変性症、オリブ橋小脳萎縮症及びシャイ・ドレーガー症候群）、プリオン病、亜急性硬化性全脳炎、ライソゾーム病、副腎白質ジストロフィー、脊髄性筋萎縮症、球脊髄性筋萎縮症、慢性炎症性脱髄性多発神経炎、後天性免疫不全症候群、頸髄損傷、人工呼吸器を使用している状態。

・「別表 8」とは、以下の状態等を指す。

- 一 在宅悪性腫瘍患者指導管理若しくは在宅気管切開患者指導管理を受けている状態にある者又は気管カニューレ若しくは留置カテーテルを使用している状態にある者
- 二 在宅自己腹膜灌流指導管理、在宅血液透析指導管理、在宅酸素療法指導管理、在宅中心静脈栄養法指導管理、在宅成分栄養経管栄養法指導管理、在宅自己導尿指導管理、在宅人工呼吸指導管理、在宅持続陽圧呼吸療法指導管理、在宅自己疼痛管理指導管理又は在宅肺高血圧症患者指導管理を受けている状態にある者
- 三 人工肛門又は人工膀胱を設置している状態にある者
- 四 真皮を越える褥瘡の状態にある者
- 五 在宅患者訪問点滴注射管理指導料を算定している者

②褥瘡の状況別利用者数

図表 330 褥瘡の状況別利用者数（実人数、平成 27 年 6 月 1 か月間、n=317）

（単位：人）

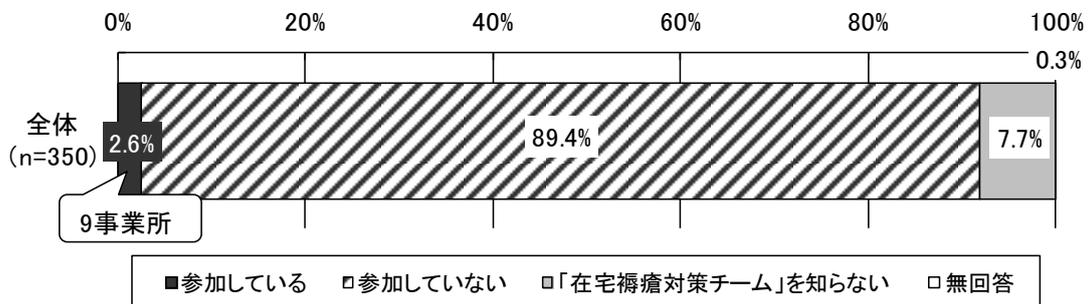
	平均値	標準偏差	中央値
利用者数	71.3	74.9	49.0
褥瘡リスクのアセスメントを行った利用者数	11.7	28.7	2.0
d1 以上の褥瘡保有者数	2.4	3.6	1.0
訪問看護開始時に既に褥瘡を有していた利用者数	1.4	2.3	1.0
新たに褥瘡が発生した利用者数	0.9	1.8	0.0

（注）上記の利用者数について全て記載のあった 317 事業所を集計対象とした。

③在宅褥瘡対策チームへの参加状況等

1) 在宅褥瘡対策チームへの参加状況

図表 331 在宅褥瘡対策チームへの参加状況



（注）医療機関と連携して、多職種から構成される「在宅褥瘡対策チーム」（診療報酬上、医療機関が「在宅患者訪問褥瘡管理指導料」を算定するもの）への参加状況を尋ねた質問。

2) 在宅褥瘡対策チームによるアセスメントを行った利用者数

図表 332 在宅褥瘡対策チームによるアセスメントを行った利用者数

（在宅褥瘡対策チームに参加している事業所、n=9）

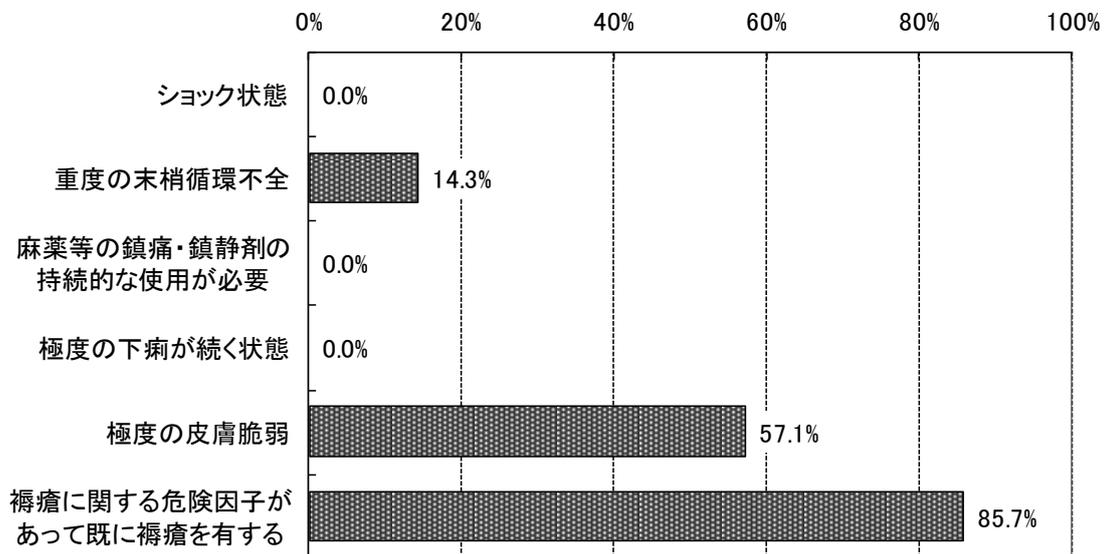
（単位：人）

平均値	標準偏差	中央値
20.2	50.2	2.0

（注）平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月の 1 年間。

3) 在宅褥瘡対策チームによるアセスメントを行った利用者の状況

図表 333 在宅褥瘡対策チームによるアセスメントを行った利用者の状況
(在宅褥瘡対策チームに参加している事業所、n=7)



(注) 平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月の 1 年間に在宅褥瘡チームがアセスメントを行った利用者の状況。

4) 在宅褥瘡対策チームで実施したカンファレンスの回数

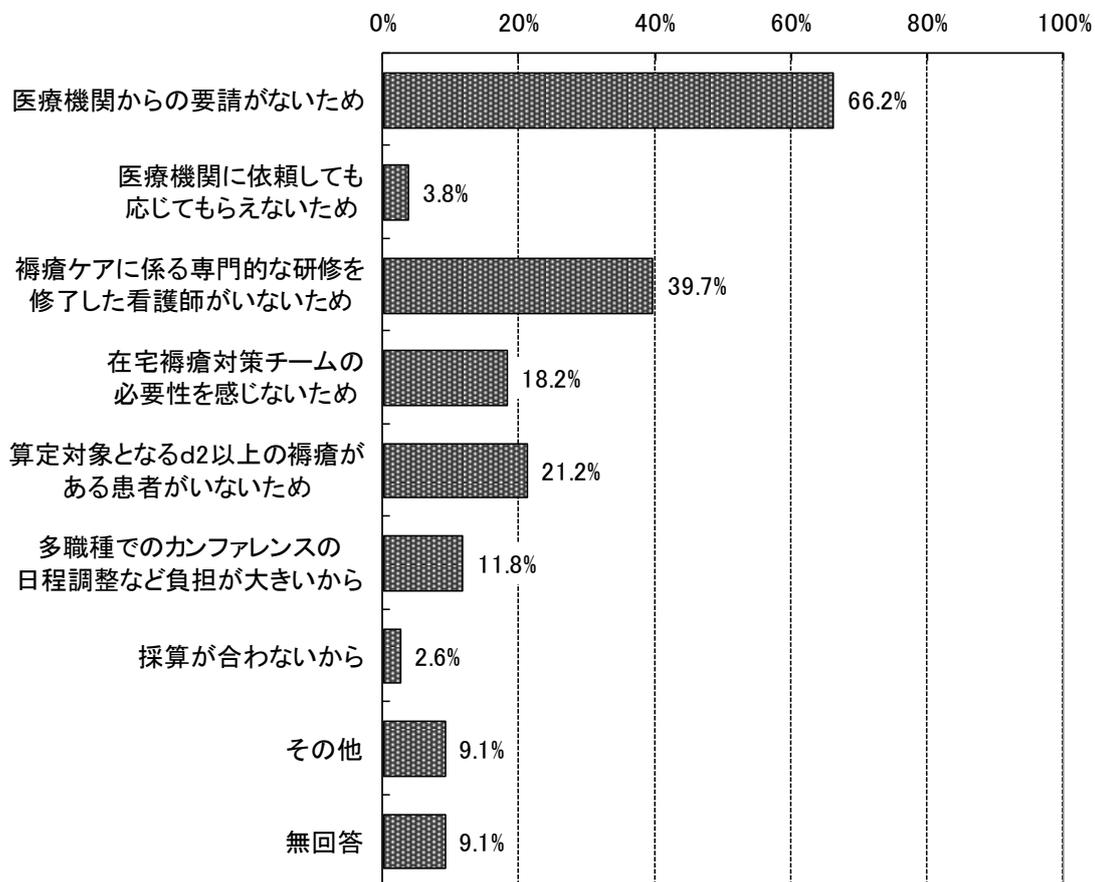
図表 334 在宅褥瘡対策チームで実施したカンファレンスの回数
(利用者 1 人あたり、在宅褥瘡対策チームに参加している事業所、n=9)
(単位：回)

平均値	標準偏差	中央値
3.3	4.0	2.0

(注) ・在宅褥瘡対策チームで実施したカンファレンスの回数について記載のあった 9 事業所を集計対象とした。
・利用者 1 人あたりの平均実施回数。

5) 在宅褥瘡対策チームに参加していない理由

図表 335 在宅褥瘡対策チームに参加していない理由
 (在宅褥瘡対策チームに参加していない事業所、n=340)



(3) 衛生材料等の供給体制等

①衛生材料等の必要量の報告等の状況

図表 336 衛生材料等の必要量の報告等の状況(平成27年6月1か月間、n=341)
～訪問看護計画書(医療保険)～

(単位:件)

	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護計画書(医療保険)の提出件数	13.6	17.0	8.0
「衛生材料等が必要な処置の有無」で「有」としたもの	2.2	4.0	0.0

(注) 全ての項目について記載のあった341事業所を集計対象とした。

図表 337 衛生材料等の必要量の報告等の状況(平成27年6月1か月間、「0」を除く、n=296)
～訪問看護計画書(医療保険)～

(単位:件)

	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護計画書(医療保険)の提出件数	15.7	17.3	11.0
「衛生材料等が必要な処置の有無」で「有」としたもの	2.5	4.2	1.0

(注) 訪問看護計画書(医療保険)の提出件数が「0」であった事業所を除いて集計した。

図表 338 衛生材料等の必要量の報告等の状況(平成27年6月1か月間、n=136)
～精神科訪問看護計画書(医療保険)～

(単位:件)

	平均値	標準偏差	中央値
精神科訪問看護計画書の提出件数	10.3	21.7	1.0
「衛生材料等が必要な処置の有無」で「有」としたもの	0.1	0.3	0.0

(注) 精神科訪問看護基本料療養費の届出事業所で、全ての項目について記載のあった136事業所を集計対象とした。

図表 339 衛生材料等の必要量の報告等の状況(平成27年6月1か月間、「0」を除く、n=89)
～精神科訪問看護計画書(医療保険)～

(単位:件)

	平均値	標準偏差	中央値
精神科訪問看護計画書の提出件数	15.8	25.2	4.0
「衛生材料等が必要な処置の有無」で「有」としたもの	0.1	0.4	0.0

(注) 精神科訪問看護計画書(医療保険)の提出件数が「0」であった事業所を除いて集計した。

図表 340 衛生材料等の必要量の報告等の状況（平成 27 年 6 月 1 か月間、n=343）

～訪問看護報告書（医療保険）～

（単位：件）

	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護報告書（医療保険）の提出件数	14.9	17.9	10.0
「衛生材料等の使用量及び使用状況」を報告したもの	2.4	4.5	0.0
「衛生材料等の種類・量の変更の必要性」で「有」としたもの	0.5	2.0	0.0

（注）全ての項目について記載のあった 343 事業所を集計対象とした。

図表 341 衛生材料等の必要量の報告等の状況（平成 27 年 6 月 1 か月間、「0」を除く、n=303）

～訪問看護報告書（医療保険）～

（単位：件）

	平均値	標準偏差	中央値
訪問看護報告書（医療保険）の提出件数	16.8	18.2	12.0
「衛生材料等の使用量及び使用状況」を報告したもの	2.7	4.7	1.0
「衛生材料等の種類・量の変更の必要性」で「有」としたもの	0.5	2.1	0.0

（注）訪問看護報告書（医療保険）の提出件数が「0」であった事業所を除いて集計した。

図表 342 衛生材料等の必要量の報告等の状況（平成 27 年 6 月 1 か月間、n=135）

～精神科訪問看護報告書（医療保険）～

（単位：件）

	平均値	標準偏差	中央値
精神科訪問看護報告書の提出件数	11.7	22.7	2.0
「衛生材料等の使用量及び使用状況」を報告したもの	0.3	2.7	0.0
「衛生材料等の種類・量の変更の必要性」で「有」としたもの	0.0	0.1	0.0

（注）精神科訪問看護基本料療養費の届出事業所で、全ての項目について記載のあった 135 事業所を集計対象とした。

図表 343 衛生材料等の必要量の報告等の状況（平成 27 年 6 月 1 か月間、「0」を除く、n=90）

～精神科訪問看護報告書（医療保険）～

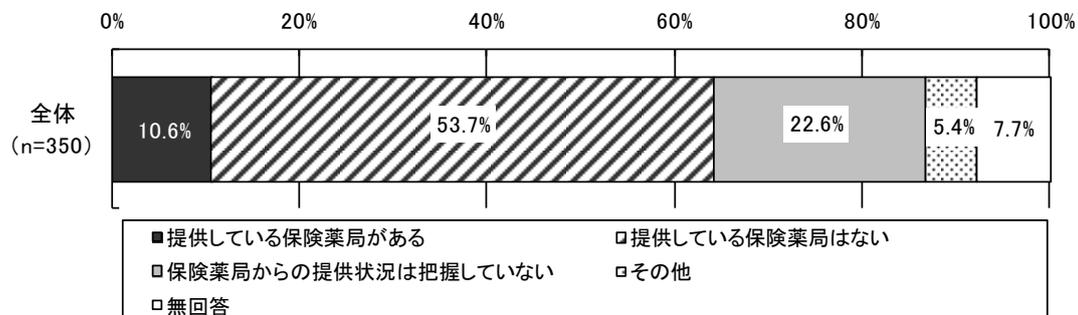
（単位：件）

	平均値	標準偏差	中央値
精神科訪問看護報告書の提出件数	17.5	25.9	4.0
「衛生材料等の使用量及び使用状況」を報告したもの	0.4	3.3	0.0
「衛生材料等の種類・量の変更の必要性」で「有」としたもの	0.0	0.1	0.0

（注）精神科訪問看護報告書（医療保険）の提出件数が「0」であった事業所を除いて集計した。

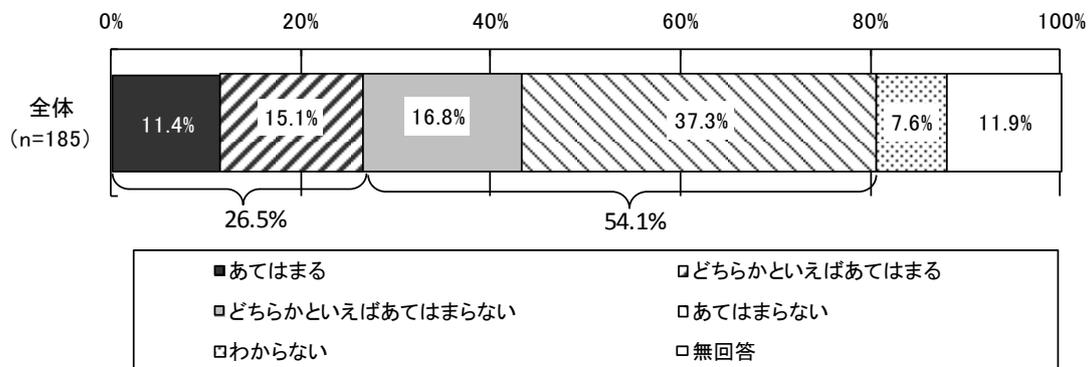
②保険薬局からの衛生材料等の提供状況

図表 344 保険薬局からの衛生材料等の提供状況

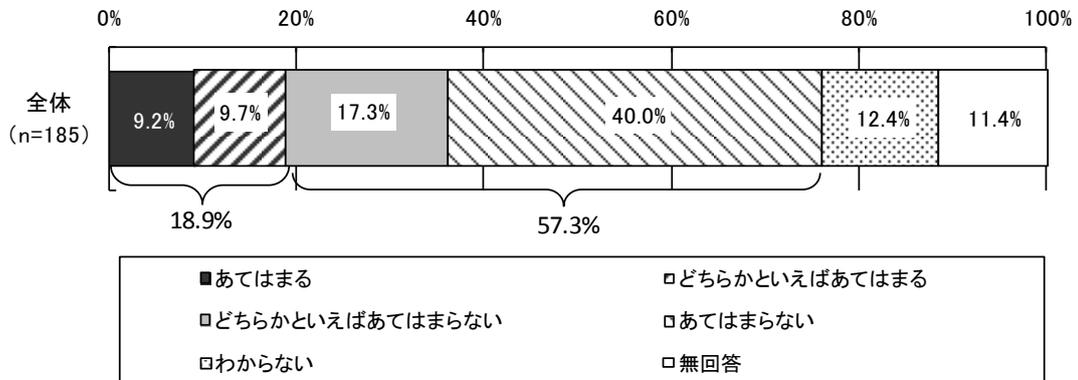


③衛生材料等の必要量・使用量の報告による効果

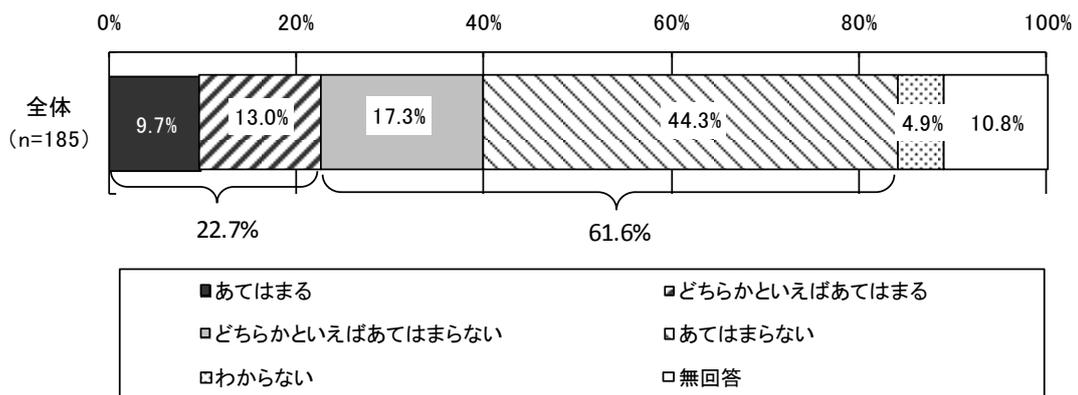
図表 345 衛生材料等の必要量・使用量の報告による効果①
 ～患者に必要な衛生材料等が提供されるようになった～
 (報告実績のある事業所)



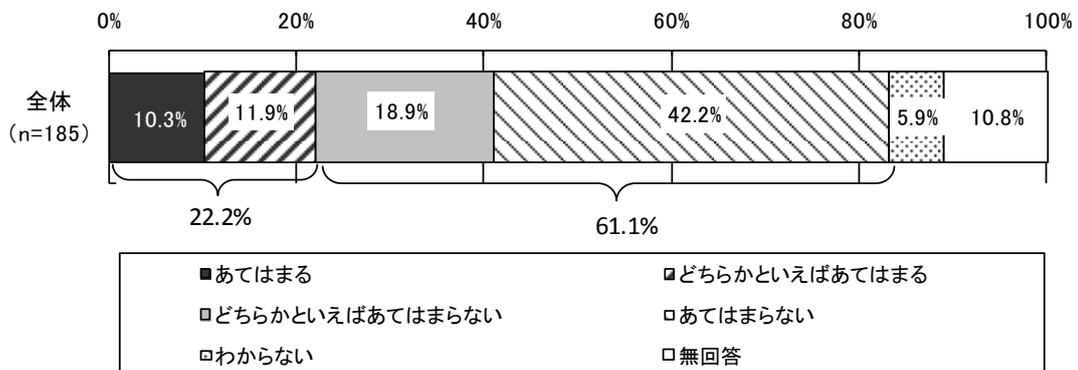
図表 346 衛生材料等の必要量・使用量の報告による効果②
 ～患者の経済的な負担が軽減された～
 （報告実績のある事業所）



図表 347 衛生材料等の必要量・使用量の報告による効果③
 ～訪問看護ステーションからの持ち出し量が減った～
 （報告実績のある事業所）



図表 348 衛生材料等の必要量・使用量の報告による効果④
 ～訪問看護ステーションにおいて、衛生材料等を確保しておく経済的負担が減った～
 （報告実績のある事業所）



5. 保険薬局調査

【調査対象等】

調査対象： 在宅患者調剤加算の施設基準の届出をしている全国の保険薬局の中から無
作為抽出した 1,000 施設

回答数：725 施設

回答者：開設者・管理者

(1) 薬局の概要

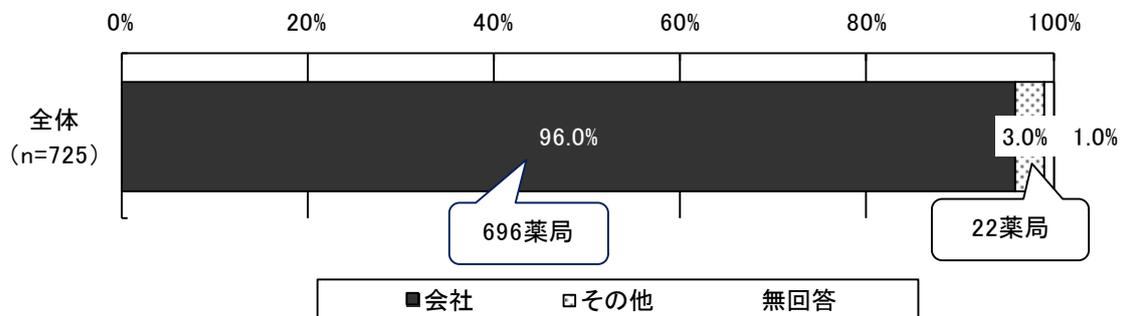
①所在地

図表 349 所在地

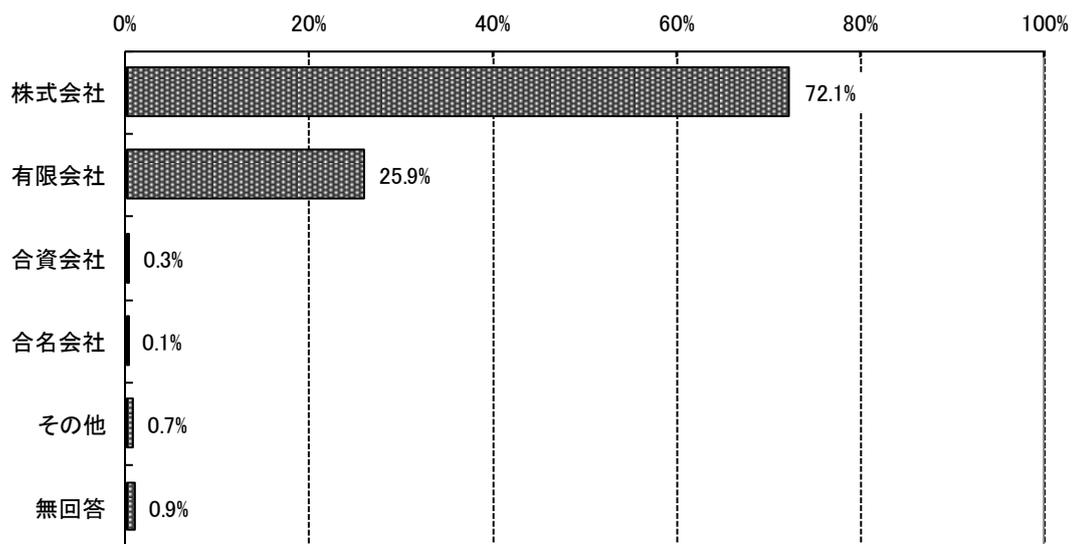
都道府県	施設数	構成割合	都道府県	施設数	構成割合
北海道	23	3.2%	滋賀県	10	1.4%
青森県	4	0.6%	京都府	23	3.2%
岩手県	2	0.3%	大阪府	76	10.5%
宮城県	9	1.2%	兵庫県	39	5.4%
秋田県	2	0.3%	奈良県	7	1.0%
山形県	6	0.8%	和歌山県	9	1.2%
福島県	7	1.0%	鳥取県	1	0.1%
茨城県	16	2.2%	島根県	5	0.7%
栃木県	0	0.0%	岡山県	12	1.7%
群馬県	6	0.8%	広島県	23	3.2%
埼玉県	32	4.4%	山口県	6	0.8%
千葉県	28	3.9%	徳島県	4	0.6%
東京都	104	14.3%	香川県	6	0.8%
神奈川県	57	7.9%	愛媛県	4	0.6%
新潟県	23	3.2%	高知県	6	0.8%
富山県	9	1.2%	福岡県	32	4.4%
石川県	8	1.1%	佐賀県	6	0.8%
福井県	6	0.8%	長崎県	5	0.7%
山梨県	2	0.3%	熊本県	6	0.8%
長野県	9	1.2%	大分県	4	0.6%
岐阜県	8	1.1%	宮崎県	3	0.4%
静岡県	11	1.5%	鹿児島県	9	1.2%
愛知県	44	6.1%	沖縄県	5	0.7%
三重県	8	1.1%	合計	725	100.0%

②組織形態

図表 350 組織形態



図表 351 会社の内訳 (単数回答、n=696)



③同一法人等による薬局店舗数

図表 352 同一法人等による薬局店舗数 (n=699)

(単位：店舗)

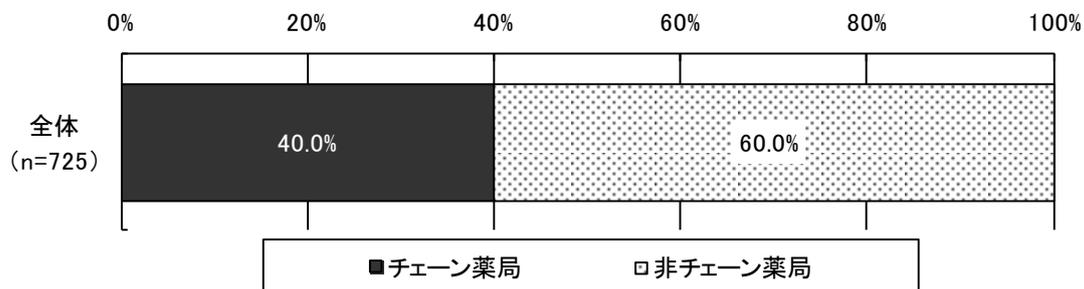
平均値	標準偏差	中央値
98.0	183.8	9.0

図表 353 同一法人等による薬局店舗数別 薬局数

	施設数	構成割合
1 店舗	110	15.2%
2～4 店舗	153	21.1%
5～9 店舗	96	13.2%
10～19 店舗	70	9.7%
20～49 店舗	66	9.1%
50～99 店舗	54	7.4%
100 店舗以上	150	20.7%
無回答	26	3.6%
全体	725	100.0%

④チェーン薬局

図表 354 チェーン薬局



⑤売上高に占める保険調剤売上の割合

図表 355 売上高に占める保険調剤売上の割合 (n=662)

(単位：%)

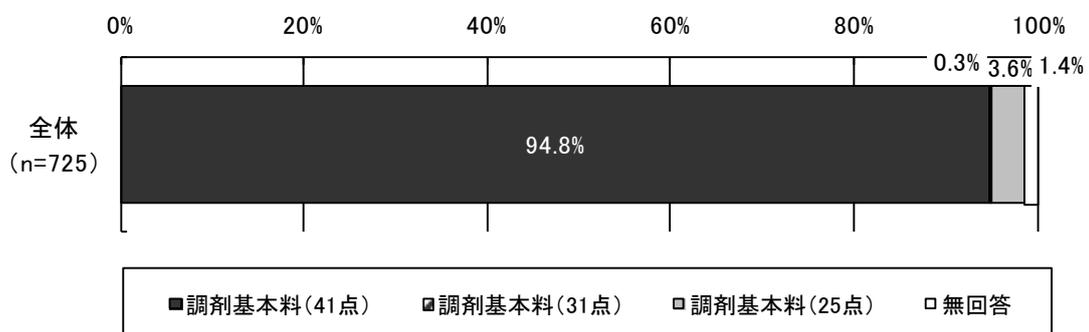
平均値	標準偏差	中央値
92.4	17.9	98.0

図表 356 売上高に占める保険調剤売上の割合別 薬局数

	施設数	構成割合
30%未満	22	3.0%
30～50%未満	9	1.2%
50～70%未満	8	1.1%
70～80%未満	9	1.2%
80～90%未満	18	2.5%
90～95%未満	68	9.4%
95%以上	528	72.8%
無回答	63	8.7%
全体	725	100.0%

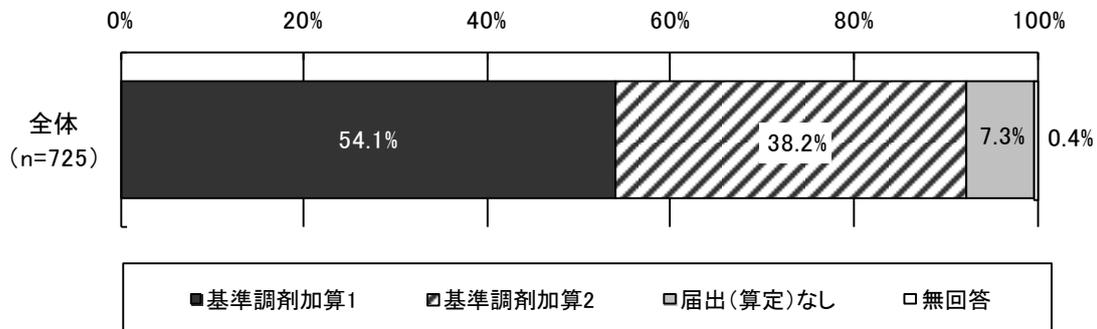
⑥調剤基本料

図表 357 調剤基本料



⑦基準調剤加算

図表 358 基準調剤加算



⑧1 か月間の取り扱い処方せん枚数

図表 359 1 か月間の取り扱い処方せん枚数 (n=704)

(単位：枚)

平均値	標準偏差	中央値
1,655.5	1,167.5	1,314.0

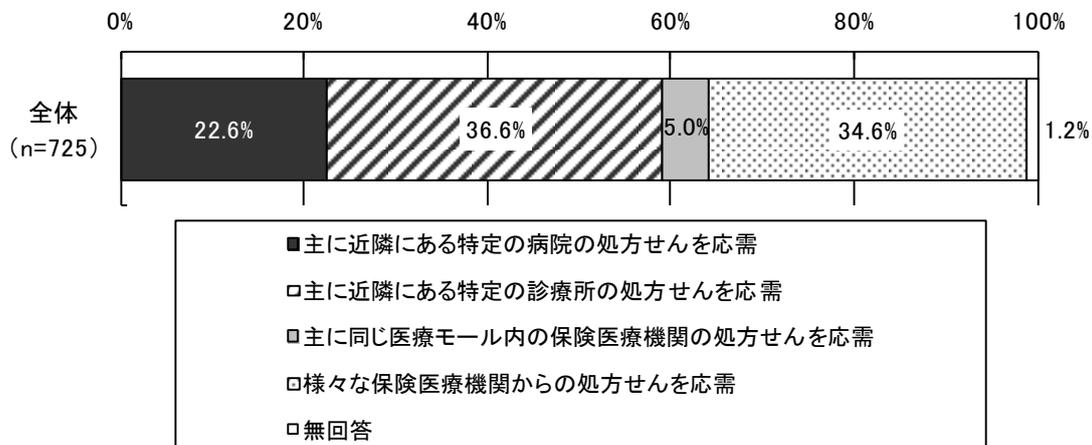
(注) 平成 27 年 6 月 1 か月分

図表 360 1 か月間の取り扱い処方せん枚数別 薬局数

	施設数	構成割合
499 枚以下	51	7.0%
500～999 枚	179	24.7%
1,000～1,499 枚	179	24.7%
1,500～1,999 枚	104	14.3%
2,000～2,499 枚	69	9.5%
2,500～2,999 枚	37	5.1%
3,000 枚以上	85	11.7%
無回答	21	2.9%
全体	725	100.0%

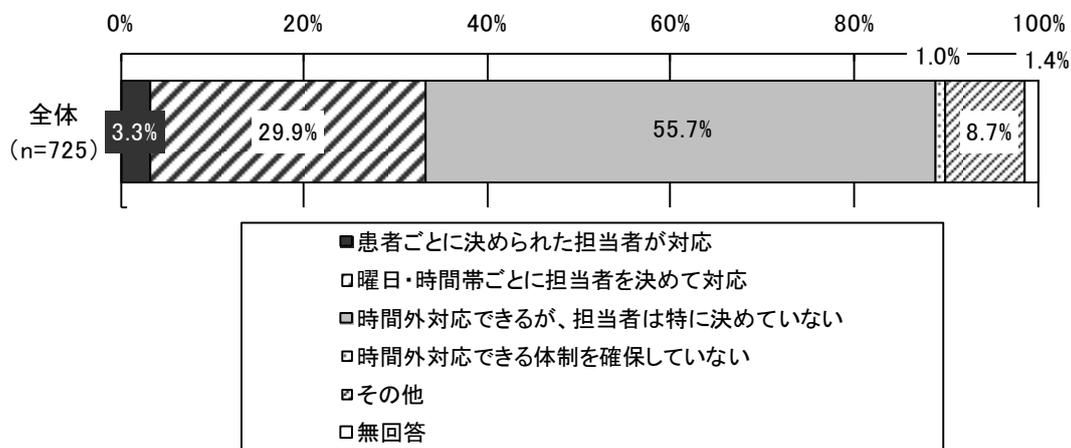
⑨処方せんの応需状況

図表 361 処方せんの応需状況



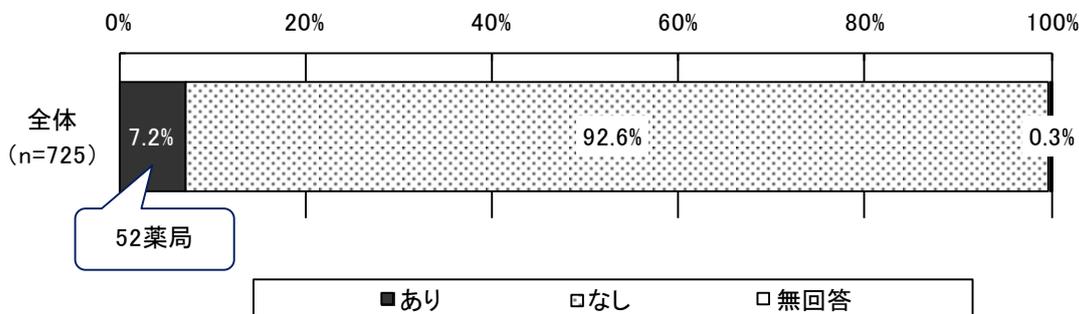
⑩時間外対応の体制

図表 362 時間外対応の体制



⑪無菌製剤処理加算の施設基準の届出の有無等

図表 363 無菌製剤処理加算の施設基準の届出の有無



図表 364 無菌製剤処理加算の算定回数（施設基準の届出のある施設、n=51）

（単位：回）

平均値	標準偏差	中央値
3.3	5.7	0.0

（注）・無菌製剤処理加算の施設基準の届出のある52施設のうち、算定回数について回答のあった51施設を集計対象とした。
・平成27年6月1か月分

図表 365 1か月間の取り扱い処方せん枚数別 薬局数

	施設数	構成割合
0回	30	57.7%
1～5回	11	21.2%
6～10回	4	7.7%
11回以上	6	11.5%
無回答	1	1.9%
全体	52	100.0%

（注）平成27年6月1か月分

⑫職員数

1) 職員数

図表 366 職員数（常勤換算、n=719）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
薬剤師	3.8	2.8	3.0
その他(事務職員等)	2.5	1.8	2.0
合計	6.3	4.1	5.0

(注) 職員数について回答のあった 719 施設を集計対象とした。

図表 367 薬剤師人数（常勤換算）別 薬局数

	施設数	構成割合
2.0 人未満	114	15.7%
2.0～3.0 人未満	174	24.0%
3.0～4.0 人未満	159	21.9%
4.0～5.0 人未満	99	13.7%
5.0～6.0 人未満	65	9.0%
6.0～7.0 人未満	32	4.4%
7.0～8.0 人未満	22	3.0%
8.0～9.0 人未満	19	2.6%
9.0～10.0 人未満	13	1.8%
10.0 人以上	22	3.0%
無回答	6	0.8%
全体	725	100.0%

2) 薬剤師のうち、ケアマネジャー資格保有者数

図表 368 薬剤師のうち、ケアマネジャー資格保有者数（常勤換算、n=710）

（単位：人）

平均値	標準偏差	中央値
0.22	0.56	0.00

（注）ケアマネジャー資格保有者数について回答のあった 710 施設を集計対象とした。

図表 369 薬剤師のうち、ケアマネジャー資格保有者数（常勤換算、「0」を除く、n=125）

（単位：人）

平均値	標準偏差	中央値
1.25	0.67	1.00

3) 訪問薬剤管理指導のため患者等に訪問する（医療・介護）職員数

図表 370 訪問薬剤管理指導のため患者等に訪問する（医療・介護）職員数（常勤換算、n=701）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
薬剤師	2.03	1.55	2.00
その他（事務職員等）	0.18	0.65	0.00
合計	2.22	1.79	2.00

（注）訪問薬剤管理指導のため患者等に訪問する（医療・介護）職員数について回答のあった 701 施設を集計対象とした。

図表 371 訪問薬剤管理指導のため患者等に訪問する薬剤師人数（常勤換算）別 薬局数

	施設数	構成割合
1.0 人未満	38	5.2%
1.0～2.0 人未満	298	41.1%
2.0～3.0 人未満	184	25.4%
3.0～4.0 人未満	98	13.5%
4.0～5.0 人未満	54	7.4%
5.0 人以上	29	4.0%
無回答	24	3.3%
全体	725	100.0%

(2) 在宅における薬学的管理・指導の実施状況等

①在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数（延べ人数）

1) 在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数（延べ患者数）（医療保険＋介護保険）

図表 372 在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数（延べ患者数）（n=700）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
薬学的管理・指導を行った総患者数	37.0	81.1	9.0
医療保険の対象患者	5.1	37.3	0.0
介護保険の対象患者	31.9	65.2	7.5

- (注) ・在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数、内訳として医療保険の対象患者・介護保険の対象患者の人数について回答のあった 700 施設を集計対象とした。
- ・平成 27 年 6 月 1 か月分。
 - ・患者数は延べ患者数であり、「薬学的管理・指導を行った総患者数」は医療保険の対象患者数と介護保険の対象患者数である。算定できなかった場合も含まれる。

図表 373 在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数（延べ患者数）（「0」を除く、n=644）

（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
薬学的管理・指導を行った総患者数	40.2	83.7	10.0
医療保険の対象患者	5.5	38.8	0.0
介護保険の対象患者	34.7	67.2	9.0

- (注) ・在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数、内訳として医療保険の対象患者・介護保険の対象患者の人数について回答のあった 700 施設のうち、総患者数が「0」と回答した施設を除いて集計対象とした。
- ・平成 27 年 6 月 1 か月分。
 - ・患者数は延べ患者数であり、「薬学的管理・指導を行った総患者数」は医療保険の対象患者数と介護保険の対象患者数である。算定できなかった場合も含まれる。

2) 在宅での薬学的管理・指導の指示を受けた医師数

図表 374 在宅での薬学的管理・指導の指示を受けた医師数（1 薬局あたり、n=641）

（単位：人）

平均値	標準偏差	中央値
4.0	5.5	2.0

（注）・在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数が 1 人以上の 644 施設のうち、指示を受けた医師数について回答のあった 641 施設を集計対象とした。

- ・平成 27 年 6 月 1 か月分。
- ・同一医師から複数回指示を受けている場合であっても 1 人としてカウントする。

3) 薬剤師 1 人・1 日あたりの最大患者数

図表 375 薬剤師 1 人・1 日あたりの最大患者数（n=579）

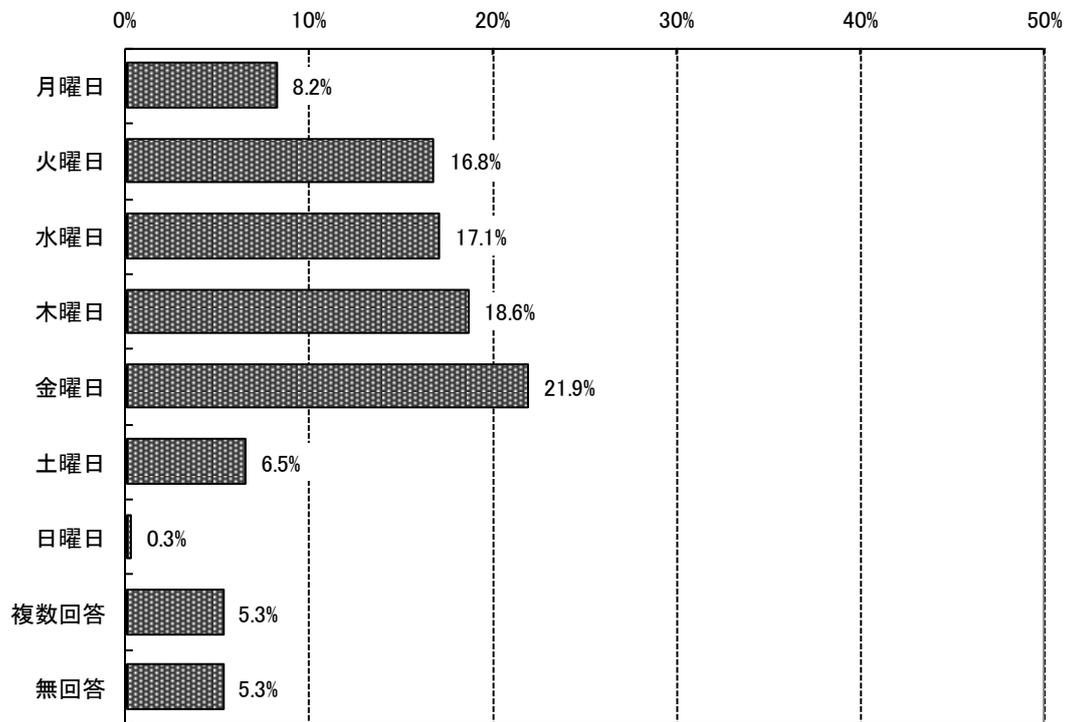
（単位：人）

	平均値	標準偏差	中央値
薬学的管理・指導を行った総患者数	6.5	8.1	3.0
医療保険の対象患者	0.4	2.1	0.0
介護保険の対象患者	6.1	7.8	3.0

（注）・在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数が 1 人以上の 644 施設のうち、薬剤師 1 人・1 日あたりの最大患者数について回答のあった 579 施設を集計対象とした。

- ・平成 27 年 6 月 1 か月分。
- ・患者数は延べ患者数であり、「薬学的管理・指導を行った総患者数」は医療保険の対象患者数と介護保険の対象患者数である。算定できなかった場合も含まれる。

図表 376 薬剤師 1 人・1 日あたりの最大患者数があった曜日（単数回答、n=644）



(注)・在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数が 1 人以上の 644 施設を集計対象とした。
・「複数回答」は、例えば、「月、火」など最大患者数があった曜日が複数となったものを指す。

4) 薬剤師 1 人・1 週間あたりの最大患者数

図表 377 薬剤師 1 人・1 週間あたりの最大患者数 (n=572)

(単位：人)

	平均値	標準偏差	中央値
薬学的管理・指導を行った総患者数	10.7	16.4	5.0
医療保険の対象患者	1.1	9.9	0.0
介護保険の対象患者	9.6	12.2	4.0

(注) ・在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数が 1 人以上の 644 施設のうち、薬剤師 1 人・1 週間あたりの最大患者数について回答のあった 572 施設を集計対象とした。
 ・平成 27 年 6 月 1 か月分。
 ・患者数は延べ患者数であり、「薬学的管理・指導を行った総患者数」は医療保険の対象患者数と介護保険の対象患者数である。算定できなかった場合も含まれる。

②在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定延べ患者数 (医療保険)

図表 378 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定延べ患者数

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 (同一建物以外)	712	1.3	5.3	0.0
在宅患者訪問薬剤管理指導料 2 (同一建物)	706	0.8	5.9	0.0

(注) 平成 27 年 6 月 1 か月分

図表 379 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定延べ患者数 (「0」を除く)

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 (同一建物以外)	203	3.4	5.5	2.0
在宅患者訪問薬剤管理指導料 2 (同一建物)	61	7.3	13.6	2.0

(注) ・在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定延べ患者数が「0」と回答した施設を除いて集計対象とした。
 ・平成 27 年 6 月 1 か月分

③居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費の算定延べ患者数（介護保険）

図表 380 居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費の算定延べ患者数

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費(同一建物以外)	703	9.6	31.1	2.0
居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費(同一建物)	694	22.1	52.1	1.0

(注) 平成 27 年 6 月 1 か月分

図表 381 居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費の算定延べ患者数

(「0」を除く)

(単位：人)

	件数	平均値	標準偏差	中央値
居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費(同一建物以外)	473	13.8	36.9	4.0
居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費(同一建物)	351	42.3	66.0	19.0

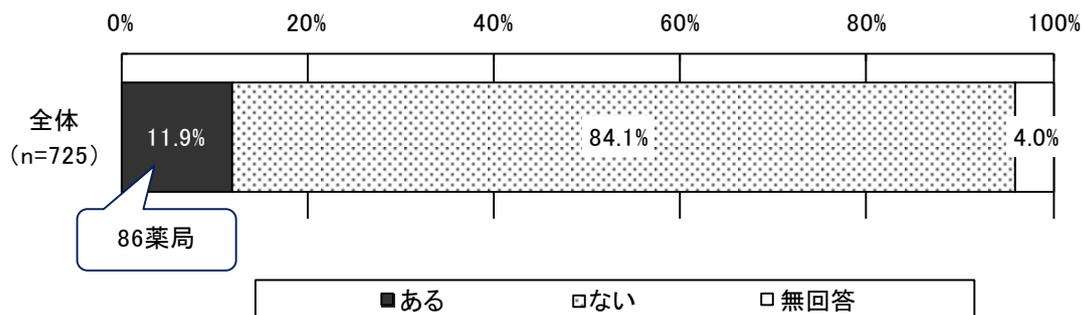
(注) ・居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費の算定延べ患者数が「0」と回答した施設を除いて集計対象とした。

・平成 27 年 6 月 1 か月分

④衛生材料の供給状況等

1) 医師・医療機関から在宅患者に衛生材料を提供するよう指示された経験の有無（平成 27 年 4 月以降）

図表 382 医師・医療機関から在宅患者に衛生材料を提供するよう指示された経験の有無（平成 27 年 4 月以降）



(注)・ここでの「在宅患者」とは、薬局が在宅で薬学的管理・指導を実施している患者を指す。
・「衛生材料」とはガーゼ、包帯など。

2) 医師の指示により衛生材料を提供した在宅患者数（平成 27 年 4 月以降）

図表 383 医師の指示により衛生材料を提供した在宅患者数（平成 27 年 4 月以降、衛生材料を提供するよう医師・医療機関から指示された経験のある施設、n=82）

(単位：人)

平均値	標準偏差	中央値
2.2	2.8	1.0

(注)衛生材料を在宅患者に提供するよう医師・医療機関から指示された経験のある 86 施設のうち、在宅患者数について回答のあった 82 施設を集計対象とした。

図表 384 在宅患者に衛生材料を提供するよう指示を行った医療機関数（平成 27 年 4 月以降、衛生材料を提供するよう医師・医療機関から指示された経験のある施設、n=84）

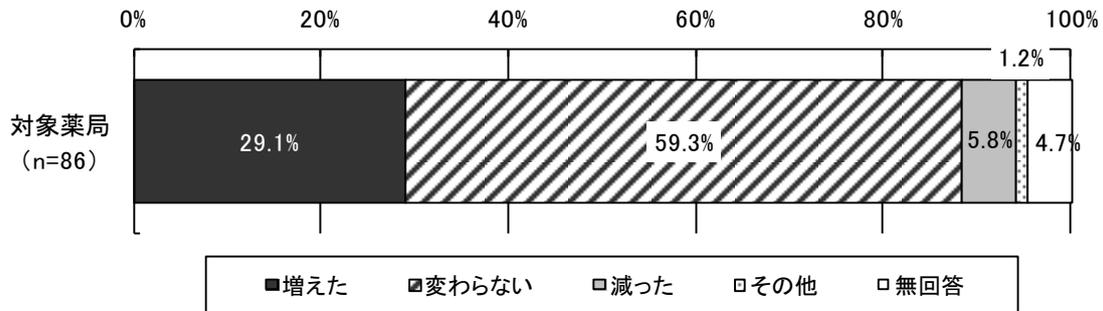
(単位：施設)

平均値	標準偏差	中央値
1.21	0.56	1.00

(注)衛生材料を在宅患者に提供するよう医師・医療機関から指示された経験のある 86 施設のうち、指示を行った医療機関数について回答のあった 84 施設を集計対象とした。

3) 医師の指示により衛生材料を提供した在宅患者数の変化（平成 26 年度診療報酬改定前と比較して）

図表 385 医師の指示により衛生材料を提供した在宅患者数の変化
（平成 26 年度診療報酬改定前と比較して）

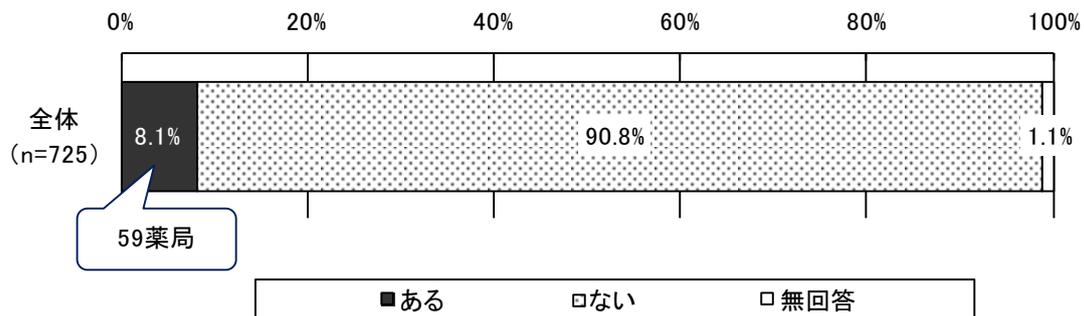


(注) ここでの「対象薬局」とは、衛生材料を在宅患者に提供しよう医師・医療機関から指示された経験のある施設。

⑤特定保険医療材料の供給状況等

1) 医師・医療機関から在宅患者に特定保険医療材料を提供しよう指示された経験の有無
（平成 27 年 4 月以降）

図表 386 医師・医療機関から在宅患者に特定保険医療材料を提供しよう指示された経験の有無（平成 27 年 4 月以降）



(注) ・ここでの「在宅患者」とは、薬局が在宅で薬学的管理・指導を実施している患者を指す。
・「特定保険医療材料」とは在宅寝たきり患者処置用膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル、在宅血液透析用特定保険医療材料など。

2) 医師の指示により特定保険医療材料を提供した在宅患者数（平成 27 年 4 月以降）

図表 387 医師の指示により特定保険医療材料を提供した在宅患者数(平成27年4月以降、特定保険医療材料を提供するよう医師・医療機関から指示された経験のある施設、n=57)

(単位：人)

平均値	標準偏差	中央値
4.1	12.8	1.0

(注) 特定保険医療材料を在宅患者に提供するよう医師・医療機関から指示された経験のある 59 施設のうち、在宅患者数について回答のあった 57 施設を集計対象とした。

図表 388 在宅患者に特定保険医療材料を提供するよう指示を行った医療機関数（平成 27 年 4 月以降、特定保険医療材料を提供するよう医師・医療機関から指示された経験のある施設、n=58）

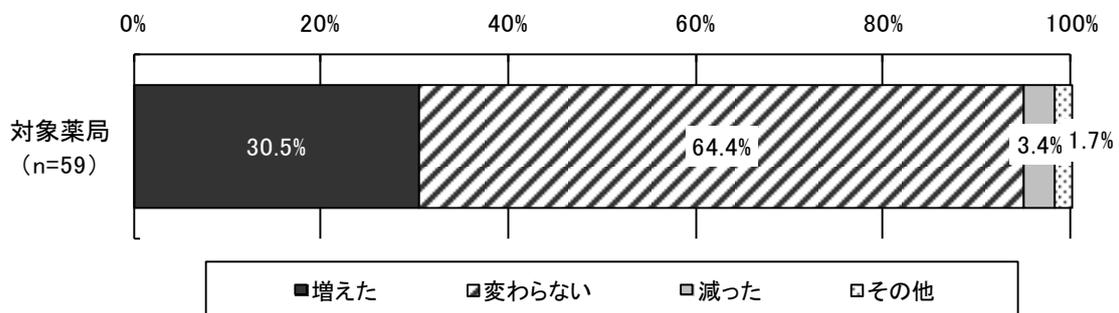
(単位：施設)

平均値	標準偏差	中央値
1.66	2.12	1.00

(注) 特定保険医療材料を在宅患者に提供するよう医師・医療機関から指示された経験のある 59 施設のうち、指示を行った医療機関数について回答のあった 58 施設を集計対象とした。

3) 医師の指示により特定保険医療材料を提供した在宅患者数の変化（平成 26 年度診療報酬改定前と比較して）

図表 389 医師の指示により特定保険医療材料を提供した在宅患者数の変化
(平成 26 年度診療報酬改定前と比較して)

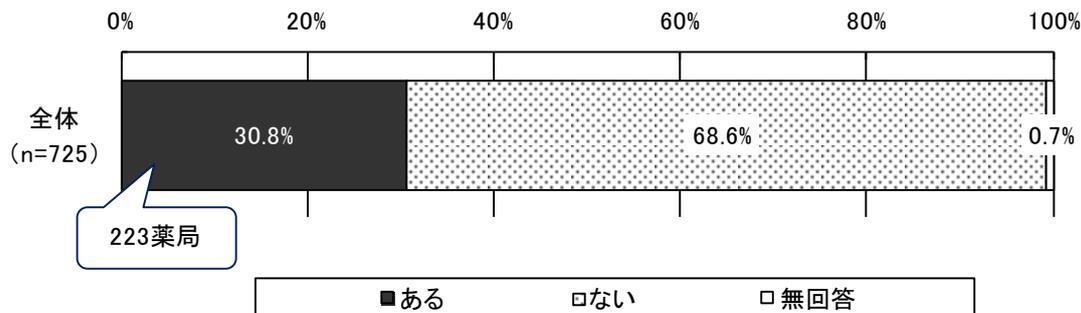


(注) ここでの「対象薬局」とは、特定保険医療材料を在宅患者に提供するよう医師・医療機関から指示された経験のある施設。

⑥医療機関との連携状況等

1) 連携を行っている医療機関の有無と医療機関数（平成 27 年 4 月以降）

図表 390 連携を行っている医療機関の有無（平成 27 年 4 月以降）



(注) ここでの「連携」とは、薬局の薬剤師が、医療機関の開催する在宅医療に向けたカンファレンス・サービス担当者会議（退院前のカンファレンスなど、予め日程調整し、一堂に会して行われるものに限る）に参加するなどの連携を指す。

図表 391 連携を行っている医療機関数（平成 27 年 4 月以降、連携を行っている医療機関が「ある」と回答した施設、n=213）

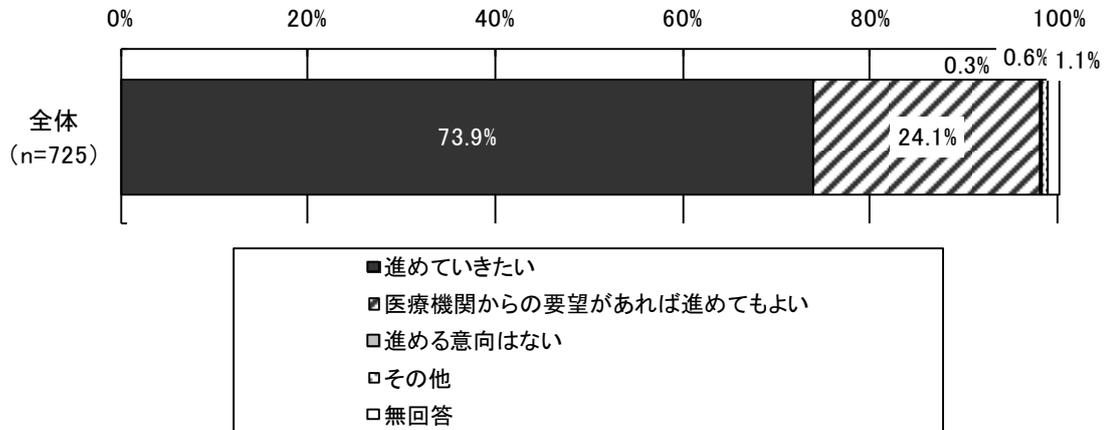
（単位：施設）

平均値	標準偏差	中央値
1.59	1.15	1.00

(注) 連携を行っている医療機関が「ある」と回答した 223 施設のうち、連携を行っている医療機関数について回答のあった 213 施設を集計対象とした。

2) 医療機関の医師や薬剤師等との連携を進めていく意向

図表 392 医療機関の医師や薬剤師等との連携を進めていく意向

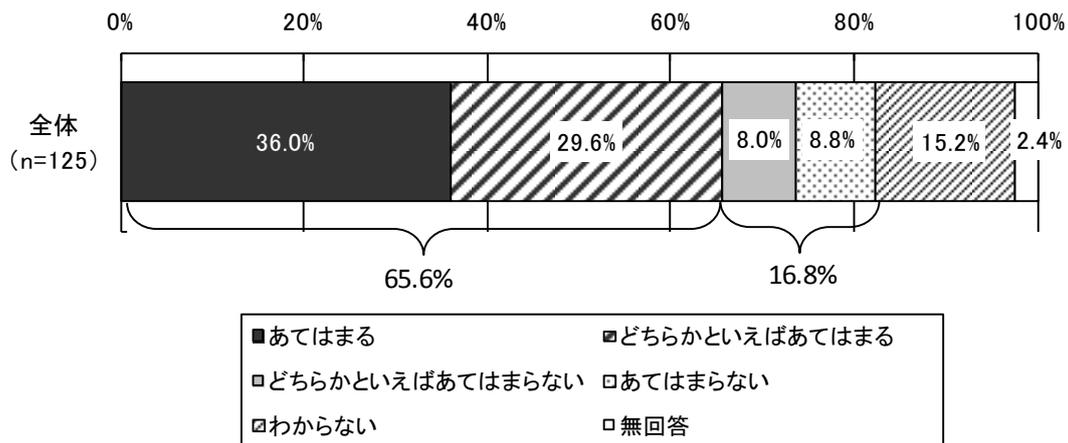


⑦衛生材料等の必要量を保険薬局が患者に提供することによる効果

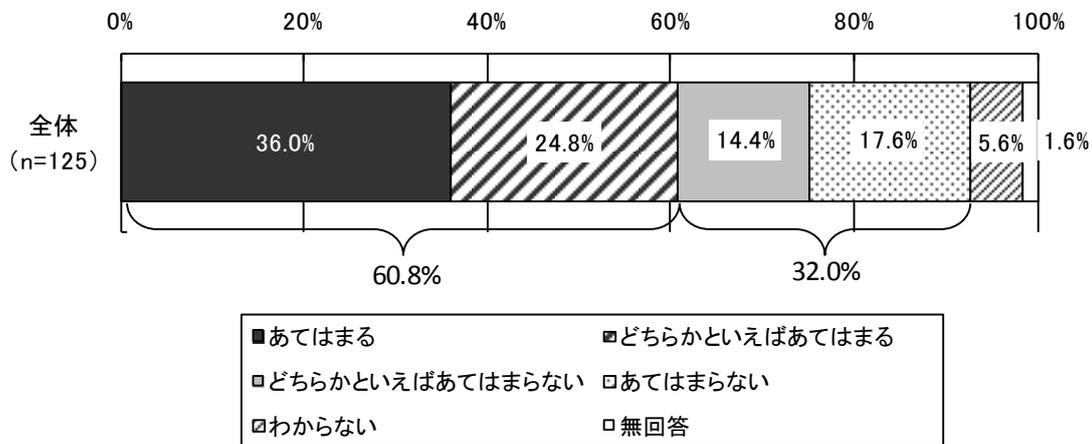
図表 393 衛生材料等の必要量を保険薬局が患者に提供することによる効果①

～患者に必要な衛生材料が提供されるようになった～

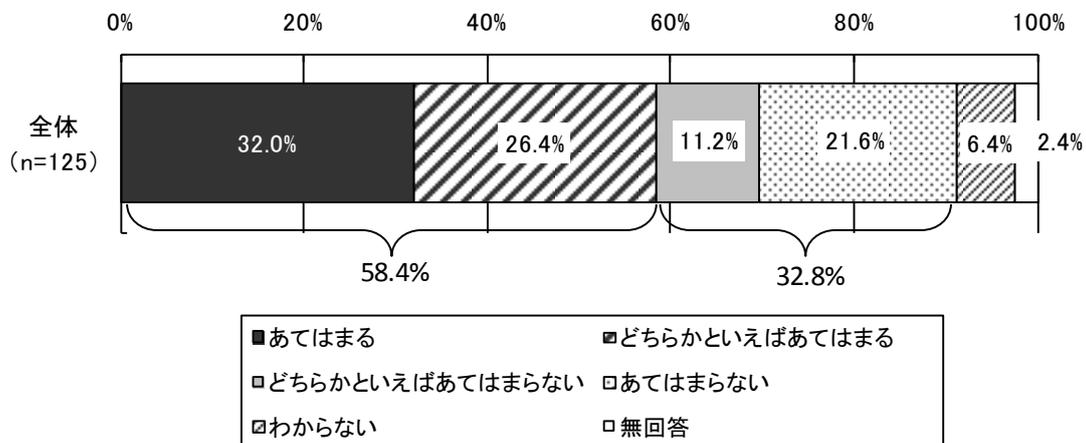
(平成 27 年 4 月以降、衛生材料等の提供の指示を受けた経験のある施設)



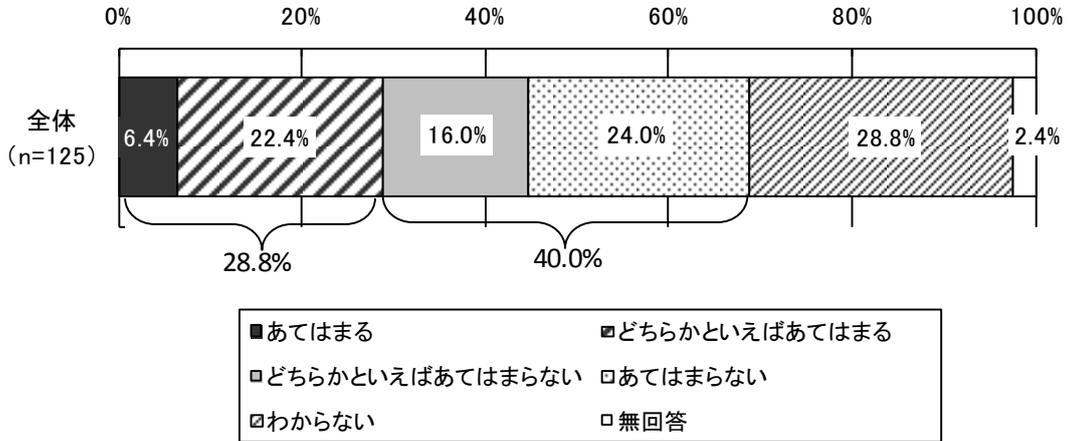
図表 396 衛生材料等の必要量を保険薬局が患者に提供することによる効果④
 ～薬局における衛生材料等の在庫負担が増えた～
 (平成 27 年 4 月以降、衛生材料等の提供の指示を受けた経験のある施設)



図表 397 衛生材料等の必要量を保険薬局が患者に提供することによる効果⑤
 ～積極的に在宅医療に取り組むようになった～
 (平成 27 年 4 月以降、衛生材料等の提供の指示を受けた経験のある施設)



図表 398 衛生材料等の必要量を保険薬局が患者に提供することによる効果⑥
 ～医師が衛生材料等の必要量を適切に把握できる仕組みが整備された～
 (平成 27 年 4 月以降、衛生材料等の提供の指示を受けた経験のある施設)



在宅医療に係る NDB 集計

(平成 27 年 5 月診療分)

① 在宅療養実績加算の算定施設数、件数、回数

	算定施設数	算定件数	算定回数
在宅療養実績加算(往診)	715	2,927	3,560
在宅療養実績加算 (在宅患者訪問診療料)	436	1,066	1,079
在宅療養実績加算(在宅 時医学総合管理料・同一 建物以外の場合)	1,197	36,654	36,880
在宅療養実績加算(在宅 時医学総合管理料・同一 建物の場合)	456	11,051	11,051
在宅療養実績加算(特定 施設入居時等医学総合管 理料・同一建物以外の場合)	407	6,000	6,003
在宅療養実績加算(特定 施設入居時等医学総合管 理料・同一建物の場合)	287	11,632	11,640
在宅療養実績加算(在宅 がん医療総合診療料)	89	473	6,619

② 在宅患者共同診療料・在宅患者緊急入院診療加算の算定施設数、件数、回数

	算定施設数	算定件数	算定回数
在宅患者共同診療料 (往診)	10 施設未満	10 件未満	10 回未満
在宅患者共同診療料 (訪問診療・同一建物居住者以外)	10 施設未満	10 件未満	10 回未満
在宅患者共同診療料 (訪問診療・同一建物居住者・特定施設等)	10 施設未満	10 件未満	10 回未満
在宅患者共同診療料 (訪問診療・同一建物居住者・特定施設等以外)	10 施設未満	10 件未満	10 回未満
在宅患者緊急入院診療加算 (在支診・在支病・在宅療養後方支援病院)	63	177	177

平成 26 年度診療報酬改定の結果検証に係る特別調査（平成 27 年度調査）

在宅医療の実施状況調査 在宅医療票

- ※ この「在宅医療票」は、在宅医療を実施している医療機関の開設者・管理者の方に、貴施設における在宅医療の実施状況やお考え等についてお伺いするものです。
- ※ ご回答の際は、あてはまる番号を○（マル）で囲んでください。また、（ ）内には具体的な数値、用語等をお書きください。（ ）内に数値を記入する設問で、該当なしは「0（ゼロ）」を、わからない場合は「-」をお書きください。
- ※ 特に断りのない場合は、平成 27 年 6 月 30 日時点の状況についてご記入ください。

1. 貴施設の概要についてお伺いします。

①施設名																					
②所在地	() 都・道・府・県																				
③開設者 ※○は1つだけ	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">1. 国</td> <td style="width: 25%;">2. 公立</td> <td style="width: 25%;">3. 公的</td> <td style="width: 25%;">4. 社会保険関係団体</td> </tr> <tr> <td>5. 医療法人</td> <td>6. 個人</td> <td>7. 学校法人</td> <td>8. その他の法人</td> </tr> </table>	1. 国	2. 公立	3. 公的	4. 社会保険関係団体	5. 医療法人	6. 個人	7. 学校法人	8. その他の法人												
1. 国	2. 公立	3. 公的	4. 社会保険関係団体																		
5. 医療法人	6. 個人	7. 学校法人	8. その他の法人																		
④標榜診療科 ※○はいくつでも	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 25%;">1. 内科</td> <td style="width: 25%;">2. 外科</td> <td style="width: 25%;">3. 整形外科</td> <td style="width: 25%;">4. 脳神経外科</td> </tr> <tr> <td>5. 小児科</td> <td>6. 呼吸器科</td> <td>7. 消化器科</td> <td>8. 循環器科</td> </tr> <tr> <td>9. 精神科</td> <td>10. 眼科</td> <td>11. 皮膚科</td> <td>12. 耳鼻咽喉科</td> </tr> <tr> <td>13. 泌尿器科</td> <td>14. 歯科（歯科口腔外科等含む）</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4">15. その他（具体的に)</td> </tr> </table>	1. 内科	2. 外科	3. 整形外科	4. 脳神経外科	5. 小児科	6. 呼吸器科	7. 消化器科	8. 循環器科	9. 精神科	10. 眼科	11. 皮膚科	12. 耳鼻咽喉科	13. 泌尿器科	14. 歯科（歯科口腔外科等含む）			15. その他（具体的に)			
1. 内科	2. 外科	3. 整形外科	4. 脳神経外科																		
5. 小児科	6. 呼吸器科	7. 消化器科	8. 循環器科																		
9. 精神科	10. 眼科	11. 皮膚科	12. 耳鼻咽喉科																		
13. 泌尿器科	14. 歯科（歯科口腔外科等含む）																				
15. その他（具体的に)																					
⑤医療機関の種別 ※○は1つだけ	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 33%;">1. 病院</td> <td style="width: 33%;">2. 有床診療所</td> <td style="width: 33%;">3. 無床診療所</td> </tr> </table>	1. 病院	2. 有床診療所	3. 無床診療所																	
1. 病院	2. 有床診療所	3. 無床診療所																			
⑥許可病床数	<p>1) 施設全体の許可病床数：() 床</p> <p>2) うち、在宅患者緊急一時入院病床：() 床</p> <p>（※特段、確保していない場合は「0」と記入してください）</p>																				
⑦貴法人・関連法人 が運営している施設・事業所等 ※○はいくつでも	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 病院（貴施設以外）</td> <td style="width: 50%;">2. 一般診療所（貴施設以外）</td> </tr> <tr> <td>3. 歯科医療機関</td> <td>4. 訪問看護ステーション</td> </tr> <tr> <td>5. 介護老人保健施設</td> <td>6. 介護老人福祉施設</td> </tr> <tr> <td>7. 居宅介護支援事業所</td> <td>8. 地域包括支援センター</td> </tr> <tr> <td>9. サービス付き高齢者向け住宅</td> <td>10. 有料老人ホーム</td> </tr> <tr> <td>11. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム</td> <td>12. 認知症高齢者グループホーム</td> </tr> <tr> <td>13. 他に運営施設・事業所はない</td> <td>14. その他（具体的に)</td> </tr> </table>	1. 病院（貴施設以外）	2. 一般診療所（貴施設以外）	3. 歯科医療機関	4. 訪問看護ステーション	5. 介護老人保健施設	6. 介護老人福祉施設	7. 居宅介護支援事業所	8. 地域包括支援センター	9. サービス付き高齢者向け住宅	10. 有料老人ホーム	11. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム	12. 認知症高齢者グループホーム	13. 他に運営施設・事業所はない	14. その他（具体的に)						
1. 病院（貴施設以外）	2. 一般診療所（貴施設以外）																				
3. 歯科医療機関	4. 訪問看護ステーション																				
5. 介護老人保健施設	6. 介護老人福祉施設																				
7. 居宅介護支援事業所	8. 地域包括支援センター																				
9. サービス付き高齢者向け住宅	10. 有料老人ホーム																				
11. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム	12. 認知症高齢者グループホーム																				
13. 他に運営施設・事業所はない	14. その他（具体的に)																				
⑧貴施設と同一敷地 内または隣接して いる施設・事業所 等 ※○はいくつでも	<table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1. 病院</td> <td style="width: 50%;">2. 一般診療所</td> </tr> <tr> <td>3. 歯科医療機関</td> <td>4. 訪問看護ステーション</td> </tr> <tr> <td>5. 介護老人保健施設</td> <td>6. 介護老人福祉施設</td> </tr> <tr> <td>7. 居宅介護支援事業所</td> <td>8. 地域包括支援センター</td> </tr> <tr> <td>9. サービス付き高齢者向け住宅</td> <td>10. 有料老人ホーム</td> </tr> <tr> <td>11. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム</td> <td>12. 認知症高齢者グループホーム</td> </tr> <tr> <td>13. 併設施設・事業所はない</td> <td>14. その他（具体的に)</td> </tr> </table>	1. 病院	2. 一般診療所	3. 歯科医療機関	4. 訪問看護ステーション	5. 介護老人保健施設	6. 介護老人福祉施設	7. 居宅介護支援事業所	8. 地域包括支援センター	9. サービス付き高齢者向け住宅	10. 有料老人ホーム	11. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム	12. 認知症高齢者グループホーム	13. 併設施設・事業所はない	14. その他（具体的に)						
1. 病院	2. 一般診療所																				
3. 歯科医療機関	4. 訪問看護ステーション																				
5. 介護老人保健施設	6. 介護老人福祉施設																				
7. 居宅介護支援事業所	8. 地域包括支援センター																				
9. サービス付き高齢者向け住宅	10. 有料老人ホーム																				
11. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム	12. 認知症高齢者グループホーム																				
13. 併設施設・事業所はない	14. その他（具体的に)																				

2. 貴施設の診療体制等についてお伺いします。

①外来診療は予約制ですか。 ※〇は1つだけ	1) 初診	1. 予約制である	2. 予約制ではない							
	2) 再診	1. 予約制である	2. 予約制ではない							
②平成27年の4月～6月における各月の外来延べ患者数（初診+再診延べ患者数）										
	4月	5月	6月							
1) 初診患者数	() 人	() 人	() 人							
2) 再診延べ患者数	() 人	() 人	() 人							
③貴施設では、訪問診療を行う時間をどのように定めていますか。※最も近いものに〇は1つだけ										
1. 訪問診療・往診を中心に行っている 2. 午前中は外来診療のみを行い、午後に訪問診療を行っている 3. 午前中に訪問診療を行い、午後は外来診療のみを行っている 4. 特定の曜日に訪問診療を行っている 5. 外来診療の実施時間を調整し訪問診療を行っている 6. 昼休みまたは外来の前後で訪問診療を行っている 7. 午前・午後ともに外来診療も訪問診療も行っている（医師が複数名体制） 8. 往診を行っているが、訪問診療は行っていない 9. その他（具体的に)										
④-1 全職員数（常勤換算*1）をご記入ください。※小数点以下第1位まで										
医師	歯科 医師	保健師 助産師 看護師	准看護 師	薬剤師	リハビリ 職 *2	管理 栄養士	その他 の医療 職*3	社会 福祉士	その他 の職員	計
.
④-2 上記④-1のうち、在宅医療の実施のため、患者に訪問をする職員数（常勤換算*1）をご記入ください。 ※小数点以下第1位まで										
医師	歯科 医師	保健師 助産師 看護師	准看護 師	薬剤師	リハビリ 職 *2	管理 栄養士	その他 の医療 職*3	社会 福祉士	その他 の職員	計
.
*1 非常勤職員の「常勤換算」は以下の方法で計算してください。 ■1週間に数回勤務の場合：（非常勤職員の1週間の勤務時間）÷（貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間） ■1か月に数回勤務の場合：（非常勤職員の1か月の勤務時間）÷（貴施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4） *2 リハビリ職とは、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士を指します。 *3 その他の医療職とは、診療放射線技師、臨床検査技師等、その他の医療系資格を有する者を指します。										
⑤上記④-1のうち、以下の職員数をお書きください。										
1) 在宅医療を担当する常勤の医師数（貴施設単独）						() 人				
2) 緩和ケア病棟での勤務歴が3か月以上ある常勤の医師数						() 人				
3) 在宅褥瘡管理者の有無と人数						1. あり→ () 人 2. なし				
4) 他医療機関との連携窓口を担当する職員として配置している職種とその人数をお答えください。										
1. 社会福祉士 () 人 2. 介護支援専門員 () 人 3. その他 () 人										
4. 担当職員はいない										

⑥【診療所の場合】時間外対応加算1の届出の有無	1. 届出あり	2. 届出なし
⑦貴施設が在宅医療を開始した時期	西暦（ ）年（ ）月頃	
⑧貴施設の在宅療養支援病院・診療所の届出区分はどのようになっていますか。※〇は1つだけ		
1. 機能強化型在宅療養支援病院（単独型） 2. 機能強化型在宅療養支援病院（連携型） 3. 機能強化型在宅療養支援診療所（単独型） 4. 機能強化型在宅療養支援診療所（連携型） 5. 上記以外の在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所 6. 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所ではない		

【上記⑧で「機能強化型在宅療養支援病院・診療所」の届出をしていない施設の方】

⑧-1 通常の在支病・在支診の方は「機能強化型在宅療養支援病院・診療所」の届出をしていない理由を、在支病・在支診の届出をしていない方は「在支病・在支診」の届出をしていない理由をお答えください。
 ※〇はいくつでも

- 在宅医療を担当する常勤の医師を確保することができないから
- 過去1年間の緊急の往診実績が4件未満であるから
- 過去1年間の在宅看取り実績が2件未満であるから
- 在宅医療の提供体制を強化する上で適切な連携医療機関を確保できないから
- 連携型の要件である「患者からの緊急時の連絡先の一元化」ができていないため
- 連携型の要件である「患者の診療情報の共有を図るため、連携医療機関間で月1回以上の定期的なカンファレンスを実施する」ことができていないため
- 24時間連絡を受ける体制を構築することが困難なため
- 24時間往診体制を確保することが困難なため
- 24時間訪問看護の提供体制を確保することが困難なため
- 在宅療養患者のための緊急時の入院病床を常に確保することが困難なため
- その他（具体的に _____）

【上記⑧で「機能強化型（連携型）」の届出をしている施設の方】

⑧-2 在宅支援連携体制についてお伺いします。

1) 届出をしている病院・診療所別の連携医療機関数	連携診療所数（病床あり）	（ ）施設
	連携診療所数（病床なし）	（ ）施設
	連携病院数	（ ）施設
	合計	（ ）施設
2) 在宅医療を担当する常勤の医師数（自施設＋連携施設）		（ ）人

【在支病・在支診（機能強化型も含む）の届出をしている施設の方】

⑧-3 在支病・在支診の届出を行った時期はいつですか。機能強化型の場合、機能強化型の届出時期もお答えください。

1) 在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所の届出時期	平成（ ）年（ ）月
2) 【機能強化型の場合】機能強化型の届出時期	平成（ ）年（ ）月

3. 貴施設の在宅医療の実施状況についてお伺いします。

(1) 在宅医療を提供した患者についてお伺いします。

① 貴施設が主治医として在宅医療（訪問診療・緊急往診）を提供している患者の人数についてお伺いします。 平成 27 年 6 月の 1 か月間に訪問診療・緊急往診を実施した患者数（実人数）についてお答えください。			
①-1	在宅医療を提供した患者数（何回訪問しても「1人」と数えてください。）	人	
①-2	年齢別の患者数		
	1) 3 歳未満	人	
	2) 3 歳以上 6 歳未満	人	
	3) 6 歳以上 15 歳未満	人	
	4) 15 歳以上 40 歳未満	人	
	5) 40 歳以上 65 歳未満	人	
	6) 65 歳以上 75 歳未満	人	
7) 75 歳以上	人		
①-3	貴施設で在宅医療を提供している患者のうち、次の 1) ~3) の主たる疾病別の患者数 ※主傷病についてのみカウントしてください。	1) 悪性新生物	人
		2) 認知症	人
		3) 指定難病、小児慢性特定疾病	人
①-4	(15 歳未満) 超重症児・準超重症児の患者数	人	
①-5	要介護度別の患者数	1) 対象外 (40 歳未満など)	人
		2) 自立・未申請	人
		3) 要支援 1・2	人
		4) 要介護 1	人
		5) 要介護 2	人
		6) 要介護 3	人
		7) 要介護 4	人
		8) 要介護 5	人
		9) 申請中	人
		10) 不明・その他	人
①-6	貴施設で在宅医療を提供している患者のうち、次の 1) ~2) の状態に該当する患者数 ※1人の患者に複数の状態が該当する場合は、より上位のものに人数を入れてください。	1) 人工呼吸器管理が必要な状態	人
		2) 中心静脈栄養管理、気管切開管理、または腹膜透析管理が必要な状態	人
①-7	身体障害者手帳を保有する患者数	人	
①-8	療育手帳を保有する患者数	人	
①-9	精神障害者保健福祉手帳を保有する患者数	人	
①-10	1 か月間の訪問診療回数別の患者数	1) 月 1 回	人
		2) 月 2 回	人
		3) 月 3 回	人
		4) 月 4 回以上	人
①-11	訪問先別の患者数	1) 戸建て	人
		2) アパート・マンション・団地等	人
		3) サービス付き高齢者向け住宅、有料老人ホーム等 高齢者向け住宅、認知症高齢者グループホーム	人
		4) 特別養護老人ホーム	人
		5) その他の施設	人

②貴施設では、在宅療養患者に対する以下の治療についてどのような状況でしょうか。最も近いものの番号に○をつけてください。 ※○はそれぞれ1つだけ

	自信を持って行うことができる	専門家に相談すれば行うことができる	対応は困難	わからない
1) モルヒネの持続皮下注射	1	2	3	4
2) 鎮静薬の持続皮下注射	1	2	3	4
3) 皮下輸液	1	2	3	4
4) 中心静脈栄養・ポート管理	1	2	3	4
5) 輸血	1	2	3	4
6) 胸水穿刺、腹水穿刺	1	2	3	4
7) 経口麻薬の投与	1	2	3	4
8) 末梢静脈点滴	1	2	3	4

③平成26年4月～平成27年3月の1年間に貴施設が在宅療養を担当した患者数についてお答えください。
※定例報告（7月報告）より転記してください。

1) 在宅療養を担当した患者数	() 人
2) 上記1)のうち、死亡患者数	() 人
3) 上記2)のうち、医療機関以外で死亡した患者数	() 人
4) 上記3)のうち、自宅での死亡者数	() 人
5) 上記3)のうち、自宅以外での死亡者数	() 人
6) 上記2)のうち、医療機関で死亡した患者数	() 人
7) 上記6)のうち、連携医療機関で死亡した患者数	() 人
8) 上記6)のうち、連携医療機関以外で死亡した患者数	() 人

(2) 在宅医療の提供実績等についてお伺いします。

①貴施設における平成27年6月の1か月間に下記の診療報酬の対象となった患者の実人数・算定回数をお答えください。

	患者の実人数	算定回数
1) 往診料	人	回
2) 往診料 緊急往診加算	人	回
3) 往診料 夜間加算	人	回
4) 往診料 深夜加算	人	回
上記2)～4)の在宅療養実績加算		回
5) 在宅患者訪問診療料（同一建物以外）	人	回
在宅患者訪問診療料（同一建物：特定施設）	人	回
在宅患者訪問診療料（同一建物：特定施設以外）	人	回
6) 在宅患者訪問診療料 在宅ターミナルケア加算	人	回
上記6)の在宅療養実績加算		回
7) 在宅患者訪問診療料 看取り加算		回

	患者の実人数	算定回数
8) 在宅患者訪問診療料 乳幼児加算・幼児加算	人	回
9) 在宅時医学総合管理料 同一建物以外		回
上記9) 在宅移行早期加算		回
上記9) 重症者加算		回
上記9) 在宅療養実績加算		回
10) 在宅時医学総合管理料 同一建物		回
上記10) 在宅移行早期加算		回
上記10) 重症者加算		回
上記10) 在宅療養実績加算		回
11) 特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物以外		回
上記11) 在宅移行早期加算		回
上記11) 重症者加算		回
上記11) 在宅療養実績加算		回
12) 特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物		回
上記12) 在宅移行早期加算		回
上記12) 重症者加算		回
上記12) 在宅療養実績加算		回
13) 特定施設入居時等医学総合管理料 同一建物		回

②平成26年4月～平成27年3月の1年間に貴施設が以下の対応を行った実績等についてお答えください。

1) 在宅がん医療総合診療料の算定回数	() 回
2) 上記1)のうち、在宅療養実績加算の算定回数	() 回
3) 在宅患者緊急時等カンファレンス料の算定回数	() 回
4) 退院時共同指導料の算定回数	() 回
5) 在宅患者訪問褥瘡管理指導料の算定回数	() 回
6) 在宅患者訪問薬剤管理指導料の算定回数	() 回
7) 歯科医療機関連携加算の算定回数	() 回

【上記②の7)で「歯科医療機関連携加算」が「0」回だった施設の方】

②-1 貴施設において、歯科医療機関連携加算を算定したことがなかった（「0」回だった）のはなぜですか。
※〇はいくつでも

1. 歯科医療機関との連携を考えたことがなかったから
2. 歯科訪問診療を必要とする患者がいなかったから
3. 歯科訪問診療を実施している医療機関を知らなかったから
4. 歯科医療機関連携加算を知らなかったから
5. その他（具体的に)

(3) 他施設・事業所との連携状況等についてお伺いします。

① 貴施設における連携施設・事業所数と連携内容についてお答えください。ここでの「連携」とは、特に断りのない限り、在宅療養支援病院・診療所の届出の内容に限定せず、自主的なものも含めてお答えください。					
	①-1 連携をしている 施設・事業所数	①-2 連携の内容 ※あてはまる番号すべてに○をつけてください。			
		情報 の共有 (患者の 診療 ファ レン ス 定 期 的 な カン ファ レン ス)	応 急 時 等 の 対 応 夜 間 ・ 休 日 ・	の 確 保 緊 急 入 院 病 床	
1) 診療所・病院	か所	1	2	3	
2) 在宅療養後方支援病院	か所	1	2	3	
3) 届出上の在宅療養支援病院	か所	1	2	3	
4) 届出上の在宅療養支援診療所	か所	1	2	3	
5) 届出上の機能強化型在宅療養支援病院	か所	1	2	3	
6) 届出上の機能強化型在宅療養支援診療所	か所	1	2	3	
7) 届出以外の医療機関	か所	1	2	3	
8) 訪問看護ステーション	か所	1	2		
9) 届出上の訪問看護ステーション	か所	1	2		
10) 歯科保険医療機関	か所	1	2		
11) 保険薬局	か所	1	2		
12) 24時間対応が可能な保険薬局	か所	1	2		
13) 居宅介護支援事業所	か所	1	2		
14) 地域包括支援センター	か所	1	2		
15) その他 ()	か所	1	2		
【上記①-2で選択肢「1. 定期的なカンファレンス」に○がついた場合】					
①-3 貴施設が行っている定期的なカンファレンス（患者の診療情報の共有）の平均回数をお答えください。※平成27年6月1か月間		() 回			

② 貴施設では、がんの患者に対して在宅医療を行う際に、他医療機関の緩和ケアの専門医がカンファレンスに参加するなど連携していますか。※○は1つだけ

1. 連携している 2. 連携していない 3. その他（具体的に)

③ 訪問看護ステーションからの訪問看護計画書・訪問看護報告書等によって把握した、在宅患者に必要な衛生材料について、貴施設では、どのように対応していますか。※○は1つだけ

1. 主として、貴施設が、直接、患者に必要な量を提供している

2. 主として、在宅患者訪問薬剤管理指導を行っている薬局に指示し、患者に必要な量を提供している

3. その他（具体的に)

④患者が連携医療機関へ緊急入院した時、貴施設は連携医療機関や患者とどのような関わり方をしますか。
※最も多いものに○は1つだけ

1. 主治医が入院先の医療機関へ出向き、引き続き診療を行う
2. 主治医が定期的に患者の容態等の情報共有をするためにカンファレンスに参加する
3. 患者の容態等の情報共有をするために医師同士で電話やメールでやり取りをする
4. 患者の容態等の情報共有をするために看護師や社会福祉士同士が連絡を取り合う
5. 医師又は看護師や社会福祉士等が退院時のカンファレンスに参加する
6. 入院先の医療機関に任せる
7. その他（具体的に _____)

⑤平成 26 年 4 月以降、在宅患者を連携医療機関に緊急入院させようとして入院できなかったことはありますか。
※○は1つだけ

<ol style="list-style-type: none"> 1. なかった 2. 1 回あった 3. 複数回あった 	} →	<p>⑤-1 どういった対応をとりましたか。※○はいくつでも</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自院職員が連絡をし、連携医療機関とは別の入院先を確保した 2. 救急車で連携医療機関とは別の救急医療機関に搬送した 3. 在宅での診察を継続し、入院予約をして病床が空くのを待った 4. その他（具体的に _____)
---	-----	--

⑥連携の充足感についてお伺いします。

※「十分である」を「5」、「不足している」を「1」として5段階で評価し、あてはまる番号にそれぞれ1つだけ○をつけてください。

	十分である	である	おおよそ十分	えない	どちらともい	いる	やや不足して	不足している
1) 他医療機関との連携数	5	4	3	2	1			
2) 他医療機関との連携内容	5	4	3	2	1			
3) 在宅療養後方支援病院との連携状況	5	4	3	2	1			
4) 歯科医療機関との連携状況	5	4	3	2	1			
5) 訪問看護ステーションとの連携状況	5	4	3	2	1			
6) 保険薬局との連携状況	5	4	3	2	1			
7) 居宅介護支援事業所との連携数	5	4	3	2	1			
8) 居宅介護支援事業所との連携内容	5	4	3	2	1			

⑥-1「不足している」と感じる理由をお答えください。

4. 在宅医療に関する今後の課題等がございましたら、お書きください。

5. 調査期間中（平成 27 年 7 月 10 日～7 月 16 日）に、貴施設が訪問診療を実施した患者のうち、最初に訪問した患者と最後に訪問した患者 2 名についてお書きください。

患者票 A

1) 患者の性別	1. 男性 2. 女性	2) 年齢	() 歳
3) お住まいの状況	1. 戸建て・マンション・アパート・団地等 2. サービス付き高齢者向け住宅 3. 有料老人ホーム 4. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム 5. 特別養護老人ホーム 6. 認知症高齢者グループホーム 7. その他（具体的に ）		
4) 上記 3) のお住まい（同一建物）において、貴施設が訪問診療を実施している患者数（※この患者以外の人数）	() 人		
5) 調査日の診察状況	1. 同一の建物内で複数の患者を診察 2. 同一の建物内で当該患者のみ診察		
6) 要介護度	1. 対象外 2. 自立・未申請 3. 要支援 1・2 4. 要介護 1 5. 要介護 2 6. 要介護 3 7. 要介護 4 8. 要介護 5 9. 不明		
7) 認知症高齢者の日常生活自立度 <small>※分かる範囲で直近の評価を記載</small>	1. 該当なし 2. I 3. II 4. IIa 5. IIb 6. III 7. IIIa 8. IIIb 9. IV 10. M 11. 不明		
8) 精神疾患の有無	1. あり 2. なし		
9) 障害者手帳などの種類	1. 身体障害者手帳（ ）級 2. 療育手帳（ ）度 3. 精神障害者保健福祉手帳（ ）級 4. 申請中 5. 手帳なし 6. わからない		
10) 現在、訪問診療を行っている原因の病名 ※○はいくつでも			
1. 難病（神経系） 2. 難病（神経系以外） 3. 脊髄損傷 4. COPD 5. 循環器疾患（高血圧症、心不全など） 6. 脳血管疾患（脳梗塞、脳内出血など） 7. 精神系疾患 8. 神経系疾患 9. 認知症 10. 糖尿病 11. 悪性新生物 12. 骨折・筋骨格系疾患 13. 呼吸器系疾患 14. 歯科疾患 15. その他（具体的に ）			
11) ターミナルかどうか（医師が余命 1 か月以内と判断）	1. ターミナル 2. ターミナルでない		
12) 当該患者に対して貴施設が提供している医療内容（※この 1 か月間に提供したもの）※○はいくつでも			
1. 健康相談 2. 血圧・脈拍の測定 3. 服薬援助・管理（点眼薬等を含む） 4. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理 5. 経鼻経管栄養 6. 中心静脈栄養 7. 吸入・吸引 8. ネブライザー 9. 創傷処置 10. 体位変換 11. 浣腸・排便 12. 褥瘡の処置 13. インスリン注射 14. 点滴・注射（13.以外） 15. 膀胱（留置）カテーテルの管理 16. 人工肛門・人工膀胱の管理 17. 人工呼吸器の管理 18. 気管切開の処置 19. 酸素療法管理（在宅酸素・酸素吸入） 20. がん末期の疼痛管理 21. 慢性疼痛の管理（20.以外） 22. 透析・腹膜還流 23. リハビリテーション 24. 歯科医療 25. その他（具体的に ）			
13) 褥瘡の状態（DESIGN）：深さ			
0. d0 1. d1 2. d2 3. D3 4. D4 5. D5 6. DU			
14) 経口摂取の状況	1. 経口摂取可能 2. 経口摂取不可		

→次ページに続きます。

15) MNAスコア（スクリーニング項目＋アセスメント項目、30点満点）を用いた栄養状態の評価実施状況とMNAスコア	1. 評価している→当該患者のMNAスコア：()点 2. 評価していない	
16) 貴施設が当該患者に訪問診療を開始した時期	西暦()年()月頃	
17) 1か月間の訪問回数（平成27年6月）	()回	
18) 医学管理料の算定状況（平成27年6月）	1. 在宅時医学総合管理料 2. 特定施設入居時等医学総合管理料 3. 算定していない	
19) 調査日の診療時間（当該患者のために患家に滞在した時間）	()分	
20) 調査日の診療における看護職員の同行	1. あり 2. なし	
21) 往診（定期的・計画的な訪問診療ではない）を行った回数（平成26年7月～平成27年6月の1年間）	()回	
22) 上記21)のうち、入院に至った回数（平成26年7月～平成27年6月の1年間）	()回	
23) 上記21)のうち、夜間の往診回数（平成26年7月～平成27年6月の1年間）	()回	
24) 上記21)のうち、深夜の往診回数（平成26年7月～平成27年6月の1年間）	()回	
25) 当該患者への訪問診療（定期的な診療）について、医学的に必要と考えられる回数（1か月あたり）※○は1つだけ ※診療報酬の算定に月2回（あるいは週1回）の訪問は要件となっておらず、また、訪問診療以外に訪問看護サービスを受けることができると想定した場合に、現在の患者の状態からみて、医師の訪問が不可欠と思われる回数をお答えください。	1. 月に1回 2. 月に2～3回 3. 週に1回以上	
26) 当該患者について、往診（緊急時に必要となる診療）がどの程度必要な状況でしょうか。 ※○は1つだけ		
1. 概ね月に1回以上必要 2. 月に1回未満だが時々必要 3. 極めて稀ではあるが必要となりうる 4. 必要性は極めて低い 5. その他（具体的に)		

患者票 B

1) 患者の性別	1. 男性 2. 女性	2) 年齢	() 歳
3) お住まいの状況	1. 戸建て・マンション・アパート・団地等 2. サービス付き高齢者向け住宅 3. 有料老人ホーム 4. 養護老人ホーム・軽費老人ホーム 5. 特別養護老人ホーム 6. 認知症高齢者グループホーム 7. その他（具体的に ）		
4) 上記3)のお住まい（同一建物）において、貴施設が訪問診療を実施している患者数（※この患者以外の人数）	() 人		
5) 調査日の診察状況	1. 同一の建物内で複数の患者を診察 2. 同一の建物内で当該患者のみ診察		
6) 要介護度	1. 対象外 2. 自立・未申請 3. 要支援 1・2 4. 要介護 1 5. 要介護 2 6. 要介護 3 7. 要介護 4 8. 要介護 5 9. 不明		
7) 認知症高齢者の日常生活自立度 <small>※分かる範囲で直近の評価を記載</small>	1. 該当なし 2. I 3. II 4. II a 5. II b 6. III 7. III a 8. III b 9. IV 10. M 11. 不明		
8) 精神疾患の有無	1. あり 2. なし		
9) 障害者手帳などの種類	1. 身体障害者手帳 () 級 2. 療育手帳 () 度 3. 精神障害者保健福祉手帳 () 級 4. 申請中 5. 手帳なし 6. わからない		
10) 現在、訪問診療を行っている原因の病名 ※○はいくつでも			
1. 難病（神経系） 2. 難病（神経系以外） 3. 脊髄損傷 4. COPD 5. 循環器疾患（高血圧症、心不全など） 6. 脳血管疾患（脳梗塞、脳内出血など） 7. 精神系疾患 8. 神経系疾患 9. 認知症 10. 糖尿病 11. 悪性新生物 12. 骨折・筋骨格系疾患 13. 呼吸器系疾患 14. 歯科疾患 15. その他（具体的に ）			
11) ターミナルかどうか（医師が余命1か月以内と判断）	1. ターミナル 2. ターミナルでない		
12) 当該患者に対して貴施設が提供している医療内容（※この1か月間に提供したもの）※○はいくつでも			
1. 健康相談 2. 血圧・脈拍の測定 3. 服薬援助・管理（点眼薬等を含む） 4. 胃ろう・腸ろうによる栄養管理 5. 経鼻経管栄養 6. 中心静脈栄養 7. 吸入・吸引 8. ネブライザー 9. 創傷処置 10. 体位変換 11. 浣腸・排便 12. 褥瘡の処置 13. インスリン注射 14. 点滴・注射（13.以外） 15. 膀胱（留置）カテーテルの管理 16. 人工肛門・人工膀胱の管理 17. 人工呼吸器の管理 18. 気管切開の処置 19. 酸素療法管理（在宅酸素・酸素吸入） 20. がん末期の疼痛管理 21. 慢性疼痛の管理（20.以外） 22. 透析・腹膜還流 23. リハビリテーション 24. 歯科医療 25. その他（具体的に ）			
13) 褥瘡の状態（DESIGN）：深さ			
0. d0	1. d1	2. d2	3. D3 4. D4 5. D5 6. DU
14) 経口摂取の状況	1. 経口摂取可能 2. 経口摂取不可		

→次ページに続きます。

15) MNAスコア（スクリーニング項目＋アセスメント項目、30点満点）を用いた栄養状態の評価実施状況とMNAスコア	1. 評価している→当該患者のMNAスコア：()点 2. 評価していない	
16) 貴施設が当該患者に訪問診療を開始した時期	西暦()年()月頃	
17) 1か月間の訪問回数（平成27年6月）	()回	
18) 医学管理料の算定状況（平成27年6月）	1. 在宅時医学総合管理料 2. 特定施設入居時等医学総合管理料 3. 算定していない	
19) 調査日の診療時間（当該患者のために患家に滞在した時間）	()分	
20) 調査日の診療における看護職員の同行	1. あり 2. なし	
21) 往診（定期的・計画的な訪問診療ではない）を行った回数（平成26年7月～平成27年6月の1年間）	()回	
22) 上記21)のうち、入院に至った回数（平成26年7月～平成27年6月の1年間）	()回	
23) 上記21)のうち、夜間の往診回数（平成26年7月～平成27年6月の1年間）	()回	
24) 上記21)のうち、深夜の往診回数（平成26年7月～平成27年6月の1年間）	()回	
25) 当該患者への訪問診療（定期的な診療）について、医学的に必要と考えられる回数（1か月あたり）※○は1つだけ ※診療報酬の算定に月2回（あるいは週1回）の訪問は要件となっておらず、また、訪問診療以外に訪問看護サービスを受けることができると想定した場合に、現在の患者の状態からみて、医師の訪問が不可欠と思われる回数をお答えください。	1. 月に1回 2. 月に2～3回 3. 週に1回以上	
26) 当該患者について、往診（緊急時に必要となる診療）がどの程度必要な状況でしょうか。 ※○は1つだけ		
1. 概ね月に1回以上必要 2. 月に1回未満だが時々必要 3. 極めて稀ではあるが必要となりうる 4. 必要性は極めて低い 5. その他（具体的に)		

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

⑦平成 25 年 6 月と平成 27 年 6 月の 1) 許可病床数 (月末時点)、2) 新規入院患者数 (1 か月間)、3) 病床利用率、4) 平均在院日数をお答えください。該当の病床がない場合は「1) 許可病床数」欄に必ず「0」とお書きください (この場合、2) ~4) の回答欄の記入は結構です)。

	平成 25 年 6 月			
	1) 許可病床数	2) 新規入院患者数	3) 病床利用率	4) 平均在院日数
一般病床	床	人	. %	. 日
療養病床	床	人	. %	. 日
精神病床	床	人	. %	/
結核病床	床	人	. %	/
感染症病床	床	/	/	/
病院全体	床	人	. %	. 日
	平成 27 年 6 月			
	1) 許可病床数	2) 新規入院患者数	3) 病床利用率	4) 平均在院日数
一般病床	床	人	. %	. 日
療養病床	床	人	. %	. 日
精神病床	床	人	. %	/
結核病床	床	人	. %	/
感染症病床	床	/	/	/
病院全体	床	人	. %	. 日

2. 在宅療養の支援に関する取組状況等についてお伺いします。

①貴施設では在宅療養後方支援病院の施設基準の届出を行っていますか。※〇は1つだけ

1. 届出を行っている (→この後は、3 ページの質問②へお進みください)
2. 届出を行っていないが、今後、届出を行う予定である→届出予定時期：平成 () 年 () 月頃
3. 届出を行っていない

【届出を行っていない施設の方】

①-1 在宅療養後方支援病院の施設基準の届出を行っていない理由は何ですか。※〇はいくつでも

1. 在宅患者の緊急時受入の病床を常に確保するのが困難であるため
2. 医師が不足しており、24 時間対応可能な診療体制を確保できないため
3. 看護職員が不足しており、24 時間対応可能な診療体制を確保できないため
4. その他の理由により、24 時間対応可能な診療体制を確保できないため
→ (具体的に)
5. 在宅医療を提供している連携医療機関との診療情報の交換に必要なインフラを整備することが困難なため
6. 在宅医療を提供している連携医療機関と、3 か月に 1 回以上の頻度で「入院希望患者」の診療情報を交換する体制を構築できていないため
7. 専門医療機関であり、在宅患者の医療ニーズに広く応えることが困難なため
8. その他 (具体的に)

【届出を行っていない施設の方】

①-2 上記のうち、最も大きな理由は何ですか。上記①-1 の 1.~8.の番号のうち、あてはまる番号を 1 つだけお書きください

→4 ページの 3. へお進みください。

ここからは、在宅療養後方支援病院の施設基準の届出をしている医療機関の方にお伺いします。
それ以外の施設の方は 4 ページの 3. へお進みください。

②在宅療養後方支援病院の施設基準の届出時期はいつですか。		平成（ ）年（ ）月	
③貴施設が在宅療養後方支援病院として連携している在宅医療を提供する医療機関の数と、緊急時に貴施設に入院を希望するものとして事前に貴施設に届出をした在宅患者（以下、「入院希望患者」）の人数をお答えください。			
	1)連携している在宅医療の提供医療機関の数	2)入院希望患者数	
平成26年6月末時点	()施設	()人	
平成27年6月末時点	()施設	()人	
④在宅患者の緊急入院用に確保している病床の数		()床	
⑤直近3か月間（平成27年4月～平成27年6月）の貴施設における、在宅療養患者の受入状況についてお答えください。			
※「入院希望患者」は上記③の定義による		回数	患者数
1)在宅療養患者の入院受入		()回	()人
2)上記1)のうち、「入院希望患者」		()回	()人
3)上記1)のうち、「入院希望患者」以外（連携医療機関に限る）		()回	()人
4)上記1)のうち、連携医療機関以外の医療機関の患者（上記2)と3)以外）		()回	()人
5)貴施設で「入院希望患者」の受入ができず、他医療機関へ紹介した回数		()回	
【上記⑤の5)が「0」ではなかった施設の方のみお答えください。】			
⑤-1 貴施設で入院希望患者の受入ができなかったのはなぜですか。※〇はいくつでも			
1. 満床により、病床を確保することができなかったため 2. 医師が不足していたため 3. 医師以外のスタッフが不足していたため 4. 自院では対応できない専門治療が必要と判断したため 5. 精神症状が強く自院では対応できないと判断したため 6. その他（具体的に)			
⑥直近3か月間（平成27年4月～平成27年6月）の貴施設における算定回数等をお答えください。			
	実施回数／算定回数	患者数	
1)在宅患者緊急入院診療加算	()回	()人	
2)入院希望患者への共同診療回数 ※在宅患者共同診療料の算定の有無にかかわらず、入院希望患者へ行った共同診療回数の合計	()回	()人	
3)在宅患者共同診療料の算定回数	()回	()人	
4)上記3)のうち、往診（1500点）	()回	()人	
5)上記3)のうち、訪問診療（同一建物居住者以外）（1000点）	()回	()人	
6)上記3)のうち、訪問診療（同一建物居住者・特定施設）（240点）	()回	()人	
7)上記3)のうち、訪問診療（同一建物居住者・特定施設以外）（120点）	()回	()人	
8)上記3)のうち、15歳未満の人工呼吸患者もしくは15歳未満から引き続き人工呼吸を実施しており体重が20kg未満の患者又は神経難病等の患者	()回	()人	

→ 【上記⑥の1) 在宅患者緊急入院診療加算の算定回数が「0」であった施設の方のみお答えください。】

⑥-1 貴施設で在宅患者緊急入院診療加算の算定回数の実績がなかったのはなぜですか。※〇はいくつでも

1. 当院への「入院希望患者」の登録がなかったため
2. 対象期間中に算定要件を満たす「入院希望患者」の入院受入要請がなかったため
3. 対象期間中に「入院希望患者」の入院受入要請はあったが、入院受入ができなかったため
4. その他（具体的に)

⑦貴施設では、入院希望患者の登録人数についてどのようにお考えですか。※〇は1つだけ

1. 増やしたいと考えている
2. 今と同じくらいでよいと考えている
3. 減らしたいと考えている
4. わからない
5. その他（具体的に)

⑧上記⑦でお答えになった理由を具体的にお書きください。

【すべての施設の方にお伺いします。】

3. 在宅医療の医療機関間の連携における課題等についてお伺いします。

①在宅療養後方支援病院の施設基準・算定要件についてご意見がございましたら、お書きください。

②在宅医療を提供している医療機関との連携においてお困りになっていることがございましたら、お書きください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

⑨精神科訪問看護基本療養費の届出の有無		1. あり		2. なし			
⑩貴事業所・部門の職員数を常勤換算*（請求する保険の種別を問わず訪問看護業務に従事する職員の全体の常勤換算職員数）でお答えください。※平成27年6月30日時点の状況							
保健師 助産師 看護師	准看護師	リハビリ職 (PT・OT・ST)	その他の 職員	(うち) 看護補助者 介護職員	(うち) 精神保健 福祉士	(うち) 事務職員	合計
*非常勤職員・兼務職員の「常勤換算」は以下の方法で計算してください。(小数点以下第1位まで)							
■1週間に複数勤務の場合:(非常勤職員の1週間の勤務時間)÷(貴事業所・施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間)							
■1か月に複数勤務の場合:(非常勤職員の1か月の勤務時間)÷(貴事業所・施設が定めている常勤職員の1週間の勤務時間×4)							
⑪上記⑩のうち、皮膚・排泄ケア認定看護師の人数				()人			
⑫上記⑩のうち、在宅褥瘡管理者の人数				()人			
⑬訪問看護指示書（医療保険の訪問看護に対する指示書に限る）の発行医療機関数				()か所			
⑭精神科訪問看護指示書の発行医療機関数				()か所			

2. 貴事業所の利用者の状態等についてお伺いします。

①平成27年6月1か月間の訪問看護の利用者数（実人数）のうち、以下に該当する利用者数をご記入ください。	
1) 利用者数（実人数）：医療保険と介護保険の合計	()人
2) 上記1)のうち、医療保険のみの利用者数（実人数）	()人
3) 上記1)のうち、医療保険と介護保険の両方を使った利用者数（実人数）	()人
4) 上記1)のうち、特掲診療料の施設基準等別表7（厚生労働大臣の定める疾病等）に該当する人数	()人
5) 上記1)のうち、特掲診療料の施設基準等別表8（厚生労働大臣の定める状態等にあるもの）に該当する人数	()人
6) 上記1)のうち、「特別訪問看護指示書」を交付された利用者数 (1人に複数回交付された場合も1人としてカウントしてください)	()人
7) 上記1)のうち、「精神科特別訪問看護指示書」を交付された利用者数	()人

②平成27年6月1か月間の貴事業所の訪問看護利用者数（医療保険と介護保険の両方）についてご記入ください。	
1) 利用者数	()人
2) 褥瘡リスクのアセスメントを行った利用者数	()人
3) 上記1)のうち、d1以上の褥瘡を保有している利用者数	()人
4) 上記3)のうち、訪問看護開始時に既に褥瘡を有していた利用者数	()人
5) 上記3)のうち、訪問看護利用中に新たに褥瘡が発生した利用者数	()人

③貴事業所では、医療機関と連携して、多職種から構成される「在宅褥瘡対策チーム」（診療報酬上、医療機関が「在宅患者訪問褥瘡管理指導料」を算定するもの）に参加していますか。 ※〇は1つだけ

- 1. 参加している
- 2. 参加していない
- 3. 「在宅褥瘡対策チーム」を知らない

【在宅褥瘡対策チームに参加している事業所の方】

③-1 貴事業所が褥瘡対策チームに参加した実績（平成26年4月～平成27年3月の1年間）をお答えください。

1) 褥瘡対策チームによるアセスメントを行った利用者数 () 人

2) 上記1)の利用者の状況 ※〇はいくつでも

- 1. ショック状態
- 2. 重度の末梢循環不全
- 3. 麻薬等の鎮痛・鎮静剤の持続的な使用が必要
- 4. 極度の下痢が続く状態
- 5. 極度の皮膚脆弱
- 6. 褥瘡に関する危険因子があつて既に褥瘡を有する

3) 褥瘡対策チームで実施したカンファレンスの回数 ※利用者1人あたりの平均実施回数をお答えください
利用者1人あたり、平均 () 回

【在宅褥瘡対策チームに参加していない事業所の方】

③-2 医療機関と連携した、多職種で構成される「在宅褥瘡対策チーム」に参加していないのはなぜですか。 ※〇はいくつでも

- 1. 医療機関からの要請がないため
- 2. 医療機関に依頼しても応じてもらえないため
- 3. 褥瘡ケアに係る専門的な研修を修了した看護師（褥瘡管理者）がいないため
- 4. 訪問看護ステーションのスタッフのみで対応でき、在宅褥瘡対策チームの必要性を感じないため
- 5. 在宅患者訪問褥瘡管理指導料の算定対象となるd2以上の褥瘡がある患者がいないため
- 6. 多職種でのカンファレンスの日程調整など負担が大きいため
- 7. 採算が合わないから
- 8. その他（具体的に)

3. 衛生材料等の必要量の報告等についてお伺いします（平成27年6月1か月間の状況）。

①（医療保険に限定）訪問看護計画書の提出件数	() 件
②上記①のうち、「衛生材料等が必要な処置の有無」で「有」としたもの	() 件
③精神科訪問看護計画書の提出件数	() 件
④上記③のうち、「衛生材料等が必要な処置の有無」で「有」としたもの	() 件
⑤（医療保険に限定）訪問看護報告書の提出件数	() 件
⑥上記⑤のうち、「衛生材料等の使用量及び使用状況」を報告したもの	() 件
⑦上記⑤のうち、「衛生材料等の種類・量の変更の必要性」で「有」としたもの	() 件
⑧精神科訪問看護報告書の提出件数	() 件
⑨上記⑧のうち、「衛生材料等の使用量及び使用状況」を報告したもの	() 件
⑩上記⑧のうち、「衛生材料等の種類・量の変更の必要性」で「有」としたもの	() 件
⑪保険薬局からの衛生材料等の提供状況 ※〇は1つだけ	<ul style="list-style-type: none"> 1. 提供している保険薬局がある 2. 提供している保険薬局はない 3. 保険薬局からの提供状況は把握していない 4. その他（具体的に)

▶【上記②・④・⑥・⑨で「0件」と回答しなかった事業所の方にお伺いします】

⑫訪問看護計画書や訪問看護報告書で衛生材料等の必要量・使用量を報告することによって、どのような効果がありましたか。 ※○それぞれは1つずつ

	あてはまる	あてはまる どちらかといえば	あてはまらない どちらかといえば	あてはまらない	わからない
1) 患者に必要な衛生材料等が提供されるようになった	5	4	3	2	1
2) 患者の経済的な負担が軽減された	5	4	3	2	1
3) 訪問看護ステーションからの持ち出し量が減った	5	4	3	2	1
4) 訪問看護ステーションにおいて、衛生材料等を確保しておく経済的負担が減った	5	4	3	2	1

【全事業所の方にお伺いします】

⑬衛生材料等の必要量を主治医に報告する仕組みについてご意見がございましたら、具体的にお書きください。

アンケートにご協力いただきまして、ありがとうございました。

⑬平成 27 年 6 月末時点の貴薬局の職員数と、このうち、訪問薬剤管理指導のため患家等に訪問する（医療・介護）職員数を常勤換算でお答えください。 ※小数点以下第1位まで

	貴薬局の職員数	（うち）訪問薬剤管理指導のため患家等に訪問する（医療・介護）職員数
1) 薬剤師	(.) 人	(.) 人
2) その他（事務職員等）	(.) 人	(.) 人
3) 合計	(.) 人	(.) 人

※常勤換算については、以下の方法で算出してください。また、常勤換算後の職員数は小数点以下第1位までお答えください。

■1週間に数回勤務の場合：(非常勤職員の1週間の勤務時間) ÷ (貴薬局が定めている常勤職員の1週間の勤務時間)

■1か月に数回勤務の場合：(非常勤職員の1か月の勤務時間) ÷ (貴薬局が定めている常勤職員の1週間の勤務時間 × 4)

4) ケアマネジャー資格保有者数をお答えください。

(.) 人

2. 在宅における薬学的管理・指導の実施状況等についてお伺いします。

①平成 27 年 6 月 1 か月間に、算定の有無にかかわらず、在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数をご記入ください。

注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。

1) 在宅で薬学的管理・指導を行った総患者数（延べ人数） ※医療保険と介護保険の合計。算定できなかった場合も含まれます。 下記 2) + 3) = 1) となることをご確認ください。	() 人
2) 上記 1) のうち、医療保険の対象患者（延べ人数）	() 人
3) 上記 1) のうち、介護保険の対象患者（延べ人数）	() 人
4) 1 か月間に在宅での薬学的管理・指導の指示を受けた医師数 ※医療保険と介護保険の合計。算定できなかった場合も含まれます。 ※同一医師から複数回指示を受けている場合は1人として計算してください。	() 人
5) 薬剤師 1 人・1 日あたりの最大患者数をご記入ください。 ※上記 1) の在宅の薬学的管理・指導を行った患者数のうち、薬剤師 1 人が実施した患者数が最も多かった日における、当該薬剤師の当該日における患者数をご記入ください。 ※算定できなかった場合も含まれます。	() 人
6) 上記 5) のうち、医療保険の対象患者	() 人
7) 上記 5) のうち、介護保険の対象患者	() 人
8) 上記 5) を行った曜日	() 曜日
9) 薬剤師 1 人・1 週間あたりの最大患者数をご記入ください。 ※上記 1) の在宅の薬学的管理・指導を行った患者数のうち、薬剤師 1 人が実施した患者数が最も多かった週における、当該薬剤師の当該週における患者数をご記入ください。 ※算定できなかった場合も含まれます。	() 人
10) 上記 9) のうち、医療保険の対象患者	() 人
11) 上記 9) のうち、介護保険の対象患者	() 人

②平成 27 年 6 月 1 か月間の算定延べ患者数をご記入ください。 注) 該当なしは「0 (ゼロ)」、わからない場合は「—」をご記入ください。	
1) 【医療保険】 在宅患者訪問薬剤管理指導料 1 (同一建物以外) の算定延べ患者数	() 人
2) 【医療保険】 在宅患者訪問薬剤管理指導料 2 (同一建物) の算定延べ患者数	() 人
3) 【介護保険】 居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費 (同一建物以外) の算定延べ患者数	() 人
4) 【介護保険】 居宅療養管理指導費及び介護予防居宅療養管理指導費 (同一建物) の算定延べ患者数	() 人

③平成 27 年 4 月以降、貴薬局では、在宅で薬学的管理・指導を実施している患者に対して、医師・医療機関から衛生材料（ガーゼ、包帯など）を提供するように指示された経験はありますか。※〇は1つだけ

— 1. ある		2. ない (→質問④へ)	
→	③-1 在宅で薬学的管理・指導を実施している患者のうち、医師の指示により貴薬局が衛生材料を提供した患者は何人いますか。 ※平成 27 年 4 月以降	()	人
	③-2 上記③-1 の指示を行った医療機関数 ※平成 27 年 4 月以降	()	施設
	③-3 上記③-1 の患者数は平成 26 年度診療報酬改定前と比べてどのように変わりましたか。		
	1. 増えた 2. 変わらない 3. 減った 4. その他 (具体的に)		

④平成 27 年 4 月以降、貴薬局では、在宅で薬学的管理・指導を実施している患者に対して、医師・医療機関から特定保険医療材料（在宅寝たきり患者処置用膀胱留置用ディスポーザブルカテーテル、在宅血液透析用特定保険医療材料など）を提供するように指示された経験はありますか。※〇は1つだけ

— 1. ある		2. ない (→質問⑤へ)	
→	④-1 在宅で薬学的管理・指導を実施している患者のうち、医師の指示により貴薬局が特定保険医療材料を提供した患者は何人いますか。 ※平成 27 年 4 月以降	()	人
	④-2 上記④-1 の指示を行った医療機関数 ※平成 27 年 4 月以降	()	施設
	④-3 上記④-1 の患者数は平成 26 年度診療報酬改定前と比べてどのように変わりましたか。		
	1. 増えた 2. 変わらない 3. 減った 4. その他 (具体的に)		

————▶ 次ページに続きます。

